

## 6. 生 物



## 6.1 評価の進め方

### 6.1.1 評価方針

ダム管理フォローアップ制度は、適切なダム管理を行っていく重要性を鑑み、事業の効果や環境への影響等を分析、評価し、必要に応じて改善措置を講じる取り組みである。

各ダムで5年ごとに過去の調査結果の分析・評価を行い、定期報告書を作成する。

ここでは、高山ダムの「河川水辺の国勢調査」の結果を活用し、生物に関する評価としてダム湖及びその周辺の環境特性の把握を行い、生物の生育・生息状況に変化が生じているかどうかを整理した。

検証、評価する項目は以下のとおりである。

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"><li>(1) 生物の生息・生育状況の変化の検証</li><li>(2) 生物の生息・生育状況の変化の評価</li><li>(3) 環境保全対策の効果の評価</li></ol> |
|--|

### 6.1.2 評価手順

生物に関する評価の手順を図 6.1.2-1 に示す。

収集した資料をもとに、基礎情報としてダム湖及びその周辺の環境の把握を行った。

生物の生息・生育状況の変化の状況やダムの特性(立地条件、経年変化、既往調査結果等)を踏まえ、ダムの存在やダムの運用・管理に伴う影響を把握するために必要と考えられる分析対象種を選定した。

次に、選定した分析対象種が影響を受けると考えられる環境エリア毎に、生物の生息・生育環境条件の状況と生物の生息・生育状況を経年的に比較検討した。生物の生息・生育状況に変化が見られた場合は、その変化がダムの存在やダムの運用・管理に伴う影響か、それ以外による影響かの観点から変化の要因を検討し、ダムとの関連を検証した。その結果について評価の視点を定め、分析対象種を生物群毎に評価した。

また、重要な種(以下「重要種」という。)、国外外来種(以下「外来種」という。)は、経年的な確認状況だけでなく、個体数などの基本情報を整理し、生態的な特徴から、ダムの存在やダムの運用・管理に伴う影響の有無や程度を分析し、今後の環境保全対策等の必要性や方向性を検討した。

さらに環境保全対策について、目標と現状を比較することにより、効果を評価した。

これら評価結果により、ダム湖及びその周辺の環境について、改善の必要性のある課題をとりまとめた。

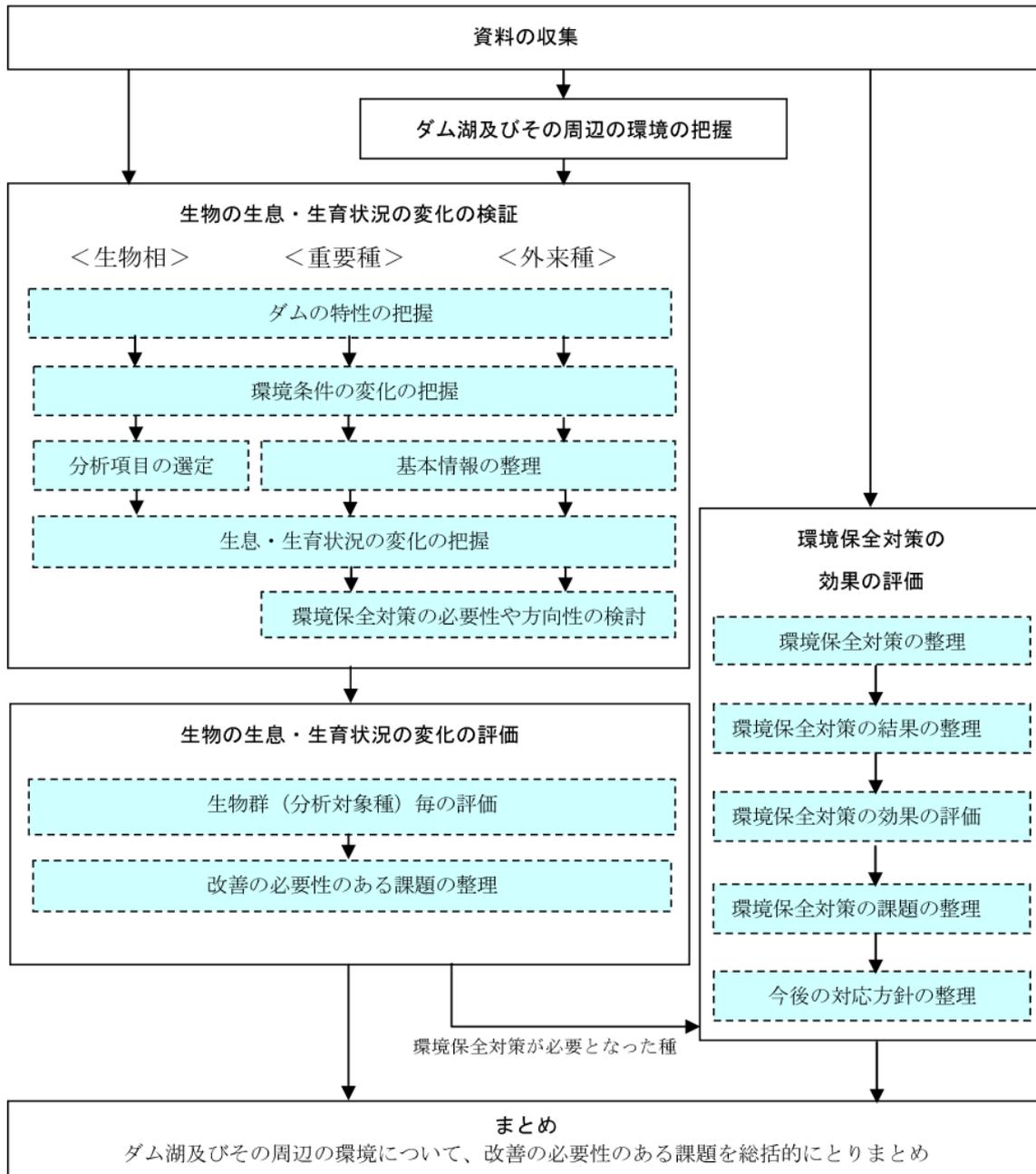


図 6.1.2-1 生物に関する評価の手順

### 6.1.3 調査実施状況の整理

高山ダムでは、陸域に係る調査として陸上植物、鳥類、両生類、爬虫類、哺乳類、陸上昆虫類等の調査を、水域に係る調査として魚類、底生動物、動植物プランクトンの調査を実施している。

高山ダムで実施した生物調査の区域区分を図 6.1.3-1 に年度別調査実施状況を表 6.1.3-1 に示す。

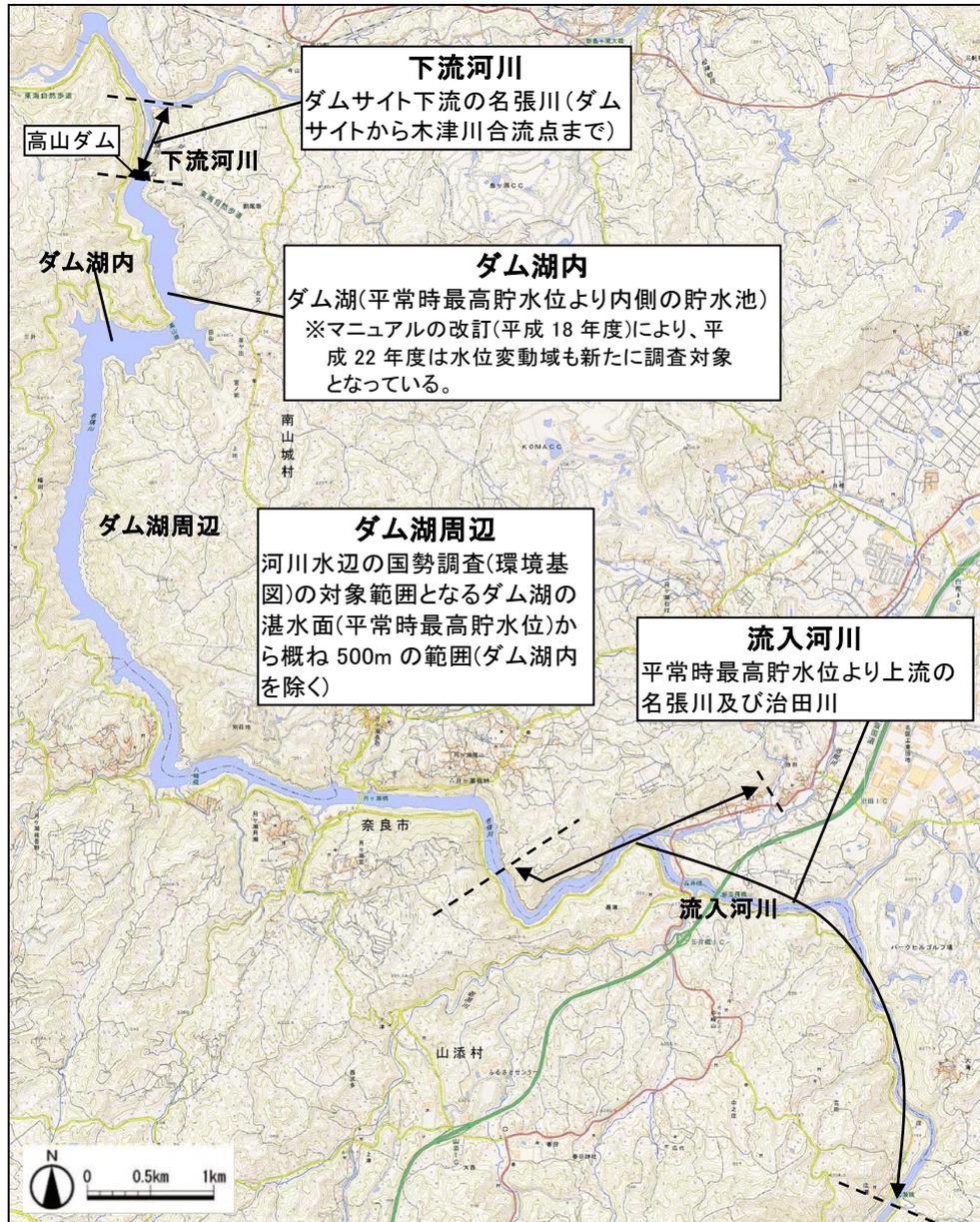


図 6.1.3-1 生物調査の区域区分

表 6.1.3-1(1) 年度別調査実施状況(1/2)

年度	調査番号	調査件名	対象生物						
			魚介類	底生動物	動植物プランクトン	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	植物
平成5年度	1	木津川ダム群河川水辺の国勢調査業務報告書 (魚介類調査、底生動物調査、動植物プランクトン調査、鳥類調査、両生類・爬虫類・哺乳類調査) (高山ダム)	●	●	●	●	●		
平成6年度	2	平成6年度 木津川ダム群河川水辺の国勢調査業務報告書 (植物調査、陸上昆虫類等調査) (高山ダム)						●	●
平成7年度	3	平成7年度 木津川ダム群河川水辺の国勢調査業務報告書 (底生動物調査) (高山ダム)		●					
平成8年度	4	平成8年度 木津川ダム群河川水辺の国勢調査業務報告書 (魚介類調査) (高山ダム)	●						
平成9年度	5	平成9年度 木津川ダム群河川水辺の国勢調査業務報告書 (鳥類調査) (高山ダム)				●			
平成10年度	6	平成10年度 木津川ダム群河川水辺の国勢調査業務報告書 (両生類、爬虫類、哺乳類、陸上昆虫類等調査) (高山ダム)					●	●	
平成11年度	7	平成11年度 木津川ダム群河川水辺の国勢調査業務報告書 (動植物プランクトン調査) (高山ダム)			●				
平成11年度	8	平成11年度 木津川ダム群河川水辺の国勢調査業務報告書 (植物調査) (高山ダム)							●
平成12年度	9	平成12年度 木津川ダム群河川水辺の国勢調査業務報告書 (底生動物調査) (高山ダム)		●					
平成13年度	10	平成13年度 木津川ダム群河川水辺の国勢調査業務報告書 (魚介類調査) (高山ダム)	●						
平成14年度	11	平成14年度 河川水辺の国勢調査報告書 (鳥類調査) (高山ダム)				●			
平成15年度	12	平成15年度 河川水辺の国勢調査報告書 (植物調査) (高山ダム)					●		
平成15年度	13	平成16年度 河川水辺の国勢調査報告書 (植物調査) (高山ダム)						●	
平成16年度	14	平成16年度 木津川ダム群河川水辺の国勢調査(その3)報告書 (動植物プランクトン) (高山ダム)			●				
平成16年度	15	平成16年度 木津川ダム群河川水辺の国勢調査(その1)報告書 (陸上植物) (高山ダム)							●
平成17年度	16	平成17年度 木津川ダム群河川水辺の国勢調査(その1) (底生動物) (高山ダム)		●					
平成18年度	17	木津川ダム湖水質調査報告書(平成18年度) (動植物プランクトン)			●				
平成18年度	18	平成18年度 木津川ダム群河川水辺の国勢調査業務 (高山ダム)(鳥類調査)				●			
平成19年度	19	平成19年度 木津川ダム群鳥類春季調査業務 (高山ダム)(鳥類調査)				●			
平成19年度	20	平成19年度 木津川ダム群河川水辺の国勢調査報告書 (高山ダム)(魚類調査)	●						
平成20年度	21	平成20年度 木津川ダム群河川水辺の国勢調査 (高山ダム)(底生動物調査)		●					
平成21年度	22	平成21年度 高山ダム他河川水辺の国勢調査 (植物相調査)							●

表 6.1.3-1(2) 年度別調査実施状況 (2/2)

年度	調査番号	調査件名	対象生物						
			魚類	底生動物	動植物プランクトン	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類等	植物
平成22年度	23	木津川ダム群河川水辺の国勢調査業務 (高山ダム)							● (環境基図)
平成23年度	24	平成23年度 河川水辺の国勢調査 (高山ダム) (両生類・爬虫類・哺乳類)					●		
平成24年度	25	平成24年度 木津川ダム群河川水辺の国勢調査業務 (魚類 高山ダム)	●						
平成25年度	26	平成25年度 木津川ダム群河川水辺の国勢調査業務 高山ダム		●					
平成26年度	27	平成26年度 高山ダム他河川水辺の国勢調査業務 (陸上昆虫類等) (高山ダム)				●			

(1) 調査期間

高山ダムは、管理開始(昭和 44 年)から 24 年経過した平成 5 年度から河川水辺の国勢調査が始まり、平成 26 年度までで 22 年間実施している。

平成 22 年度から平成 26 年度においては、ダム湖環境基図、両生類・爬虫類・哺乳類、魚類、底生動物、陸上昆虫類等の調査を実施している。植物、鳥類の調査は実施されていない。なお、水質調査として、平成 19 年度から平成 26 年度に動植物プランクトンの調査を実施している。

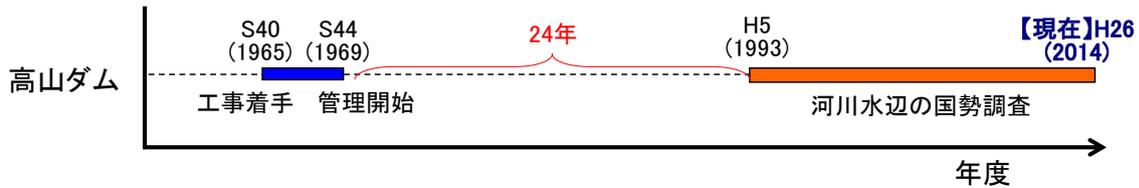


図 6.1.3-2 調査期間概要

表 6.1.3-1 年度別生物調査項目一覧

調査項目	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	
魚類 (H17以前は魚介類)	●			●					●						●						●		
底生動物	●		●					●					●			●						●	
動植物プランクトン	●						●					●		●		●						●	
植物		●					●					●					●	(基図)					
鳥類	●				●					●					●								
両爬哺	●					●					●								●				
陸上昆虫類等		●				●						●											●

※ 水質調査としての動植物プランクトン調査は、毎年実施している。

(2) 調査地区の変更

平成 5 年度から河川水辺の国勢調査が始まり、「河川水辺の国勢調査(ダム湖版)」(平成 6 年度)に則った調査が行われるようになった。平成 18 年度に調査マニュアルの改定があり、調査地区の見直しを行った。

## 6.1.4 各生物の調査実施状況

表 6.1.4-1 に示す資料に基づいて、生物の調査実施状況を以下に整理する。

## (1) 魚類

魚類調査の実施状況を表 6.1.4-1 に、魚類調査位置を図 6.1.4-1 に示す。

表 6.1.4-1 魚類調査の実施状況

年度	調査番号	調査範囲	調査地点	調査時期	調査方法
平成5年度	1	下流河川	-	平成5年9月	・捕獲調査(投網、タモ網、刺網、はえなわ、カニカゴ、セルびん、魚カゴ、うなぎつつ)
		ダム湖内	No.1、2、3		
		流入河川	No.4		
平成8年度	4	下流河川	St.1	平成8年7月、10月	・捕獲調査(投網、タモ網、刺網、はえなわ、カニカゴ、曳網、定置網、まき網、地曳き網、セルびん) ・潜水目視観察
		ダム湖内	St.2、3、4		
		流入河川	St.5、6		
平成13年度	10	下流河川	St.1	平成13年7月、8月、10月	・捕獲調査(投網、タモ網、刺網、はえなわ、カニカゴ、曳網、定置網、セルびん) ・潜水目視観察
		ダム湖内	St.2、3、4、7		
		流入河川	St.6		
平成19年度	20	下流河川	淀高下1	平成19年6月、8月	・捕獲調査(投網、タモ網、定置網、刺網、はえなわ、カゴ網、セルびん) ・潜水観察
		ダム湖内	淀高湖2、5、6		
		流入河川	淀高入1、2		
平成24年度	25	下流河川	淀高下1	平成24年6月、8月	・捕獲調査(投網、タモ網、定置網、刺網、はえなわ、カゴ網、セルびん) ・潜水観察
		ダム湖内	淀高湖2、5、6		
		流入河川	淀高入1、2		

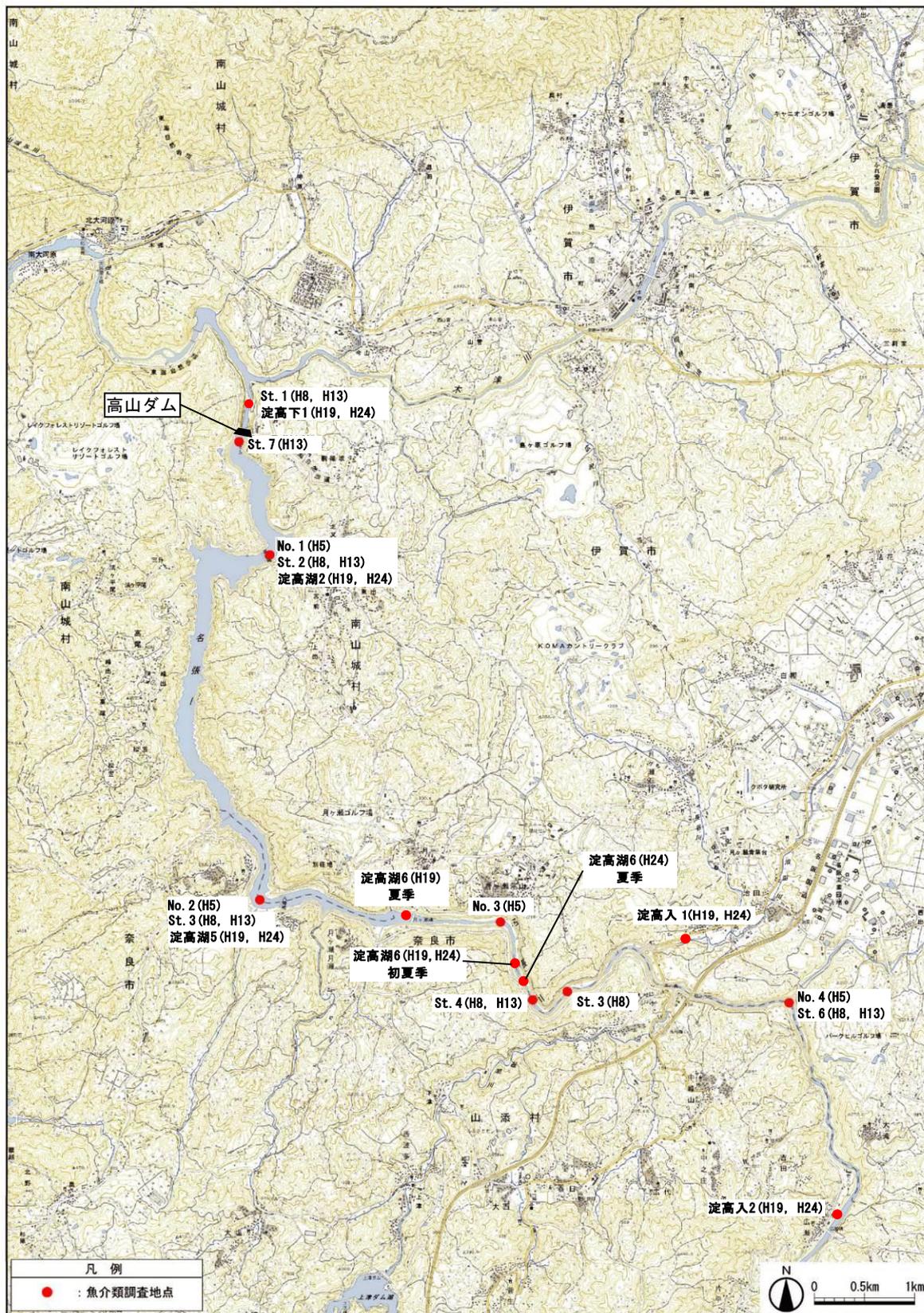


図 6.1.4-1 魚類調査位置

(2) 底生動物調査

底生動物調査の実施状況を表 6.1.4-2 に、底生動物調査位置を図 6.1.4-2 に示す。

表 6.1.4-2 底生動物調査の実施状況

年度	調査番号	調査範囲	調査地点	調査時期	調査方法
平成5年度	1	下流河川	—	平成5年9月 平成6年2月、3月	採泥器など
		ダム湖内	網場、高山橋、 八幡橋		
		流入河川	—		
平成7年度	3	下流河川	St.1	平成7年7月、8月、 12月 平成8年2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定量採集(25×25cmコドラート、網目0.5mm、8回採集)</li> <li>・定性採集(ハンドネット、熊手による採集)</li> <li>・定点採集(15×15cmエクマンバージ型採泥器により採集後、0.5mmフルイにかけ残渣をサンプリング)</li> </ul>
		ダム湖内	St.2,3		
		流入河川	St.4,5		
平成12年度	9	下流河川	St.1	平成12年7月、11 月 平成13年1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定量採集(25×25cmコドラート、網目0.5mm、8回採集)</li> <li>・定性採集(ハンドネット、熊手による採集)</li> <li>・定点採集(15×15cmエクマンバージ型採泥器により採集後、0.5mmフルイにかけ残渣をサンプリング)</li> </ul>
		ダム湖内	St.2,3		
		流入河川	St.4,4',5,5'		
平成17年度	16	下流河川	St.1	平成17年7月、10 月、11月 平成18年1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定量採集(25×25cmコドラート、網目0.5mm、8回採集)</li> <li>・定性採集(ハンドネット、熊手による採集)</li> <li>・定点採集(15×15cmエクマンバージ型採泥器により採集後、0.5mmフルイにかけ残渣をサンプリング)</li> </ul>
		ダム湖内	St.2,3		
		流入河川	St.4,5		
平成20年度	21	下流河川	淀高下1	平成20年4月、8 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定量採集(25×25cmコドラート、網目0.5mm、6回採集)</li> <li>・定性採集(0.5mmDフレームネット等による採集)</li> <li>・定点採集(15×15cmエクマンバージ型採泥器により6回採集後、0.5mmフルイにかけ残渣をサンプリング)</li> </ul>
		ダム湖内	淀高湖1、2、5、6		
		流入河川	淀高入1、2		
平成25年度	26	下流河川	淀高下1	平成25年4月、8 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定量採集(25×25cmコドラート、網目0.5mm、6回採集)</li> <li>・定性採集(0.5mmDフレームネット等による採集)</li> <li>・定点採集(15×15cmエクマンバージ型採泥器により6回採集後、0.5mmフルイにかけ残渣をサンプリング)</li> </ul>
		ダム湖内	淀高湖1、2、5、6		
		流入河川	淀高入1、2		

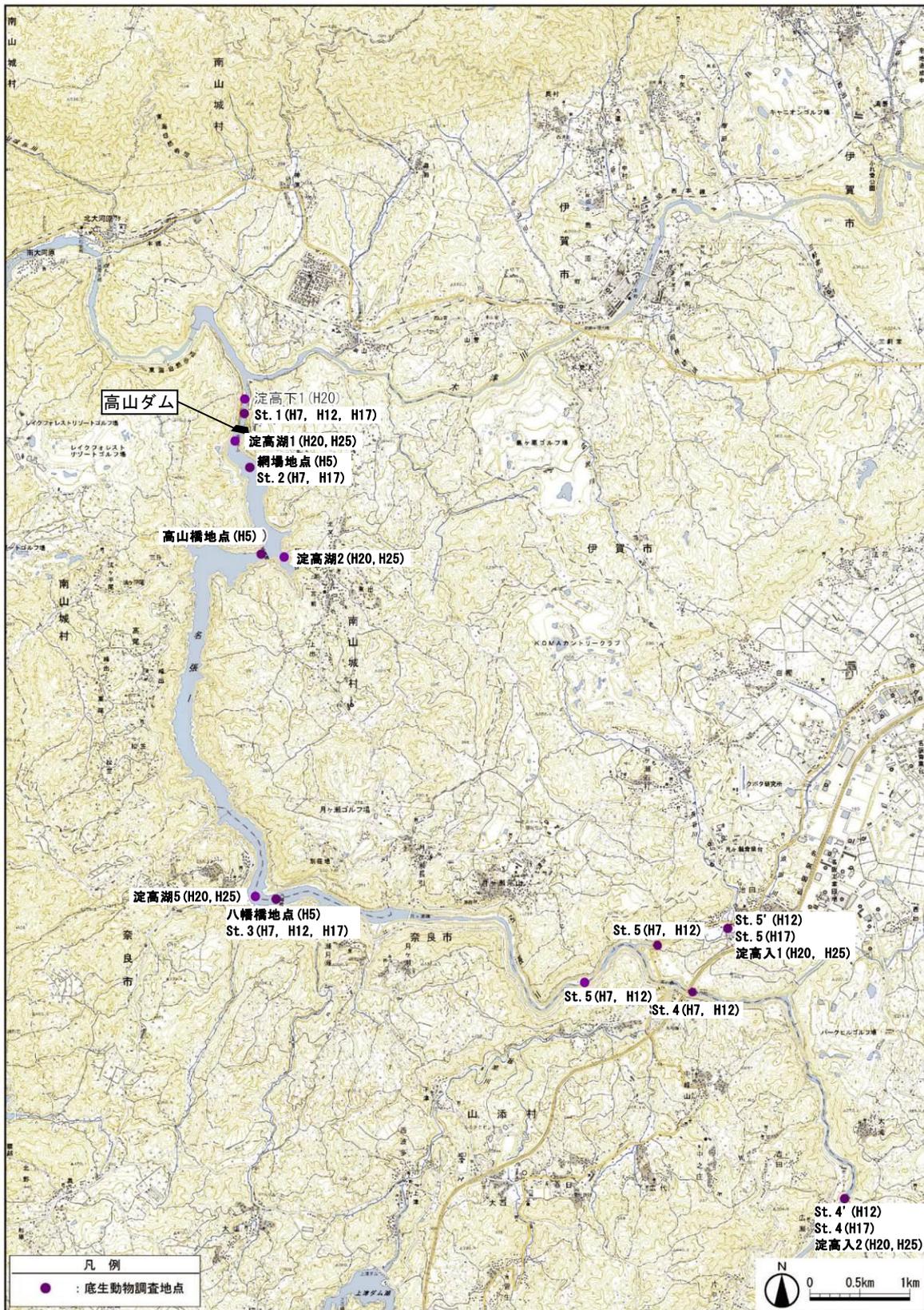


図 6.1.4-2 底生動物調査位置

(3) 動植物プランクトン

動植物プランクトン調査の実施状況を表 6.1.4-3 に、動植物プランクトン調査位置を図 6.1.4-3 に示す。

表 6.1.4-3 動植物プランクトン調査の実施状況

年度	調査番号	調査範囲	調査地点	調査時期	調査方法
平成5年度	1	ダム湖内	No.2,3,4	平成5年8月、11月、 平成6年2月、5月	植物プランクトン ・採水法 動物プランクトン ・採水法 ・ネット法
平成11年度	7	下流河川	No.1	平成11年5月、8月、11月 平成12年1月	植物プランクトン ・採水法 動物プランクトン ・採水法 ・ネット法
		ダム湖内	No.2,3,4		
平成16年度	14	下流河川	No.1	平成16年5月、8月、11月 平成17年2月	植物プランクトン ・採水法(バンドーン型採水器) 動物プランクトン ・採水法(バンドーン型採水器) ・ネット法(定量用開閉式プランクトンネット)
		ダム湖内	No.2,3,4		
平成18年度	17	下流河川	淀高下1	植物プランクトン:平成18年4月 ～平成19年3月(毎月実施) 動物プランクトン:平成18年5月、 8月、11月、平成19年2月	植物プランクトン ・採水法(バンドーン型採水器) 動物プランクトン ・採水法(バンドーン型採水器) ・ネット法(丸川式中層プランクトンネット)
		ダム湖内	淀高湖1		
平成19年度	-	ダム湖内	網場、高山橋、 八幡橋	平成19年4月～平成20年3月	植物プランクトン:採水法 動物プランクトン:採水法、ネット法
平成20年度	-	ダム湖内	網場、高山橋、 八幡橋	平成20年4月～平成21年3月	植物プランクトン:採水法 動物プランクトン:採水法、ネット法
平成21年度	-	ダム湖内	網場、高山橋、 八幡橋	平成21年4月～平成22年3月	植物プランクトン:採水法 動物プランクトン:採水法、ネット法
平成22年度	-	ダム湖内	網場、高山橋、 八幡橋	平成22年4月～平成23年3月	植物プランクトン:採水法 動物プランクトン:採水法、ネット法
平成23年度	-	ダム湖内	網場、高山橋、 八幡橋	平成23年4月～平成24年3月	植物プランクトン:採水法 動物プランクトン:採水法、ネット法
平成24年度	-	ダム湖内	網場、高山橋、 八幡橋	平成24年4月～平成25年3月	植物プランクトン:採水法 動物プランクトン:採水法、ネット法
平成25年度	-	ダム湖内	網場、高山橋、 八幡橋	平成25年4月～平成26年3月	植物プランクトン:採水法 動物プランクトン:採水法、ネット法
平成26年度	-	ダム湖内	網場、高山橋、 八幡橋	平成26年4月～平成27年3月	植物プランクトン:採水法 動物プランクトン:採水法、ネット法

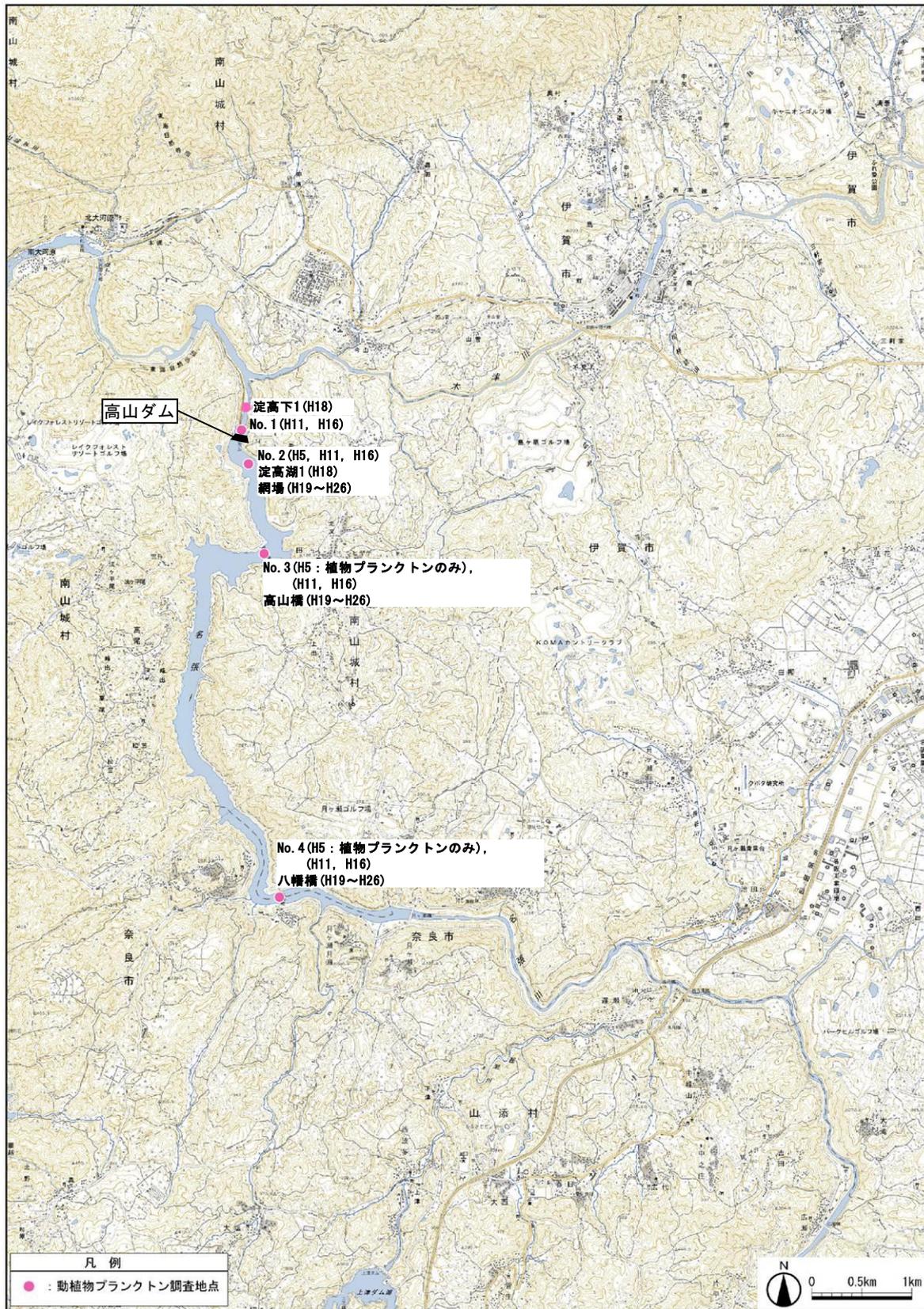


図 6.1.4-3 動植物プランクトン調査位置

(4) 植物調査

植物調査の実施状況を表 6.1.4-4 に、植物調査位置を図 6.1.4-4 に示す。

表 6.1.4-4 植物調査の実施状況

年度	調査番号	調査範囲	調査地点	調査時期	調査方法
平成6年度	2	ダム湖周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>植生調査: 調査範囲全域</li> <li>植生分布調査: 調査範囲全域</li> <li>群落組成調査: No.1~No.19</li> </ul>	平成6年5月、7月、10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>植物相調査: 現地踏査</li> <li>植生分布調査: 現地踏査</li> <li>群落組成調査: コドラート法</li> </ul>
平成11年度	7	ダム湖周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>植生調査: 調査範囲全域</li> <li>植生分布調査: 調査範囲全域</li> <li>群落組成調査: No.1~No.28</li> </ul>	平成11年5月、8月、9月、10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>植物相調査: 現地踏査</li> <li>植生分布調査: 現地踏査</li> <li>群落組成調査: コドラート法</li> </ul>
平成16年度	15	下流河川	5-1	平成16年5月、8月、10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>植物相調査: 現地踏査</li> <li>植生分布調査: 現地踏査</li> <li>群落組成調査: コドラート法</li> </ul>
		ダム湖周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>植生調査: 1、2、3、4-1、4-2、6、7</li> <li>群落組成調査: No.1~No.33</li> </ul>		
		流入河川	5-2		
平成21年度	22	下流河川	T-1	平成21年5月、8月、10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>植物相調査: 現地踏査</li> </ul>
		ダム湖	T-15、T-17		
		ダム湖周辺	T-14、T-16、T-11、T-12、T-13		
		流入河川	T-6		
平成22年度	23	下流河川	淀名高Q1	平成22年10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>植生分布調査: 現地踏査(全域)</li> <li>群落組成調査: コドラート法</li> </ul>
		ダム湖周辺	淀名高Q2,3,4,5		
		流入河川	淀名高Q6,7,8,9,10,11,12		

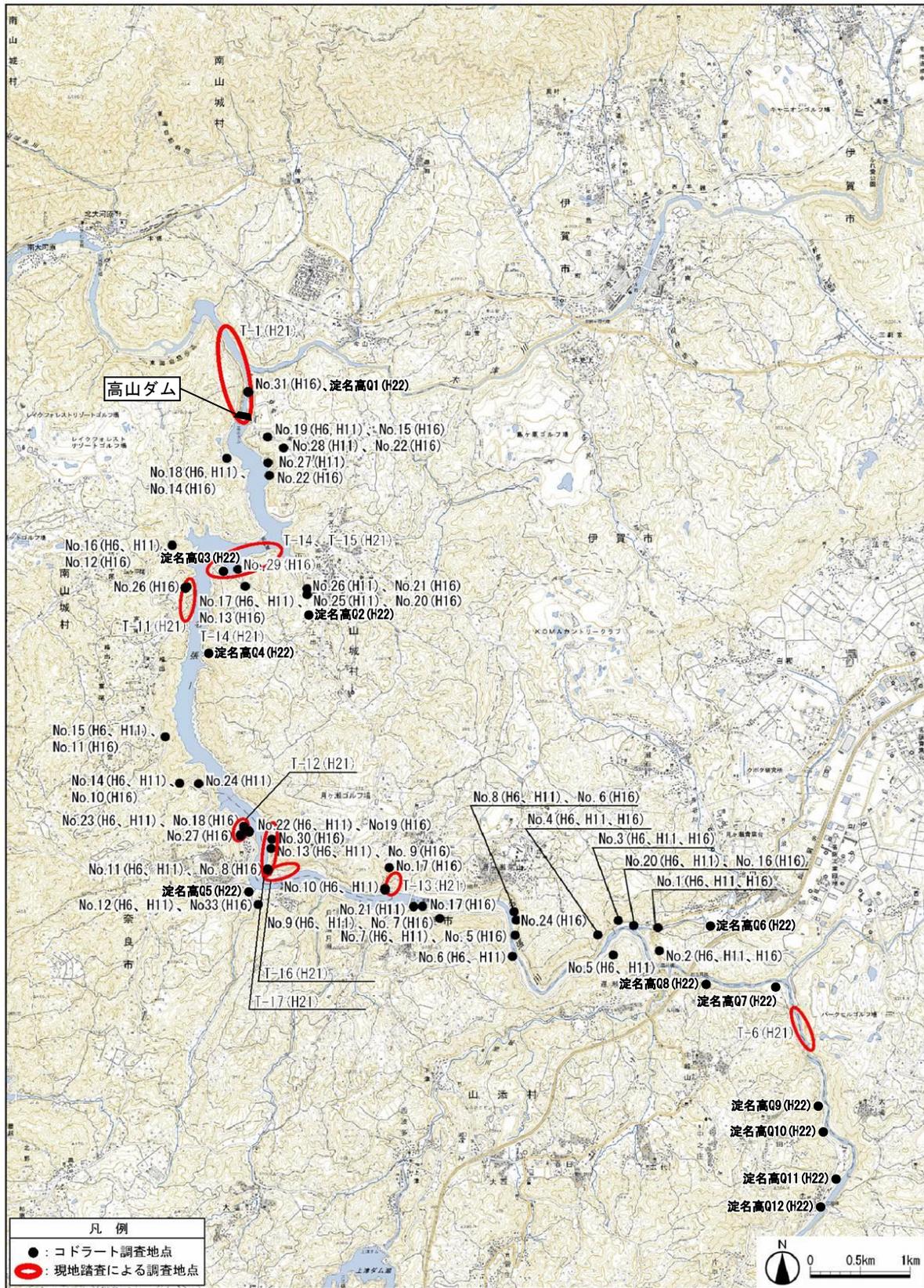


図 6.1.4-4 植物調査位置

(5) 鳥類調査

鳥類調査の実施状況を表 6.1.4-5 に、鳥類調査位置を図 6.1.4-5 に示す。

表 6.1.4-5 鳥類調査の実施状況

年度	調査番号	調査範囲	調査地点	調査時期	調査方法
平成5年度	1	ダム湖周辺	ルート1~4 定点1~4	平成5年6月、8月、10月 平成6年2月 (調査回数:各調査季とも、各ルート・地点1回づつ)	・ラインセンサス法 ・定位記録法
平成9年度	5	ダム湖周辺	ルート1~4 定点1~4	平成9年4月~5月、6月、10月 平成10年1月 (調査回数:各調査季とも、各ルート・地点1回づつ)	・ラインセンサス法 ・定位記録法 ・夜間調査 ・船上調査
平成14年度	11	下流河川	5-1	平成14年5月、6月、10月 平成15年1月 (調査回数:各調査季とも、各ルート・地点1回づつ)	・ラインセンサス法 ・定位記録法 ・夜間調査 ・船上調査
		ダム湖内	船上調査 P1~4		
		ダム湖周辺	1~3、4-1、4-2、6-1、6-2		
		流入河川	5-2		
平成18年度	18	ダム湖	淀高湖7	平成18年6月24日~6月28日、10月18日~10月20日、 平成19年1月17日~1月20日 (調査回数:各調査季とも、各ルート・地点1回づつ)	・船上センサス ・定点センサス ・ラインセンサス+スポットセンサス ・スポットセンサス ・夜間調査
		ダム湖周辺	淀高周1~5		
		下流河川	淀高下1		
		流入河川	淀高入2		
平成19年度	19	ダム湖	淀高湖7	平成19年5月10日~12日 (調査回数:各調査季とも、各ルート・地点1回づつ)	・船上センサス ・定点センサス ・ラインセンサス+スポットセンサス ・スポットセンサス ・夜間調査
		ダム湖周辺	淀高周1~5		
		下流河川	淀高下1		
		流入河川	淀高入2		



図 6.1.4-5 鳥類調査位置

(6) 両生類・爬虫類・哺乳類調査

両生類・爬虫類・哺乳類調査の実施状況を表 6.1.4-6 及び表 6.1.4-7 に、両生類・爬虫類・哺乳類調査位置を図 6.1.4-6 に示す。

表 6.1.4-6 両生類・爬虫類・哺乳類調査の実施状況(両生類・爬虫類)

年度	調査番号	調査範囲	調査地点	調査時期	調査方法
平成5年度	1	ダム湖周辺	調査区域全域	平成5年6月、8月、10月 平成6年2月	・目撃法 ・フィールドサイン法
平成10年度	6	ダム湖周辺	調査区域全域	平成10年5月、7月、10月	・目撃法 ・フィールドサイン法
平成15年度	12	下流河川	6	平成15年5月、7月、10月	・目撃法 ・フィールドサイン法
		ダム湖周辺	1、2、3、4、5、8		
		流入河川	7		
平成23年度	24	ダム湖	T-15,17	平成23年5～6月、7月、10月	・目撃法 ・フィールドサイン法 ・トラップ法(カメトラップ)
		下流河川	T-1		
		ダム湖周辺	T-11,12,13,14,16		
		流入河川	T-6		

表 6.1.4-7 両生類・爬虫類・哺乳類調査の実施状況(哺乳類)

年度	調査番号	調査範囲	調査地点	調査時期	調査方法
平成5年度	1	ダム湖周辺	・踏査: 調査区域全域 ・トラップ No.1～No.5	平成5年6月、8月、10月 平成6年2月	・目撃法 ・フィールドサイン法 ・トラップ法
平成10年度	6	ダム湖周辺	・踏査: 調査区域全域 ・トラップ No.1～No.5	平成10年5月、7月、10月 平成11年1月	・目撃法 ・フィールドサイン法 ・トラップ法(パンチュウートラップ、ヴィクタートラップ) ・夜間調査(ライトセンサス) ・バットディテクターによる確認
平成15年度	12	下流河川	6	平成15年5月、7月、10月 平成16年1月	・目撃法 ・フィールドサイン法 ・マウストラップ法(パンチュウートラップ、シャーマントラップ) ・自動撮影
		ダム湖周辺	1、2、3、4、5、8		
		流入河川	7		
平成23年度	24	ダム湖	T-15,17	平成23年5月、7月、10月	・目撃法 ・フィールドサイン法 ・トラップ法(シャーマントラップ、墜落缶、カゴ罠、モグラトラップ) ・自動撮影
		下流河川	T-1		
		ダム湖周辺	T-11,12,13,14,16		
		流入河川	T-6		

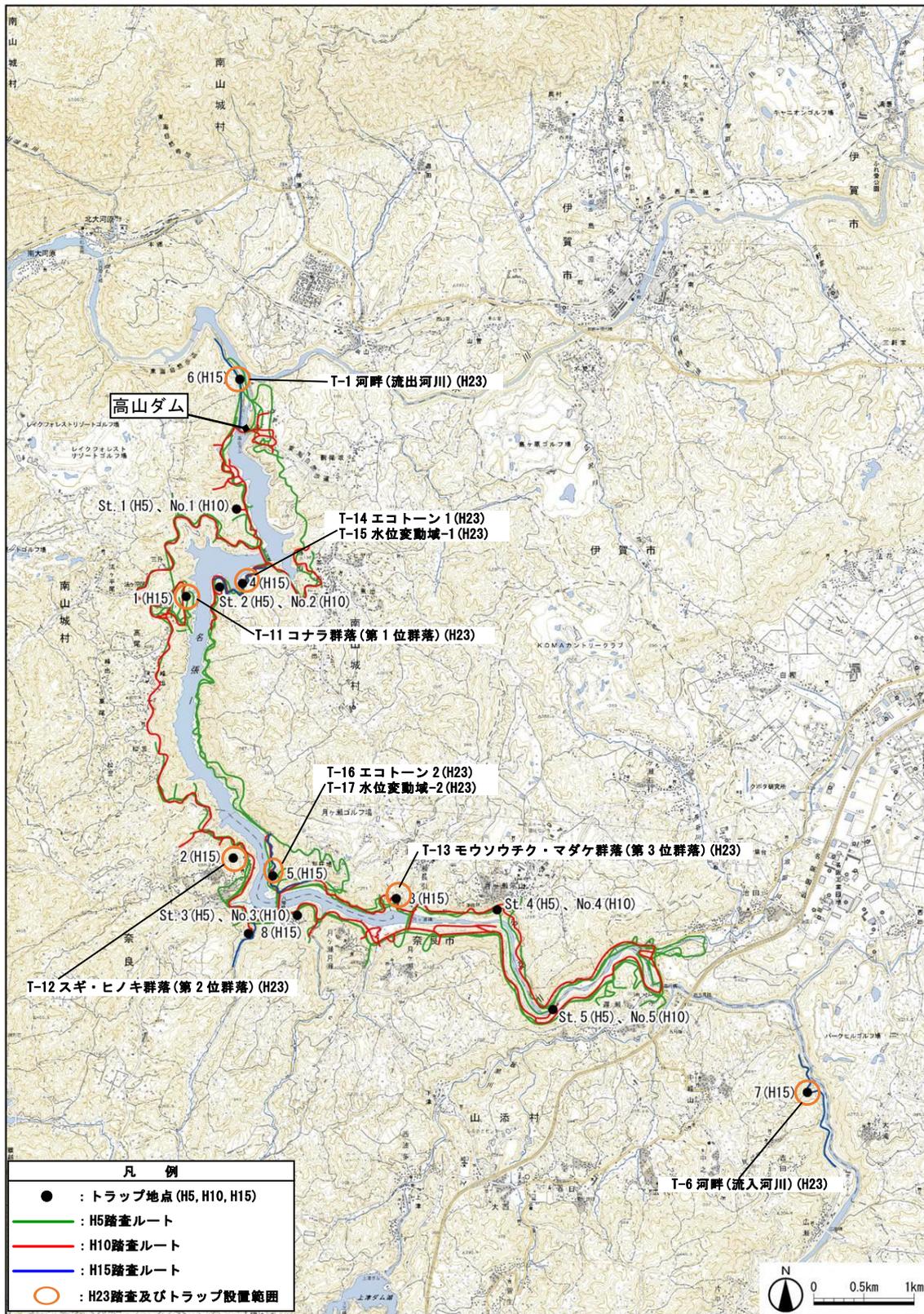


図 6.1.4-6 両生類・爬虫類・哺乳類調査位置

(7) 陸上昆虫類等調査

陸上昆虫類等調査の実施状況を表 6.1.4-8 に、陸上昆虫類等調査位置を図 6.1.4-7 に示す。

表 6.1.4-8 陸上昆虫類等調査の実施状況

年度	調査番号	調査範囲	調査地点	調査時期	調査方法
平成6年度	2	ダム湖周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>踏査: 調査区域全域</li> <li>ライトトラップ: No.1~No.3</li> <li>ピットフォールトラップ: No.1~No.5</li> </ul>	平成6年5月、6月、7月、9月、10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>任意採集法(見つけ採り、スウィーピング、ビーティング)</li> <li>ライトトラップ法</li> <li>ピットフォールトラップ法</li> </ul>
平成10年度	6	ダム湖周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>踏査: 調査区域全域</li> <li>ライトトラップ: No.1~No.3</li> <li>ピットフォールトラップ: No.1~No.5</li> </ul>	平成10年5月、6月、7月、10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>任意採集法(見つけ採り、スウィーピング、ビーティング)</li> <li>ライトトラップ法(ボックス法、カーテン法)</li> <li>ピットフォールトラップ法</li> </ul>
平成15年度	13	下流河川	6	平成15年5月、6月、7月、10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>任意採集法(見つけ採り、スウィーピング、ビーティング)</li> <li>ライトトラップ法(ボックス法)</li> <li>“(カーテン法:4のみ実施)</li> <li>ピットフォールトラップ法</li> </ul>
		ダム湖周辺	1,2,3,4,5,8		
		流入河川	7		
平成26年度	27	ダム湖	淀高湖3,4	平成26年5月、7~8月、10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>任意採集法(見つけ採り、石起こし採集、スウィーピング、ビーティング)</li> <li>ライトトラップ法(ボックス法)</li> <li>“(カーテン法:淀高周4のみ実施)</li> <li>ピットフォールトラップ法</li> <li>バイトトラップ法</li> </ul>
		下流河川	淀高下1		
		ダム湖周辺	淀高周1,2,3,4,5		
		流入河川	淀高入2		

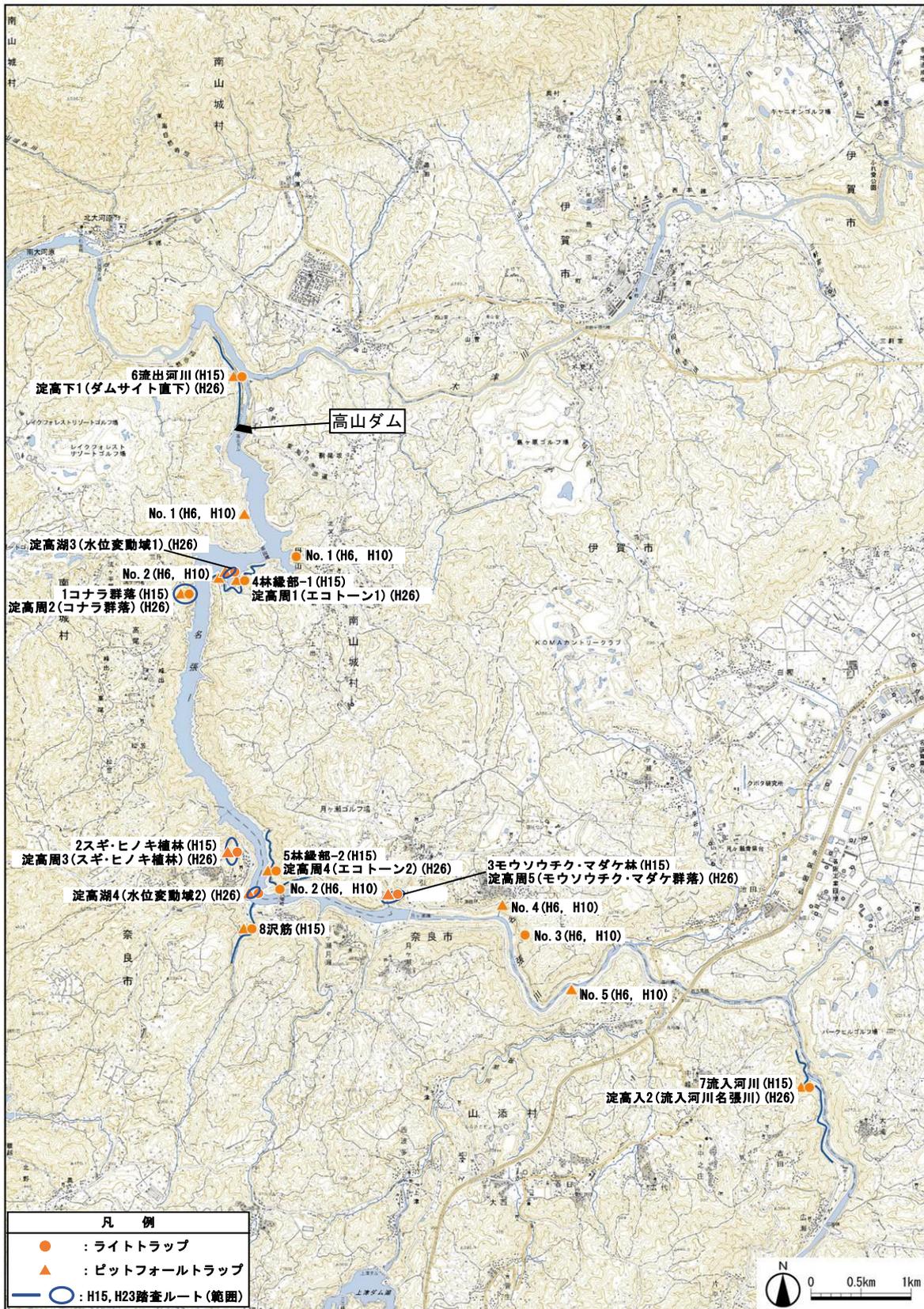


図 6.1.4-7 陸上昆虫類調査位置

## 6.2 ダム湖及びその周辺環境の把握

### 6.2.1 ダム湖及びその周辺の概況

#### (1) 流域の概況

高山ダムは淀川水系名張川に昭和44年に竣工した堤高67m、堤頂長209mのアーチ重力式コンクリートダムで、洪水調節、河川の流水の正常な機能の維持、水道用水の新規利水および発電を目的として建設された多目的ダムである。ダム湖は、京都府南山城村と奈良県奈良市（旧月ヶ瀬村地区）にまたがって位置する湛水面積2.60km<sup>2</sup>、総貯水容量56,800千m<sup>3</sup>の貯水池で、流域面積は615km<sup>2</sup>である。上流域には伊賀市（旧上野市地区）や名張市などの市街地、青蓮寺ダム、比奈知ダム、室生ダムなどのダム群がある。

「月ヶ瀬湖」と呼ばれるこのダム湖では、木津川、月ヶ瀬、五月川および波多野漁業協同組合がアユ、フナ、コイの放流を行っており、フナ・コイ類等の釣場として地域住民をはじめ、近隣都市部からも多くの人々が訪れている。また、アユの再生産が確認される一方で、オオクチバス（ブラックバス）やブルーギルといった外来魚も生息している。

ダム湖にはオシドリをはじめとする水辺を利用するカモ類やサギ類など、多くの鳥類がダム湖を利用している。

名張川流域は日本の植生体系の上ではヤブツバキクラス域に属し、ヤブツバキ類、シイ類、シロダモ、アオキなどの常緑広葉樹林の生育域である。しかし、ダム湖周辺の自然植生はほとんど見られず、湖岸の急斜面をコナラを中心とする落葉広葉樹が広範囲に分布し、谷間や斜面の一部にスギ・ヒノキ植林があり、尾根筋の一部にはアカマツ群落分布している。夏季の湖岸平坦部にオオオナモミの草地などが見られるが、冬季には完全に水没する。湖岸丘陵地の比較的平坦部には、茶畑・果樹園、人工草地、畑、水田が見られる。

河川敷にはカワヤナギ（ネコヤナギ）群落、メダケ群落、カワラハンノキ群落、ツルヨシ群落、オギ群落、オオオナモミ群落など、種々の大本群落、草本群落が育成している。

木津川流域と高山ダムの位置を図6.2.1-1に、ダム湖周辺環境情報図(広域図)を図6.2.1-2に、ダム湖周辺環境情報図(流域図)を図6.2.1-3に、平成22年度から平成26年度の国勢調査結果によるダム湖周辺環境情報図(全体図)を図6.2.1-4に、ダム湖周辺環境情報図(部分図)を図6.2.1-5に示す。



図 6.2.1-1 木津川流域と高山ダムの位置

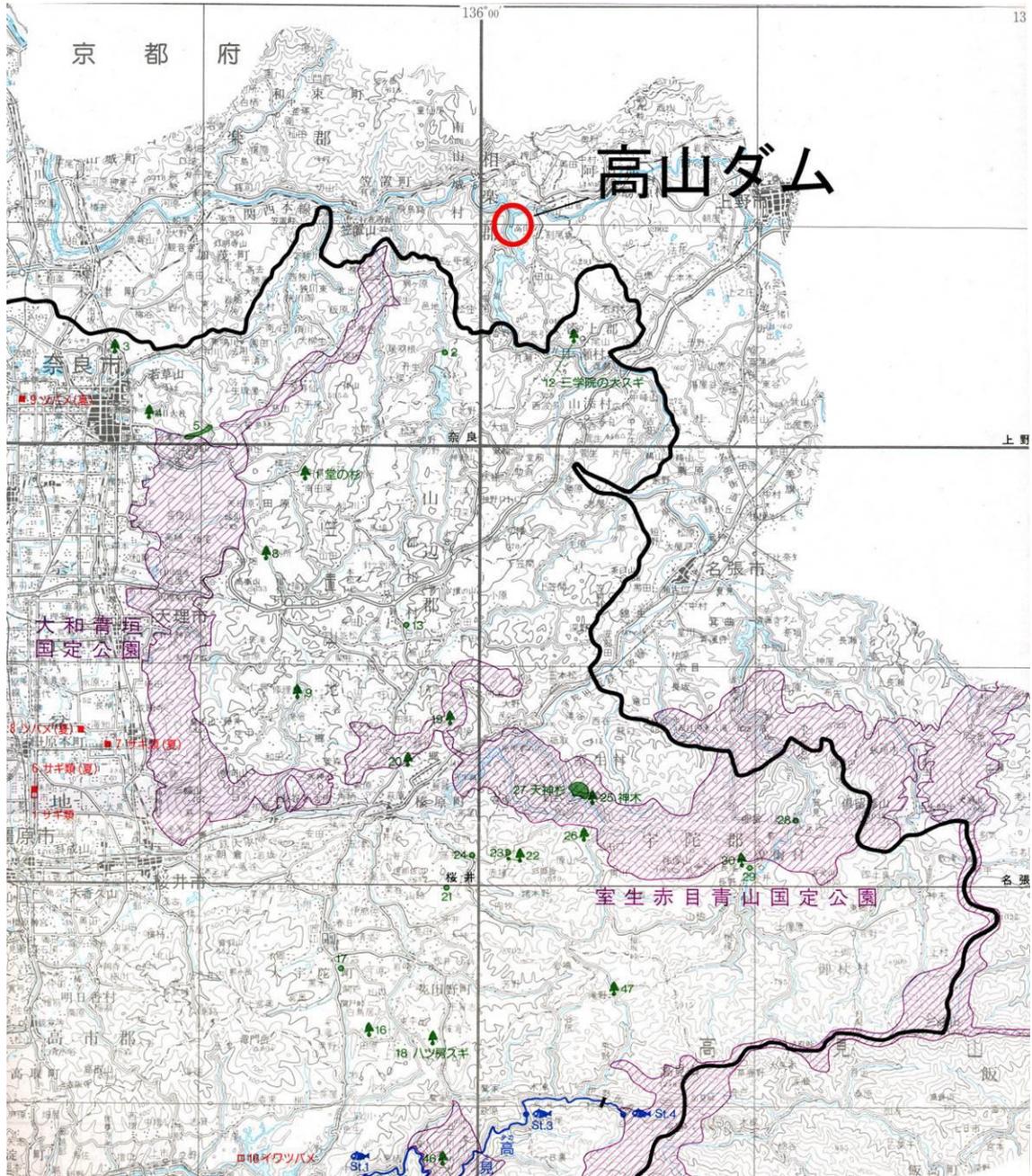


図 6.2.1-2 ダム湖周辺環境情報図(広域図)

10	コナラ群落
11	ツブシイ-サカキ群落
13	アカマツ群落
17	クスギ-コナラ群落
18	シイ・カシ萌芽林
19	イヌデ-アガヒ群落
20	ススキ群落
21	アカマツ群落
21	クスギ-コナラ群落
23	伐跡群落
24	ササ・タケ群落
28	アカマツ植林
29	路傍雑草群落
30	スギ・ヒノキ植林
30	開放水域
31	モナツツシ-アカマツ群落
36	茶畑
38	畑地雑草群落
40	人工草地(ゴルフ場等)
41	水田雑草群落
41	落葉広葉樹植林
43	市街地
43	工場地帯
45	落葉果樹園
48	開放水域
48	緑の多い住宅地、公園、墓地等
48	造成地

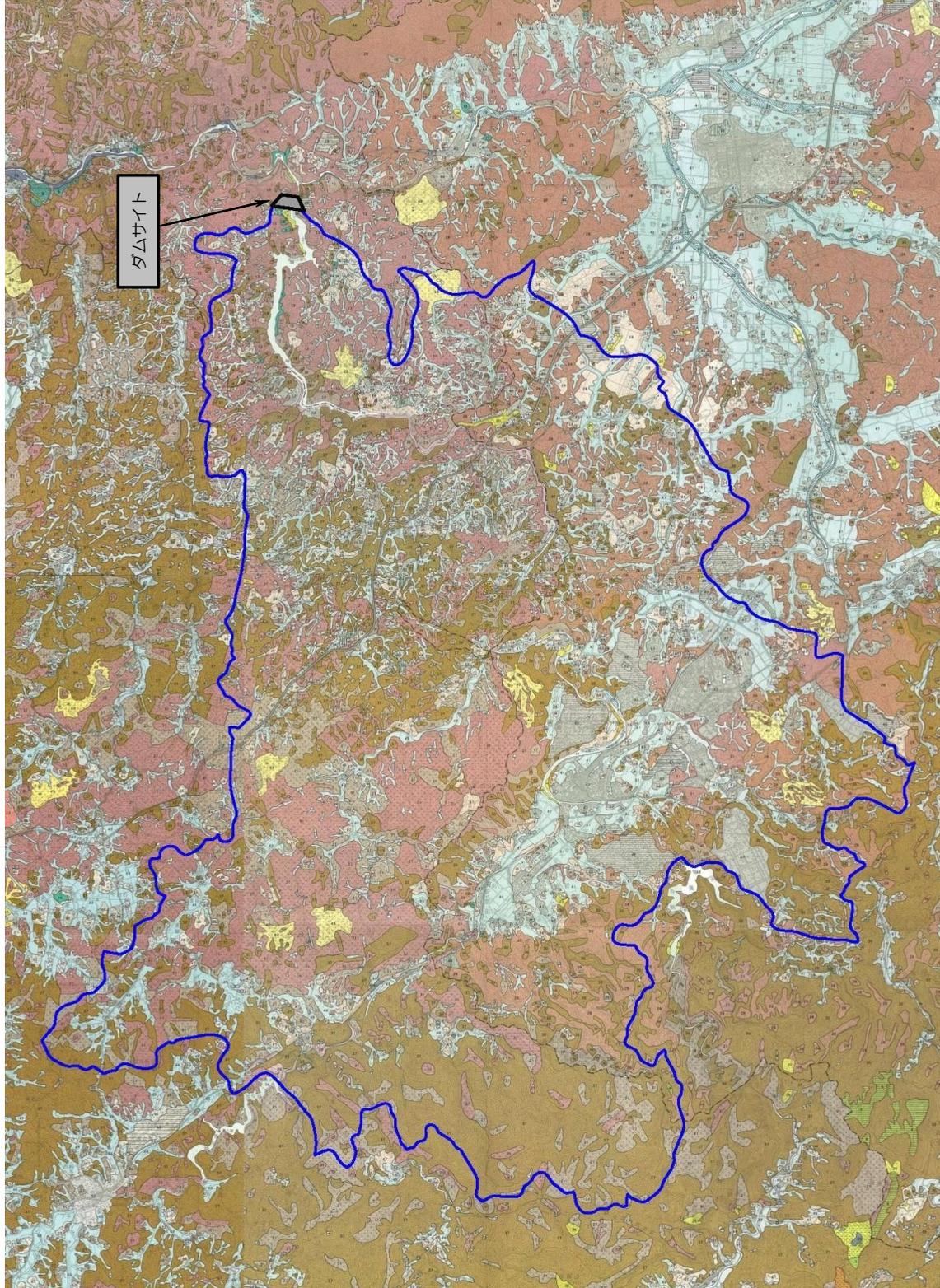


図 6.2.1-3 ダム湖周辺環境情報図(流域図)

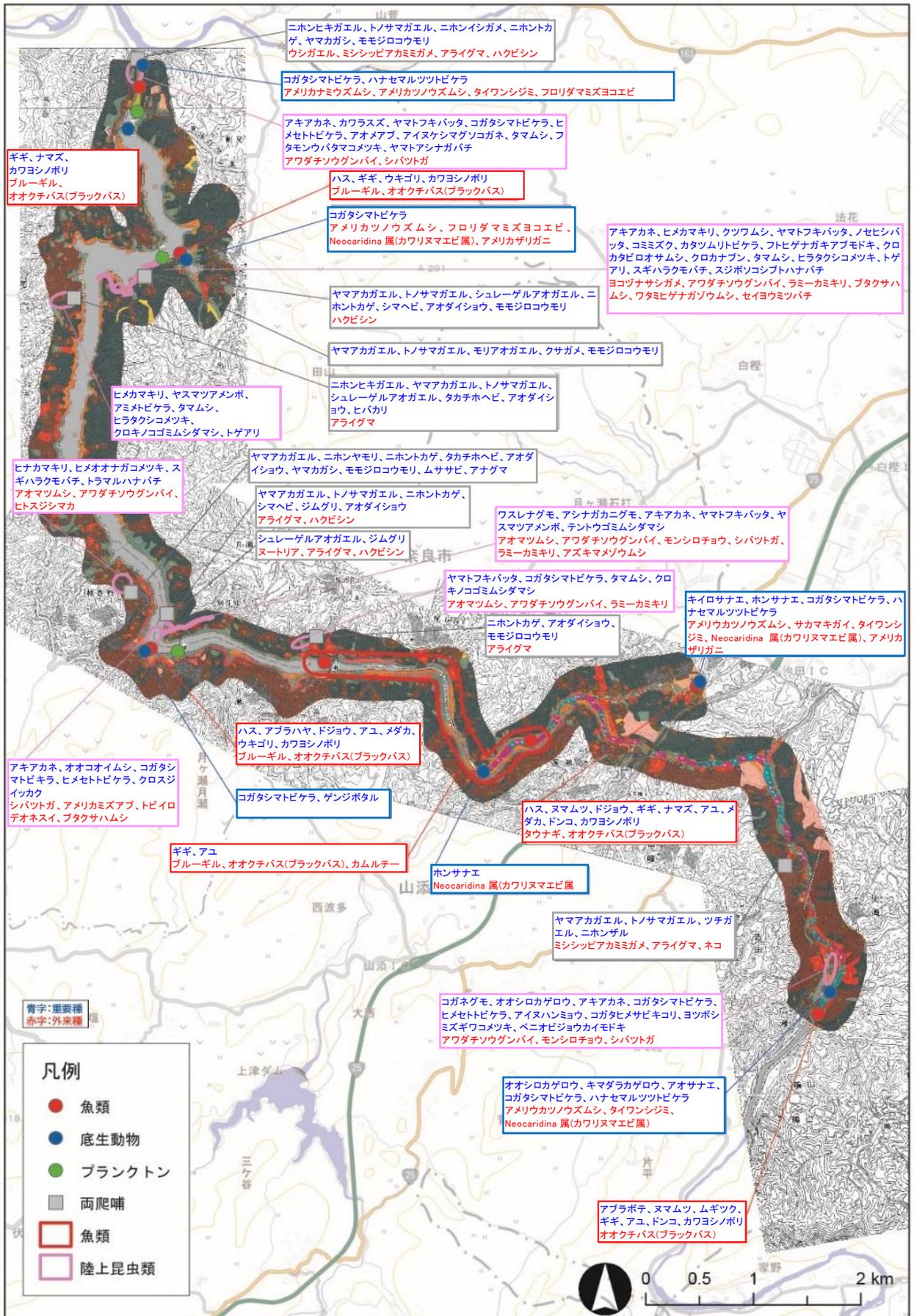


図 6.2.1-4 ダム湖周辺環境情報図(全体図)



植生図と重要種、外来種の確認位置(詳細)図 2/4

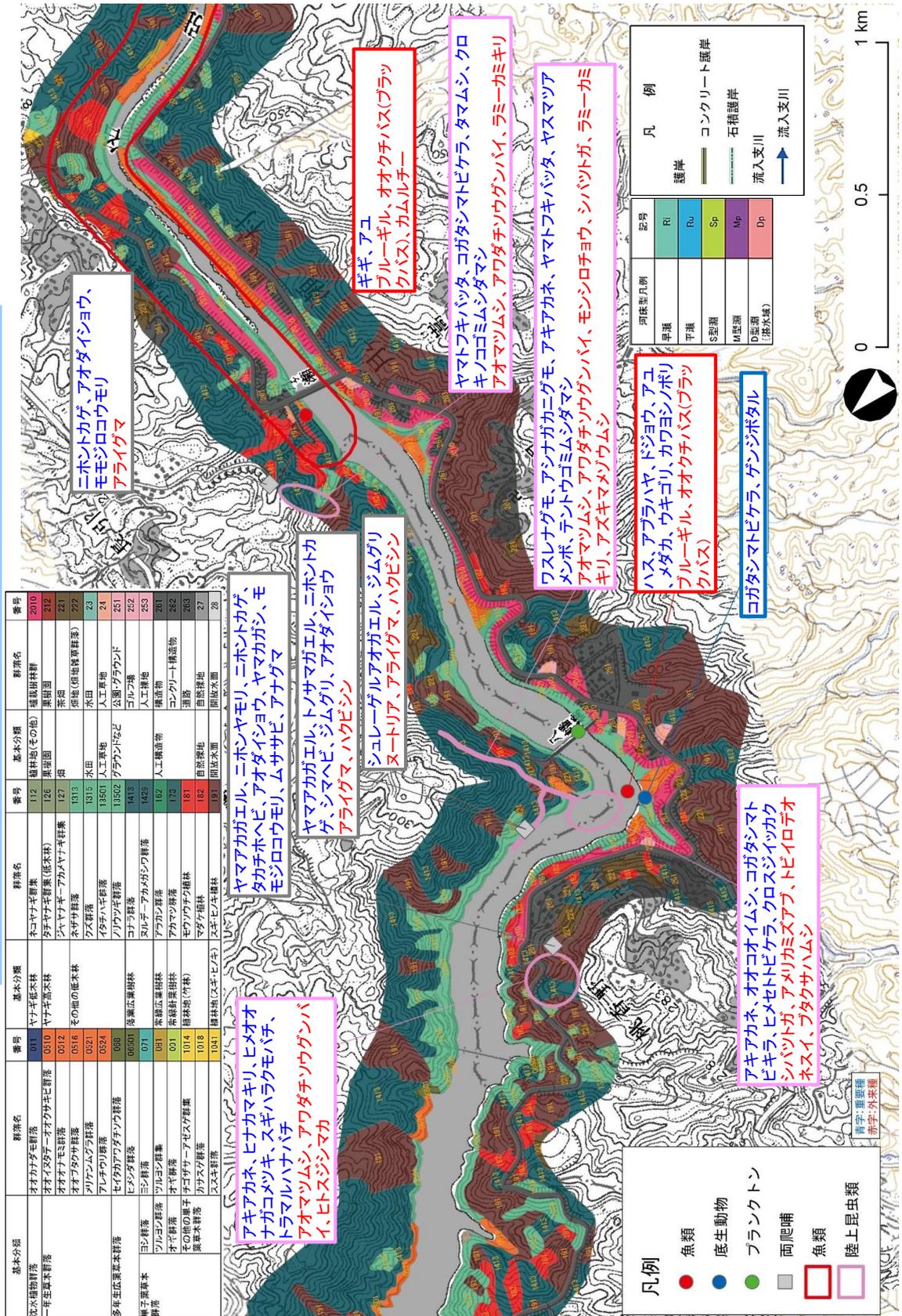


図 6.2.1-5(2) ダム湖周辺環境情報図(部分図)(2/4)

植生図と重要種、外来種の確認位置(詳細)図 3/4

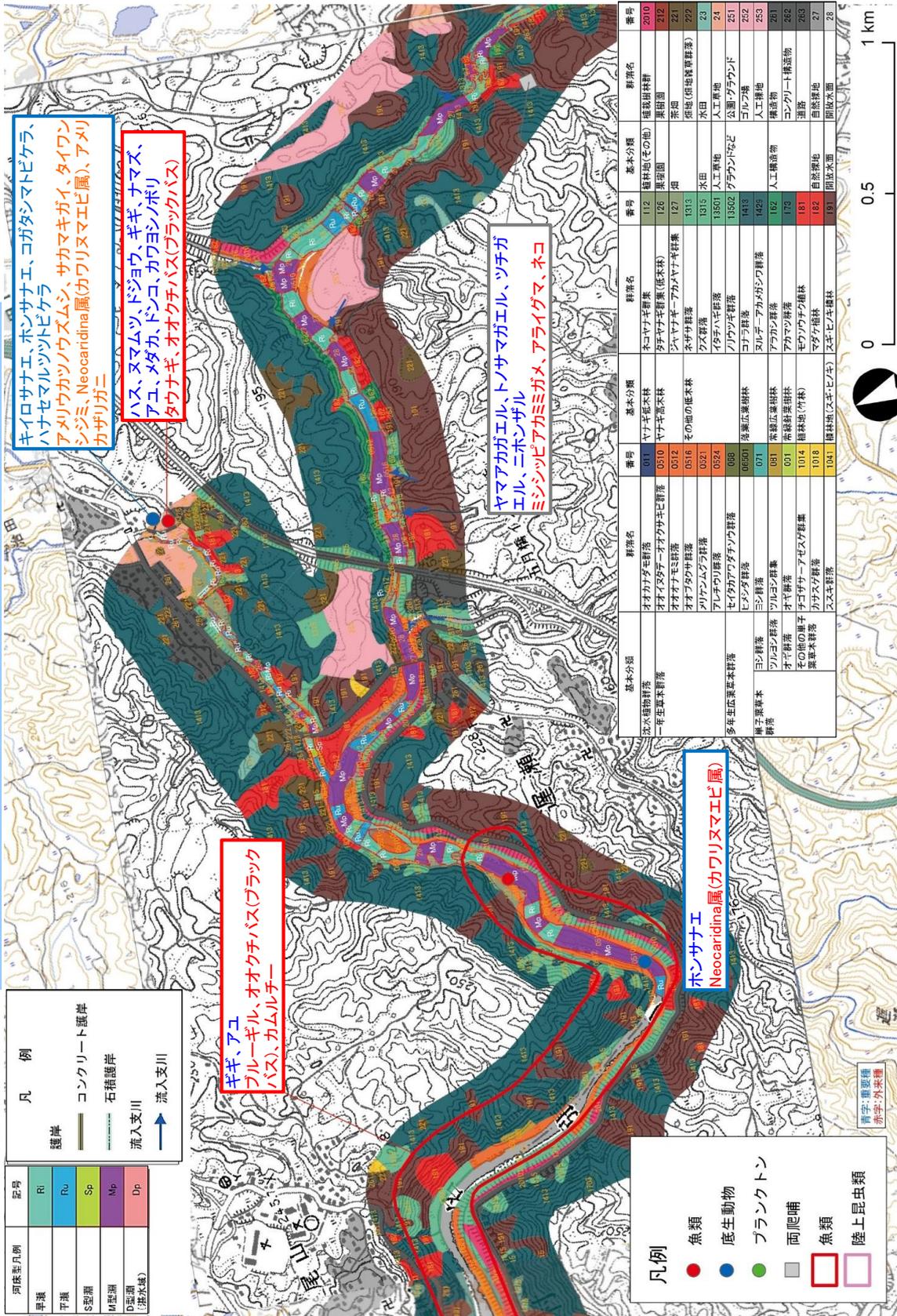


図 6.2.1-5(3) ダム湖周辺環境情報図(部分図)(3/4)

植生図と重要種、外来種の確認位置(詳細)図 4/4

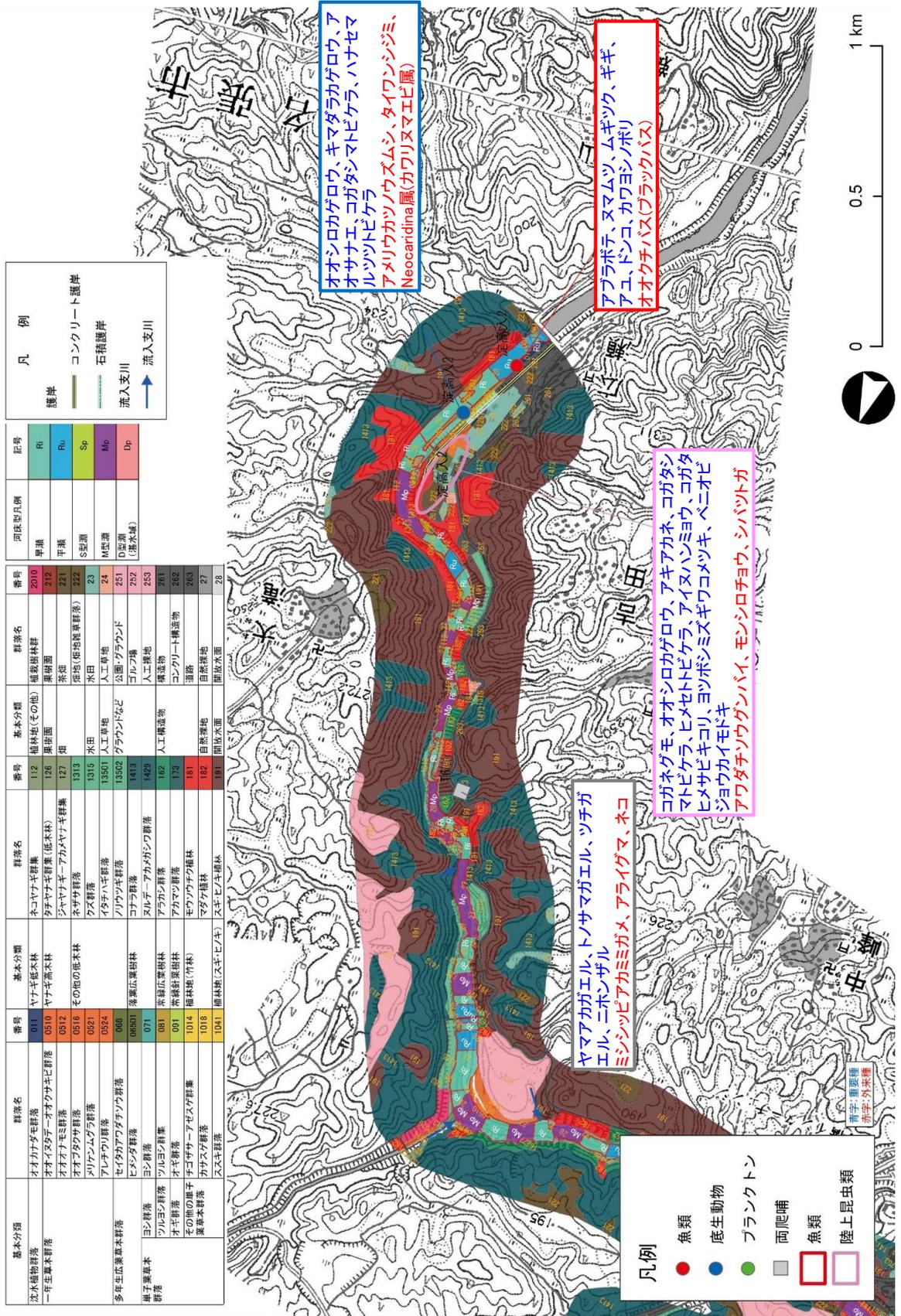


図 6.2.1-5(4) ダム湖周辺環境情報図(部分図)(4/4)

(2) 自然公園等の指定状況

高山ダム上流には「奈良県立月ヶ瀬神野山自然公園」の指定地域がある。自然公園等の指定状況を図 6.2.1-6 に示す。



図 6.2.1-6 自然公園等の指定状況

### 6.2.2 河川水辺の国勢調査等における確認種

#### (1) 確認種

#### 1) 魚類

河川水辺の国勢調査における魚類確認種一覧を表 6.2.2-1 に示す。

表 6.2.2-1 魚類確認種一覧

No.	目名	科名	種名	河川水辺の国勢調査実施年					
				H4	H5	H8	H13	H19	H24
1	ウナギ	ウナギ	ウナギ						●
2	コイ	コイ	コイ	●	●	●	●	●	●
3			ゲンゴロウブナ	●	●	●	●	●	
4			ギンブナ		●	●	●	●	●
5			オオキンブナ				●		
			フナ属						●
6			アブラボテ			●	●	●	●
7			タイリクバラタナゴ				●	●	●
8			ワタカ					●	●
9			ハス		●	●	●	●	●
10			オイカワ		●	●	●	●	●
11			カワムツ			●	●	●	●
12			ヌマムツ				●	●	●
			オイカワ属		●				
13			アブラハヤ					●	●
14			ウグイ				●		
15			モツゴ					●	●
16			ムギツク			●		●	●
17			ホンモロコ				●	●	●
18			カマツカ		●	●	●	●	●
19			コウライニゴイ					●	●
20			ニゴイ		●	●	●	●	●
			ニゴイ属					●	●
21			イトモロコ					●	
22	スゴモロコ		●						
23	コウライモロコ			●	●	●	●		
	スゴモロコ属						●		
24	ドジョウ	ドジョウ	ドジョウ		●	●			
25			シマドジョウ					●	
26	ナマズ	ギギ	ギギ	●	●	●	●	●	
27			ナマズ	●	●	●	●	●	
28	サケ	アユ	アユ	●	●	●	●	●	
29	ダツ	メダカ	メダカ					●	
30	タウナギ	タウナギ	タウナギ					●	
31	スズキ	サンフィッシュ	ブルーギル	●	●	●	●	●	
32			オオクチバス(ブラックバス)	●	●	●	●	●	
33		ドンコ	ドンコ			●	●	●	
34	ハゼ	ウキゴリ	ウキゴリ	●	●	●	●	●	
35			トウヨシノボリ		●	●	●	●	
36			カワヨシノボリ	●	●	●	●	●	
			ヨシノボリ属	●				●	
37			ヌマチチブ				●	●	
38	タイワンドジョウ	カムルチー				●	●		
合計7目12科38種				14	20	23	29	28	30

2) 底生動物

河川水辺の国勢調査における底生動物確認種一覧を表 6. 2. 2-2 に示す。

表 6. 2. 2-2 底生動物確認種一覧(その1)

No.	綱名	目名	科名	和名	調査年度							
					H7	H12	H17	H20	H25			
1	普通海綿綱	ザラカイメン目	タンスイカイメン科	カワカイメン					●			
2				ヨウカイメン					●			
3	渦虫綱	三岐腸目	サンカクアタマウズムシ科	ナミウズムシ	●	●		●	●			
4				アメリカナミウズムシ				●	●			
5				アメリカツノウズムシ					●			
-				-						●		
6				有針綱	ハリヒモムシ目	マミズヒモムシ科	Prostoma属			●	●	
7	腹足綱	原始紐舌目	タニシ科	ヒメタニシ	●	●	●	●	●			
8				カワニナ科	Biwamelania属(ピワカワニナ属)	●	●		●	●		
9					カワニナ	●	●		●	●		
10					チリメンカワニナ	●	●		●	●		
-					Semisulcospira属(カワニナ属)			●		●		
11					カワザンショウガイ科	ウスイロオカチグサガイ				●		
12				基眼目	カワコザラガイ科	カワコザラガイ		●	●	●	●	
13					モノアラガイ科	ヒメモノアラガイ			●		●	
14					ハブタエモノアラガイ			●	●		●	
-					モノアラガイ科	モノアラガイ科				●	●	
15					サカマキガイ科	サカマキガイ		●	●	●	●	
16				ヒラマキガイ科	ヒラマキミズマイマイ			●		●		
-					Gyraulus属(ヒラマキガイ属)					●		
17				二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	カワヒバリガイ					●
18							イシガイ目	イシガイ科	カタハガイ			
-			イシガイ科							●		
19	マルスダレガイ目	シジミ科	タイワンシジミ							●	●	
20			マシジミ				●	●			●	
-			Corbicula属(シジミ属)			●		●				
21		マメシジミ科	Pisidium属(マメシジミ属)					●				
22	ミズミズ綱	オヨギミズ目	オヨギミズ科	Lumbriculus属(オヨギミズ属)		●			●			
-				オヨギミズ科			●		●			
23				イトミズ目	ヒメミズ科	エラオイミズミズ				●	●	
24						Branchiodrilus属(エラオイミズミズ属)			●		●	
-						エラミズ			●		●	
25						Chaetogaster属(ヤドリミズミズ属)					●	
26						Dero属(ウチワミズミズ属)					●	
27						ピワヨゴレイトミズ					●	
28						モトムラユリミズ					●	
29						ユリミズ	●	●	●	●	●	
-						Limnodrilus属(ユリミズ属)	●				●	
31						ハリミズミズ					●	
32						ミツゲミズミズ					●	
33						ナミミズミズ			●		●	
34						カワリミズミズ					●	
35						ミズミズ					●	
-						Nais属(ミズミズ属)	●				●	
36				クロオビミズミズ			●		●			
37				Pristina属(トガリミズミズ属)					●			
38				ヨコレミズミズ					●			
39				テングミズミズ			●		●			
40				イトミズ	●				●			
-				ミズミズ科			●		●			
41				ツリミズ目	ヒモミズ科	ヤマトヒモミズ	●			●	●	
42						ツリミズ科	ツリミズ科				●	
43	フトミズ科	Pheretima属(フトミズ属)						●				
-							●					
44	ヒル綱	吻蛭目	グロシフオニ科	ハバヒロビル				●	●			
45				ヌマビル			●	●	●			
-				グロシフオニ科			●		●			
46				無吻蛭目	イシビル科	シマイシビル		●				
47		ナマイシビル	●			●		●				
48		ピロウドイシビル							●			
-		イシビル科					●		●			
49		軟甲綱	ヨコエビ目	マミズヨコエビ科	フロリダマミズヨコエビ				●	●		
-	Crangonyx属								●			
50	ヨコエビ科				ニッポンヨコエビ	●	●			●		
51	ハマトビムシ科				Platorchestia属(ヒメハマトビムシ属)		●	●		●		
52	ワラジムシ目				ミズムシ科	ミズムシ	●	●		●		
53	エビ目				ヌマエビ科	ミナミヌマエビ		●	●	●	●	
-						Neocaridina属(カワリヌマエビ属)			●		●	
54	テナガエビ科	テナガエビ	●	●	●	●	●					
55			スジエビ	●	●	●	●	●				

表 6.2.2-2 底生動物確認種一覧(その2)

No.	綱名	目名	科名	和名	調査年度				
					H7	H12	H17	H20	H25
56	(軟甲綱)	(エビ目)	アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ		●	●	●	●
57			サワガニ科	サワガニ	●	●	●	●	●
58	昆虫綱	カゲロウ目(蜉蝣目)	ヒメフタオカゲロウ科	マエダロヒメフタオカゲロウ	●	●			
59			コカゲロウ科	ミツオミジカオフタバコカゲロウ				●	●
60				ミジカオフタバコカゲロウ				●	●
-				<i>Acentrella</i> 属(ミジカオフタバコカゲロウ属)				●	●
61				ヨシノコカゲロウ				●	●
62				フタバコカゲロウ	●	●	●	●	●
63				サホコカゲロウ	●	●	●	●	●
64				フタモンコカゲロウ				●	●
65				シロハラコカゲロウ	●	●	●	●	●
66				トツカワコカゲロウ	●				
67				ヤマトコカゲロウ	●				
-				<i>Baetis</i> 属(コカゲロウ属)				●	●
68				<i>Cloeon</i> 属(フタバコカゲロウ属)		●	●	●	●
69				ウスイロフトヒゲコカゲロウ		●	●	●	●
70				トビイロコカゲロウ				●	●
71				<i>Proclleon</i> 属(ヒメウスバコカゲロウ属)				●	●
72				ウデマギリコカゲロウ		●	●	●	●
73				コバネヒゲトガリコカゲロウ					●
-				コカゲロウ科	●				
74			ヒラタカゲロウ科	シロタニガワカゲロウ	●	●	●	●	●
-				<i>Ecdyonurus</i> 属(タニガワカゲロウ属)					●
75				ウエ/ヒラタカゲロウ		●			●
76				ナミヒラタカゲロウ	●	●	●		
77				エルモンヒラタカゲロウ				●	●
78				ユミモンヒラタカゲロウ	●	●			
-				<i>Epeorus</i> 属(ヒラタカゲロウ属)				●	●
79				キョウトキハダヒラタカゲロウ				●	●
80				ムナグロキハダヒラタカゲロウ				●	●
81			チラカゲロウ科	チラカゲロウ	●	●	●	●	●
82			フタオカゲロウ科	<i>Siphonurus</i> 属(フタオカゲロウ属)				●	●
83			トビイロカゲロウ科	ヒトビイロカゲロウ	●			●	●
84				<i>Paraleptophlebia</i> 属(トビイロカゲロウ属)				●	●
85			モンカゲロウ科	フタスジモンカゲロウ	●	●	●	●	●
86				トウヨウモンカゲロウ		●	●	●	●
87				モンカゲロウ			●	●	●
-				<i>Ephemera</i> 属(モンカゲロウ属)				●	●
88			シロイロカゲロウ科	オシロイカゲロウ		●	●	●	●
89			カワカゲロウ科	キイロカワカゲロウ	●	●	●	●	●
90			マダラカゲロウ科	オオクママダラカゲロウ	●	●			
91				クロマダラカゲロウ	●				●
-				<i>Cincticostella</i> 属(トウヨウマダラカゲロウ属)				●	●
92				オオマダラカゲロウ	●	●			●
93				シリナガマダラカゲロウ	●	●	●		
94				ホソバマダラカゲロウ				●	●
95				ツノマダラカゲロウ					●
96				キマダラカゲロウ					●
97				クシゲマダラカゲロウ	●	●		●	●
-				<i>Ephemerella</i> 属(マダラカゲロウ属)					●
98				エラブタマダラカゲロウ	●	●	●	●	●
99				アカマダラカゲロウ	●	●	●	●	●
100			ヒメシロカゲロウ科	<i>Caenis</i> 属(ヒメシロカゲロウ属)		●	●	●	●
101		トンボ目(蜻蛉目)	アオイトトンボ科	アオイトトンボ科				●	
102			イトトンボ科	<i>Ischnura</i> 属(アオモンイトトンボ属)					●
103				<i>Paracercion</i> 属(クロイトトンボ属)					●
-				イトトンボ科					●
104			カワトンボ科	ハグロトンボ	●	●			●
105				ミヤマカワトンボ		●			
-				<i>Calopteryx</i> 属(アオハダトンボ属)				●	●
106				ニホンカワトンボ		●			
107				アサヒナカワトンボ		●			
-				<i>Mnais</i> 属(カワトンボ属)				●	●
108			ヤンマ科	コンボソヤンマ					●
109				ミルンヤンマ				●	●
110			サナエトンボ科	ミヤマサナエ		●			
111				ヤマサナエ		●	●	●	
112				キイロサナエ			●	●	●
113				ダビドサナエ		●			
-				<i>Davidius</i> 属(ダビドサナエ属)					●
114				ホンサナエ	●		●		●
115				ヒメクロサナエ			●		
116				アオサナエ		●	●	●	●
117				オナガサナエ		●	●	●	●
118				コオニヤンマ	●	●	●	●	●
119				オジロサナエ					●
-				サナエトンボ科			●	●	

表 6.2.2-2 底生動物確認種一覧(その3)

No.	綱名	目名	科名	和名	調査年度					
					H7	H12	H17	H20	H25	
120	(昆虫綱)	(トンボ目(蜻蛉目))	オニヤンマ科	オニヤンマ		●	●	●		
121			エソトンボ科	コヤマトンボ	●	●	●	●	●	●
122				キイロヤマトンボ		●		●		
123			トンボ科	シオカラトンボ		●		●	●	●
124				オオシオカラトンボ				●		
125				コシアキトンボ					●	
126				Sympetrum 属(アカネ属)						●
-				トンボ科						
127			カワゲラ目(セキ翅目)	オナシカワゲラ科	Amphinemura 属(フサオナシカワゲラ属)			●	●	●
128					Indonemoura 属(インドオナシカワゲラ属)					●
129					Nemoura 属(オナシカワゲラ属)		●	●		●
130				カワゲラ科	カミムラカワゲラ					●
-					Kamimura 属(カミムラカワゲラ属)					●
131					Neoperla 属(フタツメカワゲラ属)	●	●	●	●	●
-					カワゲラ科					
132				アミメカワゲラ科	Isoperla 属(クサカワゲラ属)					●
133					Kogotus 属(アサカワヒメカワゲラ属)					●
134	Stavsolus 属(ヒメカワゲラ属)							●		
135	カメムシ目(半翅目)	アメンボ科	オオアメンボ				●			
136			アメンボ		●	●	●	●		
137			ヒメアメンボ		●	●	●	●		
138			シマアメンボ			●	●	●		
-			アメンボ科					●		
139		カタビロアメンボ科	ナガレカタビロアメンボ				●			
-			カタビロアメンボ科					●		
140		ミズムシ科	チビミズムシ					●		
141			チビミズムシ		●					
-			Micronecta 属(チビミズムシ属)					●		
142		コオイムシ科	コオイムシ				●			
143			オオコオイムシ		●					
-			Aopasus 属(コオイムシ属)			●				
144		タイコウチ科	タイコウチ	●	●	●				
145			ミズカマキリ			●				
146		マツモムシ科	マツモムシ			●				
147		ヘビトンボ目	ヘビトンボ科	カメムシ目(半翅目)			●			
148	ヤマトクロスジヘビトンボ					●	●			
149	アミメカゲロウ目(脈翅目)	ヒロバカゲロウ科	ヒロバカゲロウ科			●				
150	トビケラ目(毛翅目)	アミメシマトビケラ科	PBシロフツヤトビケラ					●		
151		ムネカクトビケラ科	Ecnomus 属(ムネカクトビケラ属)					●		
152		シマトビケラ科	コガタシマトビケラ	(●)			●	●		
153			ナミコガタシマトビケラ				●	●		
-			Cheumatopsyche 属(コガタシマトビケラ属)	●	●	●		●		
154			オオヤマシマトビケラ	●				●		
155			ギフシマトビケラ	●	●	●		●		
156			ウルマーシマトビケラ	●	●	●	●	●		
157			ナカハラシマトビケラ	●	●	●	●	●		
-			Hydropsyche 属(シマトビケラ属)	●				●		
158			オオシマトビケラ	●	●	●	●	●		
159			エチゴシマトビケラ	●	●	●	●	●		
-			シマトビケラ科	●	●	●		●		
160			カワトビケラ科	Chimarra 属(コタニガワトビケラ属)		●			●	
161				Dolophilodes sp. DC(DCタニガワトビケラ)	●				●	
162		カワトビケラ科	カワトビケラ科					●		
163		イワトビケラ科	Plectrocnemia 属(ミヤマイワトビケラ属)		●			●		
164		クダトビケラ科	Lype 属					●		
165	ヒゲナガカワトビケラ科	Psychomyia 属(クダトビケラ属)		●	●	●	●			
166		ヒゲナガカワトビケラ	●	●	●	●	●			
167	ヤマトビケラ科	チャバネヒゲナガカワトビケラ	●	●			●			
168		Agapetus 属(コヤマトビケラ属)		●			●			
169	ヒメトビケラ科	Glossosoma 属(ヤマトビケラ属)				●	●			
170		Hydroptila 属(ヒメトビケラ属)	●	●	●	●	●			
171	ナガレトビケラ科	ヒロアタマナガレトビケラ			●		●			
172		カワムラナガレトビケラ	●				●			
173		ムナグロナガレトビケラ	●	●	●	●	●			
174		ヤマナカナガレトビケラ		●	●	●	●			
-		Rhyacophila 属(ナガレトビケラ属)			●		●			
175	コエグリトビケラ科	Apatania 属(コエグリトビケラ属)		●			●			
176	カクスイトビケラ科	ハナセマルツツトビケラ					●			
177	ニンギョウトビケラ科	ニンギョウトビケラ	●	●	●		●			
178	カクツツトビケラ科	カワモトニンギョウトビケラ				●	●			
		Lepidostoma 属(カクツツトビケラ属)				●	●			

表 6.2.2-2 底生動物確認種一覧(その4)

No.	綱名	目名	科名	和名	調査年度								
					H7	H12	H17	H20	H25				
179	(昆虫綱)	(トビケラ目(毛翅目))	ヒゲナガトビケラ科	<i>Ceraclea</i> 属(タテヒゲナガトビケラ属)		●	●	●	●				
180				<i>Mystacides</i> 属(アオヒゲナガトビケラ属)				●	●				
181				<i>Oecetis</i> 属(クサツミトビケラ属)				●	●				
182				<i>Setodes</i> 属(セトトビケラ属)			●		●				
183				ヒメセトトビケラ					●				
-				ヒゲナガトビケラ科				●					
184				エグリトビケラ科	<i>Limnephilus</i> sp. LA(LAエグリトビケラ)		●						
185					ホタルトビケラ					●			
186					<i>Nothopsyche</i> sp. NA(NAホタルトビケラ)					●			
-					エグリトビケラ科			●					
187				トビケラ科				●					
188				マルバネトビケラ科				●					
189				ケトビケラ科				●	●	●	●		
-				トビケラ目(毛翅目)					●				
190				チョウ目(鱗翅目)	ツトガ科	ミドロミズメイガ		●					
191						キオビミズメイガ			●		●		
192						ハエ目(双翅目)	ガガンボ科	<i>Antocha</i> 属(ウスバガガンボ属)		●	●	●	●
193								<i>Dicranomyia</i> 属					●
194	<i>Dicranota</i> 属										●		
195	<i>Erioptera</i> 属(ホシヒメガガンボ属)										●		
196	<i>Hexatoma</i> 属(ヒゲナガガガンボ属)		●					●	●				
197	<i>Ormosia</i> 属										●		
198	<i>Pedicia</i> 属(ダイミョウガガンボ属)		●										
199	<i>Tipula</i> 属(ガガンボ属)		●					●	●	●	●		
-	ガガンボ科								●				
200	アミカ科				●								
201	チョウバエ科	<i>Pericoma</i> 属(ナガレチョウバエ属)					●	●					
-		チョウバエ科						●					
202	ヌカカ科	<i>Atrichopogon</i> 属						●					
-		ヌカカ科						●					
203	ユスリカ科	ユスリカ科	<i>Ablabesmyia</i> 属(ダンダラヒメユスリカ属)					●	●				
204			<i>Brillia</i> 属(ケブカエリユスリカ属)		●	●			●	●			
205			<i>Cardiocladius</i> 属(ハダカユスリカ属)			●			●	●			
206			<i>Chaetocladius</i> 属(トゲアシエリユスリカ属)						●	●			
207			<i>Chironomus</i> 属(ユスリカ属)		●	●	●	●	●	●			
208			<i>Cladopelma</i> 属(ナガコブナンユスリカ属)							●			
209			<i>Cladotanytarsus</i> 属(エダゲヒゲユスリカ属)					●		●			
210			<i>Conchapelopia</i> 属(ヒメユスリカ属)						●	●			
211			<i>Corvoneura</i> 属(コナユスリカ属)							●			
212			<i>Cricotopus</i> 属(ツヤユスリカ属)		●	●			●	●			
213			<i>Cryptochironomus</i> 属(カマガタユスリカ属)		●	●	●	●	●	●			
214			<i>Demicryptochironomus</i> 属(スジカマガタユスリカ属)							●			
215			<i>Diamesa</i> 属(ヤマユスリカ属)		●	●				●			
216			<i>Dicortendipes</i> 属(ホソユスリカ属)					●	●	●			
217			フタユスリカ						●				
218			<i>Einfeldia</i> 属(クロユスリカ属)		●	●	●	●	●	●			
219			<i>Eukiefferiella</i> 属(テンマクエリユスリカ属)							●			
220			<i>Glyptotendipes</i> 属(セボリユスリカ属)			●			●	●			
221			<i>Heterotrissocladius</i> 属(キリカキケバネユスリカ属)		●					●			
222			<i>Hydrobaenus</i> 属(フユスリカ属)						●				
223			<i>Limnophyes</i> 属(ムナトゲユスリカ属)							●			
224			<i>Lipiniella</i> 属(オオミドリユスリカ属)						●				
225			<i>Macropelopia</i> 属(ホカンヌマユスリカ属)						●				
226			<i>Microchironomus</i> 属(コガタユスリカ属)							●			
227			<i>Micropsectra</i> 属(ナガスネユスリカ属)		●				●	●			
228			<i>Microtendipes</i> 属(ツヤムネユスリカ属)				●		●	●			
229			<i>Nanocladius</i> 属(コガタエリユスリカ属)							●			
230			<i>Natarsia</i> 属(モンヌマユスリカ属)							●			
231			ニイツマホソケブカエリユスリカ							●			
232			<i>Nilothauma</i> 属(アヤユスリカ属)							●			
233			<i>Orthocladius</i> 属(エリユスリカ属)		●	●				●			
234			<i>Parachironomus</i> 属(ニセコブナンユスリカ属)							●			
235			<i>Parakiefferiella</i> 属(ケボシエリユスリカ属)							●			
236			<i>Paramerina</i> 属(コシアキヒメユスリカ属)							●			
237			<i>Parametrioctenemus</i> 属(ニセケバネエリユスリカ属)							●			
238			<i>Paratanytarsus</i> 属(ニセヒゲユスリカ属)							●			
239	<i>Paratendipes</i> 属(カワリユスリカ属)		●	●	●	●	●	●					
240	<i>Pentaneura</i> 属(ヤマトヒメユスリカ属)		●					●					
241	<i>Polypedilum</i> 属(ハモンユスリカ属)		●	●				●					
242	カモヤマユスリカ							●					
-	<i>Potthastia</i> 属(サワユスリカ属)							●					
243	<i>Procladius</i> 属(カユスリカ属)			●				●					
244	<i>Psectrocladius</i> 属(ヒメエリユスリカ属)							●					
245	<i>Psectrotanytus</i> 属(クロバヌマユスリカ属)							●					
246	<i>Psilometrioctenemus</i> 属(イズミエリユスリカ属)							●					
247	<i>Rheocricotopus</i> 属(ナガレツヤユスリカ属)		●					●					

表 6.2.2-2 底生動物確認種一覧(その5)

No.	綱名	目名	科名	和名	調査年度						
					H7	H12	H17	H20	H25		
248	(昆虫綱)	(ハエ目(双翅目))	(ユスリカ科)	<i>Rheopelopia</i> 属(セマダラヒメユスリカ属)		●		●			
249				<i>Rheotanytarsus</i> 属(ナガレユスリカ属)		●		●	●		
250				<i>Robackia</i> 属					●		
251				<i>Saetheria</i> 属(ヒメケバコユスリカ属)						●	
252				キザキユスリカ						●	
253				<i>Stenochironomus</i> 属(ハムグリユスリカ属)						●	
254				<i>Stictochironomus</i> 属(アシマダラユスリカ属)		●	●	●	●	●	
255				<i>Sympotthastia</i> 属(フサユスリカ属)						●	
256				<i>Syndiamesa</i> 属(ユキユスリカ属)						●	
257				<i>Tanytarsus</i> 属(ヒゲユスリカ属)		●	●	●	●	●	
258				<i>Thienemanniella</i> 属(ヌカユスリカ属)						●	
259				<i>Tvetenia</i> 属(ニセテンマクエリユスリカ属)						●	
-						ユスリカ科			●	●	●
260				カ科		<i>Anopheles</i> 属(ハマダラカ属)		●		●	
261				ホソカ科		<i>Dixa</i> 属(ホソカ属)			●		
262				ブユ科		<i>Eusimulium</i> 属(ツノマユブユ属)					●
263						<i>Simulium</i> 属(アシマダラブユ属)		●	●	●	●
264				ナガレアブ科		ハマダラナガレアブ				●	
-						<i>Atherix</i> 属(ナガレアブ属)				●	
265						コモンナガレアブ					●
-						<i>Atrichops</i> 属(ヒメナガレアブ属)				●	
266						サツマモンナガレアブ				●	
-						ナガレアブ科	●				
267				ミズアブ科		ミズアブ科		●			
268				アシナガバエ科		アシナガバエ科				●	●
269				オドリバエ科		オドリバエ科					●
270				ミギワバエ科		ミギワバエ科					●
271	コウチュウ目(鞘翅目)		ゲンゴロウ科	●		●					
-			ゲンゴロウ科	●							
272			ミズスマシ科		●	●					
-			<i>Orectochilus</i> 属(オナガミズスマシ属)	●	●			●			
273			ガムシ科			●					
274			キベリヒラタガムシ				●				
275			マルガムシ		●						
276			<i>Laccobius</i> 属(シジミガムシ属)					●			
-			ヒメガムシ				●				
-			ガムシ科			●	●				
277			ヒメドロムシ科					●			
278			キベリナガアシドロムシ								
279			ヨコミソドロムシ				●				
280			ホソヨコミソドロムシ					●			
281			ミヤモトアシナガミソドロムシ				●				
282			イブシアシナガドロムシ		●		●	●			
283			アシナガミソドロムシ	●							
284			アワツヤドロムシ		●		●	●			
285			ツヤドロムシ				●				
286			ミソツヤドロムシ					●			
-			ヒメツヤドロムシ				●	●			
-			ヒメドロムシ科		●	●	●	●			
287			ヒラタドロムシ科					●			
-			チビヒゲナガハナノミ					●			
288			<i>Ectopria</i> 属(チビヒゲナガハナノミ属)		●	●					
-			マルヒラタドロムシ					●			
289			<i>Eubrianax</i> 属(マルヒラタドロムシ属)					●			
290			マダドロムシ		●	●	●	●			
-			ヒラタドロムシ		●		●	●			
-			<i>Mataeopsephus</i> 属(ヒラタドロムシ属)			●					
291			ホタル科		●		●	●			
292			ゲンゴボタル		●			●			
293	被喉綱	ハネコケムシ目	ヒメテンコケムシ科					●			
294			オオマリコケムシ科					●			
295			ハネコケムシ科					●			
計	10綱	29目	106科	295種	86	130	124	170	198		

3) 植物プランクトン

河川水辺の国勢調査及びプランクトン調査における植物プランクトン確認種一覧を表 6.2.2-3 に示す。

表 6.2.2-3 植物プランクトン確認種一覧(その1)

No.	綱	目	科	種	ダム湖内													
					H5	H11	H16	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26		
1	藍藻	クロオコックス	クロオコックス	Aphanocapsa elachista		○		○		○		○	○	○	○	○		
2				Aphanocapsa sp.		○												
3				Aphanothece clathrata														
4				Chroococcus dispersus				○	○	○							○	
5				Chroococcus limneticus										○				
6				Chroococcus turgidus				○										
7				Chroococcus sp.										○	○			
8				Merismopedia elegans						○	○	○						
9				Merismopedia tenuissima					○			○	○				○	○
10				Microcystis aeruginosa				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	Microcystis wesenbergii				○	○				○	○	○		○	○			
12	Synechococcus sp.									○								
13	ネンジュモ	ネンジュモ	Anabaena affinis			○		○										
14			Anabaena flos-aquae			○		○	○	○	○	○	○	○		○		
15			Anabaena macrospora						○			○	○				○	
16			Anabaena spiroides			○	○		○			○	○				○	
17			Anabaena sp.				○											
18			Aphanizomenon flos-aquae					○		○	○	○	○	○	○	○	○	
19			Raphidiopsis sp.															
20			ユレモ	ユレモ	Oscillatoria tenuis				○	○				○		○		○
21					Oscillatoria sp.				○									
22			Phormidium	Phormidium	Phormidium tenue		○	○			○	○		○				
23	Phormidium sp.																	
24	Pseudanabaena mucicola				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
25	クリプト藻	クリプトモナス	Chroomonas sp.															
26			Cryptomonas ovata			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
27			Cryptomonas sp.			○	○											
28			Rhodomonas sp.			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
29			Gymnodinium helveticum					○		○		○	○					
30			Glenodinium sp.					○										
31			Ceratium hirundinella			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
32			Peridinium aciculiferum														○	
33			Peridinium africanum								○							
34			Peridinium bipes							○	○	○	○					
35	Peridinium bipes f. occultatum			○	○	○												
36	Peridinium penardiforme														○			
37	Peridinium penardii						○				○							
38	Peridinium pygmaeum														○			
39	Peridinium volzii						○	○		○	○	○	○	○	○			
40	Peridinium willei														○			
41	Peridinium sp.					○		○						○	○			
42	黄金色藻	オクロモナス	ディノブリオン	Dinobryon bavaricum					○						○	○		
43				Dinobryon cylindricum							○	○	○	○				
44				Dinobryon divergens						○	○	○	○	○				
45				Dinobryon sertularia					○	○								
46				Mallomonas akrokomos										○				
47			Mallomonas fastigata			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
48			Mallomonas tonsurata			○			○	○	○	○	○	○	○			
49			Mallomonas sp.															
50			Synura uvella			○	○		○	○	○	○	○			○	○	
51			Synura sp.															
52	珪藻	中心	タラシオシラ	Cyclotella asterocostata		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		
53				Cyclotella chaetoceras					○									
54				Cyclotella glomerata						○	○	○	○					
55				Cyclotella meneghiniana		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
56				Cyclotella pseudostelligera											○			
57			Cyclotella radiosa															
58			Cyclotella stelligera		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
59			Cyclotella sp.															
60			Skeletonema subsalsum			○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	
61			Stephanodiscus carconensis			○	○											
62	メロシラ	メロシラ	Aulacoseira ambigua															
63			Aulacoseira distans		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		
64			Aulacoseira granulata		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		
65			Aulacoseira granulata var. angustissima		○	○												
66			Aulacoseira granulata var. angustissima f. spiralis		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		
67	Aulacoseira italica		○	○			○	○	○	○	○	○	○	○				
68	Melosira solida								○									
69	Melosira varians		○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○			
70	Urosolenia longiseta		○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○			
71	ビドルフィア	ビドルフィア	Acanthoceros zachariasii		○	○	○			○	○		○	○	○			
72			Attheya sp.							○	○							

表 6.2.2-3 植物プランクトン確認種一覧(その2)

No.	綱	目	科	種	ダム湖内																					
					H5	H11	H16	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26										
63	珪藻	羽状	ディアトマ	<i>Asterionella formosa</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○									
64				<i>Diatoma vulgare</i>		○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
				<i>Diatoma sp.</i>								○														
65				<i>Fragilaria capucina</i>							○	○	○			○	○	○	○							
66				<i>Fragilaria crotonensis</i>				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
				<i>Fragilaria sp.</i>					○						○											
67				<i>Synedra acus</i>				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
68				<i>Synedra rumpens</i>					○																	
69				<i>Synedra ulna</i>				○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○							
70				<i>Synedra ulna var. oxyrhynchus</i>								○	○	○	○	○	○	○	○							
71				<i>Tabellaria fenestrata</i>					○																	
72				ナビクラ	<i>Cymbella aspera</i>							○	○	○	○	○	○									
73					<i>Cymbella minuta</i>							○														
74					<i>Cymbella turgidula</i>							○	○	○	○	○	○	○	○	○						
75					<i>Cymbella tumida</i>								○	○	○	○	○	○	○	○						
76					<i>Cymbella ventricosa</i>																					
					<i>Cymbella sp.</i>				○																	
77					<i>Encyonema minutum</i>												○									
78					<i>Gomphonais quadripunctatum</i>												○									
79					<i>Gomphonema acuminatum</i>									○	○	○	○	○	○	○						
80					<i>Gomphonema angustatum</i>									○												
81					<i>Gomphonema helveticum</i>									○												
82					<i>Gomphonema parvulum</i>												○									
					<i>Gomphonema sp.</i>												○									
83					<i>Gyrosigma acuminatum</i>									○	○	○			○	○						
84					<i>Gyrosigma spencerii</i>																					
					<i>Gyrosigma sp.</i>												○									
85					<i>Navicula cinctaeformis</i>																					
86					<i>Navicula cryptocephala</i>																					
87					<i>Navicula mutica</i>													○								
88					<i>Navicula pupula</i>									○	○	○	○	○	○	○						
89					<i>Navicula radiosa</i>									○	○	○	○	○	○	○						
					<i>Navicula sp.</i>													○								
90					<i>Neidium sp.</i>									○												
91					<i>Pinnularia sp.</i>																					
92					アクナンテス	<i>Achnanthes japonica</i>																				
93						<i>Achnanthes lanceolata</i>																				
94						<i>Cocconeis placentula</i>																				
95						<i>Rhoicosphenia curvata</i>																				
96					ニッチア	<i>Nitzschia acicularis</i>								○	○	○	○	○	○	○						
97						<i>Nitzschia agnita</i>																				
98				<i>Nitzschia clausii</i>																						
99				<i>Nitzschia frustulum</i>																						
100				<i>Nitzschia holsatica</i>												○		○	○	○						
101				<i>Nitzschia palea</i>																						
				<i>Nitzschia sp.</i>																						
102				スリレラ	<i>Surirella angusta</i>								○													
103					<i>Surirella biseriata</i>																					
104				ミドリムシ藻	ミドリムシ	ミドリムシ	<i>Euglena sp.</i>																			
105							<i>Trachelomonas sp.</i>																			
106				緑藻	オオヒゲマワリ	クラミドモナス	<i>Carteria globulosa</i>	○								○			○							
							<i>Carteria sp.</i>																			
107							<i>Chlamydomonas angulosa</i>																			
108							<i>Chlamydomonas conferta</i>																			
109							<i>Chlamydomonas pertusa</i>																			
							<i>Chlamydomonas sp.</i>																			
110							<i>Chlorogonium elongatum</i>																			
111							オオヒゲマワリ	<i>Eudorina elegans</i>								○	○	○	○	○	○	○				
								<i>Eudorina sp.</i>																		
112								<i>Gonium pectorale</i>																		
113								<i>Pandorina morum</i>																		
								<i>Pandorina sp.</i>																		
114								<i>Volvox aureus</i>									○	○	○	○	○	○	○			
115							ヨツメモ クロロコックム	パルメロブシス キヤラキウム クロロコックム	パルメロブシス	<i>Gloeocystis gigas</i>																
116										<i>Ankyra ancora</i>																
117										<i>Schroederia ancora</i>																
118										<i>Schroederia judayi</i>																
119										<i>Schroederia setigera</i>																
										<i>Schroederia sp.</i>																
120										<i>Tetraedron limneticum</i>																
121										<i>Tetraedron minimum</i>																
122										パルメラ	<i>Chlamydocapsa ampla</i>															
123											<i>Sphaerocystis schroeteri</i>															
124							オオキスティス	オオキスティス	<i>Ankistrodesmus falcatus</i>																	
125									<i>Monoraphidium griffithii</i>																	
126									<i>Chodatella subsalsa</i>																	
127									<i>Chodatella citrifomis</i>																	
128									<i>Closteriopsis longissima</i>																	
129									<i>Kirchneriella lunaris</i>																	
130									<i>Kirchneriella contorta</i>																	
131				<i>Oocystis borgei</i>																						
132				<i>Oocystis parva</i>																						
133				<i>Oocystis submarina</i>																						



表 6.2.2-3 植物プランクトン確認種一覧(その4)

No.	綱	目	科	種	下流河川							
					H11	H16	H18					
1	藍藻	クロオコックス ネンジュモ	クロオコックス	Chroococcus sp.			○					
2				Anabaena spiroides	○							
3						Oscillatoria tenuis			○			
4						Oscillatoria sp.			○			
5						Phormidium tenue	○					
6	クリプト藻	クリプトモナス	クリプトモナス	Pseudanabaena mucicola		○						
7				Cryptomonas ovata	○	○	○					
8				Cryptomonas sp.	○							
9	渦鞭毛藻	ペリディニウム	ケラティウム	Rhodomonas sp.	○	○	○					
10				Ceratium hirundinella		○	○					
11				Peridinium bipes f. occultatum	○	○						
12				Peridinium volzii			○					
13	黄金色藻	オクロモナス	ディノブリオン	Peridinium sp.	○							
14				Dinobryon bavaricum			○					
15				Dinobryon divergens			○					
16				Mallomonas fastigata		○	○					
17				Mallomonas tonsurata			○					
18				珪藻	中心	タラシオシラ	Cyclotella asterocostata	○		○		
19							Cyclotella glomerata			○		
20	Cyclotella meneghiniana	○	○				○					
21	Cyclotella radiosa	○										
22	Cyclotella stelligera		○				○					
23	Cyclotella sp.	○										
24	Skeletonema subsalsum	○										
25	Stephanodiscus carconensis		○									
26	Aulacoseira distans	○	○				○					
27	Aulacoseira granulata	○	○				○					
28	Aulacoseira granulata var. angustissima		○									
29	Aulacoseira granulata var. angustissima f. spiralis	○	○	○								
30	Aulacoseira italica	○	○									
31	Melosira varians	○	○	○								
32	Urosolenia longiseta			○								
33	羽状	メロシラ	メロシラ	Acanthoceros zachariasii			○					
34				Asterionella formosa	○	○	○					
35				Diatoma vulgare	○							
36				Fragilaria crotonensis	○	○	○					
37				Fragilaria sp.	○							
38				Synedra acus	○	○	○					
39				Synedra ulna	○	○	○					
40				Synedra ulna var. oxyrhynchus	○							
41				ナビクラ	ナビクラ	ナビクラ	Cymbella ventricosa			○		
42							Cymbella minuta	○				
43	Gomphonema parvulum		○									
44	Gyrosigma sp.		○									
45	Navicula cryptocephala	○										
46	Navicula radiosa	○	○									
47	Navicula sp.	○										
48	Pinnularia sp.	○										
49	アクナンテス	アクナンテス	アクナンテス	Achnanthes lanceolata	○							
50				Cocconeis placentula		○	○					
51	ニッチア	ニッチア	ニッチア	Nitzschia acicularis	○	○						
52				Nitzschia holsatica	○							
53				Nitzschia palea	○							
54				Nitzschia sp.	○							
55				ミドリムシ藻	ミドリムシ	ミドリムシ	Trachelomonas sp.		○			
56							オオヒゲマワリ	クラミドモナス	Carteria sp.	○		○
57							オオヒゲマワリ		Chlamydomonas sp.	○		
58				クロロコックム	Eudorina elegans		○		○			
59				クロロコックム	クロロコックム	クロロコックム	Tetraedron minimum			○		
60							パルメラ	Sphaerocystis schroeteri	○		○	
61	オオキステイス	Ankistrodesmus falcatus						○				
62	ミクラクティニウム	Micractinium pusillum						○				
63	ディクティオスファエリウム	Dictyosphaerium pulchellum						○				
64	セネデスムス	セネデスムス	セネデスムス				Actinastrum hantzschii	○				
65							Coelastrum cambricum			○		
66							Coelastrum sphaericum			○		
67							Scenedesmus ecornis	○	○	○		
68							Scenedesmus quadricauda	○	○	○		
69	Scenedesmus spp.	○										
70	アミミドロ	アミミドロ	アミミドロ	Pediastrum biwae	○							
71				Pediastrum duplex			○					
72				Pediastrum simplex			○					
73	コッコミクサ	コッコミクサ	コッコミクサ	Elakatothrix gelatinosa			○					
74				Klebsormidium subtile			○					
75	ヒビミドロ	ヒビミドロ	ヒビミドロ	Closterium aciculare	○							
76				Closterium aciculare var. subpronum			○					
77				Closterium gracile	○		○					
78				Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum	○		○					
79	ホシミドロ	ホシミドロ	ホシミドロ	Staurastrum lunatum			○					
80												
81	計	7綱	12目	29科								
82					71種	38種	26種	45種				



表 6.2.2-4 動物プランクトン一覧 (その2)

No.	門	綱	目	科	種	ダム湖内																
						H5	H11	H16	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26					
64	輪形動物	単生殖巣	ブソイドトロカ	ハラアシワムシ	<i>Chromogaster ovalis</i>		○										○					
65					<i>Ploesoma truncatum</i>		○													○		
66					<i>Polvarthra dolichoptera</i>																○	
67					<i>Polvarthra trigla vulgaris</i>		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
68					<i>Synchaeta stylata</i>		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
				<i>Synchaeta sp.</i>		○	○															
69				フクロワムシ	Asplanchna priodonta		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
						<i>Asplanchna sp.</i>		○	○													
70				ミジンコワムシ	<i>Hexarthra mira</i>		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
71						グネシオトロカ	ヒラタワムシ	<i>Filinia longiseta (longiseta)</i>		○	○										○	○
72			<i>Pompholyx complanata</i>		○			○												○		
73			<i>Pompholyx sulcata</i>		○			○														
74			<i>Testudinella patina</i>		○																	
75			テマリワムシ	<i>Conochiloides coenobass</i>				○	○													
76					<i>Conochilus unicornis</i>		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			<i>Conochilus sp.</i>		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
77			ハナビワムシ	<i>Collotheca ornata</i>																		
78					<i>Collotheca ornata var. cornuta</i>		○															
79			ヒルガタワムシ	ヒルガタワムシ	ミズヒルガタワムシ	<i>Philodina roseola</i>																
80						<i>Rotaria rotatoria</i>		○	○													
	<i>Rotaria sp.</i>					○																
81	線形動物							<i>Nematoda</i>		○												
82	節足動物	顎脚	カラヌス	ヒゲナガケンミジンコ	<i>Eodiaptomus japonicus</i>		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
83					<i>Calanoida sp.</i>		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
84					キクロプス	キクロプス	<i>Cyclops strenuus</i>															
85							<i>Cyclops vicinus</i>		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
86							<i>Thermocyclops hyalinus</i>		○													
87			<i>Cyclopoida (copepodite)</i>				○															
			<i>Cyclopoida sp.</i>																			
88			<i>Mesocyclops leuckarti</i>																			
			<i>Copepoda sp.</i>																			
89			葉脚	ミジンコ	シダ	ミジンコ	<i>Diaphanosoma brachyurum</i>		○	○												
90		<i>Ceriodaphnia pulchella</i>						○														
91		<i>Ceriodaphnia quadrangula</i>																				
92		<i>Ceriodaphnia reticulata</i>						○														
		<i>Ceriodaphnia sp.</i>																				
93		<i>Daphnia galeata</i>				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
94		<i>Daphnia hvalina</i>				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
95		<i>Daphnia longispina</i>				○																
96		<i>Daphnia pulex</i>																				
97		<i>Moina sp.</i>																				
98		ゾウミジンコ	Bosmina longirostris		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
99	<i>Bosminopsis deitersi</i>				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
100	<i>Bosminidae (juvenile)</i>				○																	
101	マルミジンコ	<i>Alona guttata</i>																				
102			<i>Camptocercus rectirostris</i>																			
103			<i>Chydorus gibbus</i>																			
104			<i>Chydorus ovalis</i>		○																	
105			<i>Chydorus sphaericus</i>																			
106			<i>Disparalona rostrata</i>		○																	
107	ノロ	<i>Crustacea (nauplius)</i>		○																		
108			<i>Leptodora kindtii</i>																			
計	5門	9綱	14目	36科	108種	28種	76種	35種	26種	39種	48種	41種	51種	34種	25種	27種	41種					

表 6.2.2-4 動物プランクトン一覧 (その3)

No.	門	綱	目	科	種	下流河川				
						H11	H16	H18		
1	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	殻性真正葉状根足虫	アルケラ	<i>Arcella vulgaris</i>	○				
2				ディフルギア	<i>Diffugia corona</i>	○		○		
3				セントロピキシス	<i>Centropyxis aculeata</i>	○				
4		糸状根足虫	グロミア	トリネマ	<i>Trinema enchelys</i>	○				
5				エウグリファ	<i>Euglypha sp.</i>	○				
6				ホロフリア	<i>Didinium balbiani</i>	○				
7		繊毛虫	キネトフラグミノフォラ	原口	ホロフリア	<i>Didinium nasutum</i>	○			
8					トラケリウス	<i>Dileptus sp.</i>	○			
9					側口	アンフィレプス	<i>Lionotus lamella</i>	○		
10					アキネタ	<i>Acineta sp.</i>	○			
11			少膜	膜口	パラメキウム	<i>Paramecium sp.</i>	○			
12					緑毛	エピスティリス	<i>Epistylis plicatilis</i>		○	
13						エピスティリス	<i>Epistylis sp.</i>		○	
14			多膜	小毛	ボルティケラ	<i>Carchesium sp.</i>		○	○	
15					ヴォルティケラ	<i>Vorticella sp.</i>	○			
16					ストロンビディウム	ストロンビディウム	<i>Strobilidium gyrans</i>	○		
17		ストロンビディウム				<i>Strobilidium viride</i>	○			
18		フデツツカラムシ				<i>Tintinnidium fluviatile</i>	○		○	
19	フデツツカラムシ	<i>Tintinnidium sp.</i>						○		
20	輪形動物	単生殖巣	ブノイドトロカ	スナカラムシ	<i>Codonella cratera</i>	○	○	○		
21				CILIOPHORA				○		
22				ツボワムシ	アヌラエプシス	<i>Anuraeopsis fissa</i>	○			
23					ブラキオン	<i>Brachionus calyciflorus</i>			○	
24					ケラテラ	<i>Keratella cochlearis f. cochlearis</i>	○			
25					ケラテラ	<i>Keratella cochlearis f. macracantha</i>			○	
26					ケラテラ	<i>Keratella cochlearis f. micracantha</i>	○	○	○	
27					ケラテラ	<i>Keratella cochlearis f. tecta</i>	○	○	○	
28					ケラテラ	<i>Keratella quadrata (quadrata)</i>	○			
29					ハオリワムシ	コルレラ	<i>Colurella obtusa</i>	○		
30						ユ克蘭	<i>Euchlanis dilatata</i>	○		
31						レパデラ	<i>Lepadella oblonga</i>	○		
32					トリコトリア	<i>Trichotria tetractis</i>	○			
33					ツキガタワムシ	レカネ	<i>Lecane lauterborni</i>	○		
34						レカネ	<i>Lecane sp.</i>	○		
35			モノスティラ			<i>Monostyla sp.</i>	○			
36			ネズミワムシ		ディウレラ	<i>Diurella porcellus</i>			○	
37				ディウレラ	<i>Diurella stylata</i>	○	○	○		
38				トリコセラ	<i>Trichocerca capucina</i>	○	○			
39			ヒゲワムシ	プロソマ	<i>Ploesoma truncatum</i>			○		
40				ポリヤルトラ	<i>Polyarthra trigla vulgaris</i>	○	○	○		
41			シンチャエタ	<i>Synchaeta stylata</i>	○	○				
42			フクロワムシ	アスプランクナ	<i>Asplanchna priodonta</i>			○		
43			ミジンコワムシ	ヘキサルトラ	<i>Hexarthra mira</i>			○		
44			グネシオトロカ	フィリア	<i>Filinia longiseta (longiseta)</i>			○		
45				ポンホリクス	<i>Pompholyx complanata</i>			○		
46				テマリワムシ	コノキリョイド	<i>Conochiloides coenobass</i>	○			
47					コノキリ	<i>Conochilus unicornis</i>	○	○		
48				ヒルガタワムシ	ロタリア	<i>Rotaria rotatoria</i>	○			
49					ロタリア	<i>Rotaria sp.</i>	○			
50	節足動物	顎脚	カラヌス		ヒゲナガケンミジンコ	<i>Eodiaptomus japonicus</i>			○	
51				カラノイダ	<i>Calanoida sp.</i>			○		
52			キクロプス	キクロプス	<i>Cyclops strenuus</i>			○		
53				キクロプス	<i>Cyclops vicinus</i>	○				
54				シクロポイダ	<i>Cyclopoida sp.</i>	○	○			
55		コペポダ	<i>Copepoda sp.</i>	○	○	○				
56		葉脚	ミジンコ	シダ	<i>Diaphanosoma brachyurum</i>	○				
57				ミジンコ	<i>Daphnia galeata</i>	○		○		
58				ボスマ	<i>Bosmina longirostris</i>	○	○	○		
59				ボスマ	<i>Bosminopsis deitersi</i>	○	○			
60	マルミジンコ			アルナ	<i>Alona guttata</i>			○		
61	カムプトセルス	<i>Camptocercus rectirostris</i>			○					
62	キドラス	<i>Chydorus ovalis</i>	○							
63	ディスパラルナ	<i>Disparalona rostrata</i>	○							
計	4門	9綱	13目	31科	55種	41種	22種	17種		

5) 植物

河川水辺の国勢調査における植物確認種一覧を表 6.2.2-5 に、植生図を図 6.2.2-1 から図 6.2.2-4 に示す。

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その1)

No.	科名	種名	ダム湖周辺			
			H6	H11	H16	H21
1	マツバラ科	マツバラ				○
2	ヒカゲノカズラ科	ヒカゲノカズラ		○		
3		トウゲシバ	○	○	○	○
4	イワヒバ科	タチクラマゴケ			○	
5		クラマゴケ	○	○	○	○
6		コンテリクラマゴケ				○
7	トクサ科	スギナ	○	○	○	○
8	ハナヤスリ科	オオハナワラビ		○		
9		フユノハナワラビ		○	○	○
10	ゼンマイ科	ゼンマイ	○	○	○	○
11	キジノオンダ科	オオキジノオ	○	○	○	○
12		キジノオンダ	○	○	○	○
13	ウラジロ科	コシダ		○	○	○
14		ウラジロ	○	○	○	○
15	フサシダ科	カニクサ	○	○	○	○
16	コケシノブ科	アオホラゴケ				○
17		ウチワゴケ				○
18		コウヤコケシノブ		○	○	
19		ハイホラゴケ				○
20	コバノイシカグマ科	イヌシダ	○	○	○	○
21		コバノイシカグマ	○	○		
22		イワヒメワラビ				○
23		フモトシダ	○	○	○	○
24		ワラビ	○	○	○	○
25	ホングウシダ科	ホラシノブ	○	○	○	○
26	シノブ科	シノブ			○	○
27	ミズワラビ科	ハコネシダ		○		
28		クジャクシダ	○	○	○	○
29		イワガネゼンマイ	○	○	○	○
30		イワガネソウ		○	○	○
31		タチシノブ	○	○	○	○
32	シシラン科	シシラン		○		
33	イノモトソウ科	オオバノイノモトソウ	○	○	○	○
34		オオバノハチジョウシダ				○
35		イノモトソウ	○	○	○	○
36	チャセンシダ科	トラノオシダ	○	○	○	○
37		コバノヒノキシダ		○		
38	シシガシラ科	シシガシラ	○	○	○	○
39	オンダ科	オオカナワラビ		○		
40		ホソバカナワラビ	○	○	○	
41		ナンゴクナライシダ	○			○
42		ハカタシダ	○	○	○	○
43		オニカナワラビ		○	○	○
44		コバノカナワラビ				○
45		リョウメンシダ	○	○	○	○
46		キヨスミヒメワラビ		○	○	○
47		メヤブソテツ	○			
48		ナガバヤブソテツ				○
49		オニヤブソテツ	○			○
50		ヤブソテツ	○	○	○	○
51		ヤマヤブソテツ	○	○	○	○
52		サイゴクベニシダ		○		○
53		ベニシダ	○	○	○	○
54		トウゴクシダ		○	○	○
55		マルバベニシダ				○
56		オオベニシダ				○
57		ギフベニシダ	○			
58		クマワラビ	○	○	○	○
59		オクマワラビ	○	○	○	○
60		オオイタチシダ		○		○
61		ヒメイタチシダ	○	○		○
62		ヤマイタチシダ	○	○	○	○
63		アイアスカイノデ		○		○
64		カタイノデ				○
65		ツヤナシイノデ	○			
66		イノデ	○	○	○	○
67		サイゴクイノデ	○	○	○	○
68		イノデモドキ	○			○
69		ジュウモンジシダ	○	○	○	○

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その2)

No.	科名	種名	ダム湖周辺			
			H6	H11	H16	H21
70	オシダ科	ヒメカナワラビ	○	○	○	○
71		オオキヨスミシダ				○
72	ヒメシダ科	ゲジゲジシダ	○	○	○	○
73		ミゾシダ	○	○	○	○
74		ホシダ	○	○	○	
75		ハシゴシダ	○	○	○	○
76		コハシゴシダ	○			
77		ハリガネワラビ	○	○	○	○
78		ヤワラシダ	○	○	○	○
79		ヒメシダ	○	○	○	○
80		ヒメワラビ	○	○	○	○
81		ミドリヒメワラビ		○		○
82	メシダ科	カラクサイヌワラビ	○	○	○	○
83		サトメシダ	○		○	○
84		ホソバイヌワラビ	○	○	○	○
85		ヌリワラビ	○	○	○	○
86		イヌワラビ	○	○	○	○
87		タニイヌワラビ			○	○
88		ヤマイヌワラビ	○	○		○
89		ヒロハイヌワラビ	○	○	○	○
90		ヘビノネゴザ		○	○	
91		シケチシダ		○	○	○
92		シケシダ	○	○	○	○
93		オオヒメワラビ		○		○
94		キヨタキシダ	○	○	○	○
95		ヘラシダ	○	○	○	○
96		ノコギリシダ			○	○
97		イヌガンソク		○	○	○
98		クサツテツ		○		○
99		コウヤワラビ	○	○	○	
100		イワデンダ	○			
101	ウラボシ科	ミツデウラボシ	○	○	○	○
102		マメヅタ	○	○	○	○
103		ノキシノブ	○	○	○	○
104		クリハラン				○
105		ヒツバ			○	
106	イチョウ科	イチョウ		○		
107	マツ科	アカマツ	○	○	○	○
108	スギ科	スギ	○	○	○	○
109	ヒノキ科	ヒノキ	○	○	○	○
110		ネズ	○	○	○	○
111	マキ科	イヌマキ				○
112	イヌガヤ科	イヌガヤ	○	○	○	○
113	イチイ科	カヤ			○	○
114	クルミ科	オニグルミ			○	
115	ヤナギ科	セイヨウハコヤナギ		○		
116		ヤマナラシ	○	○		○
117		アカメヤナギ	○	○	○	○
118		ジャヤナギ		○		
119		ネコヤナギ	○	○	○	
120		イヌコリヤナギ	○	○		
121		タチヤナギ	○	○	○	○
122	カバノキ科	ヤシャブシ	○	○	○	
123		ヒメヤシャブシ	○			○
124		オオバヤシャブシ	○	○	○	○
125		アカシデ	○	○	○	
126		イヌシデ	○	○	○	
127	ブナ科	クリ	○	○	○	○
128		ツブラジイ	○	○	○	○
129		マテバシイ		○		
130		シリブカガシ		○		○
131		アカガシ	○	○	○	
132		クヌギ	○	○	○	○
133		ナラガシワ	○	○	○	
134		アオナラガシワ	○	○		○
135		アラカシ	○	○	○	○
136		シラカシ	○	○	○	○
137		ウラジログシ	○	○		○
138		コナラ	○	○	○	○

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その3)

No.	科名	種名	ダム湖周辺			
			H6	H11	H16	H21
139	ブナ科	ツクバネガシ			○	
140		アベマキ	○	○	○	○
141	ニレ科	ムクノキ	○	○	○	○
142		エノキ	○	○	○	○
143		アキニレ	○			
144		ケヤキ	○	○	○	○
145	クワ科	ヒメコウゾ	○	○	○	○
146		カジノキ			○	
147		クワクサ	○	○	○	○
148		イヌビワ			○	
149		イタビカズラ	○	○	○	○
150		カナムグラ	○	○	○	○
151		ヤマグワ	○	○	○	
152	イラクサ科	ヤブマオ	○	○	○	○
153		カラムシ	○	○	○	○
154		メヤブマオ	○	○	○	○
155		ナガバヤブマオ				○
156		ユアカソ	○	○	○	○
157		アカソ	○	○	○	○
158		ウワバミソウ		○	○	
159		ムカゴイラクサ		○	○	○
160		カテンソウ			○	
161		サンショウソウ	○	○	○	○
162		ミズ	○	○	○	○
163		ミヤコミズ				○
164		コミヤマミズ			○	○
165		アオミズ	○	○	○	○
166		イラクサ	○		○	
167	タデ科	ミズヒキ	○	○	○	○
168		シンミズヒキ				○
169		ヤナギタデ	○	○	○	
170		オオイヌタデ	○	○	○	○
171		イヌタデ	○	○	○	○
172		タニソバ		○		
173		ヤノネグサ	○	○	○	○
174		イシミカワ	○	○	○	○
175		ハナタデ	○	○	○	○
176		ボントクタデ	○		○	
177		サナエタデ		○		
178		ママコノシリヌグイ	○	○	○	
179		アキノウナギツカミ	○	○		
180		ミゾソバ	○	○	○	○
181		ネバリタデ		○		
182		ハルタデ		○		
183		イタドリ	○	○	○	○
184		スイバ	○	○	○	○
185		ヒメスイバ		○		
186		アレチギンギシ				○
187		ナガバギンギシ	○			
188		ギンギシ	○	○	○	○
189		エゾノギンギシ	○	○	○	○
190	ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ	○	○	○	○
191	ザクロソウ科	ザクロソウ		○		○
192	スベリヒユ科	スベリヒユ	○	○	○	○
193	ナデシコ科	ノミノツツリ	○	○		○
194		オランダミミナグサ	○	○	○	○
195		ミミナグサ	○		○	○
196		カワラナデシコ	○			
197		ツメクサ	○	○		○
198		ムシトリナデシコ		○		
199		ケフシグロ	○			○
200		ノミノフスマ	○	○		○
201		ウシハコベ	○	○	○	○
202		サワハコベ				○
203		コハコベ	○	○	○	○
204		ミドリハコベ	○	○	○	○
205		ミヤマハコベ	○			
206	アカザ科	シロザ	○	○		○
207		アカザ			○	
208		アリタソウ			○	
209		ケアリタソウ	○	○	○	○

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その4)

No.	科名	種名	ダム湖周辺			
			H6	H11	H16	H21
210	ヒユ科	ヒカゲイノコズチ	○	○	○	○
211		ヒナタイノコズチ	○	○	○	○
212		イヌヒユ				○
213	モクレン科	ホオノキ	○	○	○	○
214		タムシバ	○			
215	マツブサ科	サネカズラ	○	○	○	○
216		マツブサ		○		○
217	シキミ科	シキミ		○	○	○
218	クスノキ科	カゴノキ				○
219		ヤブニッケイ	○	○	○	○
220		ヤマコウバシ	○	○	○	○
221		ウスゲクロモジ		○		
222		クロモジ	○	○	○	○
223		ホソバタブ	○	○	○	
224		タブノキ		○		
225		シロダモ	○	○	○	○
226		アブラチャン		○		
227		キンボウゲ科	ニリンソウ			○
228	ヒメウズ			○		○
229	ボタンヅル		○	○	○	○
230	ハンショウヅル				○	
231	センニンソウ		○	○	○	○
232	ウマノアシガタ		○	○	○	○
233	タガラシ		○			
234	キツネノボタン		○	○	○	○
235	アキカラマツ		○	○	○	○
236	メギ科		ヒイラギナンテン			
237		ナンテン	○	○	○	○
238	アケビ科	アケビ	○	○	○	○
239		ミツバアケビ	○	○	○	○
240		ムベ	○	○	○	
241	ツツラフジ科	アオツツラフジ	○	○	○	○
242		コウモリカズラ	○			
243		ツツラフジ		○	○	
244	ドクダミ科	ドクダミ	○	○	○	○
245	センリョウ科	フタリシズカ	○	○	○	○
246		センリョウ		○	○	
247	ウマノスズクサ科	オオバウマノスズクサ		○		
248		ミヤコアオイ	○	○	○	○
249	マタタビ科	サルナシ	○		○	○
250		シナサルナシ			○	
251		マタタビ	○	○	○	○
252	ツバキ科	ヤブツバキ	○	○	○	○
253		サカキ	○	○	○	○
254		ヒサカキ	○	○	○	○
255		モッコク				○
256		チャノキ	○	○	○	○
257	オトギリソウ科	オトギリソウ	○	○	○	○
258		コケオトギリ	○	○		
259		サワオトギリ				○
260	ケシ科	クサノオウ	○	○	○	○
261		キケマン	○	○		
262		ムラサキケマン	○	○	○	○
263		ミヤマキケマン			○	
264		タケニグサ	○	○	○	○
265		ナガミヒナゲシ			○	○
266	アブラナ科	ヤマハタザオ	○			○
267		セイヨウカラシナ		○		
268		ナズナ	○	○	○	
269		タネツケバナ	○	○		○
270		オオバタネツケバナ	○	○		○
271		マメゲンバイナズナ	○		○	
272		イヌガラシ	○	○	○	○
273	スカシタゴボウ			○		
274	ペンケイソウ科	イワレンゲ		○		
275		コモチマンネングサ	○	○	○	○
276		マルバマンネングサ				○
277		ツルマンネングサ	○			

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その5)

No.	科名	種名	ダム湖周辺				
			H6	H11	H16	H21	
278	ユキノシタ科	チダケサシ	○	○			
279		クサアジサイ	○	○	○		
280		ネコノメソウ			○		
281		ヤマネコノメソウ	○				
282		ウツギ	○	○	○	○	
283		マルバウツギ	○	○	○	○	
284		コアジサイ	○	○	○	○	
285		コガクウツギ	○	○	○		
286		ガクアジサイ	○				
287		ヤマアジサイ	○				
288		ノリウツギ	○	○			
289		ゴトウヅル		○			
290		ガクウツギ		○	○	○	
291		チャルメルソウ	○	○	○	○	
292		オオチャルメルソウ		○		○	
293		ダイモンジソウ	○				
294		ユキノシタ	○	○	○	○	
295		イワガラミ			○	○	
296		バラ科	キンミズヒキ	○	○	○	○
297			ヒメキンミズヒキ		○		
298			ザイフリボク	○	○		○
299			ヘビイチゴ	○	○	○	○
300			ヤブヘビイチゴ			○	○
301			ビワ	○	○	○	○
302			ダイコンソウ	○	○	○	○
303	カナメモチ		○	○	○	○	
304	キジムシロ		○				
305	ミツバツチグリ		○				
306	オヘビイチゴ		○	○	○	○	
307	ツルキンバイ		○				
308	カマツカ		○	○	○	○	
309	ケカマツカ				○		
310	ウワミズザクラ		○	○	○	○	
311	ヤマザクラ		○	○	○		
312	ウメ		○	○	○	○	
313	リンボク		○	○	○		
314	カスミザクラ		○	○	○	○	
315	ソメイヨシノ			○	○	○	
316	ノイバラ		○	○	○	○	
317	ミヤコイバラ		○	○		○	
318	フユイチゴ		○	○	○	○	
319	クマイチゴ		○	○	○	○	
320	ミヤマフユイチゴ			○	○		
321	クサイチゴ		○	○	○	○	
322	ニガイチゴ		○	○	○		
323	ナガバモミジイチゴ		○	○	○	○	
324	ナワシロイチゴ		○	○	○	○	
325	エビガライチゴ		○				
326	コジキイチゴ			○			
327	ウラジロノキ		○	○	○	○	
328	ユキヤナギ			○			
329	マメ科		クサネム		○		
330		ネムノキ	○	○	○	○	
331		イタチハギ	○	○	○	○	
332		ヤブマメ	○	○	○	○	
333		ホドイモ	○	○	○	○	
334		ゲンゲ	○				
335		カワラケツメイ	○	○	○		
336		フジカンゾウ	○	○			
337		アレチヌスビトハギ	○	○	○	○	
338		ケヤブハギ	○			○	
339		ヌスビトハギ	○	○	○	○	
340		ヤブハギ	○				
341		ノササゲ	○	○	○	○	
342		ノアズキ		○		○	
343		ツルマメ	○			○	
344		コマツナギ	○	○	○	○	
345		マルバヤハズソウ		○			
346		ヤハズソウ	○	○	○	○	
347	ヤマハギ	○		○			

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その6)

No.	科名	種名	ダム湖周辺				
			H6	H11	H16	H21	
348	マメ科	キハギ	○	○	○	○	
349		メドハギ		○	○	○	
350		マルバハギ	○	○	○	○	
351		ネコハギ	○	○	○	○	
352		ビッチュウヤマハギ		○			
353		ミヤコグサ	○				
354		ハネミイヌエンジュ	○	○			
355		コメツブウマゴヤシ	○				
356		ナツフジ	○	○			
357		クズ	○	○	○	○	
358		オオバタンキリマメ	○	○		○	
359		タンキリマメ		○			
360		ハリエンジュ	○	○	○		
361		クララ	○		○		
362		コメツブツメクサ		○	○	○	
363		ムラサキツメクサ	○				
364		シロツメクサ	○	○	○	○	
365		ヤハズエンドウ	○	○	○	○	
366		スズメノエンドウ	○	○	○	○	
367		カスマグサ	○	○		○	
368		ヤブツルアズキ		○	○	○	
369		フジ	○	○	○	○	
370		カタバミ科	カタバミ	○	○	○	○
371			ウスアカカタバミ		○		
372			ムラサキカタバミ		○	○	○
373			ミヤマカタバミ			○	
374			オッタチカタバミ	○		○	○
375		フウロソウ科	アメリカフウロ		○		
376			ゲンノショウコ	○	○	○	○
377	トウダイグサ科	エノキグサ	○	○	○	○	
378		オオニシキソウ	○	○	○	○	
379		ニシキソウ			○		
380		コニシキソウ	○	○	○	○	
381		アカメガシワ	○	○	○	○	
382		コバンノキ		○		○	
383		コミカンソウ			○		
384		シラキ	○	○	○	○	
385	ユズリハ科	ユズリハ		○			
386	ミカン科	マツカゼソウ	○	○	○	○	
387		カラスザンショウ		○	○		
388		フユザンショウ		○			
389		サンショウ	○	○	○	○	
390		イヌザンショウ	○	○	○	○	
391	ニガキ科	シンジュ			○		
392		ニガキ				○	
393	センダン科	センダン		○			
394	ウルシ科	ツタウルシ	○	○	○		
395		ヌルデ	○	○	○	○	
396		ハゼノキ	○	○	○	○	
397		ヤマハゼ	○	○	○	○	
398		ヤマウルシ	○	○	○	○	
399		カエデ科	ウリカエデ	○	○	○	○
400	カジカエデ				○		
401	イロハモミジ		○	○	○	○	
402	ヤマモミジ				○		
403	ウリハダカエデ				○		
404	トチノキ科	トチノキ			○		
405	アワブキ科	アワブキ	○	○			
406	ツリフネソウ科	キツリフネ			○	○	
407		ツリフネソウ		○	○		
408	モチノキ科	ナナミノキ	○	○		○	
409		イヌツゲ	○	○	○	○	
410		モチノキ	○				
411		アオハダ	○	○	○	○	
412		ソヨゴ	○	○	○	○	
413	ニシキギ科	ツルウメモドキ	○	○	○	○	
414		コマユミ	○	○		○	
415		ツルマサキ		○		○	
416		ツリバナ	○		○	○	
417		マユミ		○	○		

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その7)

No.	科名	種名	ダム湖周辺			
			H6	H11	H16	H21
418	ミツバウツギ科	ゴンズイ	○	○	○	
419	クロウメモドキ科	クマヤナギ	○	○	○	○
420		イソノキ	○	○		
421		ケンボナシ	○		○	
422		ケケンボナシ		○	○	○
423	ブドウ科	ノブドウ	○	○	○	○
424		キレバノブドウ		○	○	
425		ヤブガラシ	○	○	○	○
426		ツタ	○	○	○	○
427		エビヅル	○	○	○	○
428		サンカクヅル	○	○	○	○
429		アマヅル	○	○		○
430	ジンチョウゲ科	ガンピ		○		
431	グミ科	ツルグミ		○	○	○
432		ナワシログミ	○		○	○
433	スマレ科	タチツボスマレ	○	○	○	○
434		コタチツボスマレ			○	
435		アオイスマレ	○	○		○
436		コスミレ	○			
437		マルバスマレ			○	
438		スマレ	○	○	○	○
439		ニオイタチツボスマレ		○		
440		ナガバタチツボスマレ			○	
441		フモトスマレ			○	
442		ツボスマレ	○	○	○	○
443		アギスマレ		○		
444		シハイスミレ	○	○		
445	キブシ科	キブシ	○	○	○	○
446	ウリ科	ゴキヅル	○			
447		アマチャヅル	○	○	○	○
448		スズメウリ	○	○	○	○
449		アレチウリ	○	○	○	○
450		カラスウリ	○	○	○	○
451		キカラスウリ				○
452	ミソハギ科	ミソハギ		○		
453	アカバナ科	ミズタマソウ		○	○	○
454		アカバナ	○	○		
455		チョウジタデ		○		
456		メマツヨイグサ	○	○	○	○
457		オオマツヨイグサ	○			
458		マツヨイグサ			○	
459	ミズキ科	アオキ	○	○	○	○
460		クマノミズキ	○	○	○	○
461		ハナイカダ	○	○	○	○
462	ウコギ科	コシアブラ	○	○	○	○
463		ウコギ			○	
464		ヤマウコギ		○	○	○
465		ウド	○	○	○	○
466		タラノキ	○	○	○	○
467		タカノツメ	○	○	○	○
468		ヤツデ		○	○	○
469		キツタ	○	○	○	○
470		ハリギリ	○	○	○	○
471	セリ科	ノダケ	○			
472		シシウド	○	○	○	
473		シャク			○	
474		ツボクサ		○	○	
475		ミツバ	○	○	○	○
476		オオバチドメ			○	
477		ノチドメ	○	○	○	○
478		オオチドメ	○	○	○	○
479		チドメグサ	○	○	○	
480		セリ	○	○	○	○
481		ヤブニンジン		○		
482		ウマノミツバ	○	○		
483		ヤブジラミ	○	○	○	
484		オヤブジラミ		○		○
485	パンレイシ科	ポポー				○
486	リョウブ科	リョウブ	○	○	○	○

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その8)

No.	科名	種名	ダム湖周辺			
			H6	H11	H16	H21
487	イチヤクソウ科	ギンリョウソウ	○	○	○	○
488		イチヤクソウ	○	○	○	○
489	ツツジ科	ネジキ	○	○	○	○
490		アセビ	○	○	○	○
491		モチツツジ	○	○	○	○
492		ヤマツツジ	○	○	○	○
493		オオムラサキ		○		
494		コバノミツバツツジ	○	○	○	○
495		シヤシヤンボ	○	○	○	○
496		ウスノキ	○		○	○
497		ナツハゼ	○	○	○	
498		スノキ	○	○	○	
499	ヤブコウジ科	マンリョウ	○	○	○	○
500		ヤブコウジ	○	○	○	○
501		イズセンリョウ	○	○	○	○
502	サクラソウ科	オカトラノオ	○	○		○
503		ヌマトラノオ	○	○	○	○
504		コナスビ	○	○	○	○
505	カキノキ科	カキノキ	○	○	○	○
506	エゴノキ科	エゴノキ	○	○	○	○
507	ハイノキ科	サワフタギ		○		○
508		タンナサワフタギ	○			
509	モクセイ科	ヤマトアオダモ		○		
510		マルバアオダモ	○	○	○	○
511		ネズミモチ	○	○	○	○
512		トウネズミモチ	○			
513		イボタノキ	○	○	○	○
514		ミヤマイボタ	○			
515		キンモクセイ		○		
516		ヒイラギ	○	○	○	○
517	リンドウ科	アケボノソウ			○	
518		ツルリンドウ	○	○	○	○
519	キョウチクトウ科	テイカカズラ	○	○	○	○
520	ガガイモ科	コイケマ			○	○
521		ガガイモ	○	○	○	
522	アカネ科	アリドオシ			○	
523		ジュズネノキ		○		
524		オオフタバムグラ	○	○	○	○
525		刈ケンムグラ		○		○
526		ヒメヨツバムグラ		○		
527		キクムグラ		○		○
528		ヤマムグラ		○	○	○
529		オオバノヤエムグラ	○			
530		ヤエムグラ	○	○	○	○
531		ヨツバムグラ	○	○	○	
532		クルマムグラ		○		
533		カワラマツバ	○	○	○	
534		ハシカグサ	○	○		○
535		ツルアリドオシ	○	○	○	
536		ヘクノカズラ	○	○	○	○
537		アカネ	○	○	○	○
538	ヒルガオ科	コヒルガオ		○		○
539		ヒルガオ	○	○		
540		アメリカネナシカズラ	○	○	○	
541		マルバルコウ			○	
542		マメアサガオ	○			
543	アサガオ			○		
544	ムラサキ科	ハナイバナ	○	○		○
545		ミズタビラコ	○	○	○	
546		キュウリグサ	○	○		○
547	クマツヅラ科	ムラサキシキブ	○	○	○	○
548		ヤブムラサキ	○	○	○	○
549		クサギ	○	○	○	○
550	シンソ科	キラソウ	○	○	○	○
551		クルマバナ			○	
552		トウバナ	○	○	○	○
553		イヌトウバナ	○	○	○	
554		ヤマトウバナ		○		
555		カキドオシ	○	○	○	○
556		ホトケノザ	○	○		○

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その9)

No.	科名	種名	ダム湖周辺			
			H6	H11	H16	H21
557	シソ科	ヒメオドリコソウ		○		
558		ミカエリソウ		○		
559		ヒメジソ	○	○		○
560		イヌコウジュ		○		○
561		シソ				○
562		チリメンジソ		○		
563		アオジソ	○			
564		ヤマハッカ	○	○	○	○
565		ヒキオコシ		○	○	
566		アキチョウジ	○	○	○	○
567		アキノタムラソウ	○	○		○
568		オカタツナミソウ				○
569		タツナミソウ	○	○	○	○
570		ホナガタツナミソウ	○		○	
571		ツルニガクサ		○		
572		ナス科	イガホオズキ			
573	アメリカイヌホオズキ			○	○	○
574	ワルナスビ					○
575	ヒヨドリジョウゴ		○	○	○	○
576	マルバノホロシ		○			○
577	イヌホオズキ		○	○		○
578	テリミノイヌホオズキ		○	○	○	
579	ゴマノハグサ科		マツバウンラン		○	○
580		ウリクサ		○		○
581		アメリカアゼナ	○			
582		ムラサキサギゴケ				○
583		サギゴケ	○	○	○	
584		トキワハゼ	○	○		○
585		ミヤマママコナ				○
586		ママコナ		○		
587		コシオガマ			○	
588		オオヒキヨモギ		○	○	
589		タチイヌノフグリ	○	○	○	○
590	オオイヌノフグリ	○	○	○	○	
591	ノウゼンカズラ科	キリ	○	○	○	
592	キツネノマゴ科	キツネノマゴ	○	○	○	○
593		ハグロソウ				○
594	イワタバコ科	イワタバコ	○	○	○	
595	ハエドクソウ科	ハエドクソウ	○	○	○	
596	オオバコ科	オオバコ	○	○	○	○
597		ヘラオオバコ		○		
598		タチオオバコ		○		
599		スイカズラ科	コツクバネウツギ		○	
600	ツクバネウツギ		○	○	○	○
601	ヤマウグイスカグラ		○	○		○
602	ウグイスカグラ		○	○		
603	ミヤマウグイスカグラ					○
604	スイカズラ		○	○	○	○
605	ニワトコ		○	○	○	○
606	ガマズミ		○	○	○	○
607	コバノガマズミ		○	○	○	○
608	オトコヨウゾメ				○	
609	ヤブデマリ				○	
610	ミヤマガマズミ		○	○	○	○
611	ヤブウツギ		○	○	○	○
612	タニウツギ	○				
613	オミナエシ科	オミナエシ	○			
614		オトコエシ	○	○	○	○
615	キキョウ科	ツリガネニンジン	○	○		○
616		ホタルブクロ	○	○		○
617		ツルニンジン	○	○	○	○
618		ミゾカクシ	○	○		
619		タニギキョウ	○	○		
620		キキョウソウ		○	○	○
621	キク科	ノブキ		○		
622		キッコウハグマ	○			
623		ブタクサ	○	○		
624		オオブタクサ	○	○	○	○
625		カワラヨモギ	○			
626		ヨモギ	○	○	○	○

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その10)

No.	科名	種名	ダム湖周辺			
			H6	H11	H16	H21
627	キク科	オトコヨモギ		○	○	
628		イナカギク		○	○	
629		シロヨメナ			○	
630		ノコンギク		○	○	○
631		ゴマナ	○	○		
632		ケシロヨメナ				○
633		シラヤマギク	○	○	○	○
634		ホウキギク	○	○		
635		アメリカセンダングサ	○	○	○	○
636		コセンダングサ		○	○	○
637		タウコギ		○		
638		ヤブタバコ	○	○		
639		コヤブタバコ			○	
640		ホソバガクビソウ		○		○
641		サジガクビソウ	○	○		
642		トキンソウ		○		
643		ノアザミ	○	○	○	
644		ヨシノアザミ	○	○	○	○
645		マアザミ	○	○	○	
646		オオアレチノギク	○	○	○	○
647		コスモス	○			
648		ベニバナボロギク	○	○	○	○
649		リュウノウギク		○		
650		アメリカタカサブロウ				○
651		タカサブロウ	○	○	○	
652		ダントボロギク		○	○	○
653		ヒメムカシヨモギ	○	○	○	○
654		ハルジオン	○	○	○	
655		ヒヨドリバナ	○	○	○	○
656		サワヒヨドリ		○	○	
657		サケバヒヨドリ			○	
658		ハハコグサ	○	○	○	○
659		タチチコグサ				○
660		チコグサ	○	○		
661		チコグサモドキ	○	○		
662		ウスベニチコグサ		○		
663		キツネアザミ		○		○
664		オオヂシバリ	○	○	○	○
665		ニガナ	○	○	○	○
666		ハナニガナ		○		○
667		イワニガナ	○	○		
668		ヨメナ	○	○	○	○
669		アキノノゲシ	○	○	○	○
670		ヤマニガナ			○	
671		ムラサキニガナ	○	○		○
672		コオニタビラコ	○	○		
673		ヤブタビラコ	○	○		○
674		オタカラコウ		○		
675		イヌカミツレ		○		
676		ナガバノコウヤボウキ	○			
677		カシワバハグマ	○	○	○	○
678		コウヤボウキ	○	○	○	○
679		フキ	○	○	○	○
680		コウゾリナ	○	○	○	○
681		シュウブソウ				○
682		サワギク	○	○	○	○
683		ノボロギク	○			
684		コメナモミ	○	○		
685		メナモミ		○		
686		セイトカアワダチソウ	○	○	○	○
687		アキノキリンソウ	○	○	○	○
688		オニノゲシ	○	○	○	○
689		ノゲシ	○	○	○	○
690		ヒメジョオン	○	○	○	○
691		シロバナタンポポ			○	
692		カンサイタンポポ	○	○	○	○
693		セイヨウタンポポ	○	○	○	○
694		オオオナモミ	○	○	○	○
695		ヤクシソウ	○	○	○	○
696	オニタビラコ	○	○	○	○	

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その11)

No.	科名	種名	ダム湖周辺			
			H6	H11	H16	H21
697	トチカガミ科	オオカナダモ			○	
698	ユリ科	ノギラン	○	○		
699		ハラシ	○			
700		シライトソウ		○	○	○
701		チゴユリ	○	○	○	○
702		ショウジョウバカマ	○	○	○	○
703		ヤブカンゾウ	○		○	
704		トウギボウシ			○	
705		コバギボウシ			○	
706		ウバユリ	○	○	○	○
707		ササユリ	○	○	○	○
708		オニユリ		○		
709		コオニユリ		○	○	
710		ヒメヤブラン	○	○		○
711		ヤブラン	○	○	○	○
712		ジャノヒゲ	○	○	○	○
713		ナガバジャノヒゲ	○	○	○	○
714		ナルコユリ			○	
715		キチジョウソウ			○	
716		オモト				○
717		ツルボ	○			
718		サルトリイバラ	○	○	○	○
719		タチシオデ	○	○		
720	シオデ	○	○	○	○	
721	ヤマジノホトギス	○	○	○	○	
722	ホトギス			○		
723	ヒガンバナ科	ヒガンバナ	○	○		○
724	ヤマノイモ科	ナガイモ				○
725		ニガカシュウ		○	○	
726		タチドコロ		○		
727		ヤマノイモ	○	○	○	○
728		ウチワドコロ	○			
729		カエドコロ	○	○	○	○
730		キクバドコロ	○			
731		ヒメドコロ		○	○	
732		オニドコロ	○	○	○	○
733		ミズアオイ科	コナギ		○	
734	アヤメ科	シャガ	○	○	○	○
735		キショウブ	○	○	○	
736		アヤメ		○		
737		ニワゼキショウ	○	○	○	○
738		オオニワゼキショウ				○
739		ヒメヒオウギズイセン	○		○	
740	イグサ科	イ	○	○	○	
741		コウガイゼキショウ	○	○	○	
742		アオコウガイゼキショウ		○		
743		ホソイ	○			
744		クサイ	○	○	○	○
745		スズメノヤリ	○	○	○	○
746		ヤマスズメノヒエ	○	○	○	○
747		ヌカボシソウ	○	○	○	○
748	ツユクサ科	ツユクサ	○	○	○	○
749		イボクサ	○	○	○	○
750		ヤブミョウガ			○	○
751		ムラサキツユクサ		○		
752	イネ科	アオカモジグサ	○	○	○	○
753		カモジグサ	○	○	○	○
754		コヌカグサ		○		○
755		ヤマヌカボ	○	○		○
756		ヌカボ	○	○		○
757		スズメノテッポウ	○	○		
758		刈ケンカルカヤ	○	○	○	○
759		オオカニツリ		○		
760		コブナグサ	○	○	○	○
761		トダシバ	○	○		
762		カラスムギ		○		
763		ヤマカモジグサ			○	
764		コバンソウ		○		
765		ヒメコバンソウ	○	○	○	○
766		イヌムギ		○	○	

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その12)

No.	科名	種名	ダム湖周辺			
			H6	H11	H16	H21
767	イネ科	スズメノチャヒキ			○	
768		キツネガヤ	○			
769		ノガリヤス	○	○	○	○
770		ヒメノガリヤス	○			
771		ギョウギシバ	○		○	
772		カモガヤ	○	○	○	○
773		メヒシバ	○	○	○	○
774		アキメヒシバ	○	○	○	○
775		アブラススキ	○	○	○	○
776		イヌビエ	○	○	○	○
777		ケイヌビエ		○		
778		オヒシバ	○	○	○	○
779		シナダレスズメガヤ	○	○	○	○
780		カゼクサ	○	○	○	○
781		ニワホコリ	○	○		○
782		ナルコビエ		○		
783		オノウシノケグサ	○	○	○	○
784		ウシノケグサ				○
785		アオウシノケグサ	○	○		
786		トボシガラ	○	○	○	○
787		ヒロハノウシノケグサ		○		○
788		ドジョウツナギ		○	○	○
789		チガヤ		○		○
790		チゴザサ	○	○	○	
791		ハイチゴザサ		○		
792		アシカキ	○	○		
793		サヤヌカグサ	○	○		○
794		アゼガヤ		○	○	
795		ネズミムギ		○		
796		ホソムギ		○		
797		ササクサ	○	○	○	○
798		ササガヤ	○	○	○	○
799		ヒメアシボソ		○		○
800		アシボソ		○	○	○
801		オギ	○	○	○	
802		ススキ	○	○	○	○
803		ネズミガヤ	○	○	○	○
804		ケチヂミザサ		○	○	○
805		コチヂミザサ	○	○	○	○
806		ヌカキビ	○	○	○	○
807		オオクサキビ	○			
808		シマズメノヒエ	○	○	○	
809		アメリカズメノヒエ		○		
810		スズメノヒエ	○	○	○	○
811		チカラシバ	○	○	○	○
812		クサヨシ	○	○	○	
813		ヨシ	○	○	○	
814	ツルヨシ		○	○		
815	マダケ	○	○	○	○	
816	ハチク	○	○	○		
817	モウソウチク	○	○	○	○	
818	ネザサ	○	○	○	○	
819	ケネザサ	○	○	○	○	
820	メダケ	○	○	○		
821	ミゾイチゴツナギ	○	○	○	○	
822	スズメノカタビラ	○	○	○	○	
823	オオイチゴツナギ		○		○	
824	イチゴツナギ			○	○	
825	オオスズメノカタビラ		○		○	
826	ヒエガエリ		○			
827	ヤダケ	○		○	○	
828	ハイヌメリ				○	
829	ヌメリグサ	○	○			
830	クマザサ		○			
831	スズタケ	○	○	○		
832	アキノエノコログサ	○	○	○	○	
833	コツブキンエノコロ	○	○		○	
834	キンエノコロ	○	○	○	○	
835	エノコログサ	○	○	○	○	
836	ムラサキエノコロ	○	○			
837	セイバンモロコシ			○		

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その13)

No.	科名	種名	ダム湖周辺			
			H6	H11	H16	H21
838	イネ科	ネズミノオ	○	○	○	○
839		ムラサキネズミノオ		○		
840		カニツリグサ	○	○		○
841		ナギナタガヤ	○	○		○
842		マコモ		○		
843		シバ	○	○	○	
844	ヤシ科	シュロ	○	○	○	○
845	サトイモ科	セキショウ		○	○	
846		マムシグサ(広義)		○	○	○
847		ムロウテンナンショウ				○
848		カラスビシャク		○		○
849	ウキクサ科	アオウキクサ				○
850		ヒメウキクサ				○
851	ガマ科	ヒメガマ	○			
852		ガマ		○	○	
853	カヤツリグサ科	アオスゲ	○	○		○
854		ミヤマシラスゲ	○	○		○
855		ヒメカンスゲ	○			○
856		オニスゲ		○	○	
857		カサスゲ	○	○	○	
858		シラスゲ		○	○	○
859		ピロードスゲ	○			
860		ヤマテキリスゲ	○			
861		マスクサ	○	○	○	○
862		カワラスゲ	○	○		○
863		ジュズスゲ		○		
864		ヒゴクサ	○	○	○	○
865		テキリスゲ	○	○		
866		ヒカゲスゲ	○	○		
867		ナキリスゲ	○	○	○	○
868		ゴウソ		○		○
869		カンスゲ	○		○	○
870		ミヤマカンスゲ	○	○		
871		アオミヤマカンスゲ				○
872		ササノハスゲ	○			○
873		コジュズスゲ		○		○
874		クサスゲ	○			
875		アズマナルコ				○
876		タガネソウ	○	○		
877		ニシノホンモンジスゲ		○		
878		アゼスゲ	○	○		
879		モエギスゲ	○			
880		チャガヤツリ		○		
881		アイダクゲ				○
882		ヒメクゲ	○	○	○	○
883		クゲガヤツリ			○	
884		タマガヤツリ			○	
885	刈ケンガヤツリ			○		
886	ヒナガヤツリ		○			
887	コゴメガヤツリ	○	○		○	
888	カヤツリグサ	○	○	○		
889	ウシクゲ	○	○		○	
890	カワラスガナ	○				
891	ヒメガヤツリ	○				
892	テンツキ				○	
893	ヒデリコ				○	
894	ヤマイ	○	○			
895	ホタルイ	○				
896	ショウガ科	ハナミョウガ		○	○	
897		ミョウガ	○	○	○	○
898	ラン科	シュンラン	○	○	○	
899		ツチアケビ		○	○	
900		ミヤマウズラ	○	○	○	
901		コクラン		○	○	○
902		オオバトソウ	○			
903		ネジバナ	○			
	142科	903種	599	688	566	556

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その14)

No.	科名	種名	流入河川	
			H16	H21
1	イワヒバ科	ヒメクラマゴケ		○
2		カタヒバ		○
3		タチクラマゴケ	○	
4		クラマゴケ		○
5	トクサ科	スギナ	○	○
6	ハナヤスリ科	オオハナワラビ		○
7		フユノハナワラビ		○
8	ゼンマイ科	ゼンマイ	○	○
9		オクダマゼンマイ		○
10	キジノオシダ科	キジノオシダ	○	
11	ウラジロ科	コシダ		○
12		ウラジロ		○
13	フサシダ科	カニクサ	○	○
14	コバノイシカグマ科	イヌシダ		○
15		イワヒメワラビ		○
16		フモトシダ	○	○
17		ワラビ	○	○
18		ホングウシダ科	ホラシノブ	
19	ミズワラビ科	クジャクシダ	○	○
20		イワガネゼンマイ	○	○
21		イワガネソウ	○	○
22	イノモトソウ科	オオバノイノモトソウ	○	○
23		イノモトソウ	○	○
24	チャセンシダ科	トラノオシダ	○	○
25	シンガシラ科	シンガシラ	○	○
26	オンダ科	オオカナワラビ		○
27		ホソバカナワラビ	○	
28		ナンゴクナライシダ		○
29		ハカタシダ	○	○
30		オニカナワラビ		○
31		リョウメンシダ	○	○
32		キヨスミヒメワラビ		○
33		ナガバヤブソテツ		○
34		オニヤブソテツ		○
35		ヤブソテツ	○	○
36		ヤマヤブソテツ		○
37		サイゴクベニシダ		○
38		ベニシダ	○	○
39		トウゴクシダ		○
40		マルバベニシダ		○
41		オオベニシダ		○
42		クマワラビ	○	○
43		オクマワラビ	○	○
44		オオイタチシダ		○
45		ヤマイタチシダ	○	○
46		イノデ	○	○
47		サイゴクイノデ	○	○
48		イノデモドキ		○
49		ジュウモンジシダ	○	○
50		オオキヨスミシダ		○
51		ヒメシダ科	ゲジゲジシダ	○
52	ミヅシダ			○
53	ハシゴシダ		○	
54	ハリガネワラビ		○	
55	ヤワラシダ			○
56	ヒメワラビ		○	○
57	ミドリヒメワラビ			○
58	メシダ科	カラクサイヌワラビ	○	○
59		サトメシダ	○	○
60		ホソバヌワラビ		○
61		ヌリワラビ	○	
62		イヌワラビ		○
63		ヤマイヌワラビ		○
64		ヒロハイヌワラビ		○
65		ヘビノネゴザ		○
66		シケチシダ		○
67		キヨダキシダ		○
68		ヘラシダ	○	○
69		コウヤワラビ	○	○

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その15)

No.	科名	種名	流入河川	
			H16	H21
70	ウラボシ科	ミツデウラボシ	○	○
71		マメツタ	○	○
72		ノキシノブ	○	○
73	スギ科	スギ	○	○
74	ヒノキ科	ヒノキ	○	○
75	イヌガヤ科	イヌガヤ	○	○
76	クルミ科	オニグルミ	○	○
77	ヤナギ科	アカメヤナギ	○	○
78		ネコヤナギ	○	○
79		タチヤナギ	○	○
80	カバノキ科	カワラハンノキ		○
81		アカシデ	○	
82		イヌシデ	○	○
83	ブナ科	クリ	○	○
84		クヌギ		○
85		アラカシ	○	○
86		シラカシ	○	○
87		コナラ	○	○
88	ニレ科	ムクノキ	○	○
89		エノキ	○	○
90		ケヤキ	○	○
91	クワ科	ヒメコウゾ	○	○
92		イヌビワ	○	
93		イタビカズラ		○
94		カナムグラ	○	○
95		ヤマグワ	○	○
96	イラクサ科	ヤブマオ	○	○
97		カラムシ	○	○
98		メヤブマオ	○	○
99		コアカソ	○	○
100		アカソ		○
101		ムカゴイラクサ		○
102		カテンソウ		○
103		サンショウソウ		○
104		ミズ		○
105		コミヤマミズ		○
106		アオミズ	○	○
107	タデ科	ミズヒキ	○	○
108		シンミズヒキ		○
109		ヤナギタデ	○	○
110		オオイヌタデ	○	○
111		イヌタデ	○	○
112		イシミカワ	○	○
113		ハナタデ		○
114		ボントクタデ	○	
115		ママコノシリヌグイ	○	
116		ミゾバ	○	○
117		イタドリ	○	○
118		スイバ	○	○
119		ギンギン	○	
120		エゾノギンギン	○	
121	ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ	○	○
122	ナデシコ科	オランダミミナグサ		○
123		ミミナグサ		○
124		ウシハコベ	○	○
125		ミドリハコベ		○
126	ヒユ科	ヒカゲイノコズチ	○	○
127		ヒナタイノコズチ	○	○
128		ホソバツルノゲイトウ		○
129		ホソアオゲイトウ		○
130	マツバサ科	サネカズラ	○	○
131	クスノキ科	ヤマコウバシ	○	○
132		クロモジ		○
133		シロダモ	○	○
134	キンボウゲ科	ボタンヅル		○
135		センニンソウ	○	○
136		ウマノアシガタ	○	
137		キツネノボタン		○
138		アキカラマツ	○	○
139	メギ科	ナンテン	○	○

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その16)

No.	科名	種名	流入河川	
			H16	H21
140	アケビ科	アケビ	○	○
141		ミツバアケビ	○	○
142	ツツラフジ科	アオツツラフジ	○	○
143	ドクダミ科	ドクダミ	○	○
144	センリョウ科	フタリシズカ		○
145	マタタビ科	マタタビ	○	
146	ツバキ科	ヤブツバキ	○	○
147		ヒサカキ	○	○
148		チャノキ	○	○
149	ケシ科	クサノオウ	○	○
150		ムラサキケマン		○
151		ミヤマキケマン		○
152		タケニグサ	○	○
153	アブラナ科	ヤマハタザオ		○
154		タネツケバナ		○
155		オオバタネツケバナ		○
156		イヌガラシ	○	○
157		スカシタゴボウ	○	
158	ユキノシタ科	ウツギ	○	○
159		マルバウツギ		○
160		コアジサイ	○	○
161		ガクウツギ		○
162		チャルメルソウ		○
163		ユキノシタ		○
164	バラ科	キンミズヒキ	○	○
165		ヘビイチゴ	○	○
166		ヤブヘビイチゴ		○
167		ビワ		○
168		ダイコンソウ		○
169		カナメモチ	○	○
170		ウワミズザクラ		○
171		ヤマザクラ	○	○
172		ソメイヨシノ		○
173		ノイバラ	○	○
174		フユイチゴ	○	○
175		ミヤマフユイチゴ	○	
176		クサイチゴ	○	○
177		ナガバモミジイチゴ	○	○
178		ナワシロイチゴ	○	
179	マメ科	ネムノキ	○	○
180		ヤブマメ	○	○
181		ホドイモ	○	○
182		ジャケツイバラ		○
183		アレチヌスビトハギ	○	○
184		ヌスビトハギ		○
185		ノササゲ	○	○
186		キハギ		○
187		クズ	○	○
188		シロツメクサ		○
189		ヤハズエンドウ		○
190		ヤブツルアズキ	○	
191		フジ	○	○
192	カタバミ科	カタバミ		○
193		オッタチカタバミ		○
194	フウロソウ科	ゲンノショウコ	○	○
195	トウダイグサ科	アカメガシワ	○	○
196	ミカン科	カラスザンショウ	○	
197		サンショウ		○
198	ニガキ科	シンジュ	○	○
199	ウルシ科	ヌルデ	○	○
200		ヤマハゼ	○	○
201		ヤマウルシ	○	○
202		ウリカエデ	○	○
203		カジカエデ	○	
204		イロハモミジ	○	○
205	モチノキ科	ナナミノキ		○
206		イヌツゲ	○	○
207		アオハダ		○
208		ソヨゴ		○

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その17)

No.	科名	種名	流入河川	
			H16	H21
209	ニシキギ科	ツルウメモドキ	○	○
210		コマユミ		○
211		ツリバナ		○
212		マユミ		○
213	クロウメモドキ科	クマヤナギ	○	
214	ブドウ科	ノブドウ	○	○
215		キレバナブドウ	○	
216		ヤブガラシ	○	○
217		ツタ	○	○
218		エビヅル		○
219	グミ科	ナワシログミ	○	○
220	スマレ科	タチツボスマレ	○	○
221		アオイスマレ		○
222		スマレ	○	
223		ツボスマレ	○	○
224	キブシ科	キブシ		○
225	ウリ科	アマチャヅル	○	○
226		スズメウリ	○	○
227		アレチウリ	○	○
228		カラスウリ	○	○
229		キカラスウリ		○
230	アカバナ科	チョウジタデ		○
231	ミズキ科	アオキ	○	○
232		クマノミズキ		○
233		ハナイカダ	○	○
234	ウコギ科	コシアブラ	○	
235		ヤマウコギ		○
236		ウド		○
237		タラノキ	○	○
238		タカノツメ		○
239		ハリギリ	○	
240	セリ科	ミツバ	○	○
241		オオバチドメ	○	○
242		オオチドメ	○	
243		チドメグサ	○	
244		ヤブニンジン		○
245		オヤブジラミ		○
246	リョウブ科	リョウブ	○	○
247	イチヤクソウ科	ギンリョウソウ		○
248	ツツジ科	アセビ		○
249		モチツツジ	○	○
250		ヤマツツジ		○
251		スノキ	○	
252	ヤブコウジ科	マンリョウ	○	
253		ヤブコウジ	○	○
254	サクラソウ科	コナスビ	○	○
255	カキノキ科	カキノキ	○	○
256	エゴノキ科	エゴノキ	○	○
257	モクセイ科	ネズミモチ	○	○
258		イボタノキ	○	○
259	リンドウ科	ツルリンドウ		○
260	キョウチクトウ科	テイカカズラ	○	○
261	ガガイモ科	ガガイモ		○
262	アカネ科	キクムグラ		○
263		ヤエムグラ	○	○
264		ハシカグサ		○
265		ヘクソカズラ	○	○
266		アカネ	○	○
267	ヒルガオ科	アメリカネナシカズラ		○
268	ムラサキ科	キュウリグサ		○
269	クマツヅラ科	ムラサキシキブ	○	○
270		ヤブムラサキ	○	○
271		クサギ	○	○
272	シソ科	キランソウ		○
273		トウバナ	○	
274		カキドオシ	○	○
275		ヒメジソ		○
276		イヌコウジュ		○
277		シソ		○
278		アキチョウジ		○
279		オカタツナミソウ		○

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その18)

No.	科名	種名	流入河川	
			H16	H21
280	ナス科	ヒヨドリジョウゴ	○	○
281		テリミノイヌホオズキ	○	○
282		ハダカホオズキ		○
283	フジウツギ科	フサフジウツギ		○
284	ゴマノハグサ科	アメリカアゼナ		○
285		ムラサキサギゴケ		○
286		トキワハゼ		○
287		オオヒキヨモギ		○
288		オオイヌノフグリ		○
289		キツネノマゴ科	キツネノマゴ	○
290	ハエドクソウ科	ハエドクソウ		○
291	オオバコ科	オオバコ	○	○
292	スイカズラ科	スイカズラ	○	○
293		ニワトコ		○
294		コバノガマズミ	○	○
295	オミナエシ科	オトコエシ		○
296	キキョウ科	ホタルブクロ		○
297		ツルニンジン	○	○
298		タニギキョウ		○
299	キク科	オオブタクサ		○
300		ヨモギ	○	○
301		ノコンギク	○	○
302		ホウキギク		○
303		アメリカセンダングサ	○	○
304		コセンダングサ		○
305		ホソバガンクビソウ		○
306		トキンソウ		○
307		ヨシノアザミ	○	○
308		オオアレチノギク	○	○
309		ベニバナボロギク	○	○
310		アメリカタカサプロウ		○
311		ダンドボロギク		○
312		ヒメムカシヨモギ	○	○
313		ヒヨドリバナ	○	○
314		ハハコグサ		○
315		タチチチコグサ		○
316		ニガナ		○
317		ハナニガナ		○
318		アキノノゲシ	○	○
319		カシワバハグマ	○	
320		コウヤボウキ	○	
321		フキ	○	○
322		コウゾリナ	○	○
323		シュウブソウ		○
324		サワギク		○
325		コメナモミ		○
326		メナモミ		○
327		セイタカアワダチソウ	○	○
328		オニノゲシ		○
329		ノゲシ		○
330		ヒメジョオン	○	○
331		カンサイタンポポ		○
332		オオオナモミ	○	○
333	ヤクシソウ	○	○	
334	オニタビラコ		○	
335	ユリ科	ホウチャクソウ		○
336		チゴユリ	○	○
337		ヤブカンゾウ	○	
338		キヨシミギボウシ		○
339		トウギボウシ	○	
340		ウバユリ		○
341		ヒメヤブラン		○
342		ヤブラン	○	○
343		ジャノヒゲ	○	○
344		ナガバジャノヒゲ	○	○
345		ナルコユリ	○	
346		キチジョウソウ	○	
347		サルトリイバラ		○
348		シオデ	○	○
349		ヤマジノホトギス	○	

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その19)

No.	科名	種名	流入河川	
			H16	H21
350	ヒガンバナ科	ヒガンバナ		○
351	ヤマノイモ科	ヤマノイモ	○	○
352		カエデドコロ	○	○
353		オニドコロ	○	○
354	アヤメ科	シヤガ	○	○
355		キショウブ	○	
356	イグサ科	クサイ		○
357		スズメノヤリ		○
358		ヤマスズメノヒエ		○
359		ヌカボシソウ		○
360	ツユクサ科	ツユクサ	○	○
361	イネ科	アオカモジグサ		○
362		ノガリヤス	○	○
363		メヒシバ	○	○
364		アキメヒシバ	○	○
365		アブラスキ		○
366		イヌビエ	○	○
367		オヒシバ		○
368		シナダレスズメガヤ	○	○
369		カゼクサ	○	
370		オニウシノケグサ		○
371		トボシガラ		○
372		サヤヌカグサ		○
373		ササクサ		○
374		ササガヤ		○
375		ヒメアシボソ		○
376		アシボソ	○	○
377		オギ	○	○
378		スキ	○	○
379		ネズミガヤ	○	
380		ケチヂミザサ		○
381		コチヂミザサ	○	○
382		ヌカキビ	○	○
383		オオクサキビ		○
384		チカラシバ	○	
385		クサヨシ	○	
386		ヨシ	○	
387		ツルヨシ	○	○
388		マダケ	○	○
389		モウソウチク	○	
390		ネザサ	○	○
391		ケネザサ		○
392		メダケ	○	○
393		ミゾイチゴツナギ		○
394		スズメノカタビラ		○
395		スズダケ	○	
396		アキノエノコログサ	○	○
397		エノコログサ	○	○
398		ネズミノオ	○	
399		カニツリグサ		○
400	ヤシ科	シュロ	○	○
401	サトイモ科	セキショウ	○	○
402	カヤツリグサ科	エナシヒゴクサ		○
403		ヒメカンスゲ		○
404		ナキリスゲ	○	○
405		ヒメクグ		○
406		メリケンガヤツリ		○
407		コゴメガヤツリ		○
408	シヨウガ科	ミョウガ	○	○
	101科	408種	238	363

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その20)

No.	科名	種名	下流河川	
			H16	H21
1	イワヒバ科	タチクラマゴケ	○	
2	トクサ科	スギナ	○	○
3	ハナヤスリ科	フユノハナワラビ	○	
4	ゼンマイ科	ゼンマイ	○	○
5	フサシダ科	カニクサ		○
6	コバノイシカグマ科	イヌシダ		○
7		イワヒメワラビ		○
8		フモトシダ	○	○
9		ワラビ	○	○
10	ミズワラビ科	イワガネソウ	○	
11		タチシノブ		○
12	イノモトソウ科	オオバノイノモトソウ	○	○
13		イノモトソウ	○	○
14	チャセンシダ科	トラノオシダ	○	○
15	シシガシラ科	シシガシラ	○	○
16	オンシダ科	オニカナワラビ	○	○
17		オニヤブソテツ		○
18		ヤブソテツ	○	○
19		サイゴクベニシダ		○
20		ベニシダ	○	○
21		オオベニシダ		○
22		クマワラビ	○	○
23		オクマワラビ		○
24		オオイタチシダ		○
25		ヤマイトチシダ	○	○
26		アイアスカイノデ		○
27		イノデ		○
28		サイゴクイノデ		○
29	ヒメシダ科	ゲジゲジシダ	○	○
30		ミゾシダ	○	○
31		ハリガネワラビ	○	
32		ヒメワラビ	○	○
33		ミドリヒメワラビ		○
34	メシダ科	タニイヌワラビ		○
35		シケシダ		○
36	ウラボシ科	ミツデウラボシ		○
37		マメツタ		○
38		ノキシノブ	○	○
39		ヒトツバ		○
40	マツ科	アカマツ	○	○
41	ヒノキ科	ヒノキ	○	
42		ネズ		○
43	イヌガヤ科	イヌガヤ	○	○
44	クルミ科	オニグルミ		○
45	ヤナギ科	アカメヤナギ	○	
46		ネコヤナギ	○	○
47		タチヤナギ	○	
48	カバノキ科	アカシデ	○	
49	ブナ科	クリ	○	○
50		ツブラジイ	○	
51		シリブカガシ		○
52		アカガシ	○	
53		クヌギ	○	
54		アラカシ	○	○
55		ウラジロガシ		○
56		コナラ	○	○
57	ニレ科	ムクノキ	○	○
58		エノキ	○	○
59	クワ科	ヒメコウゾ	○	○
60		カジノキ	○	
61		クワクサ		○
62		イタビカズラ	○	○
63		ヤマグワ	○	

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その21)

No.	科名	種名	下流河川	
			H16	H21
64	イラクサ科	ヤブマオ	○	○
65		カラムシ	○	○
66		メヤブマオ	○	○
67		コアカソ	○	○
68		アカソ		○
69		アオミズ	○	
70		イラクサ	○	
71	ビャクダン科	カナビキノウ		○
72	タデ科	ミズヒキ		○
73		ヤナギタデ	○	○
74		オオイヌタデ	○	
75		イヌタデ	○	
76		ママコノシリヌグイ	○	
77		ミゾソバ	○	
78		イタドリ	○	○
79		スイバ	○	○
80	ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ	○	○
81	ナデシコ科	ノミノツツリ		○
82		オランダミミナグサ	○	○
83		ミミナグサ	○	
84		ナンバンハコベ		○
85		ツメクサ		○
86		ノミノフスマ		○
87		ウシハコベ	○	○
88		コハコベ	○	○
89		ミドリハコベ	○	○
90	アカザ科	アリタソウ	○	
91	ヒユ科	ヒカゲイノコズチ	○	○
92		ヒナタイノコズチ	○	○
93		ホソバツルノゲイトウ		○
94	マツプサ科	サネカズラ	○	○
95	クスノキ科	ヤブニッケイ		○
96		ヤマコウバシ	○	
97		クロモジ	○	○
98		ホソバタブ	○	
99		シロダモ	○	○
100	キンポウゲ科	ボタンヅル	○	○
101		センニンソウ	○	○
102		キツネノボタン	○	○
103	メギ科	ナンテン		○
104	アケビ科	アケビ	○	○
105		ミツバアケビ	○	○
106		ムベ	○	○
107	ツツラフジ科	アオツツラフジ	○	○
108	ドクダミ科	ドクダミ	○	○
109	マタタビ科	サルナシ	○	
110		マタタビ		○
111	ツバキ科	ヤブツバキ	○	○
112		サカキ		○
113		ヒサカキ	○	○
114	オトギリソウ科	オトギリソウ		○
115		コケオトギリ		○
116		サワオトギリ		○
117	ケシ科	タケニグサ	○	○
118	アブラナ科	ヤマハタザオ		○
119		タネツケバナ		○
120		ジャニンジン		○
121		イヌガラシ	○	
122	ベンケイソウ科	コモチマンネングサ	○	○

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その22)

No.	科名	種名	下流河川	
			H16	H21
123	ユキノシタ科	ウツギ	○	○
124		マルバウツギ	○	○
125		コアジサイ	○	○
126		ガクウツギ	○	○
127		チャルメルソウ		○
128		イワガラミ	○	
129		バラ科	キンミズヒキ	○
130	ヘビイチゴ		○	○
131	カナメモチ		○	○
132	オヘビイチゴ		○	
133	カマツカ		○	○
134	ケカマツカ		○	
135	ウワミズザクラ			○
136	ヤマザクラ		○	○
137	カスミザクラ			○
138	ノイバラ		○	○
139	ミヤコイバラ			○
140	フユイチゴ			○
141	クマイチゴ		○	○
142	クサイチゴ			○
143	ニガイチゴ		○	○
144	ナガバモミジイチゴ		○	○
145	ナワシロイチゴ		○	○
146	コジキイチゴ		○	
147	マメ科	ネムノキ	○	○
148		イタチハギ	○	
149		ヤブマメ	○	
150		ジャケツイバラ		○
151		アレチヌスビトハギ		○
152		ノササゲ		○
153		コマツナギ	○	
154		ヤマハギ	○	
155		キハギ	○	○
156		ハネミイヌエンジュ		○
157		クズ	○	○
158		オオバタンキリマメ		○
159		ハリエンジュ	○	
160		コメツブツメクサ		○
161	シロツメクサ	○		
162	フジ	○	○	
163	カタバミ科	カタバミ	○	○
164		オッタチカタバミ	○	○
165	フウロソウ科	ゲンノショウコ	○	
166	トウダイグサ科	オオニシキソウ	○	○
167		コニシキソウ	○	○
168		アカメガシワ	○	○
169		シラキ	○	○
170	ミカン科	イヌザンショウ	○	○
171	ウルシ科	ヌルデ	○	○
172		ハゼノキ	○	○
173		ヤマハゼ		○
174		ヤマウルシ	○	○
175	カエデ科	ウリカエデ	○	○
176		イロハモミジ	○	○
177	モチノキ科	イヌツゲ	○	○
178		ソヨゴ		○
179	ニシキギ科	ツルウメモドキ	○	○
180		コマユミ		○
181	ミツバウツギ科	ゴンズイ		○
182	クロウメモドキ科	クマヤナギ	○	○
183		ケンボナシ	○	
184		ケケンボナシ		○
185	ブドウ科	ノブドウ	○	○
186		キレバノブドウ	○	
187		エビヅル	○	○
188		サンカクヅル		○

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その23)

No.	科名	種名	下流河川	
			H16	H21
189	グミ科	ナワシログミ	○	○
190		アキグミ		○
191	スマレ科	タチツボスマレ	○	○
192		アオイスマレ		○
193		マルバスマレ	○	
194		スマレ	○	○
195		ツボスマレ	○	○
196	キブシ科	キブシ	○	○
197	ウリ科	ゴキツル		○
198		アマチャヅル	○	○
199		スズメウリ	○	○
200		アレチウリ		○
201		カラスウリ	○	○
202		キカラスウリ		○
203	アカバナ科	メマツヨイグサ	○	○
204		マツヨイグサ	○	
205	ミズキ科	アオキ	○	
206		クマノミズキ	○	○
207	ウコギ科	タラノキ	○	○
208	セリ科	ツボクサ	○	
209		ヤブジラミ	○	○
210		オヤブジラミ		○
211	リョウブ科	リョウブ	○	○
212	ツツジ科	ネジキ		○
213		アセビ	○	○
214		モチツツジ	○	○
215		コバノミツバツツジ	○	○
216	ヤブコウジ科	ヤブコウジ		○
217	サクランウ科	オカトラノオ		○
218		コナスビ	○	○
219	カキノキ科	カキノキ	○	○
220	エゴノキ科	エゴノキ	○	○
221	モクセイ科	マルバアオダモ	○	○
222		ネズミモチ	○	○
223		ヒイラギ		○
224	リンドウ科	アケボノソウ	○	
225	キョウチクトウ科	テイカカズラ	○	○
226	ガガイモ科	ガガイモ	○	○
227	アカネ科	ヤエムグラ	○	○
228		カワラマツバ	○	
229		ハシカグサ		○
230		ヘクソカズラ	○	○
231	ムラサキ科	ミズタバコ	○	○
232		キュウリグサ		○
233	クマツヅラ科	ムラサキシキブ	○	○
234		ヤブムラサキ	○	○
235		クサギ	○	○
236	シソ科	トウバナ	○	○
237		イヌトウバナ	○	
238		カキドオシ	○	○
239		ヒメジソ		○
240		イヌコウジュ		○
241		ヤマハッカ	○	
242	ナス科	アメリカイヌホオズキ	○	
243		ヒヨドリジョウゴ	○	○
244	ゴマノハグサ科	マツバウンラン	○	
245		ウリクサ		○
246		サギゴケ	○	
247		コシオガマ	○	
248		オオヒキヨモギ	○	○
249		タチイヌノフグリ	○	○
250		オオイヌノフグリ		○
251	キツネノマゴ科	キツネノマゴ	○	○
252	オオバコ科	オオバコ	○	○
253		タチオオバコ		○

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その24)

No.	科名	種名	下流河川		
			H16	H21	
254	スイカズラ科	コツクバネウツギ		○	
255		ツクバネウツギ	○	○	
256		スイカズラ	○	○	
257		ニワトコ		○	
258		コバノガマズミ		○	
259		サンゴジュ		○	
260		ミヤマガマズミ	○	○	
261		ヤブウツギ	○	○	
262		オミナエシ科	オトコエシ	○	○
263		キキョウ科	ホタルブクロ		○
264			ツルニンジン		○
265	キキョウソウ		○	○	
266	キク科	オオブタクサ		○	
267		ヨモギ	○	○	
268		イナカギク	○		
269		ノコンギク	○	○	
270		ケシロヨメナ		○	
271		サジガンクビソウ		○	
272		ノアザミ	○		
273		ヨシノアザミ	○	○	
274		オオアレチノギク	○	○	
275		ベニバナボロギク	○	○	
276		アメリカタカサブロウ		○	
277		ダンドボロギク		○	
278		ヒメムカシヨモギ	○	○	
279		ハルジオン	○		
280		ヒヨドリバナ	○	○	
281		ハハコグサ	○	○	
282		チチコグサ		○	
283		チチコグサモドキ		○	
284		ウスベニチチコグサ		○	
285		ウラジロチチコグサ		○	
286		オオヂシバリ	○		
287		ニガナ	○	○	
288		ハナニガナ		○	
289		イワニガナ		○	
290		ヨメナ	○		
291		アキノゲシ	○	○	
292		ヤマニガナ	○		
293		ヤブタビラコ		○	
294		コウヤボウキ	○	○	
295		フキ	○	○	
296		コウゾリナ	○	○	
297		セイタカアワダチソウ	○	○	
298		オニノゲシ		○	
299		ノゲシ	○	○	
300	ヒメジョオン	○	○		
301	カンサイタンポポ		○		
302	オオオナモミ	○			
303	ヤクシソウ	○	○		
304	オニタビラコ	○	○		
305	トチカガミ科	オオカナダモ	○	○	
306	ユリ科	ジャノヒゲ	○		
307		ナガバジャノヒゲ		○	
308		サルトリイバラ	○	○	
309	ヤマノイモ科	ニガカシュウ		○	
310		ヤマノイモ	○	○	
311		カエデドコロ	○	○	
312		ヒメドコロ	○		
313		オニドコロ	○	○	
314	アヤメ科	キショウブ	○		
315		ニワゼキショウ	○	○	
316		オオニワゼキショウ		○	

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その25)

No.	科名	種名	下流河川	
			H16	H21
317	イグサ科	イ	○	○
318		コウガイゼキショウ	○	
319		クサイ	○	○
320		スズメノヤリ	○	○
321		ヤマスズメノヒエ	○	○
322		ヌカボシソウ	○	○
323		ツユクサ科	ツユクサ	○
324	イネ科	アオカモジグサ		○
325		カモジグサ	○	○
326		ヤマヌカボ		○
327		ヌカボ		○
328		スズメノテッポウ		○
329		メリケンカルカヤ	○	○
330		ヒメコバンソウ	○	○
331		ノガリヤス		○
332		ギョウギシバ	○	
333		メヒシバ	○	○
334		アキメシバ		○
335		タイヌビエ		○
336		オヒシバ	○	
337		シナダレスズメガヤ	○	
338		カゼクサ		○
339		オニウシノケグサ	○	○
340		トボシガラ		○
341		ドジョウツナギ	○	
342		アゼガヤ	○	
343		ササガヤ	○	○
344		ヒメアシボソ		○
345		アシボソ	○	
346		ススキ	○	○
347		ケチヂミザサ	○	○
348		コチヂミザサ	○	○
349		ヌカキビ	○	○
350		シマスズメノヒエ		○
351		スズメノヒエ	○	
352		チカラシバ	○	
353		クサヨシ	○	
354		ツルヨシ	○	○
355		ネザサ	○	○
356		ケネザサ		○
357	メダケ	○	○	
358	ミゾイチゴツナギ	○		
359	スズメノカタビラ	○	○	
360	イチゴツナギ	○	○	
361	オオスズメノカタビラ		○	
362	ヤダケ	○	○	
363	アキノエノコログサ	○	○	
364	キンエノコロ	○		
365	エノコログサ	○	○	
366	ネズミノオ	○	○	
367	カニツリグサ		○	
368	ナギナタガヤ		○	
369	ヤシ科	シュロ		○
370	サトイモ科	セキショウ	○	○
371		アオスゲ		○
372		カサスゲ	○	
373		ナキリスゲ	○	○
374		カンスゲ		○
375		チャガヤツリ		○
376		アイダクグ		○
377		ヒメクグ	○	
378		メリケンガヤツリ	○	○
379		テンツキ		○
	96科	379種	258	306

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その26)

No.	科名	種名	ダム湖内
			H21
1	トクサ科	スギナ	○
2	ゼンマイ科	ゼンマイ	○
3	オシダ科	ヤブソテツ	○
4	ヒメシダ科	ミゾシダ	○
5		ヒメシダ	○
6	メシダ科	コウヤワラビ	○
7	ヤナギ科	アカメヤナギ	○
8	クワ科	ヒメコウゾ	○
9	イラクサ科	ヤブマオ	○
10		カラムシ	○
11		ミズ	○
12	タデ科	ヤナギタデ	○
13		オオイヌタデ	○
14		イヌタデ	○
15		イシミカワ	○
16		サナエタデ	○
17		ハルタデ	○
18		イタドリ	○
19	ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ	○
20	ザクロソウ科	クルマバザクロソウ	○
21	スベリヒユ科	スベリヒユ	○
22	アカザ科	ケアリタソウ	○
23	ヒユ科	ホソバツルノゲイトウ	○
24		ホソアオゲイトウ	○
25	ツツラフジ科	アオツツラフジ	○
26	ドクダミ科	ドクダミ	○
27	オトギリソウ科	コケオトギリ	○
28		ミズオトギリ	○
29	アブラナ科	タネツケバナ	○
30		オオバタネツケバナ	○
31		スカシタゴボウ	○
32	ベンケイソウ科	コモチマンネングサ	○
33	マメ科	クサネム	○
34		イタチハギ	○
35		カワラケツメイ	○
36		アレチヌスビトハギ	○
37		ツルマメ	○
38		キハギ	○
39		メドハギ	○
40		ハネミヌエンジュ	○
41		ヤブツルアズキ	○
42		フジ	○
43	トウダイグサ科	エノキグサ	○
44		オオニシキノウ	○
45		コニシキノウ	○
46		アカメガシワ	○
47		ヒメカンソウ	○
48	ブドウ科	ノブドウ	○
49		エビヅル	○
50	シナノキ科	カラスノゴマ	○
51	スマレ科	ツボスマレ	○
52	ミゾハコベ科	ミゾハコベ	○
53	ウリ科	アレチウリ	○
54	アカバナ科	アメリカミズキンバイ	○
55		チョウジタデ	○
56		メマツヨイグサ	○
57	カキノキ科	カキノキ	○
58	ハイノキ科	タンナサワフタギ	○
59	アカネ科	オオフタバムグラ	○
60		刈ケンムグラ	○
61		フタバムグラ	○
62		ヘクソカズラ	○

表 6.2.2-5 植物確認種一覧(その27)

No.	科名	種名	ダム湖内
			H21
63	ヒルガオ科	アメリカネナシカズラ	○
64		マメアサガオ	○
65	シソ科	ヒメジソ	○
66	ナス科	ワルナスビ	○
67	ゴマノハグサ科	ウリクサ	○
68		アメリカアゼナ	○
69		アゼナ	○
70		トキワハゼ	○
71	キツネノマゴ科	キツネノマゴ	○
72	キク科	ブタクサ	○
73		オオブタクサ	○
74		アメリカセンダングサ	○
75		トキンソウ	○
76		ベニバナボロギク	○
77		アメリカタカサブロウ	○
78		ダンドボロギク	○
79		ヒメムカシヨモギ	○
80		アキノノゲシ	○
81		ヒメジョオン	○
82		オオオナモミ	○
83	トチカガミ科	オオカナダモ	○
84	ユリ科	ジャノヒゲ	○
85		サルトリイバラ	○
86		シオデ	○
87	ヤマノイモ科	ニガカシュウ	○
88	ツユクサ科	ツユクサ	○
89	イネ科	刈ケンカルカヤ	○
90		コブナグサ	○
91		ギョウギシバ	○
92		メヒシバ	○
93		アキメヒシバ	○
94		イヌビエ	○
95		ケイヌビエ	○
96		ニワホコリ	○
97		サヤヌカグサ	○
98		ヌカキビ	○
99		オオクサキビ	○
100		シマスズメノヒエ	○
101		チクゴスズメノヒエ	○
102		ツルヨシ	○
103		ネザサ	○
104		ケネザサ	○
105		ハイヌメリ	○
106		ウシクサ	○
107		アキノエノコログサ	○
108		コツブキンエノコロ	○
109		キンエノコロ	○
110	サトイモ科	カラスビシャク	○
111	ウキクサ科	ウキクサ	○
112	カヤツリグサ科	ハタガヤ	○
113		チャガヤツリ	○
114		タマガヤツリ	○
115		ホソミキンガヤツリ	○
116		コゴメガヤツリ	○
117		カヤツリグサ	○
118		アオガヤツリ	○
119		ウシクグ	○
120		テンツキ	○
121		ヒデリコ	○
122		メアゼテンツキ	○
123		アオテンツキ	○
124		ヒンジガヤツリ	○
	44科	124種	124

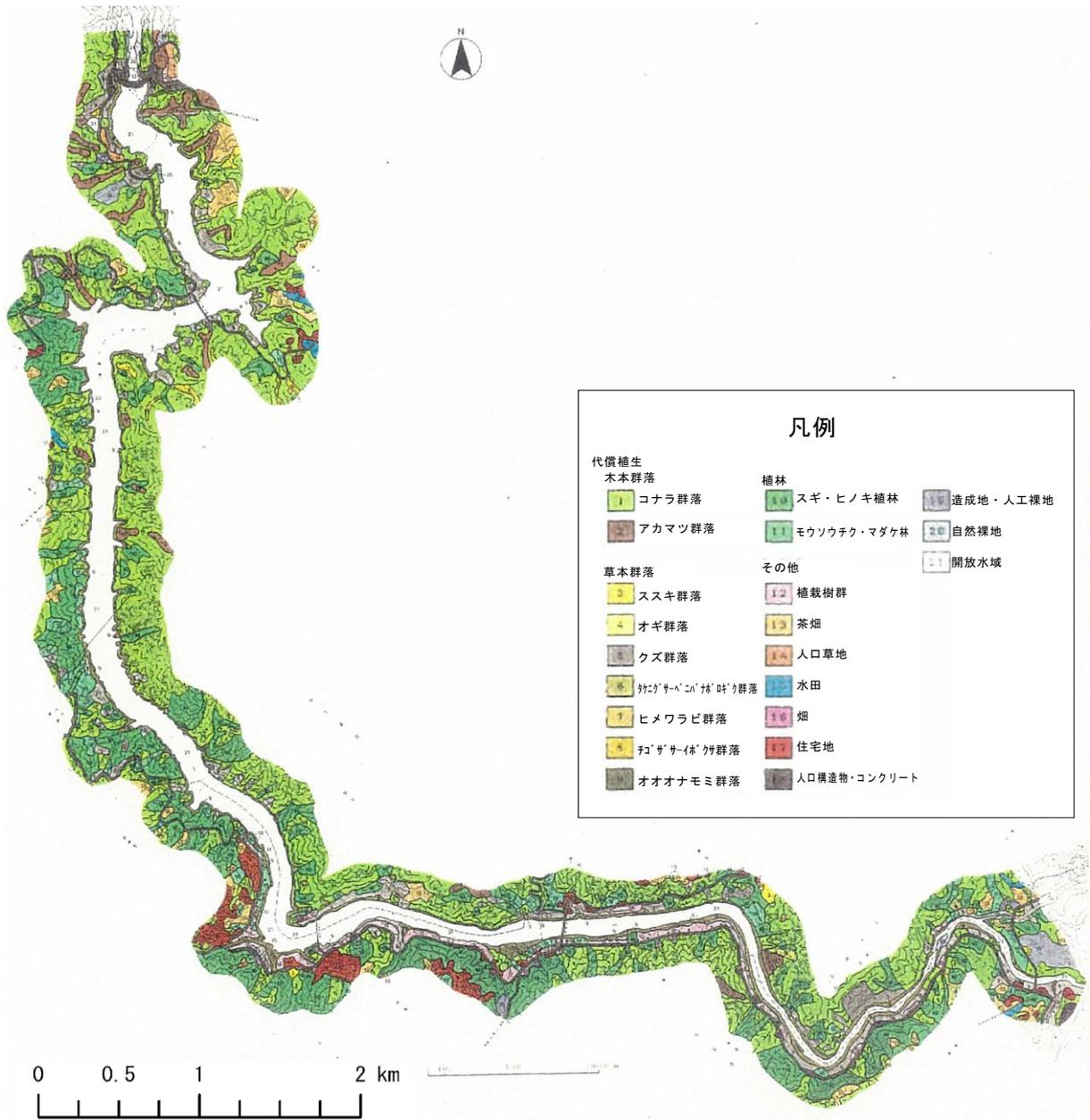


図 6.2.2-1 平成 6 年 植生図

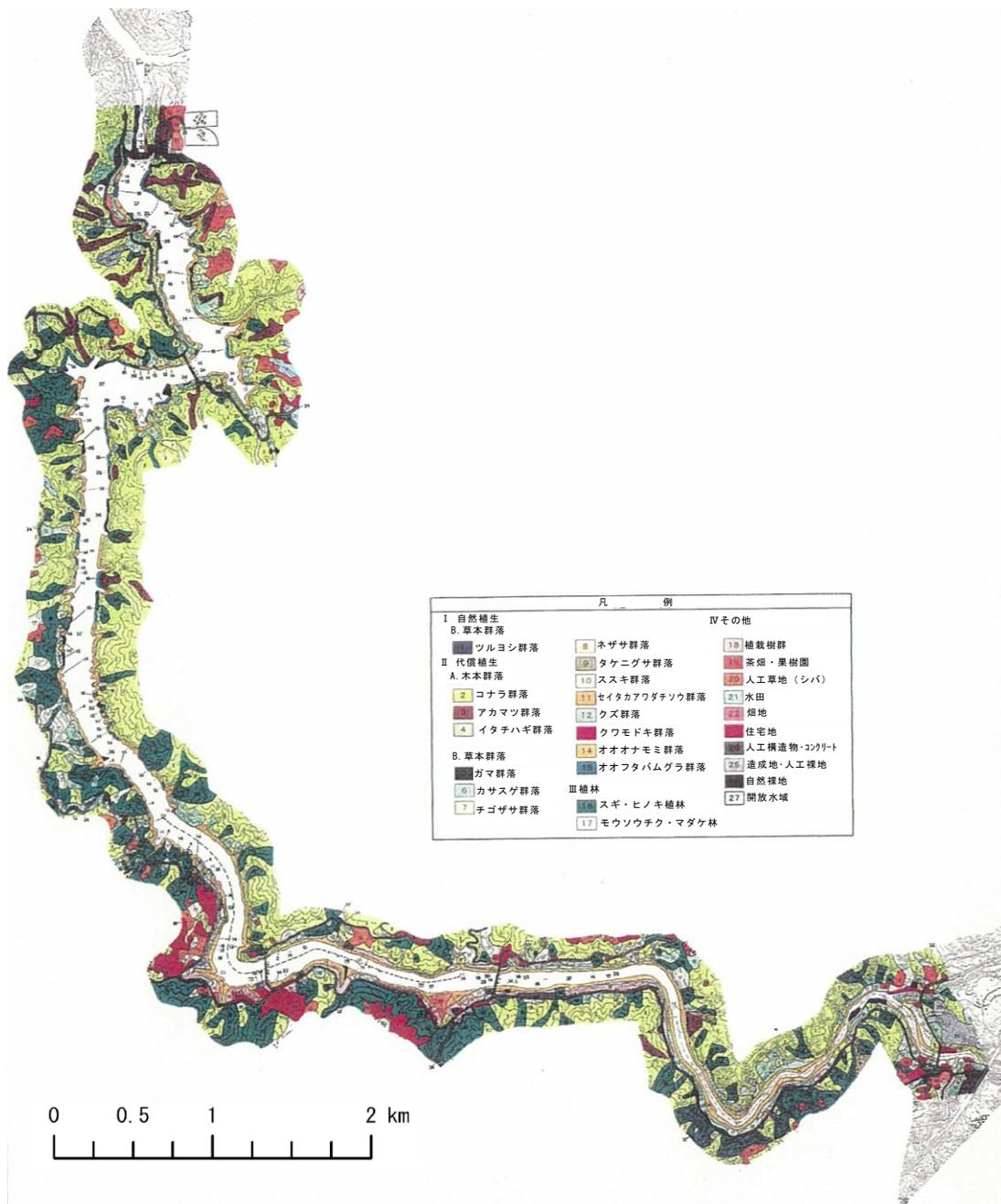


図 6.2.2-2 平成 11 年 植生図

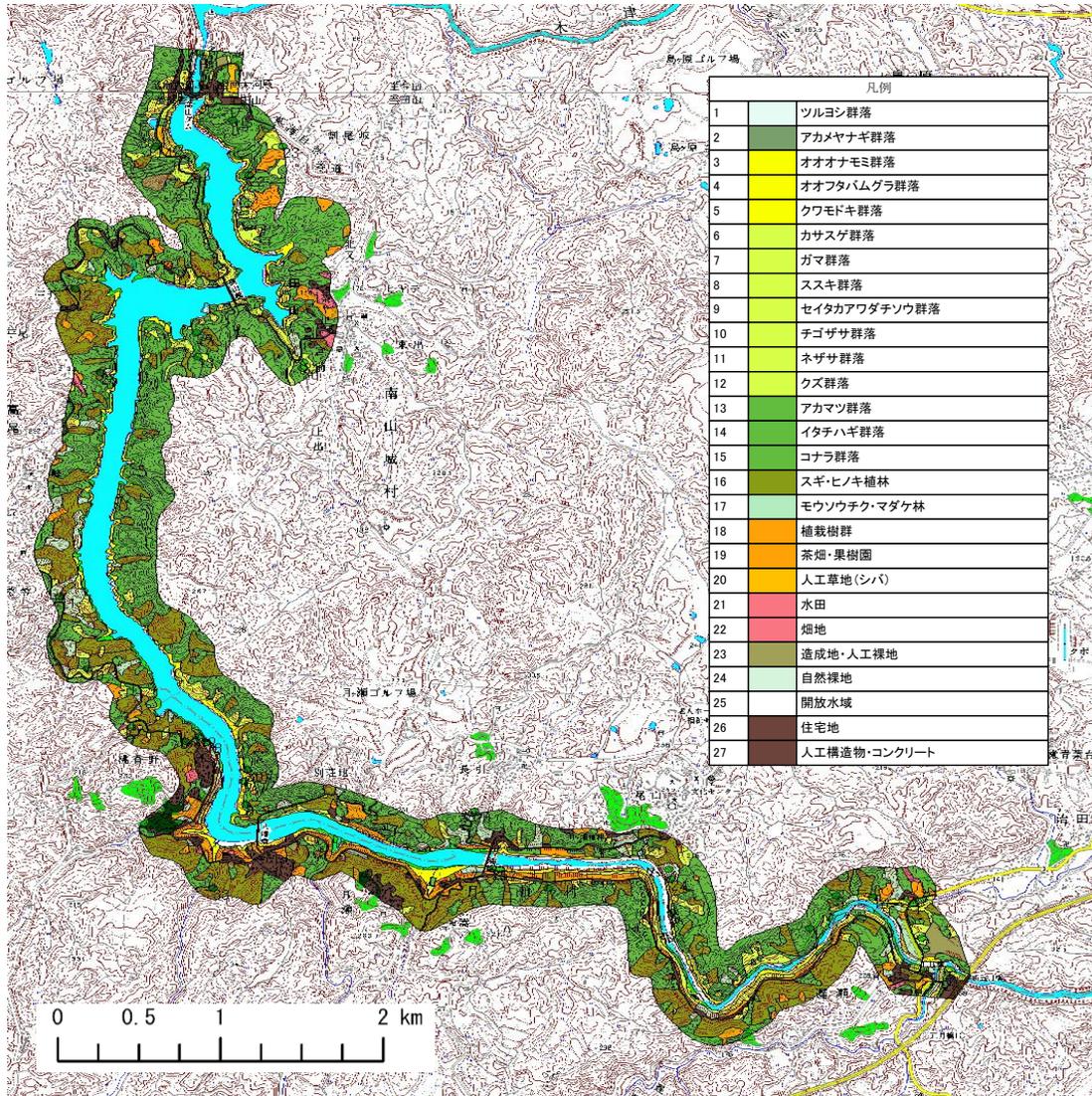


図 6.2.2-3 平成 16 年 植生図

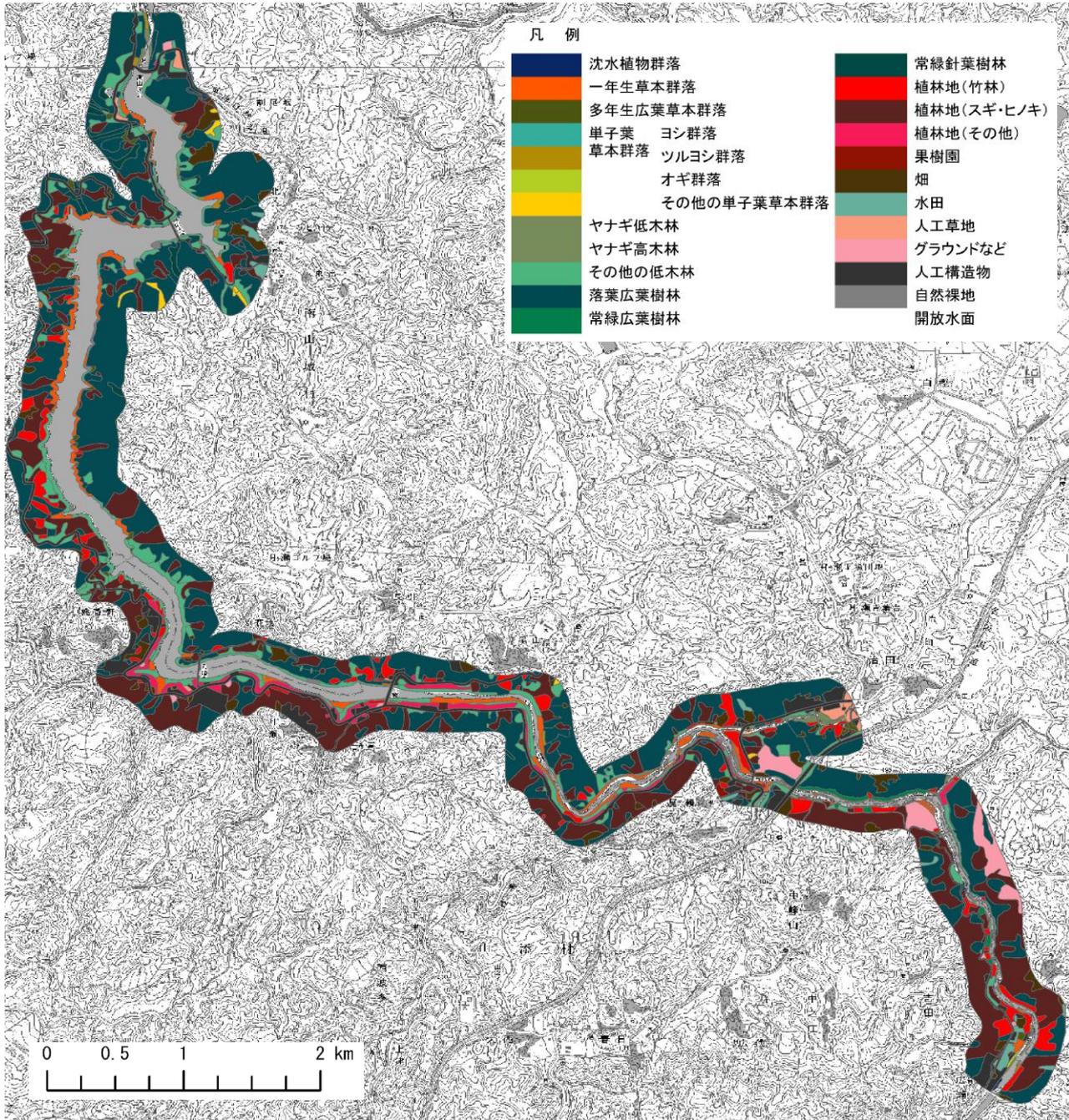


図 6.2.2-4 平成 22 年 植生図 (ダム湖環境基図)

6) 鳥類

河川水辺の国勢調査における鳥類確認種一覧を表 6.2.2-6 に示す。

表 6.2.2-6 鳥類確認種一覧(その1)

No.	目	科	種	ダム湖周辺			
				H5	H9	H14	H18-19
1	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	○	○	○	○
2	ペリカン	ウ	カワウ	○	○	○	○
3	コウノトリ	サギ	ゴイサギ	○	○	○	○
4			ササゴイ			○	
5			ダイサギ			○	○
6			コサギ	○	○	○	○
7			アオサギ			○	○
8	カモ	カモ	オシドリ	○	○	○	○
9			マガモ	○	○	○	○
10			カルガモ	○	○	○	○
11			コガモ	○	○	○	○
12			トモエガモ			○	
13			ヨシガモ	○	○		
14			オカヨシガモ			○	○
15			ヒドリガモ			○	○
16			オナガガモ			○	
			カモ科の一種	○			
17	タカ	タカ	ミサゴ	○	○	○	
18			ハチクマ				○
19			トビ	○	○	○	○
20			オオタカ	○	○	○	○
21			ノスリ	○	○	○	○
22			サシバ	○	○	○	○
			タカ科の一種	○			
23	キジ	キジ	コジュケイ	○	○	○	○
24			ヤマドリ	○	○	○	○
25			キジ	○	○	○	○
26	ツル	クイナ	バン			○	
27	チドリ	チドリ	コチドリ				○
28			イカルチドリ			○	
29		シギ	イソシギ			○	○
30		カモメ	ユリカモメ	○			
31	ハト	ハト	トバト	○		○	○
32			キジハト	○	○	○	○
33			アオハト				○
34	カッコウ	カッコウ	ホトトギス	○	○	○	○
35	フクロウ	フクロウ	アオバズク	○	○	○	○
36			フクロウ	○	○	○	○
37	ヨタカ	ヨタカ	ヨタカ			○	
38	アマツバメ	アマツバメ	アマツバメ			○	
39	ブッポウソウ	カワセミ	ヤマセミ	○	○	○	○
40			カワセミ	○	○	○	○
41	キツツキ	キツツキ	アオガラ	○	○	○	○
42			アカガラ		○		
43			オオアカガラ	○			
44			コガラ	○	○	○	○
			キツツキ科の一種	○			
45	スズメ	ツバメ	ツバメ	○	○	○	○
46			コシアカツバメ	○	○	○	○
47			イワツバメ		○	○	
48		セキレイ	キセキレイ	○	○	○	○
49			ハクセキレイ	○	○	○	○
50			セグロセキレイ	○	○	○	○
51			ビンズイ			○	
52			タヒバリ			○	
53		サンショウクイ	サンショウクイ				○
54		ヒヨドリ	ヒヨドリ	○	○	○	○
55		モズ	モズ	○	○	○	○
56		カワガラス	カワガラス	○		○	○
57		ミノサザイ	ミノサザイ		○		○
58		ツグミ	ルリビタキ	○	○	○	○
59			ジョウビタキ	○	○	○	○
60			ノビタキ			○	
61			アカハラ			○	
62			シロハラ	○	○	○	○
63			ツグミ	○	○	○	○
64		ウグイス	ヤブサメ	○	○	○	○
65			ウグイス	○	○	○	○
66			メボソムシクイ			○	○
67			センダイムシクイ		○	○	
68			クイタダキ				○
			Phylloscopus属の一種	○			
			ウグイス科の一種	○			
69		ヒタキ	キビタキ				○
70			オオルリ	○	○	○	○
71			サメビタキ			○	
72			エノビタキ		○		○
73		カササギヒタキ	サンコウチョウ	○	○	○	○
74		エナガ	エナガ	○	○	○	○
75		シジュウカラ	ヒガラ			○	○
76			ヤマガラ	○	○	○	○
77			シジュウカラ			○	○
78		メジロ	メジロ	○	○	○	○
79		ホオジロ	ホオジロ	○	○	○	○
80			カシラダカ	○	○	○	○
81			アオジ	○	○	○	○
82			クロジ	○			
83		アトリ	アトリ			○	○
84			カワラヒワ	○	○	○	○
85			マヒワ			○	○
86			ベニマシコ	○	○	○	○
87			ウソ			○	○
88			イカル	○	○	○	○
89			シメ			○	○
90		ハタオリドリ	スズメ	○	○	○	○
91		カラス	カケス	○	○	○	○
92			ハシボソガラス	○	○	○	○
93			ハシブトガラス	○	○	○	○
94			カラス科の一種	○			
	16目	34科	87種	61	68	79	72

表 6.2.2-6 鳥類確認種一覧(その2)

No.	目	科	種	流入河川	
				H14	H18-19
1	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ		○
2	ペリカン	ウ	カワウ	○	○
3	コウノトリ	サギ	ダイサギ	○	○
4			アオサギ	○	○
5	カモ	カモ	オシドリ		○
6			マガモ		○
7			カルガモ		○
8			コガモ		○
9			ヒドリガモ		○
10	タカ	タカ	ミサゴ		○
11			トビ		○
12	キジ	キジ	コジュケイ		○
13			キジ		○
14	チドリ	シギ	クサシギ		○
15	ハト	ハト	キジバト		○
16	カッコウ	カッコウ	ホトギス		○
17	フクロウ	フクロウ	フクロウ	○	
18	ブッポウソウ	カワセミ	ヤマセミ		○
19			カワセミ		○
20	キツツキ	キツツキ	コゲラ	○	○
21	スズメ	セキレイ	キセキレイ	○	○
22			セグロセキレイ	○	○
23		ヒヨドリ	ヒヨドリ	○	○
24		モズ	モズ		○
25		ツグミ	ルリビタキ	○	
26			ジョウビタキ		○
27			シロハラ	○	○
28			ツグミ		○
29		ウグイス	ヤブサメ		○
30			ウグイス	○	○
31		ヒタキ	キビタキ		○
32			オオルリ	○	
33		エナガ	エナガ	○	○
34		シジュウカラ	ヤマガラ	○	○
35			シジュウカラ	○	○
36		メジロ	メジロ	○	○
37		ホオジロ	ホオジロ	○	○
38			カシラダカ		○
39			アオジ	○	○
40		アトリ	カララヒワ	○	○
41			イカル		○
42			シメ		○
43		ハタオリドリ	スズメ		○
44		カラス	カケス	○	○
45			ハシブトガラス	○	○
	13目	25科	45種	21	42

表 6.2.2-6 鳥類確認種一覧(その3)

No.	目	科	種	下流河川		
				H14	H18-19	
1	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	○	○	
2	ペリカン	ウ	カワウ	○	○	
3	コウノトリ	サギ	ゴイサギ	○		
4			ダイサギ	○		
5			アオサギ	○	○	
6	カモ	カモ	オシドリ	○	○	
7			カルガモ		○	
8			ヒドリガモ	○	○	
9	タカ	タカ	ミサゴ	○	○	
10			トビ	○	○	
11	キジ	キジ	コジュケイ	○	○	
12	ハト	ハト	キジバト		○	
13	カッコウ	カッコウ	ホトギス	○		
14	ブッポウソウ	カワセミ	ヤマセミ	○	○	
15			カワセミ		○	
16	キツツキ	キツツキ	アオゲラ	○		
17			コゲラ	○	○	
18	スズメ	ツバメ	ツバメ		○	
19			コシアカツバメ		○	
20		セキレイ	キセキレイ	○	○	
21			セグロセキレイ	○	○	
22		サンショウクイ	サンショウクイ		○	
23		ヒヨドリ	ヒヨドリ	○	○	
24		モズ	モズ		○	
25		ツグミ	シロハラ	○	○	
26		ウグイス	ヤブサメ		○	
27			ウグイス	○	○	
28		ヒタキ	キビタキ		○	
29			エゾビタキ		○	
30		カササギヒタキ	サンコウチョウ	○		
31		エナガ	エナガ	○	○	
32		シジュウカラ	ヒガラ		○	
33			ヤマガラ	○	○	
34			シジュウカラ	○	○	
35		メジロ	メジロ	○	○	
36		ホオジロ	ホオジロ	○		
37			アオジ	○	○	
38		アトリ	カワラヒフ	○		
39			イカル	○	○	
40		カラス	カケス		○	
41			ハシボソガラス	○		
42			ハシブトガラス	○	○	
		11目	25科	42種	30	34

表 6.2.2-6 鳥類確認種一覧(その4)

No.	目	科	種	ダム湖内			
				H14	H18		
1	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	○	○		
2			カンムリカイツブリ	○			
3	ペリカン	ウ	カワウ	○	○		
4	コウノトリ	サギ	アオサギ	○	○		
5	カモ	カモ	オシドリ	○	○		
6			マガモ	○	○		
7			カルガモ		○		
8			コガモ	○	○		
9			トモエガモ		○		
10			ヨシガモ	○	○		
11			オカヨシガモ	○	○		
12			ヒドリガモ	○	○		
13			オナガガモ	○	○		
14			タカ	タカ	ミサゴ	○	○
15					トビ	○	○
16	ノスリ	○			○		
17	サシバ	○					
18	キジ	キジ	キジ	○			
19			バン		○		
20	ハト	ハト	キジバト	○	○		
21	カッコウ	カッコウ	ホトギス	○			
22	フクロウ	フクロウ	フクロウ	○			
23	ブッポウソウ	カワセミ	ヤマセミ	○			
24			カワセミ	○	○		
25	キツツキ	キツツキ	コゲラ	○			
26	スズメ	ツバメ	ツバメ	○			
27			コシアカツバメ	○			
28		セキレイ	セキレイ	キセキレイ	○	○	
29				ハクセキレイ		○	
30				セグロセキレイ	○	○	
31		サンショウクイ	サンショウクイ				
32		ヒヨドリ	ヒヨドリ	○	○		
33		モズ	モズ	○			
34		ツグミ	ツグミ	ルリビタキ	○		
35				ノビタキ	○		
36				シロハラ	○	○	
37				ツグミ	○		
38		ウグイス	ウグイス	ヤブサメ	○		
39				ウグイス	○		
40		ヒタキ	ヒタキ	オオルリ	○		
41		カササギヒタキ	カササギヒタキ	サンコウチョウ	○		
42		エナガ	エナガ	エナガ	○		
43		シジュウカラ	シジュウカラ	ヤマガラ	○		
44				シジュウカラ	○		
45		メジロ	メジロ	メジロ	○		
46		ホオジロ	ホオジロ	ホオジロ	○		
47				カシラダカ	○		
48				アオジ	○		
49				カワラヒワ	○	○	
50				イカル	○		
51		ハタオリドリ	ハタオリドリ	スズメ	○	○	
52		カラス	カラス	カケス	○		
53	ハシボソガラス			○	○		
54	ハシブトガラス			○	○		
	12目	26科	54種	49	27		

7) 両生類・爬虫類・哺乳類

河川水辺の国勢調査における両生類確認種一覧を表 6.2.2-7 に、爬虫類確認種一覧を表 6.2.2-8 に、哺乳類確認種一覧を表 6.2.2-9 に示す。

表 6.2.2-7 両生類確認種一覧

No.	科	種	確認年			
			H5	H10	H15	H23
1	サンショウウオ	カスミサンショウウオ		●		
2	イモリ	アカハライモリ	●	●	●	
3	ヒキガエル	ニホンヒキガエル				●
4	アマガエル	ニホンアマガエル	●	●	●	●
5	アカガエル	タゴガエル	●	●		●
6		ニホンアカガエル	●	●	●	●
7		ヤマアカガエル	●	●	●	●
8		トノサマガエル	●	●	●	●
9		ウシガエル	●	●	●	●
10		ツチガエル				●
11	アオガエル	シュレーゲルアオガエル	●	●	●	●
12		モリアオガエル				●
計	6科	12種	8種	9種	7種	10種

表 6.2.2-8 爬虫類確認種一覧

No.	目	科	種	確認年			
				H5	H10	H15	H23
1	カメ	イシガメ	クサガメ	●	●	●	●
2			ミシシッピアカミミガメ	●	●	●	●
3			ニホンイシガメ		●		●
4	トカゲ	ヤモリ	ニホンヤモリ				●
5			トカゲ	ニホントカゲ	●	●	●
6		カナヘビ	ニホンカナヘビ	●	●	●	●
7			ヘビ	タカチホヘビ		●	
8			シマヘビ	●	●	●	●
9			アオダイショウ	●	●		●
10			ジムグリ	●	●	●	
11			シロマダラ	●		●	●
12			ヒバカリ	●	●		●
13			ヤマカガシ	●	●	●	●
14			クサリヘビ	●	●	●	
計	2目	5科	13種	11種	12種	9種	12種

表 6.2.2-9 哺乳類確認種一覧

No.	目	科	種	確認年				
				H5	H10	H15	H23	
1	モグラ	トガリネズミ	ジネズミ				●	
2		モグラ	ヒミズ	●	●	●	●	
3			コウベモグラ				●	
			モグラ属	●	●	●	●	
4	コウモリ	ヒナコウモリ	モモジロコウモリ				●	
5			ユビナガコウモリ				●	
			ヒナコウモリ科				●	
		—	コウモリ目		●			
6	サル	オナガザル	ニホンザル	●	●	●	●	
7	ウサギ	ウサギ	ノウサギ	●	●	●	●	
8	ネズミ	リス	ニホンリス	●	●			
9			ムササビ	●	●	●	●	
10		キヌゲネズミ	ハタネズミ			●		
11		ネズミ	ヤチネズミ	●				
12			アカネズミ	●	●	●	●	
			アカネズミ属				●	
13			ヒメネズミ	●	●	●	●	
14			カヤネズミ	●				
15			ヌートリア	ヌートリア				●
16		ネコ	アライグマ	アライグマ			●	●
17			イヌ	タヌキ	●	●	●	●
18				キツネ	●	●	●	●
19			イタチ	テン	●	●	●	●
20				イタチ属	●	●	●	●
21	アナグマ				●		●	
	イタチ科						●	
	ジャコウネコ		ハクビシン				●	
	ハクビシン		ネコ				●	
22	ウシ	イノシシ	イノシシ		●	●	●	
23		シカ	ホンドジカ	●	●		●	
		—	ウシ目			●		
計	7目	14科	23種	15種	16種	12種	21種	

## 8) 陸上昆虫類等

河川水辺の国勢調査における陸上昆虫類等の確認種数を表 6.2.2-10 に示す。

表 6.2.2-10 陸上昆虫類の確認種数

季節	平成 6 年度	平成 10 年度	平成 15 年度	平成 26 年度
春季	523 種	519 種	530 種	787 種
夏季	432 種	539 種	588 種	907 種
秋季	433 種	317 種	344 種	774 種
合計	1,046 種	1,061 種	1,131 種	1,662 種

(2) 重要種

1) 魚類

河川水辺の国勢調査において確認された、魚類の重要種一覧を表 6.2.2-11 に示す。

表 6.2.2-11 魚類重要種一覧

No.	科名	種名	河川水辺の国勢調査実施年						重要種区分					
			H4	H5	H8	H13	H19	H24	天然	種保存	環境省RDB	京都府RDB	奈良県RDB	三重県RDB
1	ウナギ	ウナギ						●			絶滅危惧IB			絶滅危惧IB
2	コイ	ゲンゴロウブナ	●	●	●	●	●				絶滅危惧IB			
3		アブラボテ		●	●	●	●	●			準絶滅危惧種	準絶滅危惧種	絶滅危惧種	絶滅危惧IB
4		ワタカ				●	●	●			絶滅危惧IA	要注目種	郷土種	
5		ハス	●	●	●	●	●	●			絶滅危惧II	要注目種		
6		ヌマムツ			●	●	●	●				準絶滅危惧種	希少種	
7		アブラハヤ				●	●	●				絶滅寸前種	希少種	
8		ムギツク		●		●	●	●					希少種	
9		ホンモロコ			●	●	●				絶滅危惧IA	要注目種		
10		イトモロコ					●						希少種	絶滅危惧II
11		スゴモロコ	●								絶滅危惧II			
12		コウライモロコ		●	●	●	●							絶滅危惧II
13		ドジョウ	ドジョウ		●	●			●			情報不足		
14	ギギ	ギギ	●	●	●	●	●	●					希少種	
15	アユ	アユ	●	●	●	●	●	●					絶滅寸前種	
16	ドンコ	ドンコ				●	●	●						準絶滅危惧
17	ハゼ	ウキゴリ	●	●	●	●	●	●					希少種	
18		カワヨシノボリ	●	●	●	●	●	●					希少種	
合計種数			7	10	11	13	15	12	0	0	8	6	10	5

※重要種選定基準

- 天然 : 「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種
- 種保存 : 「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種
- 環境省RDB : 「レッドデータブック2014」(環境省 2014年度)の掲載種
- 京都府RDB : 「京都府レッドデータブック」(京都府 2015年度)の掲載種
- 奈良県RDB : 「奈良県版レッドデータブック 脊椎動物編」(奈良県 2006)の掲載種
- 三重県RDB : 「三重県レッドデータブック2015～三重県の絶滅のおそれのある野生生物～」(三重県 2015)の掲載種

2) 底生動物

河川水辺の国勢調査において確認された、底生動物の重要種一覧を表 6.2.2-12 に示す。

表 6.2.2-12 底生動物重要種一覧

No.	科名	種名	河川水辺の国勢調査実施年					重要種区分												
			H7	H12	H17	H20	H25	天然	種保存	環境省RDB	京都府RDB	奈良県RDB	三重県RDB							
1	イシガイ科	カタハガイ				●														
2		マシジミ	●	●																
3	ヌマエビ科	ミナミヌマエビ		●	●															情報不足
4	ヒラタカゲロウ科	ムナグロキハダヒラタカゲロウ			●															
5	シロイロカゲロウ科	オオシロカゲロウ		●	●	●	●													
6		キマダラカゲロウ					●													情報不足
7	サナエトンボ科	ミヤマサナエ		●																希少種
8		キイロサナエ			●	●	●				準絶滅危惧	準絶滅危惧種								絶滅危惧Ⅱ
9		ホンサナエ	●		●		●													希少種
10		ヒメクロサナエ			●															準絶滅危惧
11		アオサナエ			●	●	●													希少種
12		キイロヤマトンボ		●		●					準絶滅危惧	準絶滅危惧種								絶滅危惧Ⅱ
13	アメンボ科	オオアメンボ				●														準絶滅危惧
14	コオイムシ科	コオイムシ			●						準絶滅危惧	準絶滅危惧種								希少種
15		オオコオイムシ		●																希少種
16	シマトビケラ科	コガタシマトビケラ	(●)			●	●													要注目種
17		カワムラナガレトビケラ	●																	要注目種
18	カクスイトビケラ科	ハナセマルツツトビケラ					●													要注目種
19		ヒメセトトビケラ				●														要注目種
20	トビケラ科	ムラサキトビケラ		●																希少種
21	ナガレアブ科	ハマダラナガレアブ			●															準絶滅危惧種
22	ゲンゴロウ科	キベリマゲンゴロウ	●		●															準絶滅危惧
23	ミズスマシ科	コオナガミズスマシ		●	●															絶滅危惧Ⅱ
24		ヨコミソドロムシ			●															絶滅危惧Ⅱ
25	ホタル科	ゲンジボタル		●		●	●													要注目種
26		ヘイケボタル		●		●	●													要注目種
合計種数			5	11	14	12	11	0	0	6	18	9	11							

※重要種選定基準

- 天然 : 「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種
- 種保存 : 「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種
- 環境省RDB : 「レッドデータブック2014」(環境省 2014年度)の掲載種
- 京都府RDB : 「京都府レッドデータブック」(京都府 2015年度)の掲載種
- 奈良県RDB : 「奈良県版レッドデータブック 昆虫・植物編」(奈良県 2008)の掲載種
- 三重県RDB : 「三重県レッドデータブック2015～三重県の絶滅のおそれのある野生生物～」(三重県 2015)の掲載種

3) 植物

河川水辺の国勢調査において確認された、植物の重要種一覧を表 6.2.2-13 に示す。

表 6.2.2-13 植物重要種一覧

No.	科名	種名	河川水辺の国勢調査調査実施年				天然	種保存	重要種区分				
			H6	H11	H16	H21			環境省RDB	京都府RDB	三重県RDB	奈良県RDB	
1	マツバラ	マツバラ				●			準絶滅危惧種	絶滅寸前種	絶滅危惧Ⅱ	絶滅寸前種	
2	イワヒバ	ヒメクラマゴケ				●				絶滅危惧種			
3		タチクラマゴケ			●					要注目種			
4	ミズワラビ	ハコネシダ		●						絶滅危惧種			
5	オンダ	コバノカナワラビ			●					要注目種			
6		メヤブソテツ	●								絶滅		
7	イワデンダ	イワデンダ	●							絶滅危惧種		希少種	
8	マキ	イヌマキ				●						希少種	
9	ブナ	シリブカガシ		●		●					絶滅危惧Ⅱ	希少種	
10	イラクサ	ミヤコミズ				●				絶滅危惧種		注目種	
11	ビャクダン	カナビキソウ				●				準絶滅危惧種			
12	タデ	ネバリタデ		●						絶滅危惧種			
13	マツブサ	マツブサ		●		●				準絶滅危惧種			
14	キンボウゲ	ハンショウヅル			●							希少種	
15	ツツラフジ	コウモリカズラ	●							準絶滅危惧種			
16	センリョウ	センリョウ		●	●							希少種	
17	ウノスズクサ	オオバウマノスズクサ		●						絶滅危惧種			
18	オトギリソウ	ミズオトギリ				●				準絶滅危惧種		希少種	
19	ケシ	キケマン	●	●						準絶滅危惧種			
20	ベンケイソウ	イワレンゲ		●					絶滅危惧Ⅱ				
21	ユキノシタ	マルバウツギ	●	●	●	●				要注目種			
22		オオチャルメルソウ		●		●				絶滅危惧種			
23		ダイヤモンドソウ	●									希少種	
24	バラ	ビワ	●	●	●	●						情報不足種	
25		ツルキンバイ	●							絶滅危惧種	準絶滅危惧種	希少種	
26		ユキヤナギ		●						要注目種		希少種	
27	マメ	カワラケツメイ	●	●	●	●						絶滅危惧種	
28	ミカン	フユザンショウ		●						要注目種			
29	カエデ	カジカエデ			●							絶滅危惧種	
30	シナノキ	カラスノゴマ				●				絶滅危惧種			
31	スミレ	マルバスマレ			●					絶滅寸前種			
32		フモトスミレ			●					準絶滅危惧種			
33	ウリ	ゴキツル	●			●					絶滅危惧IB類	希少種	
34		キカラスウリ				●				要注目種			
35	イチヤクソウ	イチヤクソウ	●	●	●	●						希少種	
36	モクセイ	ヤマトアオダモ		●						準絶滅危惧種			
37	ガガイモ	コイケマ			●	●					絶滅危惧IB類	希少種	
38	ナス	マルバノホロシ	●			●				絶滅危惧種			
39	ゴマノハグサ	コシオガマ			●					準絶滅危惧種	絶滅危惧Ⅱ	絶滅危惧種	
40		オオヒキヨモギ		●	●	●			絶滅危惧Ⅱ	準絶滅危惧種	準絶滅危惧種	絶滅危惧種	
41	オミナエシ	オミナエシ	●							準絶滅危惧種			
42	キク	オタカラコウ		●								絶滅危惧種	
43		カシワバハグマ	●	●	●	●				絶滅危惧種			
44	ユリ	シライトソウ		●	●	●				準絶滅危惧種			
45		ササユリ	●	●	●	●					準絶滅危惧種	希少種	
46		ホトギス			●							絶滅危惧種	
47	ヤマノイモ	ウチワドコロ	●									絶滅種	
48	アヤメ	アヤメ		●						絶滅危惧種			
49	イネ	ヒメノガリヤス	●							絶滅危惧種			
50		ナルコビエ		●						絶滅危惧種	絶滅危惧Ⅱ		
51		ハイチゴザサ		●									
52		アシカキ	●	●						準絶滅危惧種			
53		ウシクサ				●				準絶滅危惧種			
54		シバ	●	●	●					要注目種			
55	カヤツリグサ	ハタガヤ				●						希少種	
56		エナシヒゴクサ				●				絶滅寸前種			
57		チャガヤツリ		●		●				絶滅危惧種			
58		ヒンジガヤツリ				●				準絶滅危惧種			
59	ショウガ	ハナミョウガ		●	●					準絶滅危惧種			
60	ラン	シュラン	●	●	●							絶滅危惧種	
61		ツチアケビ		●	●					準絶滅危惧種		希少種	
62		ミヤマウスラ	●	●	●							希少種	
63		コ克蘭		●	●	●				要注目種		希少種	
64		オオバントンボソウ	●									希少種	
合計種数			22	32	24	28	0	0	3	42	10	29	

※重要種選定基準

- 天然 : 「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種
- 種保存 : 「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種
- 環境省RDB : 「レッドデータブック2014」(環境省 2014年度)の掲載種
- 京都府RDB : 「京都府レッドデータブック」(京都府 2015年度)の掲載種
- 奈良県RDB : 「奈良県版レッドデータブック 昆虫・植物編」(奈良県 2008)の掲載種
- 三重県RDB : 「三重県レッドデータブック2015～三重県の絶滅のおそれのある野生生物～」(三重県 2015)の掲載種

4) 鳥類

河川水辺の国勢調査において確認された、鳥類の重要種一覧を表 6.2.2-14 に示す。

表 6.2.2-14 鳥類重要種一覧

No.	科名	種名	河川水辺の国勢調査実施年				重要種区分						
			H5	H9	H14	H18	天然	種保存	環境省RDB	京都府RDB	奈良県RDB	三重県RDB	
1	カイツブリ科	カイツブリ	●	●	●	●				準絶滅危惧			
2		カンムリカイツブリ			●						希少種		
3	サギ科	ゴイサギ	●	●	●	●					注目種		
4		ササゴイ			●					準絶滅危惧	情報不足	絶滅危惧Ⅱ	
5	カモ科	オシドリ	●	●	●	●			情報不足	準絶滅危惧	注目種		
6		トモエガモ			●	●			絶滅危惧Ⅱ	準絶滅危惧	絶滅危惧種	絶滅危惧ⅠB	
7		ヨシガモ	●	●	●	●					希少種		
8	タカ科	ミサゴ	●	●	●	●				準絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧種	
9		ハチクマ		●		●				準絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧種	絶滅危惧ⅠB
10		オオタカ	●	●		●				準絶滅危惧	絶滅危惧	希少種	絶滅危惧Ⅱ
11		ノスリ	●	●	●	●					準絶滅危惧	希少種	
12		サンバ	●	●	●					絶滅危惧Ⅱ	絶滅危惧	絶滅危惧種	絶滅危惧ⅠB
13		ヤマドリ	●	●	●						準絶滅危惧		準絶滅危惧
14		チドリ科	コチドリ				●						準絶滅危惧
15	イカルチドリ				●						準絶滅危惧	希少種	絶滅危惧Ⅱ
16	シギ科	クサシギ				●				準絶滅危惧	希少種		
17		イソシギ			●	●				準絶滅危惧	希少種		
18		アオバト				●					準絶滅危惧	希少種	
19	フクロウ科	アオバズク	●	●	●					準絶滅危惧	希少種	絶滅危惧Ⅱ	
20		フクロウ	●	●	●	●				準絶滅危惧	希少種	準絶滅危惧	
21	ヨタカ科	ヨタカ			●				準絶滅危惧	絶滅危惧	絶滅危惧種	情報不足	
22	カワセミ科	ヤマセミ	●	●	●	●					絶滅危惧	希少種	準絶滅危惧
23		アカゲラ		●							準絶滅危惧	希少種	
24		オオアカゲラ	●								絶滅危惧	希少種	絶滅危惧Ⅱ
25		ビンズイ			●							希少種	
26		サンショウクイ科	サンショウクイ				●			絶滅危惧Ⅱ	絶滅危惧種	絶滅危惧種	絶滅危惧Ⅱ
27	カワガラス科	カワガラス	●		●	●						希少種	
28	ツグミ科	ルリビタキ	●	●	●	●						希少種	
29		アカハラ		●								希少種	
30		メボソムシクイ				●						希少種	
31		センダイムシクイ		●	●							希少種	準絶滅危惧
32		キクイタダキ				●						絶滅危惧種	絶滅危惧Ⅱ
33		ヒタキ科	キビタキ				●						希少種
34	サメビタキ				●						情報不足		
35	カササギヒタキ科	サンコウチョウ	●		●	●				準絶滅危惧	希少種	準絶滅危惧	
36		アオジ	●	●	●	●					絶滅危惧種		
37		クロジ	●		●					絶滅危惧	絶滅危惧種		
38		イカル	●	●	●	●						郷土種	
合計種数			19	19	26	24	0	0	8	23	35	18	

※重要種選定基準

天然 : 「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種

種保存 : 「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種

環境省RDB : 「レッドデータブック2014」(環境省 2014年度)の掲載種

京都府RDB : 「京都府レッドデータブック」(京都府 2015年度)の掲載種

奈良県RDB : 「奈良県版レッドデータブック 脊椎動物編」(奈良県 2006)の掲載種

三重県RDB : 「三重県レッドデータブック2015～三重県の絶滅のおそれのある野生生物～」(三重県 2015)の掲載種

5) 両生類・爬虫類・哺乳類

河川水辺の国勢調査において確認された両生類の重要種一覧を表 6.2.2-15 に、爬虫類の重要種一覧を表 6.2.2-16 に、哺乳類の重要種一覧を表 6.2.2-17 に示す。

表 6.2.2-15 両生類重要種一覧

No.	科名	種名	河川水辺の国勢調査実施年				重要種区分					
			H5	H10	H15	H23	天然	種保存	環境省RDB	京都府RDB	奈良県RDB	三重県RDB
1	サンショウウオ科	カスミサンショウウオ		●					絶滅危惧Ⅱ	絶滅寸前	絶滅寸前	絶滅危惧Ⅱ
2	イモリ科	イモリ	●	●	●				準絶滅危惧	要注目		
3	ヒキガエル科	ニホンヒキガエル				●				準絶滅危惧	絶滅危惧	準絶滅危惧
4	アカガエル科	ニホンアカガエル	●	●	●	●				要注目	絶滅危惧	
5		ヤマアカガエル	●	●	●	●				要注目		
6		トノサマガエル	●	●	●	●			準絶滅危惧	要注目		
7		ツチガエル				●				要注目		
8	アオガエル科	シュレーゲルアオガエル	●	●	●	●				要注目		
9		モリアオガエル				●					絶滅寸前	
合計種数			5	6	5	7	0	0	3	8	4	2

※重要種選定基準

- 天然 : 「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種
- 種保存 : 「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種
- 環境省RDB : 「レッドデータブック2014」(環境省 2014年度)の掲載種
- 京都府RDB : 「京都府レッドデータブック」(京都府 2015年度)の掲載種
- 奈良県RDB : 「奈良県版レッドデータブック 脊椎動物編」(奈良県 2006)の掲載種
- 三重県RDB : 「三重県レッドデータブック2015～三重県の絶滅のおそれのある野生生物～」(三重県 2015)の掲載種

表 6.2.2-16 爬虫類重要種一覧

No.	科名	種名	河川水辺の国勢調査実施年				重要種区分					
			H5	H10	H15	H23	天然	種保存	環境省RDB	京都府RDB	奈良県RDB	三重県RDB
1	イシガメ科	ニホンイシガメ	●	●	●	●			準絶滅危惧	要注目	絶滅危惧	
2		クサガメ	●	●	●	●				要注目		
3	ヤモリ	ニホンヤモリ				●					注目種	
4	トカゲ	ニホントカゲ	●	●	●	●				要注目		
5	ヘビ	タチホヘビ		●		●				要注目	情報不足	
6		シマヘビ	●	●	●	●				リスト外		
7		アオダイショウ	●	●	●	●				要注目	希少種	
8		ジムグリ	●	●	●	●				要注目	情報不足	
9		シロマダラ	●		●	●				要注目	情報不足	
10		ヒバカリ	●	●	●	●				要注目	情報不足	
11		ヤマカガシ	●	●	●	●				準絶滅危惧	希少種	
12		クサリヘビ	マムシ	●	●	●				要注目	希少種	
合計種数			10	10	10	11	0	0	1	11	9	0

※重要種選定基準

- 天然 : 「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種
- 種保存 : 「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種
- 環境省RDB : 「レッドデータブック2014」(環境省 2014年度)の掲載種
- 京都府RDB : 「京都府レッドデータブック」(京都府 2015年度)の掲載種
- 奈良県RDB : 「奈良県版レッドデータブック 脊椎動物編」(奈良県 2006)の掲載種
- 三重県RDB : 「三重県レッドデータブック2015～三重県の絶滅のおそれのある野生生物～」(三重県 2015)の掲載種

表 6.2.2-17 哺乳類重要種一覧

No.	科名	種名	河川水辺の国勢調査実施年				重要種区分					
			H5	H10	H15	H23	天然	種保存	環境省RDB	京都府RDB	奈良県RDB	三重県RDB
1	ヒナコウモリ科	モモジロコウモリ				●				絶滅危惧	希少種	
2		ユピナガコウモリ				●				絶滅寸前	希少種	準絶滅危惧
3	リス	ニホンリス	●	●								準絶滅危惧
4		ムササビ	●	●	●	●				準絶滅危惧		
5	ネズミ	ヤチネズミ			●						希少種	絶滅危惧II
6		カヤネズミ	●							準絶滅危惧		
合計種数			3	2	2	3	0	0	0	4	3	3

※重要種選定基準

天然 : 「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種

種保存 : 「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種

環境省RDB : 「レッドデータブック2014」(環境省 2014年度)の掲載種

京都府RDB : 「京都府レッドデータブック」(京都府 2015年度)の掲載種

奈良県RDB : 「奈良県版レッドデータブック 脊椎動物編」(奈良県 2006)の掲載種

三重県RDB : 「三重県レッドデータブック2015～三重県の絶滅のおそれのある野生生物～」(三重県 2015)の掲載種

6) 陸上昆虫類等

河川水辺の国勢調査において確認された陸上昆虫類等の重要種一覧を表 6.2.2-18 に示す。

表 6.2.2-18 陸上昆虫類等重要種一覧(その1)

No.	科名	種名	河川水辺の国勢調査調査年				重要種区分						
			H6	H10	H15	H26	天然	種保存	環境省RDB	京都府RDB	奈良県RDB	三重県RDB	
1	ジグモ	ワスレナグモ				●					準絶滅危惧種		準絶滅危惧種
2	ヒメグモ	コガタコノハグモ				●					要注目種		
3	コガネグモ	オニグモ				●							準絶滅危惧種
4		コガネグモ	●			●							準絶滅危惧種
5	ネコグモ	オビジガバチグモ				●							情報不足
6	カニグモ	アシナガカニグモ	●			●							準絶滅危惧種
7	シロイロカゲロウ	オオシロカゲロウ				●				要注目種			
8	ヤンマ	サラサヤンマ	●								希少種		
9	ムカシヤンマ	ムカシヤンマ	●	●	●					準絶滅危惧種	希少種		準絶滅危惧種
10	トンボ	ハッチョウトンボ	●							準絶滅危惧種	絶滅危惧種		
11		アキアカネ	●	●	●	●							準絶滅危惧種
12		マイコアカネ	●							要注目種			
13	ヒメカマキリ	ヒメカマキリ				●				準絶滅危惧種			
14	カマキリ	ヒナカマキリ				●				要注目種		希少種	
15	クツムシ	クツムシ	●			●	●					希少種	
16	ケラ	ケラ		●	●	●				要注目種			
17	ヒバリモドキ	カワラスズ				●						情報不足種	
18	バッタ	クルマバッタ	●	●						要注目種			
19		ショウリョウバッタモドキ				●				要注目種		希少種	
20	イナゴ	キイフキバッタ				●						情報不足種	
21		キンキフキバッタ	●							要注目種			
22		ヤマトフキバッタ	●	●	●	●				要注目種			
23	ヒシバッタ	ノセヒシバッタ				●							準絶滅危惧種
24	ハネナガウンカ	マエグロハネナガウンカ				●							情報不足
25	ヨコバイ	コムズク	●			●				絶滅危惧種			準絶滅危惧種
26	アメンボ	ヤスマツアメンボ		●		●						希少種	
27	イトアメンボ	イトアメンボ		●					絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧種	希少種		絶滅危惧Ⅱ類
28	コオイムシ	オオコオイムシ	●		●	●					希少種		絶滅危惧Ⅱ類
29	ツノトンボ	オオツノトンボ		●									準絶滅危惧種
30	ウスバカゲロウ	コマダラウスバカゲロウ		●	●								準絶滅危惧種
31	シマトビケラ	コガタシマトビケラ		●	●	●				要注目種			
32	ヤマトビケラ	アルタイヤマトビケラ		●	●						希少種		
33	カタツムリトビケラ	カタツムリトビケラ				●				要注目種		絶滅危惧種	
34	ヒゲナガトビケラ	トサカヒゲナガトビケラ		●	●	●				要注目種			
35		ヒメセトビケラ		●		●				要注目種			
36	トビケラ	アミトビケラ				●						希少種	
37	シジミチョウ	クロシジミ		●					絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧種	希少種		絶滅危惧Ⅱ類
38	タテハチョウ	コムラサキ		●						絶滅寸前種			絶滅危惧Ⅱ類
39		オオウギシジミ	●	●							希少種		
40		メスグロヒョウモン	●								希少種		
41		クモガタヒョウモン	●								希少種		
42	アゲハチョウ	ジャコウアゲハ本土亜種	●			●						注目種	
43	シロチョウ	ツマグロキチョウ	●						絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧種			絶滅危惧Ⅱ類
44	ジャノメチョウ	オオヒカゲ				●				準絶滅危惧種		絶滅危惧種	
45		ウラナミジャノメ本土亜種	●						絶滅危惧Ⅱ類		希少種		
46	ヤママユガ	オナガミズアオ	●						準絶滅危惧種				
47	ヒトリガ	ヤネホソバ		●					準絶滅危惧種				
48	ヤガ	コシロシタバ	●						準絶滅危惧種				
49		シロシタバ	●									希少種	
50	ガガンボ	ミカドガガンボ		●						要注目種			
51	キアブモドキ	フトヒゲナガキアブモドキ				●							準絶滅危惧種
52	ムシヒキアブ	アオメアブ	●			●				要注目種			
53		オオイシアブ				●				要注目種			
54	オサムシ	オグラヒラタゴサムシ		●						要注目種			
55		クロカタヒロオサムシ				●				要注目種			絶滅危惧Ⅱ類
56	ハンミョウ	アイヌハンミョウ				●			準絶滅危惧種				準絶滅危惧種
57	ゲンゴロウ	ケシゲンゴロウ		●					準絶滅危惧種				絶滅危惧Ⅱ類
58	コガシラミズムシ	マダラコガシラミズムシ		●					絶滅危惧Ⅱ類				絶滅危惧Ⅱ類
59	カワラゴミムシ	カワラゴミムシ		●							注目種		絶滅危惧Ⅱ類
60	ガムシ	ガムシ				●			準絶滅危惧種				準絶滅危惧種
61		シジミガムシ		●					絶滅危惧Ⅱ類				

表 6.2.2-18 陸上昆虫類等重要種一覧(その2)

No.	科名	種名	河川水辺の国勢調査調査年				重要種区分							
			H6	H10	H15	H26	天然	種保存	環境省RDB	京都府RDB	奈良県RDB	三重県RDB		
62	ハネカクシ	クシヒゲアリツカムシ		●						絶滅危惧Ⅱ類				
63	コガネムシ	マルオクワコガネ	●								絶滅危惧種			
64		アイヌケシマグソコガネ				●								絶滅危惧IB類
65		クロカナブン				●							注目種	
66	コメツキムシ	コガタヒメサビキコリ				●					要注目種			
67		フタモンウバタマコメツキ				●					要注目種			
68		ヨツボシミズギワコメツキ				●					要注目種			
69		ヒメオオナガコメツキ				●					絶滅危惧種			
70		ヒラタクシコメツキ				●					要注目種			
71	ホタル	ゲンジボタル		●							要注目種	郷土種		
72		ヘイケボタル	●		●						要注目種			
73	ジョウカイモドキ	ベニオビジョウカイモドキ				●					絶滅危惧種			
74	アリモドキ	クロスジイッカク				●								準絶滅危惧種
75		タナカホソアリモドキ		●										絶滅危惧IB類
76	ゴミムシダマシ	テントウゴミムシダマシ				●								絶滅危惧Ⅱ類
77		クロキノコゴミムシダマシ				●					要注目種			
78	カミキリムシ	ヨツボシカミキリ	●							絶滅危惧IB類	要注目種			絶滅危惧IA類
79	アリ	ケブカツヤオアリ			●					情報不足				情報不足
80		トゲアリ		●	●	●				絶滅危惧Ⅱ類				
81	スズメバチ	ヤマトアシナガバチ	●			●				情報不足				
82		モンズメバチ	●	●	●					情報不足				準絶滅危惧種
83	ベッコウバチ	スギハラクモバチ				●					準絶滅危惧種			
84	ミツバチ	スジボソコンソフトハナバチ				●					絶滅危惧種			
85		トラマルハナバチ	●		●	●					準絶滅危惧種			
86		クロマルハナバチ	●	●							準絶滅危惧種	絶滅危惧種		準絶滅危惧種
合計種数			30	29	25	41	0	0	19	43	25	32		

※重要種選定基準

天然 : 「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種

種保存 : 「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種

環境省RDB : 「レッドデータブック2014」(環境省 2014年度)の掲載種

京都府RDB : 「京都府レッドデータブック」(京都府 2015年度)の掲載種

奈良県RDB : 「奈良県版レッドデータブック 昆虫・植物編」(奈良県 2008)の掲載種

三重県RDB : 「三重県レッドデータブック2015～三重県の絶滅のおそれのある野生生物～」(三重県 2015)の掲載種

(3) 外来種

1) 魚類

河川水辺の国勢調査において確認された魚類の外来種一覧を表 6.2.2-19 に示す。

表 6.2.2-19 魚類外来種一覧

No.	科名	種名	河川水辺の国勢調査実施年						外来種区分
			H4	H5	H8	H13	H19	H24	
1	コイ	タイリクバラタナゴ			●	●	●		要注意
2	タウナギ	タウナギ					●	●	その他
3	サンフィッシュ	ブルーギル	●	●	●	●	●	●	特定
4		オオクチバス(ブラックバス)	●	●	●	●	●	●	特定
5	タイワンドジョウ	カムルチー				●		●	要注意
合計種数			2	2	3	4	4	4	5

※外来種選定基準

特定：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」指定の「特定外来生物」  
 要注意：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」による「要注意外来生物」  
 その他：「おおそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物(国外外来種)」、「外来種ハンドブック」掲載種、国立環境研究所「侵入生物 DB」掲載種 など

2) 底生動物

河川水辺の国勢調査において確認された底生動物の外来種一覧を表 6.2.2-20 に示す。

表 6.2.2-20 底生動物外来種一覧

No.	目名	和名	調査年					外来種区分
			H7	H12	H17	H20	H25	
1	イガイ科	カワヒバリガイ			●			特定
2	シジミ科	タイワンシジミ				●	●	要注意
3	アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ		●	●	●	●	要注意
合計種数			0	1	2	2	2	3

※外来種選定基準

特定：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」指定の「特定外来生物」  
 要注意：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」による「要注意外来生物」  
 その他：「おおそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物(国外外来種)」、「外来種ハンドブック」掲載種、国立環境研究所「侵入生物 DB」掲載種 など

3) 植物

河川水辺の国勢調査において確認された植物の外来種一覧を表 6.2.2-21 に示す。

表 6.2.2-21 植物外来種一覧

No.	科名	種名	河川水辺の国勢調査実施年				外来種区分
			H6	H11	H16	H21	
1	タデ	エゾノギンギシ	●	●	●	●	要注意
2	ヤマゴボウ	ヨウシュヤマゴボウ	●	●	●	●	
3	ナデシコ	オランダミミナグサ	●	●	●	●	
4		コハコベ	●	●	●	●	
5	ケシ	ナガミヒナゲシ			●	●	
6	マメ	イタチハギ	●	●	●	●	要注意
7		アレチヌスビトハギ	●	●	●	●	
8		コメツツメクサ		●	●	●	
9		シロツメクサ	●	●	●	●	
10	カタバミ	ムラサキカタバミ		●	●	●	要注意
11		オッタチカタバミ	●		●	●	その他
12	トウダイグサ	オオニシキソウ	●	●	●	●	
13		コニシキソウ	●	●	●	●	
14	ニガキ	シンジュ			●	●	
15	ウリ	アレチウリ	●	●	●	●	特定
16	アカバナ	メマツヨイグサ	●	●	●	●	要注意
17	アカネ	オオフタバムグラ	●	●	●	●	要注意
18		メリケンムグラ		●		●	
19	ヒルガオ	アメリカネナシカズラ	●	●	●	●	要注意
20		マメアサガオ	●			●	
21	ナス	アメリカイヌホオズキ		●	●	●	
22		テリミノイヌホオズキ	●	●	●	●	
23	ゴマノハグサ	マツバウンラン		●	●	●	
24		アメリカアゼナ	●			●	
25		タチイヌノフグリ	●	●	●	●	
26		オオイヌノフグリ	●	●	●	●	
27	キキョウ	キキョウソウ		●	●	●	
28	キク	ブタクサ	●	●		●	要注意
29		オオブタクサ	●	●	●	●	要注意
30		ホウキギク	●	●		●	
31		アメリカセンダングサ	●	●	●	●	要注意
32		コセンダングサ		●	●	●	要注意
33		オオアレチノギク	●	●	●	●	要注意
34		ベニバナボロギク	●	●	●	●	
35		ダンドボロギク		●	●	●	
36		ヒメムカシヨモギ	●	●	●	●	要注意
37		チチコグサモドキ	●	●		●	
38		ウスベチチコグサ		●		●	
39		セイタカアワダチソウ	●	●	●	●	要注意
40		オニノゲシ	●	●	●	●	
41		ヒメジョオン	●	●	●	●	要注意
42		セイヨウタンポポ	●	●	●	●	
43		オオオナモミ	●	●	●	●	要注意
44	トチカガミ	オオカナダモ			●	●	要注意
45	アヤメ	ニワゼキショウ	●	●	●	●	
46	イネ	コヌカグサ		●		●	
47		メリケンカルカヤ	●	●	●	●	要注意
48		ヒメコバンソウ	●	●	●	●	
49		カモガヤ	●	●	●	●	要注意
50		シナダレスズメガヤ	●	●	●	●	要注意
51		オニウシノケグサ	●	●	●	●	要注意
52		オオクササキ	●			●	
53		シマスズメノヒエ	●	●	●	●	
54		モウソウチク	●	●	●	●	
55		オオスズメノカタビラ		●		●	
56		ナギナタガヤ	●	●		●	
57	カヤツリグサ	メリケンガヤツリ			●	●	要注意
合計種数			42	49	46	57	22

※外来種選定基準

特定：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」指定の「特定外来生物」

要注意：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」による「要注意外来生物」

(空欄)：「おおよそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物(国外外来種)」、「外来種ハンドブック」掲載種、国立環境研究所「侵入生物DB」掲載種 など

4) 鳥類

河川水辺の国勢調査において確認された鳥類の外来種一覧を表 6.2.2-22 に示す。

表 6.2.2-22 鳥類外来種一覧

No.	科名	種名	河川水辺の国勢調査実施年				外来種区分
			H5	H9	H14	H18	
1	キジ	コジュケイ	●	●	●	●	その他
合計種数			1	1	1	1	1

※外来種選定基準

特定：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」指定の「特定外来生物」  
 要注意：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」による「要注意外来生物」  
 その他：「おおよそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物(国外外来種)」、「外来種ハンドブック」掲載種、国立環境研究所「侵入生物 DB」掲載種 など

5) 両生類・爬虫類・哺乳類

河川水辺の国勢調査において確認された両生類の外来種一覧を表 6.2.2-23 に、爬虫類の外来種を表 6.2.2-24 に、哺乳類の外来種を表 6.2.2-25 に示す。

表 6.2.2-23 両生類外来種一覧

No.	科名	種名	河川水辺の国勢調査実施年				外来種区分
			H5	H10	H15	H23	
1	アカガエル	ウシガエル	●	●	●	●	特定
合計種数			1	1	1	1	1

※外来種選定基準

特定：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」指定の「特定外来生物」  
 要注意：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」による「要注意外来生物」  
 その他：「おおよそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物(国外外来種)」、「外来種ハンドブック」掲載種、国立環境研究所「侵入生物 DB」掲載種 など

表 6.2.2-24 爬虫類外来種一覧

No.	科名	種名	河川水辺の国勢調査実施年				外来種区分
			H5	H10	H15	H23	
1	イシガメ	クサガメ	●	●	●	●	その他
2	ヌマガメ	ミシシippアカミミガメ		●		●	要注意
合計種数			1	2	1	2	2

※外来種選定基準

特定：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」指定の「特定外来生物」  
 要注意：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」による「要注意外来生物」  
 その他：「おおよそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物(国外外来種)」、「外来種ハンドブック」掲載種、国立環境研究所「侵入生物 DB」掲載種 など

表 6.2.2-25 哺乳類外来種一覧

No.	科名	種名	河川水辺の国勢調査実施年				外来種区分
			H5	H10	H15	H23	
1	ヌートリア	ヌートリア				●	特定
2	アライグマ	アライグマ			●	●	特定
3	ジャコウネコ	ハクビシン				●	その他
4	ネコ	ネコ				●	その他
合計種数			0	0	1	4	4

※外来種選定基準

特定：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」指定の「特定外来生物」  
 要注意：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」による「要注意外来生物」  
 その他：「おおよそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物(国外外来種)」、「外来種ハンドブック」掲載種、国立環境研究所「侵入生物DB」掲載種 など

## 6) 陸上昆虫類等

河川水辺の国勢調査において確認された陸上昆虫類等の外来種一覧を表 6.2.2-26 に示す。

表 6.2.2-26 陸上昆虫類等外来種一覧

No.	科名	種名	河川水辺の国勢調査実施年				外来種区分
			H6	H10	H15	H26	
1	マツムシ	カンタン	●	●	●		その他
2		アオマツムシ	●			●	その他
3	ヒバリモドキ	シバズ	●	●	●		その他
4	サシガメ	ヨコヅナサシガメ	●	●	●	●	その他
5	シロチョウ	モンシロチョウ	●	●		●	その他
6	ツトガ	シバツトガ		●		●	その他
7	ミズアブ	アメリカミズアブ	●			●	その他
8	ゴミムシダマシ	ガイマイゴミムシダマシ		●			その他
9	カミキリムシ	ラミーカミキリ	●	●	●	●	その他
10	ハムシ	キボシカミキリ				●	その他
11		アズキマメゾウムシ		●		●	その他
12		ブタクサハムシ				●	その他
13	ヒゲナガゾウムシ	ワタミヒゲナガゾウムシ				●	その他
14	イネゾウムシ	イネミズゾウムシ		●			その他
15	アリ	トビイロケアリ		●	●	●	その他
16	ミツバチ	セイヨウミツバチ	●			●	その他
合計種数			8	10	5	12	16

※外来種選定基準

特定：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」指定の「特定外来生物」  
 要注意：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」による「要注意外来生物」  
 その他：「おおよそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物(国外外来種)」、「外来種ハンドブック」掲載種、国立環境研究所「侵入生物DB」掲載種 など

### 6.3 生物の生息・生育状況の変化の検証

生物の生息・生育状況の変化の検証は、生物相(魚類、底生動物、動植物プランクトン、鳥類、両生類・爬虫類・哺乳類、陸上昆虫類等、植物)、及びそれらの重要種、外来種ごとに行うものとし、ダムの運用・管理上、留意すべき事項の抽出を行う。

その際には、評価対象ダムの既往調査結果、立地条件、供用年数等の特徴を踏まえ、環境エリア区分および生物相を絞り、より適正な分析項目や分析手法(作図・作表等)により整理を行うものとする。

主な整理・検討項目は次のとおりである。

- ・当該ダムの立地条件の整理
- ・生物の生息・生息状況の変化の把握
- ・重要種の変化の把握
- ・外来種の変化の把握

### 6.3.1 立地条件の整理

#### (1) 想定される環境条件及び生物の変化

高山ダムの存在・供用により、ダム湖内、流入河川、下流河川、ダム湖周辺において環境の変化が起こり、そこに生息する様々な生物の生息・生育に影響を与えているものと想定される。

高山ダムでは、ダム湖内、流入河川、下流河川、ダム湖周辺における環境の変化と生物への影響を図 6.3.1-1 のように想定し、その生物種の変遷から、想定されるダム湖内の変化について検証を実施した。検証は以下の手順で行った。調査地区の区分は図 6.3.1-2 に示す。

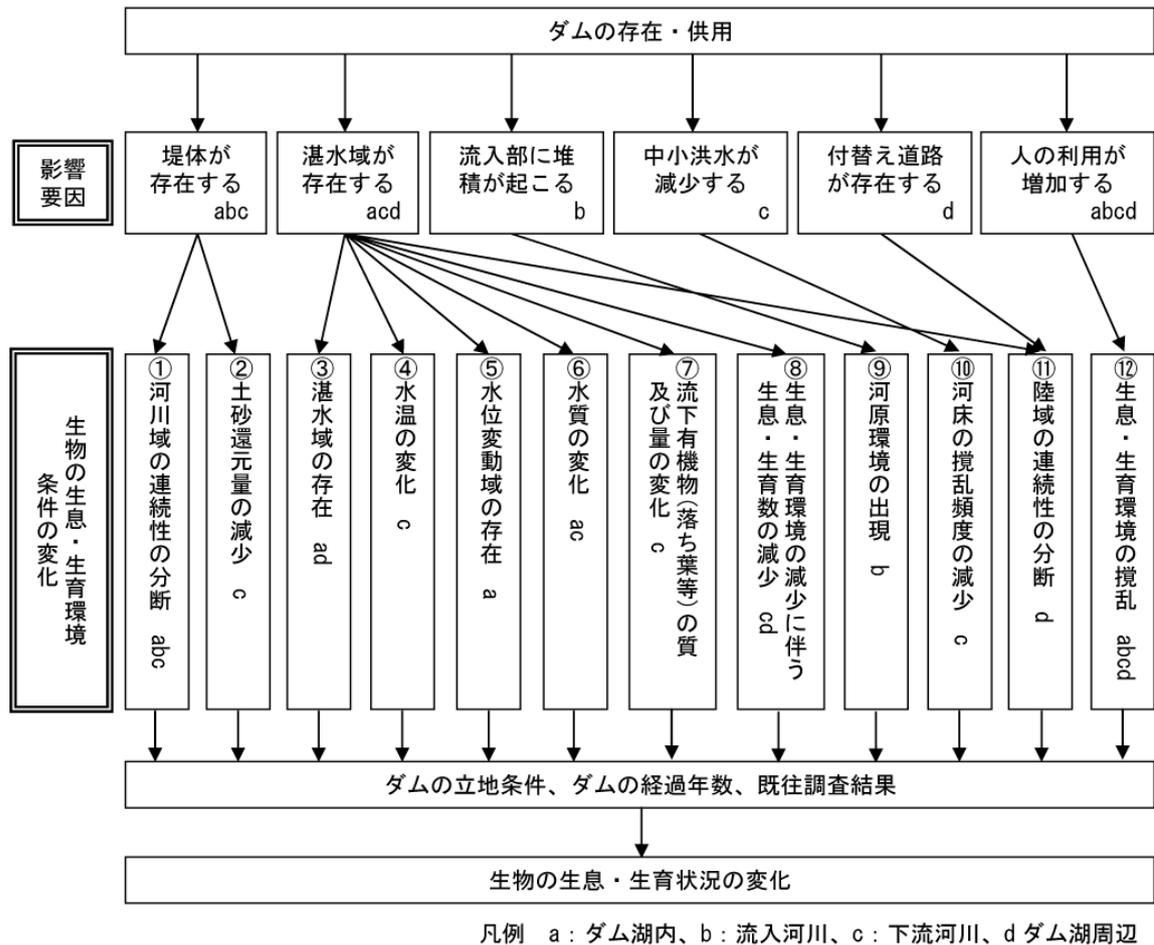


図 6.3.1-1 高山ダムで想定される環境への影響要因と生物の生息・生育環境の変化



図 6.3.1-2 高山ダムの調査地区の区分

## (2) ダム特性の把握

### 1) 立地条件

淀川の支川である木津川は、その水源を三重県、奈良県の県境を南北に走る布引山脈に発し、笠置、加茂を経て山城盆地を貫通し、京都府・大阪府境界付近で宇治川、桂川と共に淀川へと合流する流域面積 1,596km<sup>2</sup>、幹川流路延長 99km の 1 級河川である。

高山ダムは、木津川支川名張川の木津川との合流地点から約 0.5km 上流の地点に建設され、昭和 44 年より管理を行っている多目的ダムである。ダム湖は、京都府南山城村と奈良県奈良市（旧月ヶ瀬村地区）にまたがって位置する湛水面積 2.60 km<sup>2</sup>、総貯水容量 56,800 千 m<sup>3</sup> の貯水池で、流域面積は 615km<sup>2</sup> である。上流域には伊賀市（旧上野市地区）や名張市などの市街地、青蓮寺ダム、比奈知ダム、室生ダムなどのダム群がある。

「月ヶ瀬湖」と呼ばれるこのダム湖では、木津川、月ヶ瀬、五月川および波多野漁業協同組合がアユ、フナ、コイの放流を行っており、フナ・コイ類等の釣場として地域住民をはじめ、近隣都市部からも多くの人々が訪れている。また、南山城村は京都府でも有数の煎茶の産地となっている。

名張川流域は日本の植生体系の上ではヤブツバキクラス域に属し、ヤブツバキ類、シイ類、シロダモ、アオキなどの常緑広葉樹林の生育域である。しかし、〔平成 11 年度木津川ダム群河川水辺の国勢調査(植物)高山ダム〕では、ダム湖周辺の自然植生はほとんど見られず、湖岸の急斜面をコナラを中心とする落葉広葉樹が広範囲に分布し、谷間や斜面の一部にスギ・ヒノキ植林があり、尾根筋の一部にはアカマツ群落分布している。夏季の湖岸平坦部にオオオナモミの草地などが見られるが、冬季には完全に水没する。湖岸丘陵地の比較的平坦部には、茶畑・果樹園、人工草地、畑、水田が見られる。

河川敷にはカワヤナギ（ネコヤナギ）群落、メダケ群落、カワラハンノキ群落、ツルヨシ群落、オギ群落、オオオナモミ群落など、種々の大本群落、草本群落が育成している。

### 2) 経過年数

高山ダムは、昭和 43 年 8 月に本体ダムコンクリート打設完了し、昭和 43 年 4 月に試験湛水開始、昭和 44 年 8 月から管理を行っているダムであり、ダム完成から約 45 年が経過している。

## 3) 既往定期報告書等による生物の変化の状況

## 【ダム湖内】

植物は、平成 21 年度に初めて水位変動域での調査を行ったが、攪乱環境に強い一年性外来種が多く確認された。

魚類は、優占種などに見られる近年の変化要因は明確ではないが、止水を好む種が安定して定着している。  
一方で、特定外来生物であるブルーギル及びオオクチバスが多く確認されている。

平成 19 年に実施したアユの再生産調査により、ダム湖内での再生産が確認された。

ダム湖岸の底生動物は、河川に比べ全体的に種数が少なく、特に水位変動が大きい冬季の確認数が少なかった。

底生動物は、平成 12 年度以降、調査回ごとに種が入れ替わる形で、外来種が確認されている。

平成5年度から平成11年度にかけては、富栄養化の進行、平成11年度から平成16年度にかけては、曝気循環設備の稼働による水質の改善が、優占種の変化に寄与している。

ダム完成後、相当の年月が経過し、カモ類をはじめとする水辺(止水)を利用する種が定着していると考えられる。

 平成 18 年度以降変化があり、その要因にダムの影響がみられるもの

 変化が不明であるもの、あるいは変化要因がダム以外の影響と考えられるもの

## 【流入河川】

道路法面等の改変部には、外来種が多く確認された。

魚介類の確認種数は、調査回数を重ねるごとに種数が増加していた。

アユはダム湖周辺で陸封化していることが確認された。

魚介類の外来種は、増加傾向である。

底生動物の、支流治田川の優占種は、調査年度毎に入れ替わっている。

底生動物の外来種は、増加傾向である。

平成 15 年度に特定外来生物のアライグマが確認された。

 平成 18 年度以降変化があり、その要因にダムの影響がみられるもの

 変化が不明であるもの、あるいは変化要因がダム以外の影響と考えられるもの

## 【下流河川】

底生魚の確認種数は増加傾向であるが、下流河川では礫の状態が沈み石であること等が確認されており、十分底生魚の生息に適した環境となっていないものと考えられる。

魚類の外来種は、減少傾向である。

底生動物は、平成 20 年度に確認種数が減少し、生物相も単純化している。また、外来種のシマミズウドンゲが、突出して優占している。

動植物プランクトンの確認種数及び、優占種の変化は、ダム湖内の水質変化等の影響が見られる。



平成 18 年度以降変化があり、その要因にダムの影響がみられるもの



変化が不明であるもの、あるいは変化要因がダム以外の影響と考えられるもの

## 【ダム湖周辺】

平成 6 年から 11 年にかけてコナラ群落が減少しているが、住宅地や人工構造物の増加に伴うものと考えられる。



平成 18 年度以降変化があり、その要因にダムの影響がみられるもの



変化が不明であるもの、あるいは変化要因がダム以外の影響と考えられるもの

## 【連続性】

回遊性の魚類は、ダムにより下流河川からの移動が分断されていると考えられるが、ダム湖内では、アユ、ウキゴリ、トウヨシノボリ及びヌマチチブが継続的に確認されている。また、アユについては、ダム湖に陸封化していることが確認された。

合計 13 件のロードキルによる死体を確認された。



平成 18 年度以降変化があり、その要因にダムの影響がみられるもの



変化が不明であるもの、あるいは変化要因がダム以外の影響と考えられるもの

(3) 環境条件の変化の把握

① 止水環境の存在

高山ダムの湛水面積は、2.6km<sup>2</sup>(平常時最高貯水位)である。

貯水池の総貯水容量(56,800千m<sup>3</sup>)に対して年間流入量は約652.1百万m<sup>3</sup>(至近5年平均)であり、回転率は約11.5回/年である。また、貯水池内には曝気循環設備を設置している(コンプレッサー4台：吐出口8基)。

② 貯水池の水位変動状況(年間変動)

平成22年から平成26年の高山ダムの貯水位運用の状況を図6.3.1-3に示す。洪水期に先立って、4月上旬から洪水貯留準備水位へ移行するため水位を低下させている。

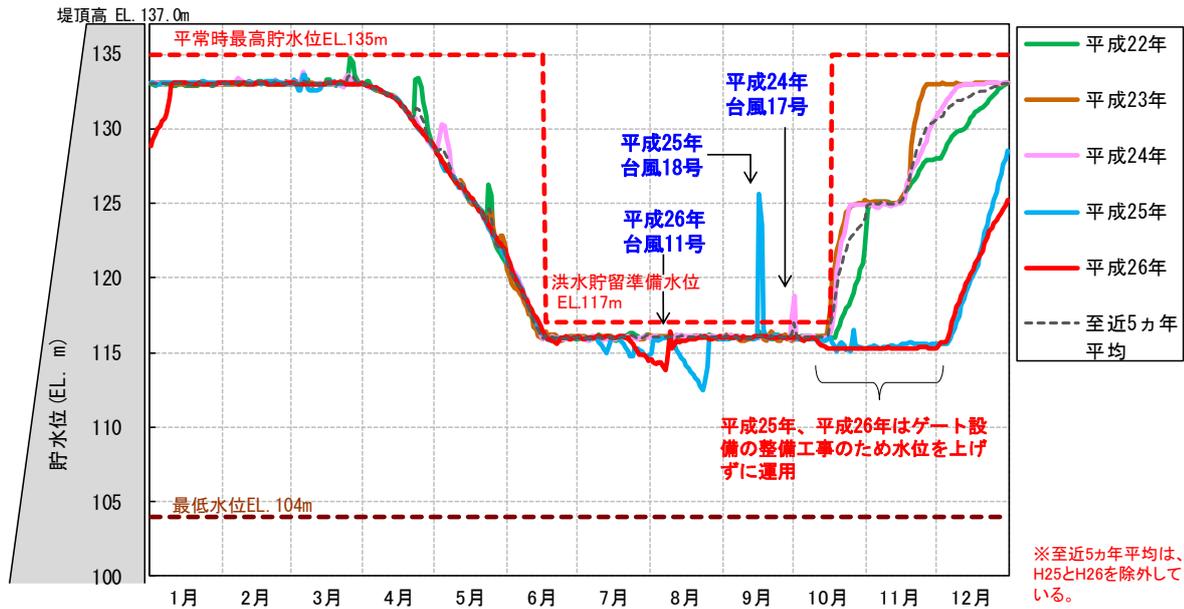


図 6.3.1-3 高山ダムの貯水位運用の状況

③ ダム湖流入部における堆砂状況

高山ダム湖の堆砂縦断図を図 6.3.1-4 に示す。

平成26年時点での全堆砂量は5,125千m<sup>3</sup>であり、計画堆砂量に対する堆砂率は67%となっている。

堆砂の内訳を見ると、総堆砂量5,125千m<sup>3</sup>のうち有効貯水量内に堆積している量は3,280千m<sup>3</sup>(堆砂量の64%)、死水容量内は1,845千m<sup>3</sup>(堆砂量の36%)である。

堆砂はダム湖の中間よりやや上流付近からダムサイトまでの範囲で特に多く堆積している。

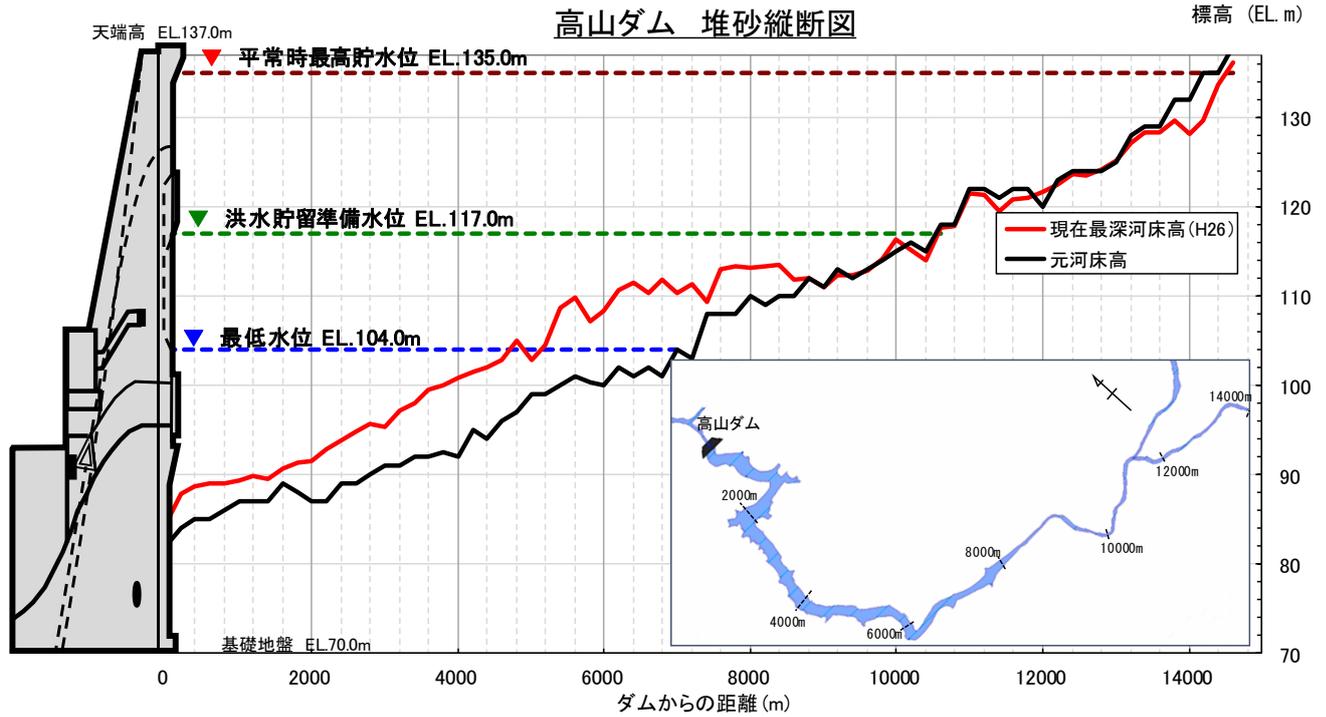


図 6.3.1-4 高山ダム 堆砂縦断図

④ 貯水池の水温・水質

高山ダムの基準地点(網場地点)における水温・水質の経月変化を図 6.3.1-5 に示す。  
 至近 10 ヶ年では、貯水池内の水質に大きな変化はみられない。

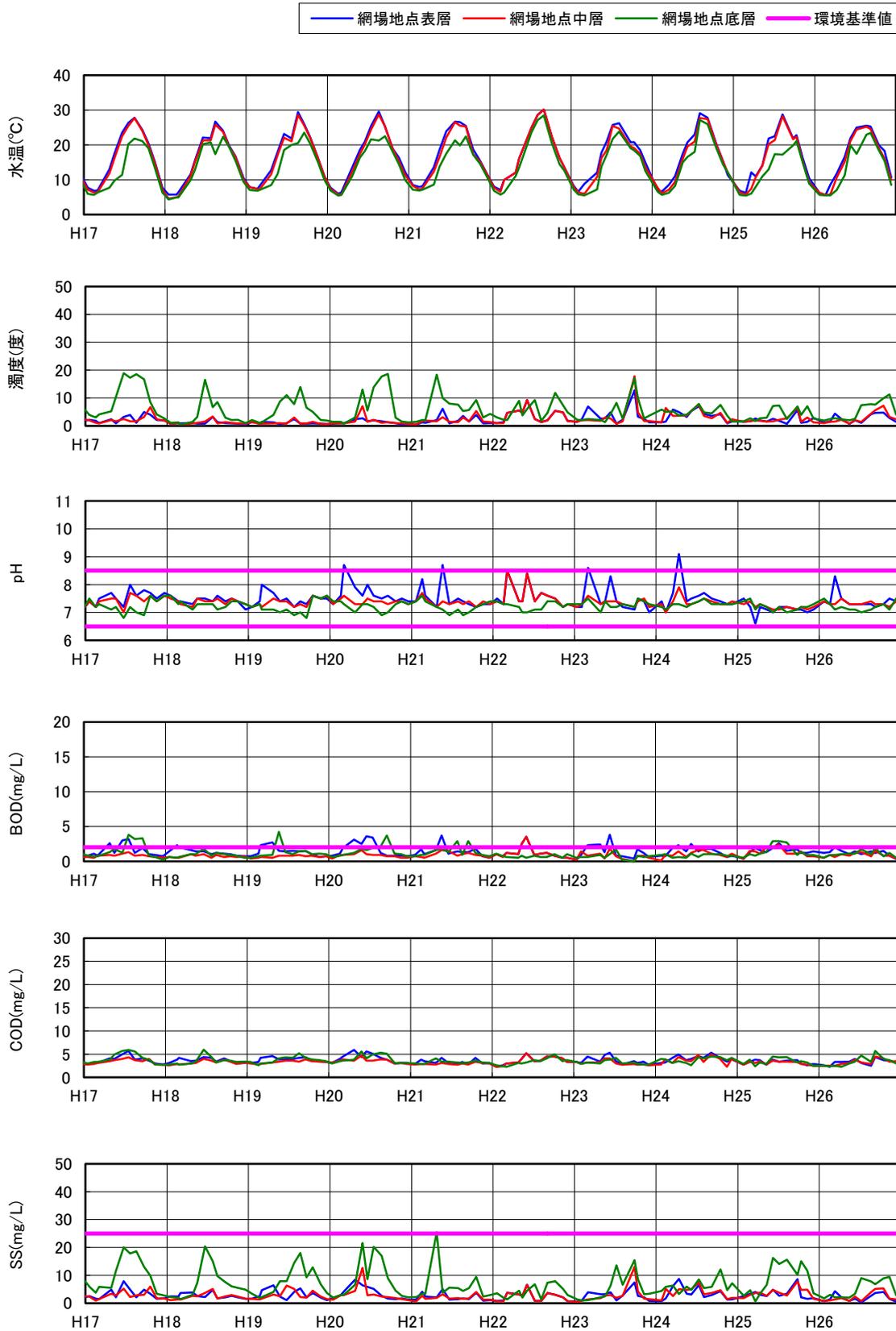


図 6.3.1-5(1) 高山ダム 貯水池基準地点(網場地点)における水質経月変化

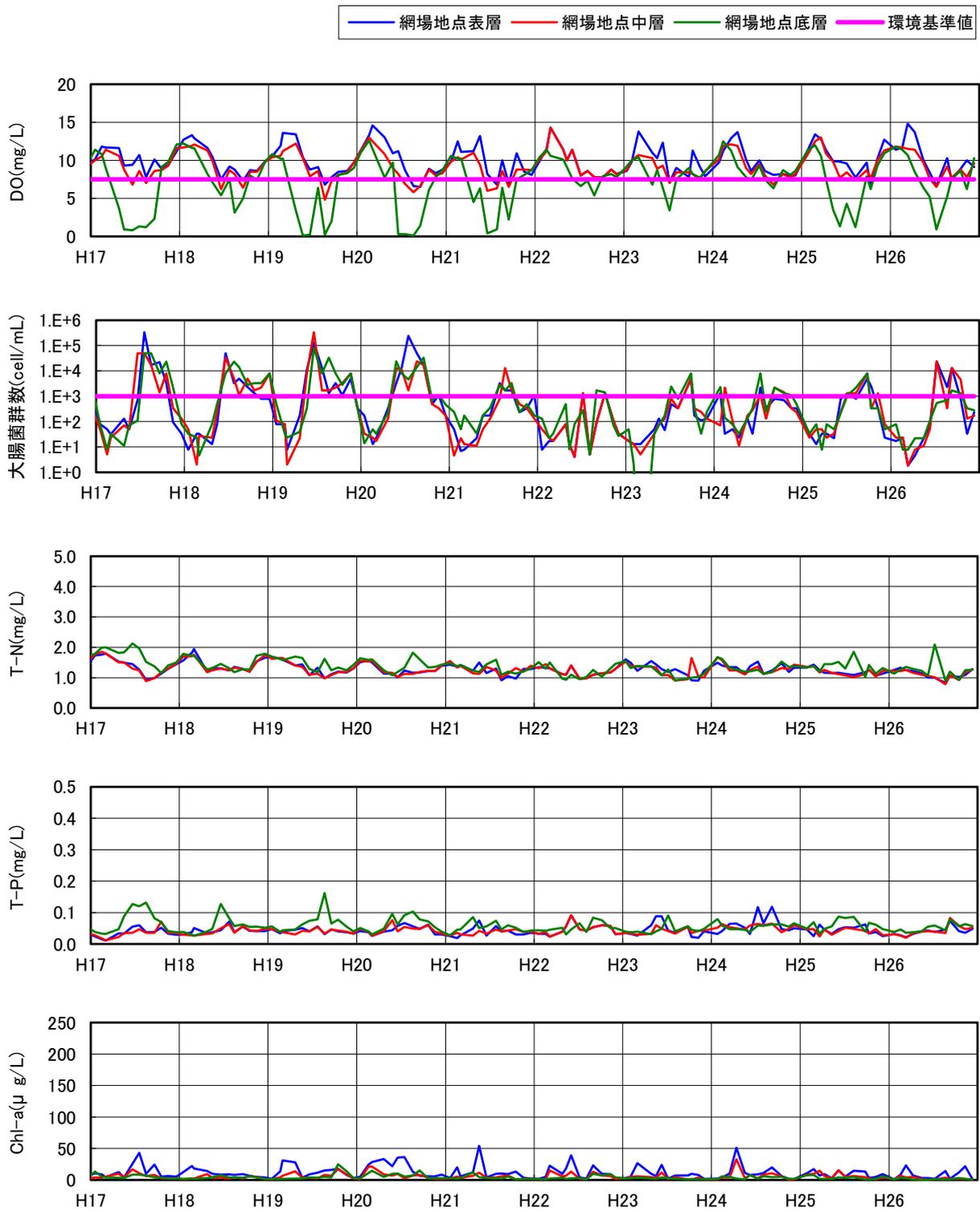


図 6.3.1-5(2) 高山ダム 貯水池基準地点(網場地点)における水質経月変化

⑤ 流入河川・下流河川の水温・水質

高山ダムの流入河川(名張川本川(大川橋地点)・治田川)と下流河川(放水口地点)における水温・水質の経月変化を図 6.3.1-6 に示す。

治田川で流入負荷量が高い状況が続いているが、至近 10 ヶ年では、貯水池内の水質に大きな変化はみられない。

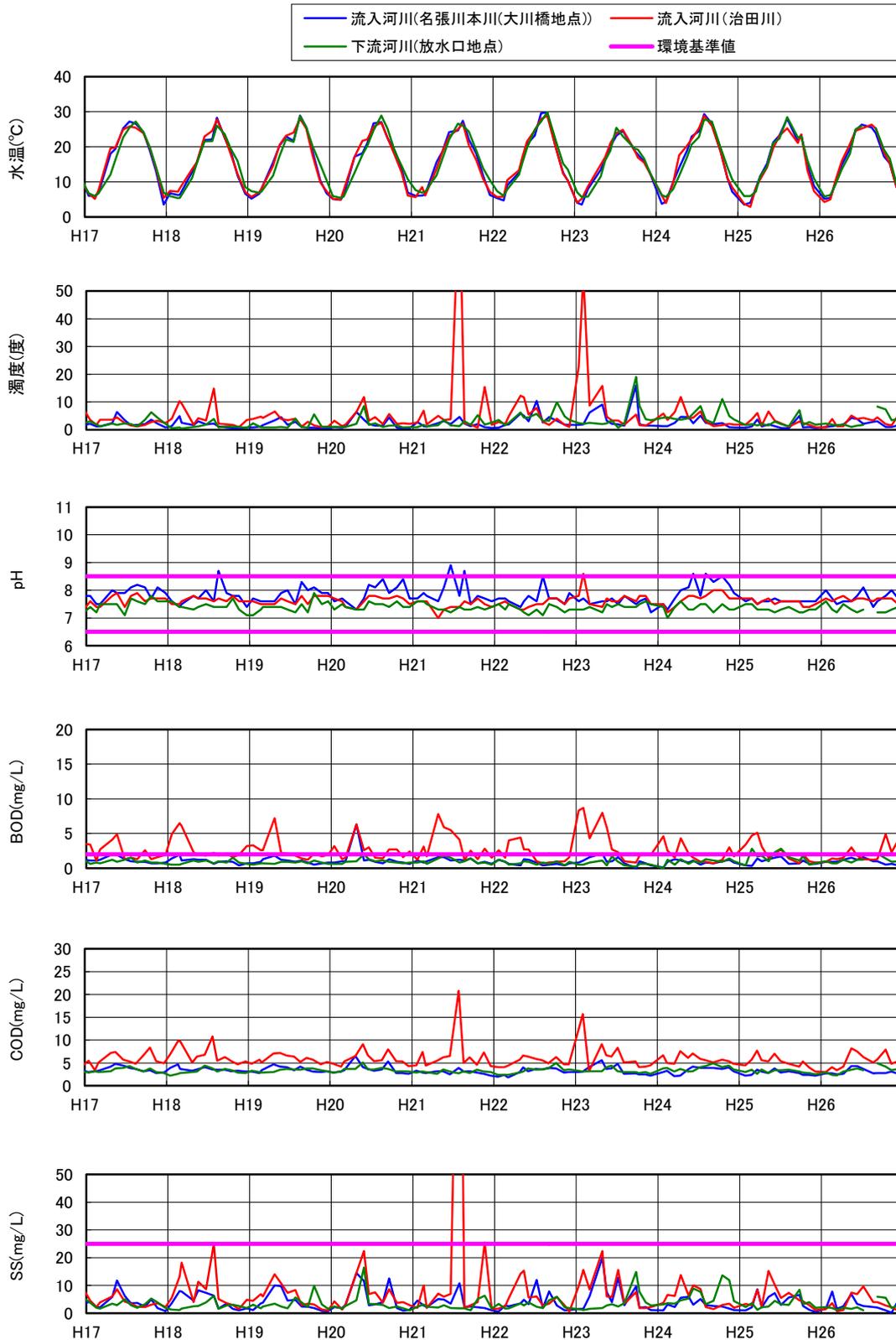


図 6.3.1-6(1) 高山ダム 流入河川・下流河川における水質経月変化

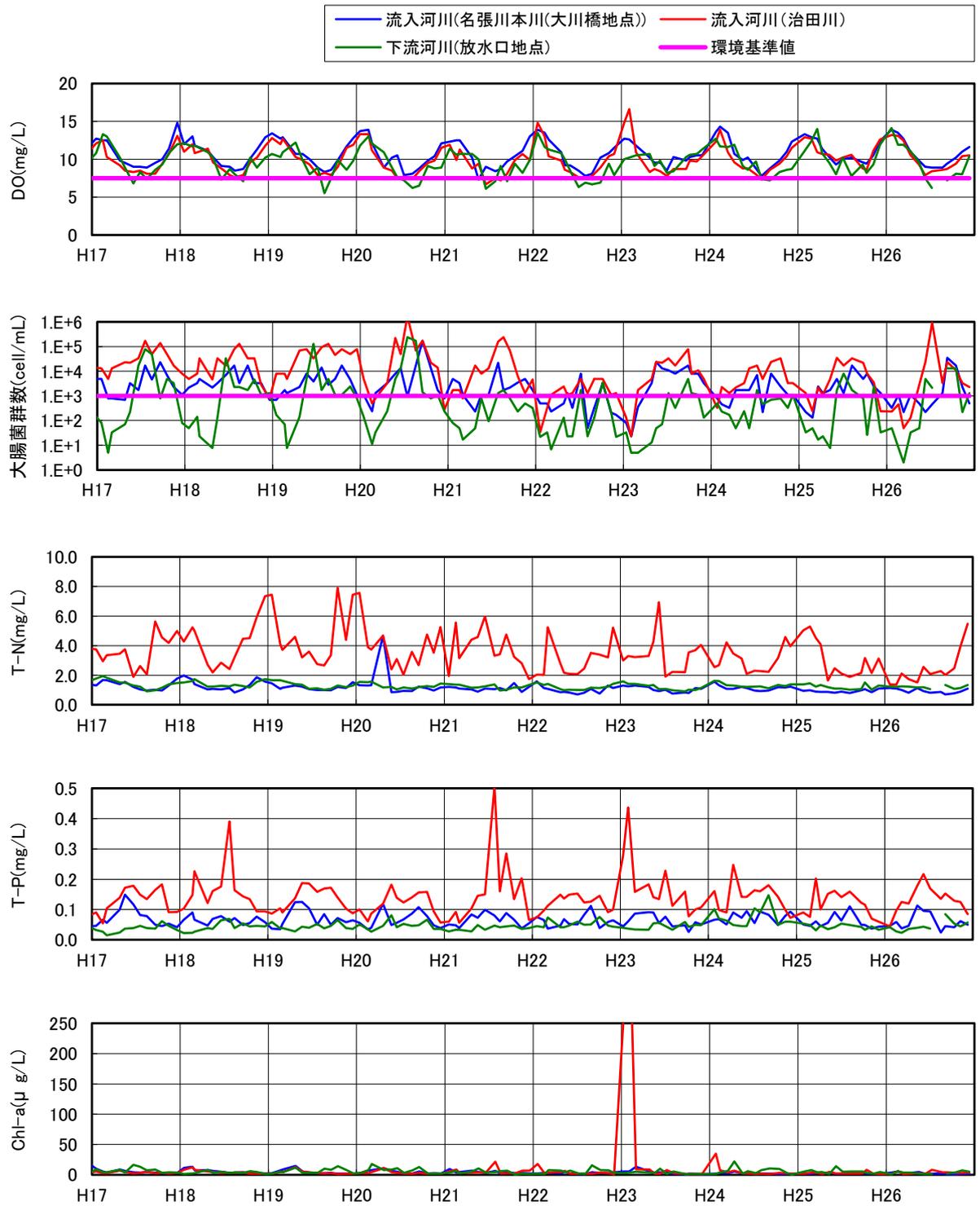


図 6.3.1-6(2) 高山ダム 流入河川・下流河川における水質経月変化

⑥ 人によるダム湖利用状況

高山ダムにおけるダム湖及び周辺の利用状況の経年変化を図 6.3.1-7 に示す。

河川水辺の国勢調査（年間7日間のダム湖利用実態調査）から年間利用者数を推計すると、平成26年の高山ダム来訪者数は、8万4千人程度であったと考えられる。

利用形態としては、「野外活動」、「散策」、「釣り」などが多い。

平成26年は「野外活動」が最も多かった。これは、ダム湖左岸のキャンプ場(カントリーパーク大川)利用者が特に多かったことによると考えられる。

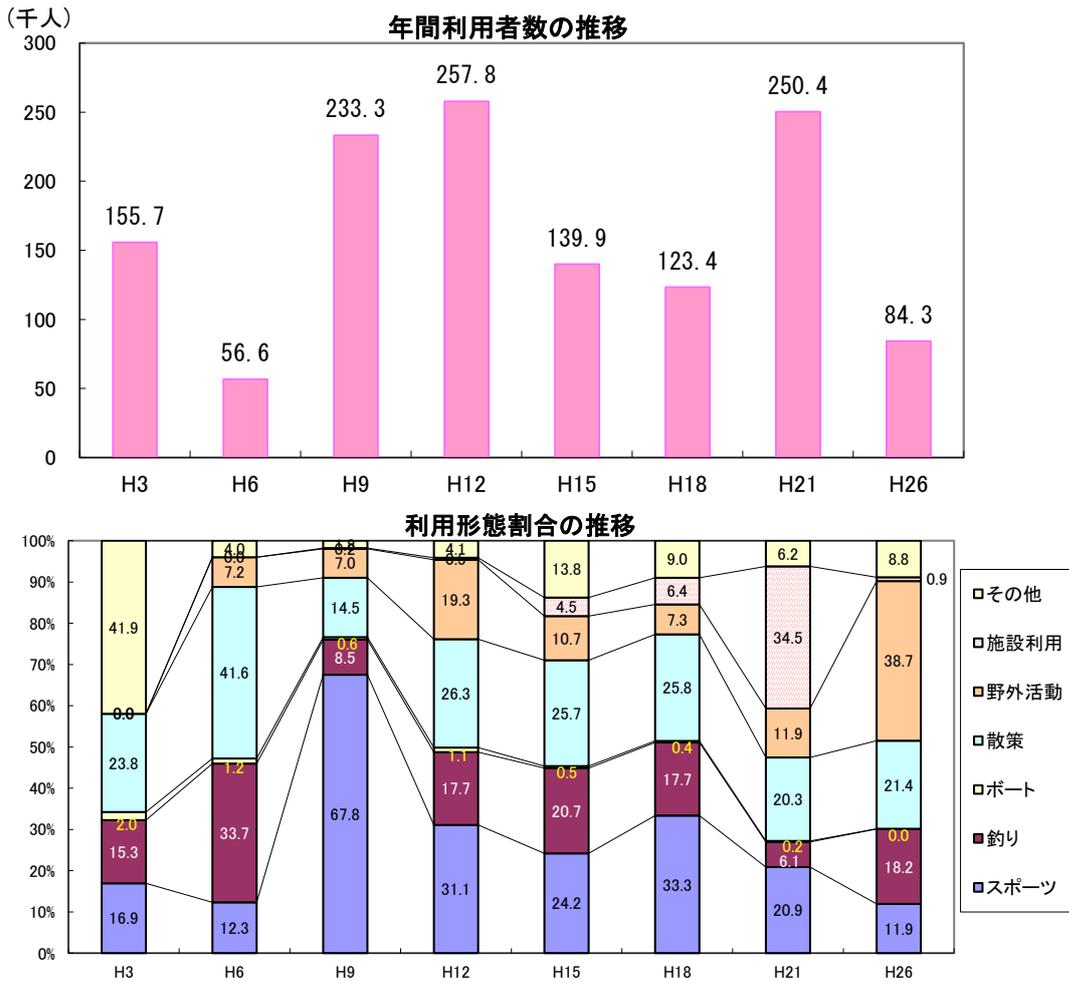


図 6.3.1-7 高山ダム 利用形態別年間利用者数と割合の経年変化

### 6.3.2 生物の生息・生育状況の変化の把握

#### (1) 分析項目の選定

生物相の変化を把握するため、ダムの存在やダムの運用・管理に伴い影響を受ける可能性がある生物群の分析項目を選定した。

ダムの特性(立地条件、経過年数、既往調査結果等)、環境条件の変化、既往の生物相の変化を踏まえ、生息・生育環境条件の変化により起きる、生物相の変化を把握するための視点を整理した(表 6.3.2-1)。

整理した視点をもとに、ダムの存在やダムの運用・管理に伴い、影響を受ける可能性がある生物群の分析項目を選定した。分析項目の選定の整理結果を表 6.3.2-2 に示す。

なお、分析項目の選定にあたっては、管理開始後、時間が経過し、生息・生育環境条件が安定している種については対象から除外するとともに、ダムの存在やダムの運用・管理以外の影響により、生息・生育環境条件が変化した種については対象から除外した。

表 6.3.2-1 高山ダムにおける生物相の変化を把握する際の視点

<p>想定した生物の 生息・生育環境条件 の変化</p>	<p>①河川域の連続性の分断 ②土砂供給量の減少 ③平水時の流量の減少 ④湛水域等の存在(水分量変化や分断を含む) ⑤水位変動域の存在 ⑥流下有機物(落ち葉等)の質および量の変化 ⑦水温の変化 ⑧水質の変化 ⑨生息地・生育地の減少 ⑩河床の攪乱頻度の減少 ⑪生息・生育環境の攪乱の増減</p>	<p>整理データ年度</p>	
<p>生物の生息・ 生育状況の 変化</p>	<p>魚類</p>	<p>④ダム湖による止水域の影響により、魚類相や止水性魚類の個体数が変化しているか。 ①④河川域の連続性の分断、湛水域の存在により、回遊性魚類が陸封化されてダム湖内に生息しているか。 ②③⑩土砂供給量の減少、攪乱頻度の減少等により、底質が変化し、産卵に浮石や礫底河床を必要とする種の個体数や底生魚の個体数が変化しているか。</p>	<p>H5、H8、H13、 H19、H24</p>
	<p>底生動物</p>	<p>②③⑥⑩土砂供給量の減少、攪乱頻度の減少、流下有機物量の変化等により、下流河川の底生動物の優占種および生活型がどのように変化しているか。</p>	<p>H5、H7、H12、H17、 H20、H25</p>
	<p>動植物 プランクトン</p>	<p>④⑦⑧湛水域の存在、水温・水質の変化により、動植物プランクトンの総個体数、総細胞数および優占種が変化したか。</p>	<p>H5、H11、H16、 H18</p>
	<p>植物</p>	<p>④⑤ダムの存在やダムの運用・管理により、ダム湖周辺の植生がどのように変化しているか</p>	<p>H6、H11、H16、 H21、H22(植生)</p>
	<p>鳥類</p>	<p>④⑨湛水域の存在により、もともと河川や溪流に生息していた種の生息場所はどのように変化しているか。 ④⑤湛水域や構造物の存在、ダムの供用により、鳥類の集団分布地の位置や種類が変化しているか。</p>	<p>H5、H9、H14、 H18</p>
	<p>両生類・爬虫類・哺乳類</p>	<p>④⑨⑪生息地の減少やダム湖周辺の利用等により、溪流環境、山林および里山環境に生息する動物の生息状況が変化しているか。</p>	<p>H5、H10、H15、 H23</p>
	<p>陸上昆虫類等</p>	<p>②④⑩ダムの存在やダムの運用・管理により、樹林内、下流河川、流入河川、沢地形の陸上昆虫類等がどのように変化しているか。</p>	<p>H6、H10、H15</p>

表 6.3.2-2 高山ダムにおける分析項目の選定理由(その1)

分析項目	特性条件	検討対象環境区分				選定理由
		ダム湖内	流入河川	下流河川	ダム湖周辺	
魚類	ダム湖内における止水性魚類の経年変化	既往結果 立地条件	●			・高山ダムでは、オオクチバスやブルーギルなどが生息しており、魚類相の変化を把握するため分析対象とする。
	ダム湖内および流入河川における回遊性魚類の経年変化	既往結果 立地条件	●	●		・高山ダムでは、アユの陸封化なども確認されており、貯水池と流入河川の魚類相の関係を把握するため分析対象とする。
	下流河川における底生魚の経年変化	立地条件			●	・下流河川で土砂供給量の変化、流況の安定化等の環境変化、また保全対策の効果により、魚類相が変化している可能性があるため分析対象とする。
底生動物	下流河川における優占種の経年変化	立地条件			●	・下流河川で土砂供給量の変化、流況の安定化等の環境変化、また保全対策の効果により、底生動物相が変化している可能性があるため分析対象とする。
	下流河川におけるカゲロウ目カワゲラ目トビケラ目の種数および生活型の経年変化	立地条件			●	・下流河川で土砂供給量の変化、流況の安定化等の環境変化、また保全対策の効果により、底生動物相が変化している可能性があるため分析対象とする。 ・河川環境の指標であり、環境の評価にもつながることから、分析対象とする。
動植物プランクトン	ダム湖内における動植物プランクトンの優占種および分類群別種数の経年変化	立地条件	●			・ダム湖水質→植物プランクトン相→動物プランクトン相について近年変化している可能性があるため、分析対象とする。
植物	ダム湖周辺における外来種の分布状況の経年変化	立地条件 経過年数	(●)*	●	●	・高山ダム周辺には外来種が多く分布しており、ダムの存在・供用と分布状況との関係や、ダム運用・管理に影響を与えているかを探るため、分析対象とする。

※マニュアルの改訂(平成18年度)により、平成22年度は水位変動域も新たに調査対象となっている。

表 6.3.2-2 高山ダムにおける分析項目の選定理由(その2)

分析項目	特性条件	検討対象環境区分				選定理由
		ダム湖内	流入河川	下流河川	ダム湖周辺	
鳥類	ダム湖・河川・溪流に生息する鳥類の経年変化	●	●	●	●	・もともと河川および溪流に生息していた鳥類がダム湖の存在により、採餌・繁殖場所をいかに変えて生息しているかを評価する。
	ダム湖近傍の鳥類の集団分布地の経年変化	●	●	●	●	・もともと河川本川、山林渓谷およびその近傍に留鳥・夏鳥が分布していたが、ダム湖出現によりその近傍に、いかに冬鳥・留鳥・夏鳥の集団分布地が再編成され、ダム運用・管理に影響を与えているかを探るため、分析対象とする。
両生類 爬虫類 哺乳類	沢地形に生息する両生類・爬虫類の経年変化				●	・ダム湖の出現により、河川本川に流れ込んでいた小規模な沢がダム湖によって分断され、また森林の利用形態の変化により溪流量や沢地形の地表水分が変化した可能性があるため、両生類を分析対象とする。
	広葉樹林(古来の山林環境)に生息する哺乳類の経年変化				●	・高山ダム供用から約45年が経過しており、森林の利用形態が変わることにより、もともと森林に生息していた哺乳類相が変化する可能性があるため、分析対象とする。
陸上昆虫類等	陸上昆虫類等からみたハビタット(樹林内、沢地形、下流河川等)環境の経年変化		●	●	●	・高山ダム供用から約45年が経過しており、ダム湖周辺の森林もしくは下流河川の陸上昆虫相が経年的に変化し続けているか否かを評価する。

(2) 生物相の変化の把握

① 魚類

1) ダム湖における止水性魚類の経年変化

ダム湖内における止水性魚類の経年変化を図 6.3.2-1 に示す。

ダム湖内では、平成 8 年以降、止水性魚類の個体数が減少傾向にあるが、確認種数には大きな変動はない。

ゲンゴロウブナ、ギンブナ、ニゴイ等の個体数が減少し、ギギの個体数がやや増加している。また、ブルーギル、オオクチバス（ブラックバス）が優占しているが、個体数では減少傾向となっている。

なお、年ごとの調査方法等に差異があるため明確な変化は把握できてない。

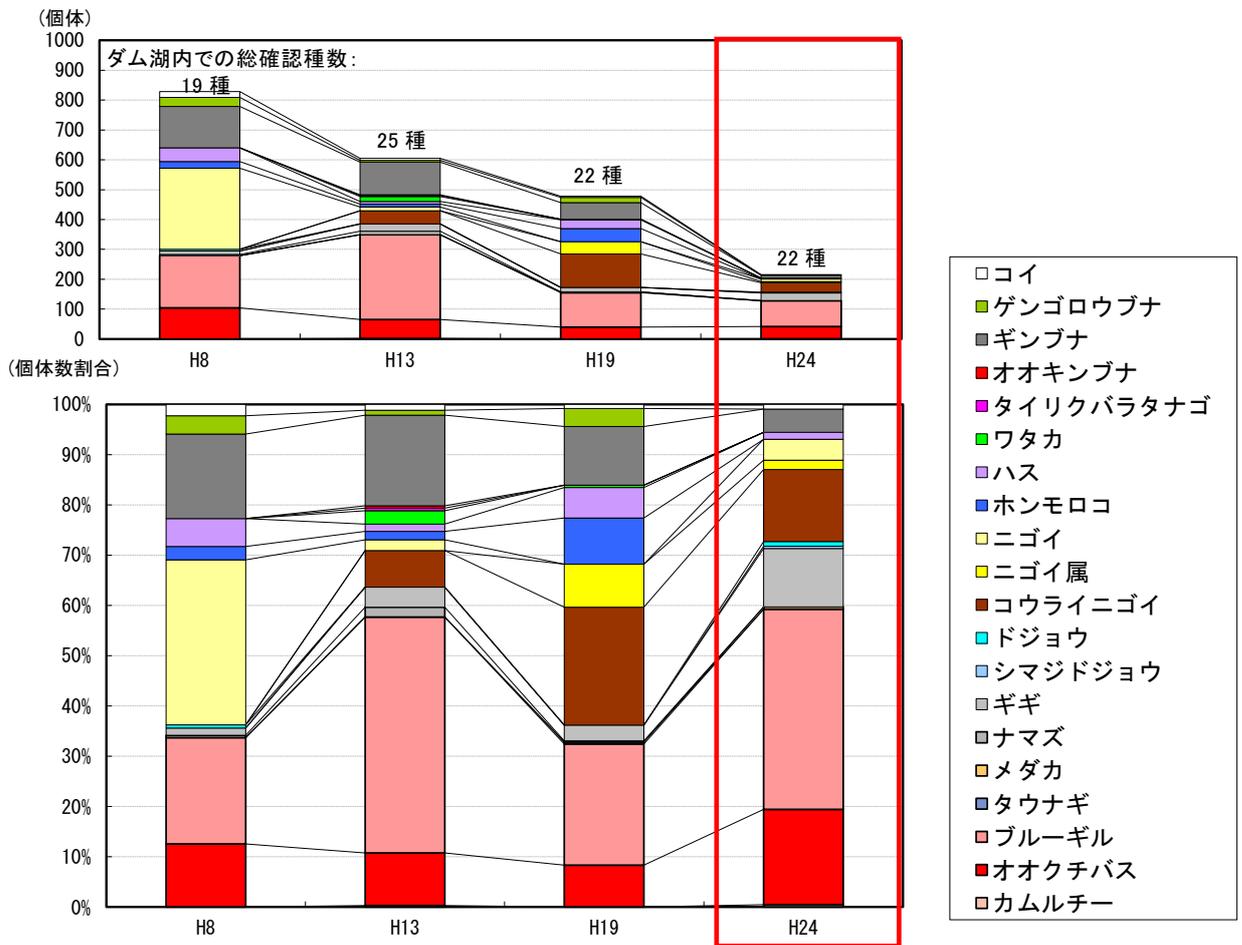


図 6.3.2-1 ダム湖内における止水性魚類の経年変化

## 2) ダム湖内、副ダム貯水池および流入河川における回遊性魚類の経年変化

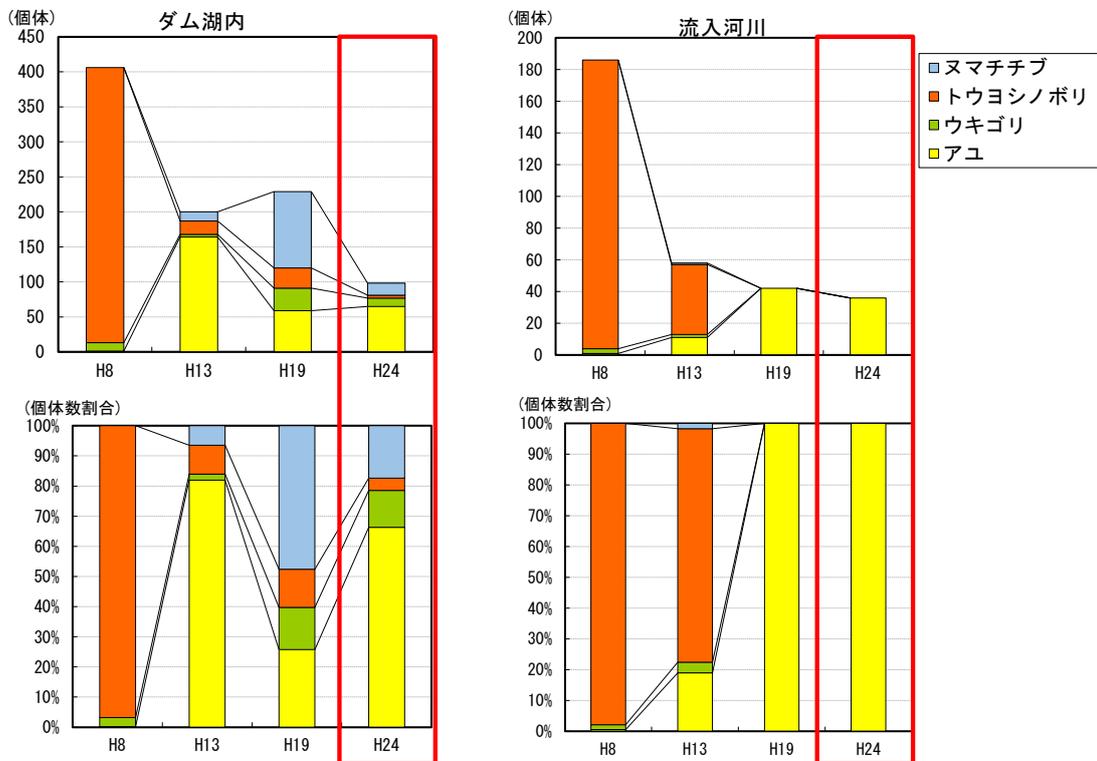
ダム湖内、流入河川で確認された回遊性魚類の経年変化を図 6.3.2-2 に示す。

平成 8 年と比較すると、平成 13 年以降、ダム湖及び流入河川ともに、トウヨシノボリが減少している。

アユは平成 8 年にはダム湖内、流入河川ではほとんど確認されなかったが、平成 23 年以降優占種となっている。なお、アユは流入河川などに毎年放流も行われている。

ダム湖内では平成 19 年にヌマチチブが優占しており、平成 24 年においてもアユの次に多く確認されている。

平成 20 年 2 月に別途実施した湖産アユの確認調査において、アユがダム湖内で再生産していることが確認されている。



補足 1：平成 8 年のダム湖内、流入河川のトウヨシノボリは、ほとんどが岸近くのタモ網による捕獲である。

補足 2：平成 13 年にはダム湖内の刺網に、落鮎と思われる多くのアユが掛かったことにより個体数が多くなっている。

図 6.3.2-2 ダム湖内、流入河川で確認された回遊性魚類の経年変化

3) ダム湖内におけるアユの再生産【参考】

平成20年2月5日に、高山ダム湖内で陸封アユ（湖産アユ）が再生産しているかどうかについて確認することを目的とした調査を実施した。

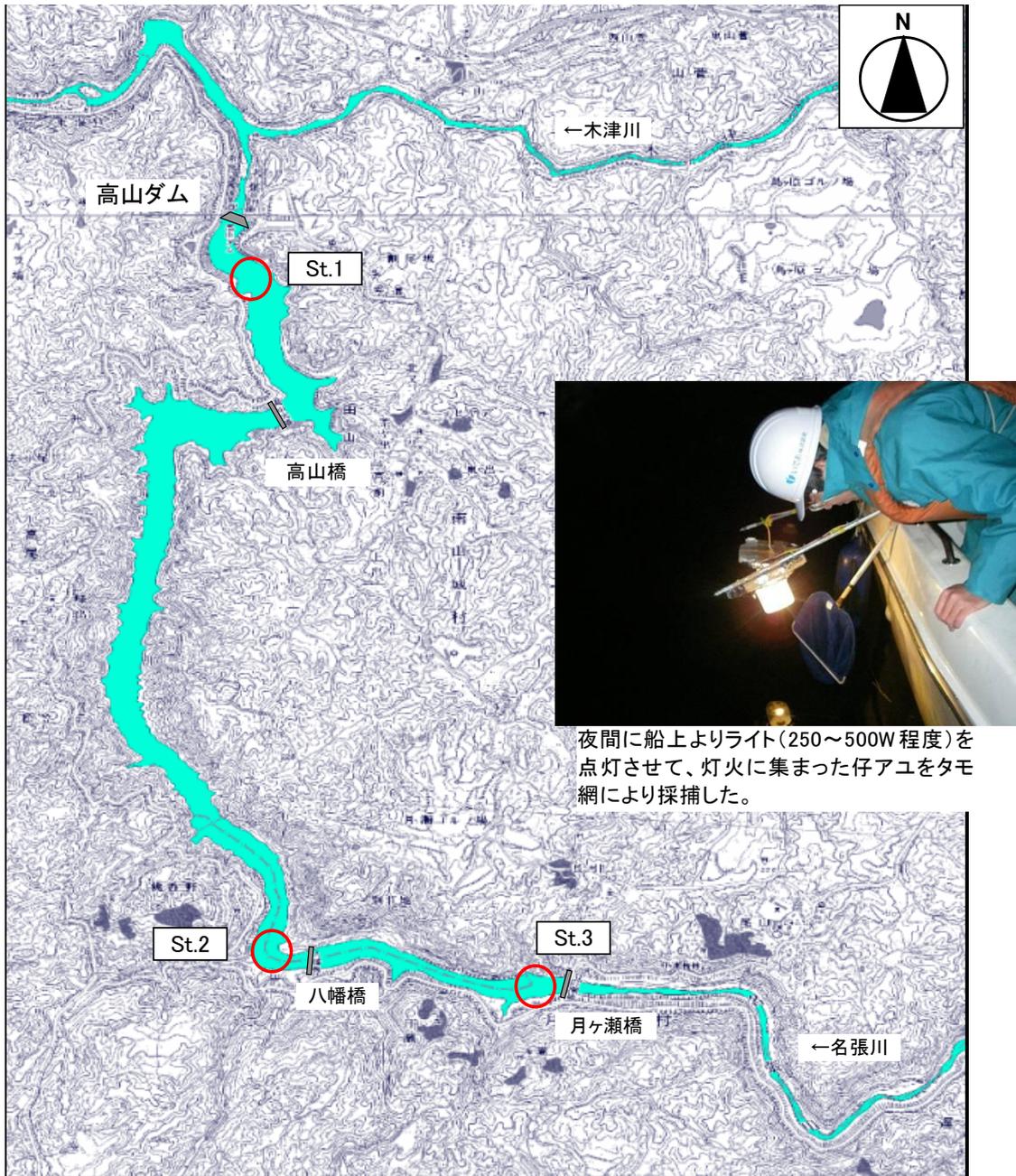


図 6.3.2-3 調査地区位置図

各調査地区の仔アユの観察結果を表 6.3.2-3、仔アユの測定結果を表 6.3.2-4 に、仔アユの目視・捕獲結果を図 6.3.2-4 に示した。

調査時の状況としては、冬季の湛水期にあたるため調査当日はダムサイトからの放流はなかった。

仔アユは、St.1 ダムサイト付近では、目視、捕獲ともに確認されなかった。St.2 八幡橋下流では、捕獲されなかったが目視で4個体、St.3 月ヶ瀬橋下流では目視で約20個体、捕獲で4個体が確認された。

集魚灯を点灯してからの観察状況については、St.2 八幡橋下流では約15分後に最初の1個体が確認され、約30分後には4個体目が確認された。St.3 月ヶ瀬橋下流では約10分後に最初の1個体が確認され、約15分後には約10個体が、約20～30分後には約20個体が確認された。

捕獲された仔アユの全長は33～41mm、体長は29～36mm、湿重量は0.11～0.23gの範囲であった。

表 6.3.2-3 仔アユの観察結果

時間	St.1	St.2	St.3
約10分後	変化なし	変化なし	最初の1個体目確認
約15分後	変化なし	最初の1個体目確認	約10個体を確認
約20分後	変化なし	2個体目を確認	約20個体を確認
約30分後	変化なし	3、4個体目を確認	約20個体を確認

表 6.3.2-4 仔アユの測定結果

No.	全長(mm)	体長(mm)	湿重量(g)
1	33	29	0.11
2	35	31	0.15
3	41	36	0.23
4	38	35	0.13
平均	36.8	32.8	0.155
最大	41	36	0.23
最小	33	29	0.11

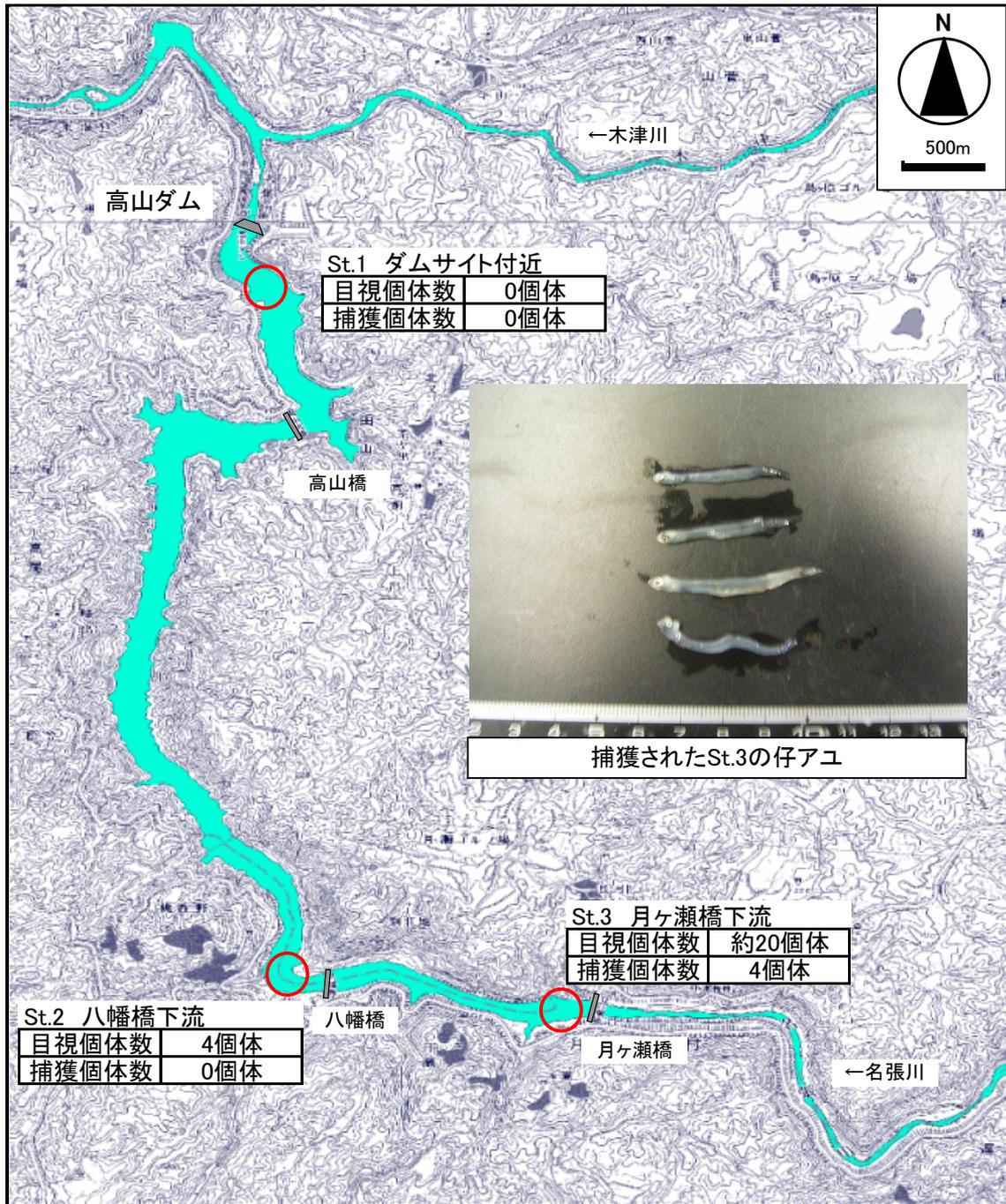


図 6.3.2-4 仔アユの目視・捕獲結果

海産アユについては、本来秋季に河川で産卵され孵化した仔アユが海に降るが、降った先が湖やダム湖のように海の代わりを果たす水域だった場合には、そこで成長し春季に遡上することがある（これをアユの陸封化と呼ぶ）。また湖産アユ（琵琶湖産アユ）も秋季に河川で産卵され孵化した仔アユが河川を降り、湖で成長し春季に遡上する（琵琶湖産アユはもともと陸封化されている）（図 6.3.2-5 参照）。つまり、ダム湖で冬季に仔アユが確認されることは、前年の秋季に孵化した仔アユが川を降り、ダム湖内で生育していることになる。このことから今回ダム湖で（St.2 八幡橋下流及び St.3 月ヶ瀬橋）仔アユが確認されたことにより、前年の秋季に孵化した仔アユが高山ダム湖内（月ヶ瀬湖）で生育していることが明らかになった。

目視の結果、ダムサイトに近い St.1 ダムサイト付近では確認なし、St.2 八幡橋下流で 4 個体、名張川の流入部に近い St.3 月ヶ瀬橋下流で約 20 個体が確認されたことから、名張川の流入部に近い水域に仔アユの密度が高く、そこから遠くなるにしたがって密度が低くなって分布していると推測された。



出典：国土交通省ホームページ [http://www.skr.mlit.go.jp/nomura/mawari2\\_cyosui.html](http://www.skr.mlit.go.jp/nomura/mawari2_cyosui.html)

図 6.3.2-5 ダム湖におけるアユの生活史のイメージ

図 6.3.2-6 に平成 15 年から平成 17 年の高山ダムの水温及び pH を示す。アユの陸封の条件には、最低水温 4℃以上、pH8.1 以下の湖沼と言われている（参考文献 3）。水温に関してどの月も表層、底層、平均水温は 4℃以上で、pH に関しては平成 15 年 4 月の pH8.2 以外はどの月も pH は 8.1 以下であった。このことから高山ダム湖（月ヶ瀬湖）はアユの陸封の条件をほぼ満たしており、アユは越冬していると考えられた（2 月 5 日の調査時のダム湖の表層水温は 6.2℃であった。）。

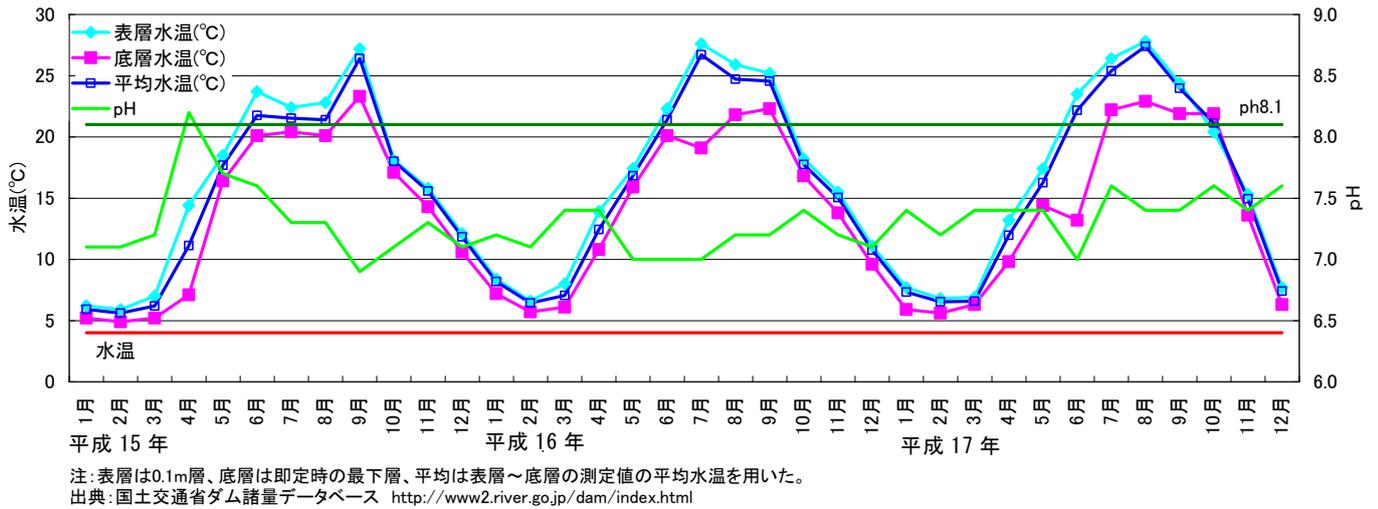


図 6.3.2-6 平成 15 年から平成 17 年の高山ダムの水温及び pH

【アユの陸封化について】

アユの陸封化の条件としては、最低気温 4℃以上、pH8.1 以下の湖沼といわれている\*。  
 水温に関しては、どの月も表層、底層、平均水温は、4℃以上で pH に関しては、平成 15 年 4 月の pH8.2 以外は、どの月も pH は 8.1 以下であった。  
 このことから、高山ダム湖ではアユの陸封の条件をほぼ満たしており、アユは越冬しているものと考えられ、ダム湖内での再生産は可能なものと考えられる。

\*立原一憲、1994. アユの陸封化. p 169-171. 池原貞夫・諸喜田茂充編、琉球の清流-リュウキュウアユのすめる川を未来へ-. 沖縄出版、沖縄. による。

4) 下流河川における底生魚の経年変化

下流河川で確認された底生魚類の確認状況を図 6.3.2-7 及び図 6.3.2-8 に示す。

下流河川では平成 8 年以降ヌマチチブが経年的に増加しており、平成 24 年には確認された全種(底生魚以外も含む)個体数のおよそ半分を占めている。

トウヨシノボリ、カマツカなどは減少傾向となっている。

底生魚の種構成に変化はあるものの経年的に底生魚が確認されており、河床の攪乱頻度が低い環境ではあるが、残存する浮石や河床材の空隙を利用し、これらの魚類の生息環境が維持できているものと考えられる。

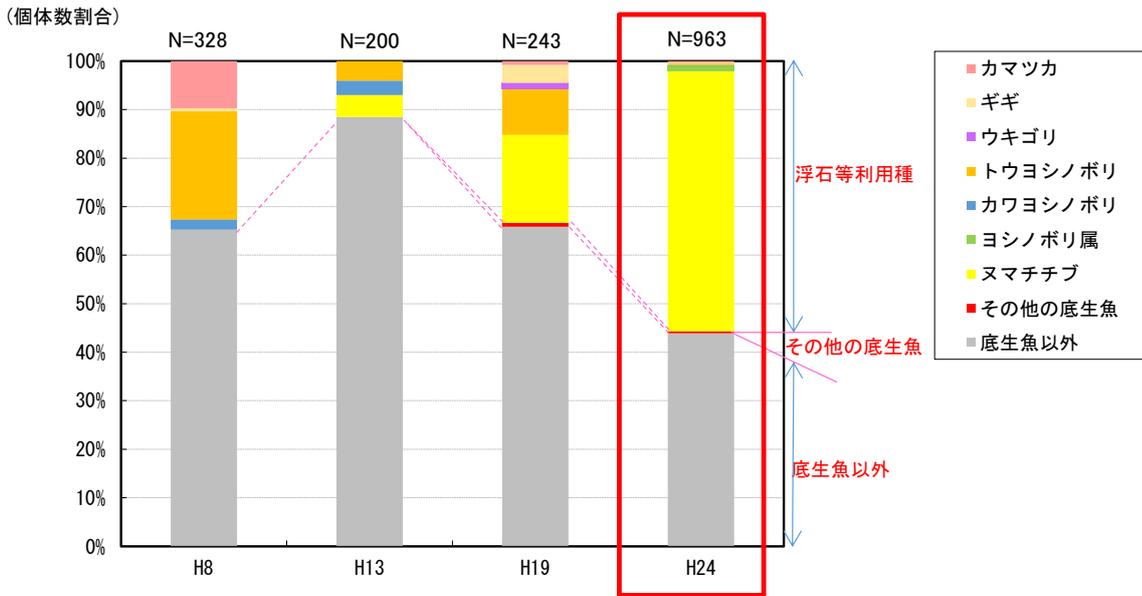
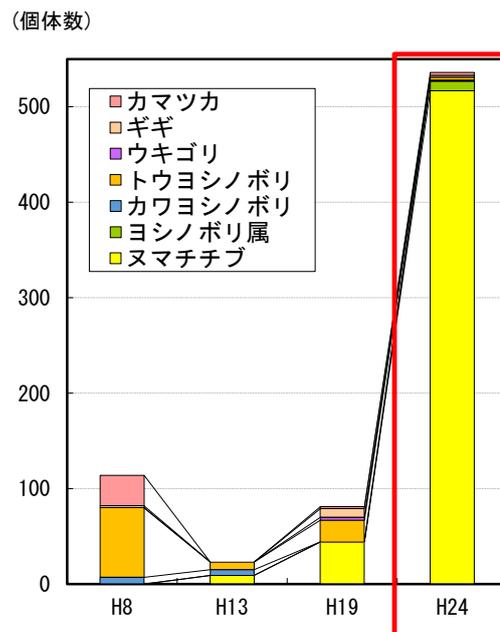


図 6.3.2-7 下流河川における全確認個体数に対する底生魚個体数の割合の変化



補足：平成 24 年に確認されたヌマチチブのうち 450 個体は「潜水観察」により確認されたものである。

図 6.3.2-8 下流河川における浮石等利用種の確認個体数の変化

② 底生動物

1) 下流河川におけるカゲロウ目、カワゲラ目、トビケラ目の種数経年変化

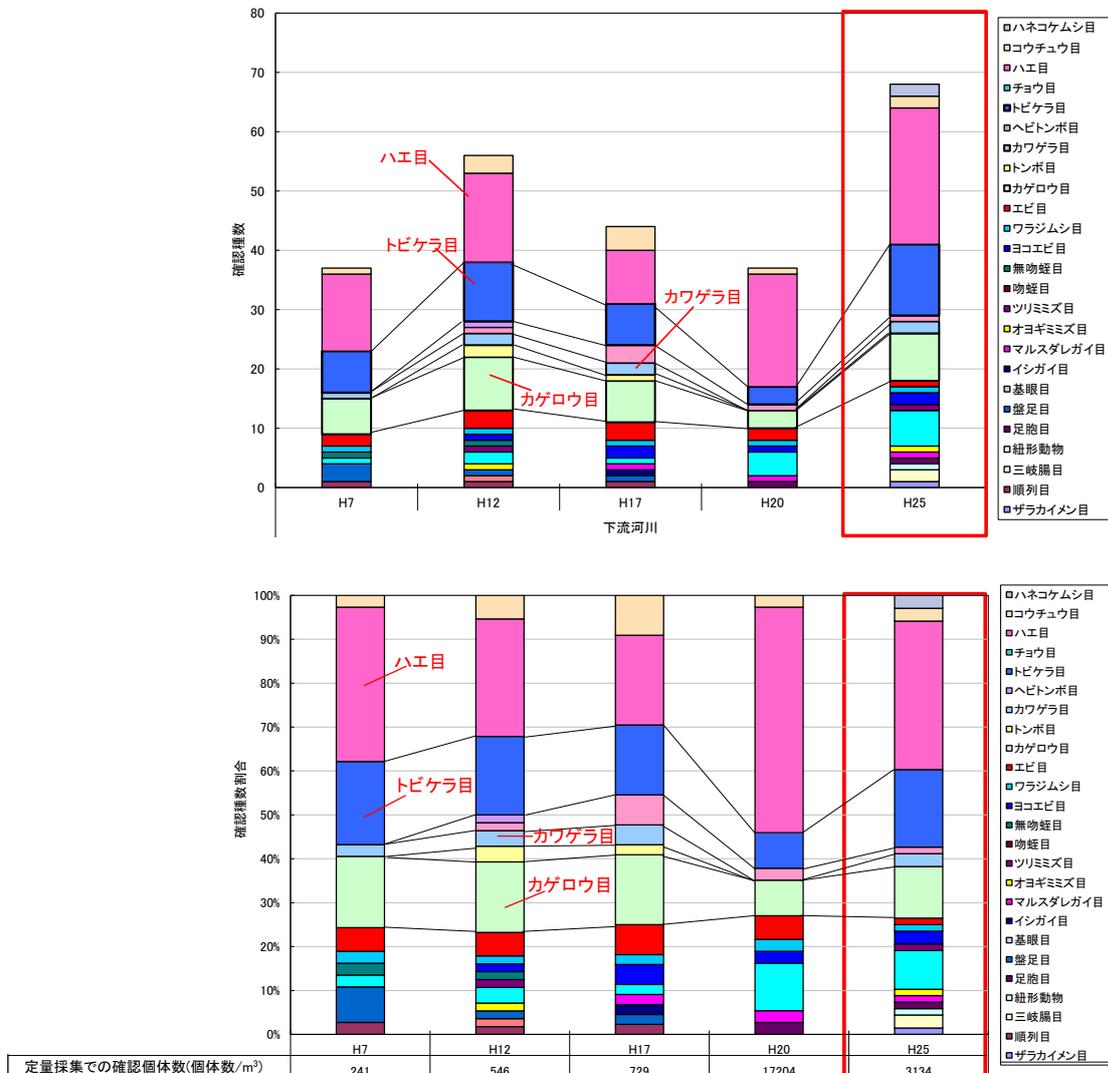
下流河川における底生動物の個体数の経年変化を図 6.3.2-9 に示す。

下流河川では平成 25 年には固着型や掘潜型の種が多いハエ目が優占しており、造網型の種が多いトビケラ目、匍匐型の種が多いカゲロウ目がこれに次いでいる。

造網型が多いトビケラ目の種数は、平成 17 年及び平成 20 年と減少したが、平成 25 年には増加している。

匍匐型が多いカワゲラ目、カゲロウ目は増減はあるが、顕著な減少傾向は見られていない。

石などに固着したり(固着型)、泥や砂などの堆積物に潜る(掘潜型)種が多いハエ目が優占し、次に造網型が多いトビケラ目が多く確認されており、河床の攪乱頻度が低い環境となっていると考えられる。しかし、カワゲラ目やカゲロウ目など匍匐型の種も減少傾向とはなっていないことから考えると、浮石や河床材の空隙も残存しているものと考えられ、河川環境は維持されているものと考えられる。



※定量採集での確認個体数は、調査一回あたりに平均したものの。

図 6.3.2-9 下流河川における底生動物の個体数の経年変化

③ ダム湖内における動植物プランクトン

1) 動植物プランクトンの優占種の経年変化

ダム湖内で確認された植物プランクトンの優占種の確認状況を表 6.3.2-5 に、ダム湖内で確認された動物プランクトンの優占種の確認状況を表 6.3.2-6 に示す。

植物プランクトンについて、平成5年度から11年度の曝気循環設備導入前にはアオコを形成する *Microcystis* (ミクロキスティス属) が優占し、平成5年、平成11年の細胞数割合は、それぞれ全体の67.5%、86.5%であった。平成16年度以降は決まった優占種はなく、年によって優占種が替わっていることから、曝気循環設備の運用により鉛直方向の循環による水質の均質化や表層の水温上昇の抑制など、貯水池の水温変化や水質改善による効果が表れているものと考えられる。

動物プランクトンについて、これまでの調査における優占上位5種の7割はワムシ類のヒゲワムシ科、節足動物のカイアシ亜綱とゾウミジンコ科、原生動物のフデヅツカラムシ科とエピスティリス科が占めており、これらの種が入れ替わり増減して優占種となっている。

表 6.3.2-5 ダム湖内で確認された優占種の経年変化(植物プランクトン)

年度	優占順位1位	細胞数	優占順位2位	細胞数	優占順位3位	細胞数	優占順位4位	細胞数	優占順位5位	細胞数
H5	<i>Microcystis aeruginosa</i> クロオコックス科	19,860 (67.5)	<i>Phormidium tenue</i> ユレモ科	9,204 (31.3)	<i>Eudorina elegans</i> オオヒゲマワリ科	293 (1.0)	<i>Microcystis wesenbergii</i> クロオコックス科	60 (0.2)	<i>Rhodomonas</i> sp. クリプトモナス科	2 (0.0)
H11	<i>Microcystis aeruginosa</i> クロオコックス科	61,697 (86.5)	<i>Pseudanabaena mucicola</i> ユレモ科	6,314 (8.9)	<i>Coelastrum microporum</i> セネデスムス科	656 (0.9)	<i>Aulacoseira distans</i> メロシラ科	644 (0.9)	<i>Microcystis wesenbergii</i> クロオコックス科	411 (0.6)
H16	<i>Asterionella formosa</i> ディアトマ科	1,163 (57.9)	<i>Aulacoseira granulata</i> var. <i>angustissima</i> メロシラ科	195 (9.7)	<i>Aulacoseira granulata</i> メロシラ科	168 (8.3)	<i>Aulacoseira granulata</i> var. <i>angustissima</i> f. <i>spiralis</i> メロシラ科	146 (7.3)	<i>Aulacoseira distans</i> メロシラ科	100 (5.0)
H18	<i>Chroococcus</i> sp. クロオコックス科	5,893 (83.7)	<i>Rhodomonas</i> sp. クリプトモナス科	1,181 (16.8)	<i>Cryptomonas ovata</i> クリプトモナス科	189 (2.7)	<i>Microcystis aeruginosa</i> クロオコックス科	131 (1.9)	<i>Cyclotella meneghiniana</i> タランシオシラ科	127 (1.8)
H19	<i>Eudorina elegans</i> オオヒゲマワリ科	464 (25.7)	<i>Volvox aureus</i> オオヒゲマワリ科	275 (15.2)	<i>Aulacoseira granulata</i> メロシラ科	168 (9.3)	<i>Microcystis aeruginosa</i> クロオコックス科	150 (8.3)	<i>Aulacoseira distans</i> メロシラ科	140 (7.7)
H20	<i>Rhodomonas</i> sp. クリプトモナス科	446 (23.8)	<i>Chlamydomonas conferta</i> クラミドモナス科	380 (20.3)	<i>Cyclotella asterocostata</i> タランシオシラ科	358 (19.1)	<i>Aulacoseira granulata</i> メロシラ科	106 (5.7)	<i>Aulacoseira distans</i> メロシラ科	96 (5.1)
H21	<i>Rhodomonas</i> sp. クリプトモナス科	1,489 (46.7)	<i>Cryptomonas ovata</i> クリプトモナス科	651 (20.4)	<i>Volvox aureus</i> オオヒゲマワリ科	400 (12.5)	<i>Microcystis aeruginosa</i> クロオコックス科	150 (4.7)	<i>Aulacoseira distans</i> メロシラ科	66 (2.1)
H22	<i>Aulacoseira distans</i> メロシラ科	887 (31.2)	<i>Rhodomonas</i> sp. クリプトモナス科	760 (26.7)	<i>Cryptomonas ovata</i> クリプトモナス科	240 (8.4)	<i>Volvox aureus</i> オオヒゲマワリ科	188 (6.6)	<i>Aulacoseira granulata</i> メロシラ科	119 (4.2)
H23	<i>Aphanocapsa elachista</i> クロオコックス科	480 (19.8)	<i>Coelastrum cambricum</i> オオキスティス科	338 (13.9)	<i>Asterionella formosa</i> ディアトマ科	261 (10.8)	<i>Aulacoseira granulata</i> var. <i>angustissima</i> f. <i>spiralis</i> メロシラ科	257 (10.6)	<i>Microcystis aeruginosa</i> クロオコックス科	158 (6.5)
H24	<i>Aulacoseira distans</i> メロシラ科	3,442 (43.6)	<i>Cyclotella asterocostata</i> タランシオシラ科	2,255 (28.6)	<i>Asterionella formosa</i> ディアトマ科	792 (10.0)	<i>Rhodomonas</i> sp. クリプトモナス科	260 (3.3)	<i>Skeletonema subsalsum</i> タランシオシラ科	259 (3.3)
H25	<i>Microcystis aeruginosa</i> クロオコックス科	1,800 (20.1)	<i>Asterionella formosa</i> ディアトマ科	1,048 (11.7)	<i>Skeletonema subsalsum</i> タランシオシラ科	960 (10.7)	<i>Volvox aureus</i> オオヒゲマワリ科	949 (10.6)	<i>Rhodomonas</i> sp. クリプトモナス科	787 (8.8)
H26	<i>Rhodomonas</i> sp. クリプトモナス科	538 (19.5)	<i>Aphanocapsa elachista</i> クロオコックス科	418 (15.2)	<i>Cryptomonas ovata</i> クリプトモナス科	272 (9.9)	<i>Aphanothece clathrata</i> クロオコックス科	183 (6.7)	<i>Asterionella formosa</i> ディアトマ科	139 (5.1)

■珪藻綱 ■藍藻綱 ■緑藻綱 ■各渦鞭毛藻綱

注1) 上段に細胞数/mlを、下段に括弧書きで細胞数割合(%)を示す。

注1) 上段に細胞数/mLを、下段にカッコ書きで細胞数割合(%)を示す。

注2) 経年調査結果については、網場地点の表層0.5m層のデータを使用し、対象となるデータの平均値を示した。調査時期は、四季(5月、8月、11月、2月)のデータを基本とし、各月のデータを平均した。当該月に調査が実施されていない月は前後の月のデータを使用した。当該年度の実施回数が4回未満の場合は、当該年度に実施された調査回(3回)のデータを平均した。

表 6.3.2-6 ダム湖内で確認された優占種の経年変化(動物プランクトン)

年度	優占順位1位	個体数	優占順位2位	個体数	優占順位3位	個体数	優占順位4位	個体数	優占順位5位	個体数
H5	Calanoida(copepodite) カイアシ亜綱	928 (36.1)	Nauplius カイアシ亜綱	857 (33.3)	Bosmina longirostris ゾウミジンコ科	286 (11.1)	Diaphanosoma brachyurum シダ科	214 (8.3)	Hexarthra mira ミジンコワムシ科	143 (5.6)
H11	Copepoda カイアシ亜綱	22,341 (25.1)	Keratella quadrata (quadrata) ツボワムシ科	11,842 (13.3)	Polyarthra trigla vulgaris ヒゲワムシ科	11,660 (13.1)	Keratella cochlearis f. cochlearis ツボワムシ科	11,300 (12.7)	Bosmina longirostris ゾウミジンコ科	10,422 (11.8)
H16	Polyarthra trigla vulgaris ヒゲワムシ科	20,799 (37.1)	Epistylis sp. エビスティリス科	13,044 (23.3)	Copepoda カイアシ亜綱	4,237 (7.6)	Conochilus unicornis テマリワムシ科	2,985 (5.3)	Synchaeta stylata ヒゲワムシ科	2,016 (3.6)
H18	Polyarthra trigla vulgaris ヒゲワムシ科	12,705 (53.8)	Synchaeta stylata ヒゲワムシ科	1,893 (8.0)	Codonella cratera スナカラムシ科	1,817 (7.7)	Tintinnidium fluviatile フデツツカラムシ科	1,231 (5.2)	Copepoda カイアシ亜綱	1,112 (4.7)
H19	Copepoda カイアシ亜綱	10,370 (34.6)	Raphidiophrys viridis 中心粒太陽虫目	3,222 (10.7)	Ploesoma truncatum ヒゲワムシ科	2,707 (9.0)	Polyarthra trigla vulgaris ヒゲワムシ科	2,461 (8.2)	Daphnia hyalina ミジンコ科	1,539 (5.1)
H20	Polyarthra trigla vulgaris ヒゲワムシ科	14,123 (31.7)	Synchaeta stylata ヒゲワムシ科	5,700 (12.8)	Bosmina longirostris ゾウミジンコ科	5,296 (11.9)	Copepoda カイアシ亜綱	4,645 (10.4)	Diurella porcellus ネズミワムシ科	1,670 (3.7)
H21	Codonella cratera スナカラムシ科	14,508 (21.4)	Tintinnidium fluviatile フデツツカラムシ科	13,372 (19.7)	Epistylis plicatilis エビスティリス科	10,017 (14.8)	Polyarthra trigla vulgaris ヒゲワムシ科	4,801 (7.1)	Copepoda カイアシ亜綱	3,929 (5.8)
H22	Bosmina longirostris ゾウミジンコ科	29,534 (38.1)	Polyarthra trigla vulgaris ヒゲワムシ科	12,815 (16.5)	Synchaeta stylata ヒゲワムシ科	5,887 (7.6)	Copepoda カイアシ亜綱	4,836 (6.2)	Keratella cochlearis f. macracantha ツボワムシ科	3,954 (5.1)
H23	Synchaeta stylata ヒゲワムシ科	13,065 (19.3)	Copepoda カイアシ亜綱	12,861 (19.0)	Polyarthra trigla vulgaris ヒゲワムシ科	10,385 (15.3)	Bosmina longirostris ゾウミジンコ科	6,174 (9.1)	Conochiloides sp. ヒゲワムシ科	4,737 (7.0)
H24	Codonella cratera スナカラムシ科	14,962 (39.7)	Tintinnidium fluviatile フデツツカラムシ科	8,924 (23.7)	Bosmina longirostris ゾウミジンコ科	5,931 (15.7)	Carchesium polypinum ボルティケラ科	1,794 (4.8)	Diurella porcellus ネズミワムシ科	1,266 (3.4)
H25	Codonella cratera スナカラムシ科	30,380 (31.8)	Tintinnidium fluviatile フデツツカラムシ科	21,504 (22.5)	Synchaeta stylata ヒゲワムシ科	9,899 (10.4)	Polyarthra trigla vulgaris ヒゲワムシ科	8,800 (9.2)	Bosmina longirostris ゾウミジンコ科	5,061 (5.3)
H26	Synchaeta stylata ヒゲワムシ科	35,244 (19.4)	Daphnia galeata ミジンコ科	32,876 (18.1)	Copepoda カイアシ亜綱	26,871 (14.8)	Polyarthra trigla vulgaris ヒゲワムシ科	21,592 (11.9)	Daphnia hyalina ミジンコ科	10,672 (5.9)

■ 原生動物      ■ ワムシ類      ■ 節足動物

注 1) 上段に個体数/m<sup>3</sup>を、下段にカッコ書きで個体数割合(%)を示す。

注 2) 経年調査結果については、網場地点の表層 1/4 層のデータを使用し、対象となるデータの平均値を示した。調査時期は、四季(5月、8月、11月、2月)のデータを基本とし、各月のデータを平均した。当該月に調査が実施されていない月は前後の月のデータを使用した。当該年度の実施回数が 4 回未満の場合は、当該年度に実施された調査回(3回)のデータを平均した。

2) ダム湖内における動植物プランクトンの分類群別種数の経年変化

ダム湖内で確認された植物プランクトンの分類群別個体数 (cell 数) 割合の経年変化を図 6.3.2-10 に、動物プランクトンの分類群別種数の経年変化を図 6.3.2-11 に示す。

植物プランクトンは、季節変動はあるが、曝気循環設備運用前の平成 14 年までは夏季に藍藻類が優占しているが、平成 15 年以降は珪藻類が優占している。至近 5 カ年では、平成 22 年は珪藻類と褐色鞭毛藻類の割合が高く、平成 23 年～25 年は珪藻類、平成 26 年は藍藻類が優占している。

植物プランクトンの個体数 (cell 数) も、平成 14 年以降抑制されている。

動物プランクトンの種数は平成 20 年に最も多く 23 種であったが、平成 24 年度まで減少、以降徐々に増加し、平成 26 年は 16 種となっている。

個体数は増減はあるが、平成 26 年に最も多く確認されている。

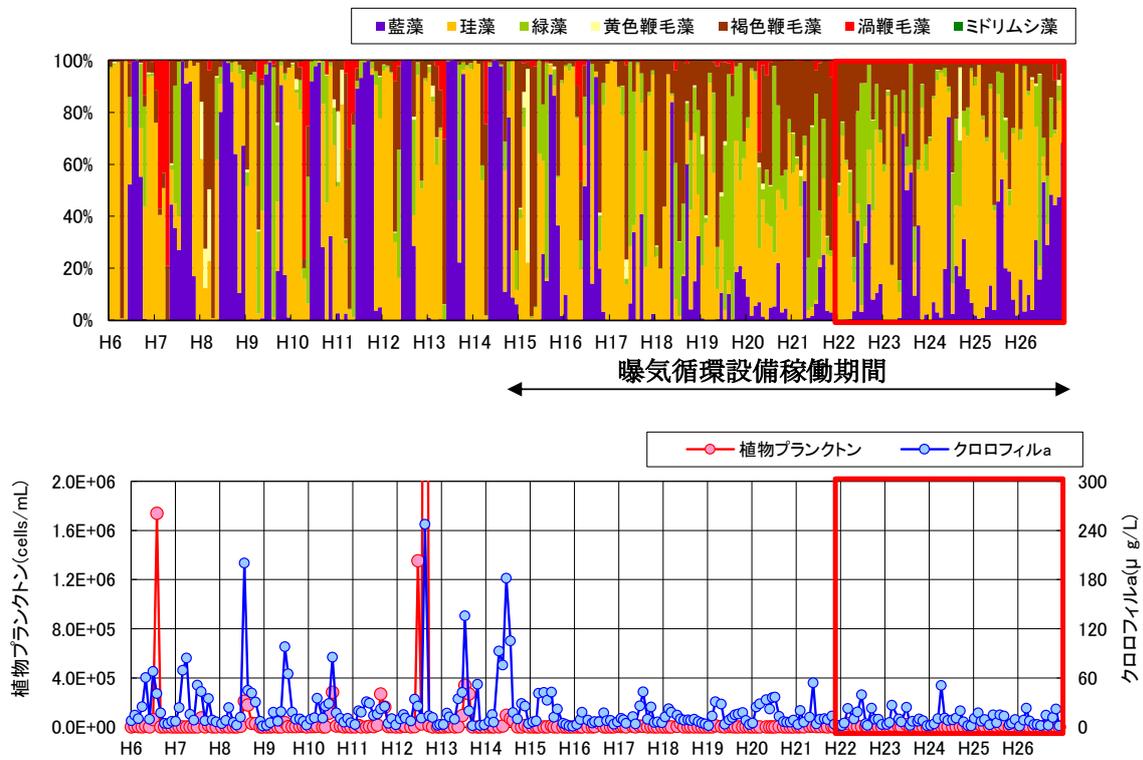
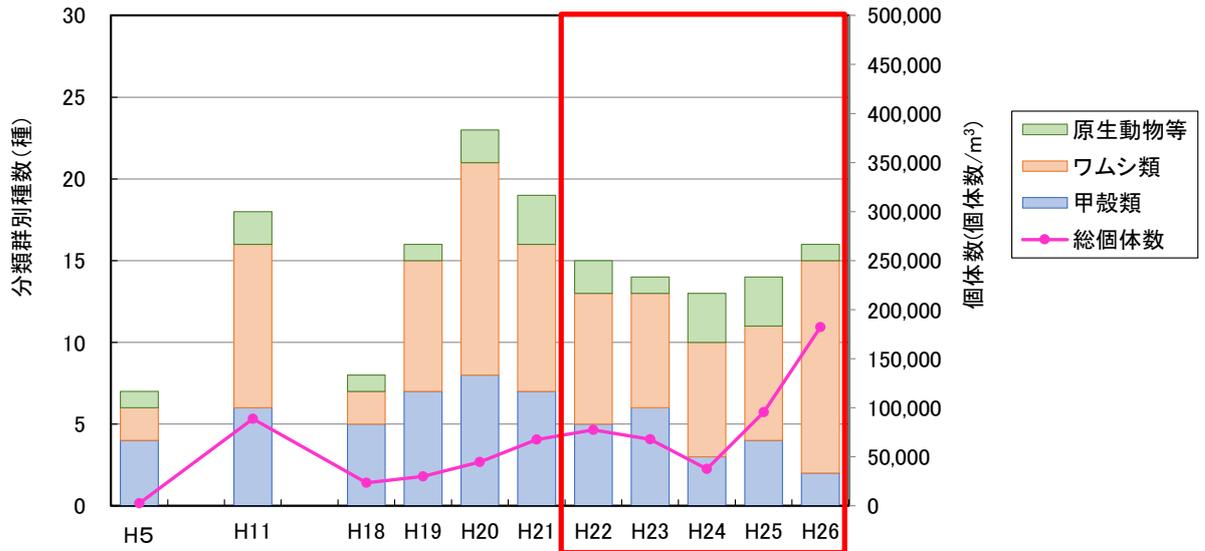


図 6.3.2-10 ダム湖内における植物プランクトンの分類群別個体数割合の経年変化



注) 経年調査結果については、網場地点の表層 1/4 層のデータを使用し、対象となるデータの平均値を示した。調査時期は、四季(5月、8月、11月、2月)のデータを基本とし、各月のデータを平均した。当該月に調査が実施されていない月は前後の月のデータを使用した。当該年度の実施回数が4回未満の場合は、当該年度に実施された調査回(3回)のデータを平均した。

図 6.3.2-11 ダム湖内における動物プランクトンの分類群別種数及び個体数の経年変化

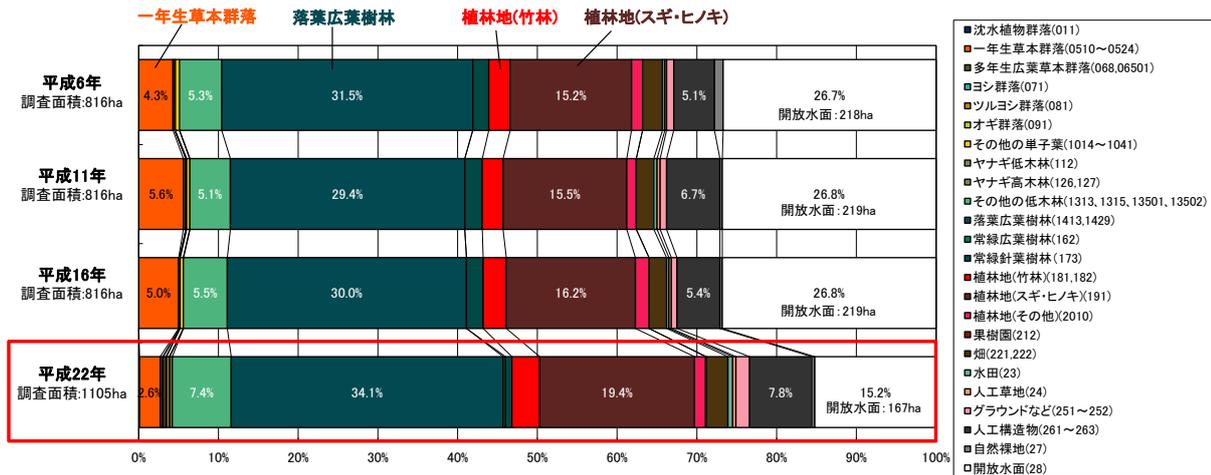
④ 植物

1) ダム湖周辺における植生群落の経年変化

ダム湖周辺の群落面積の経年変化を図 6.3.2-12 に示す。

調査範囲はほぼ全域が落葉広葉樹林及び植林地（スギ・ヒノキ）となっており、その分布状況に大きな変化はみられない。

一年生草本群落については減少傾向にあり、その他の低木林が増加傾向にある。植林地（竹林）については、その分布状況に大きな変化はみられない。



※ダム湖環境基図(植生図)作成範囲は、平成 22 年度は大幅に変わっている。(上流側に拡大)  
 ※マニュアルの改訂(平成 18 年度)により、平成 16 年度まで開放水面としていた「水位変動域」も平成 22 年度には調査対象となっている。  
 ※凡例中の ( ) 内の番号は、ダム湖環境基図の植生番号を示している。

図 6.3.2-12 ダム湖周辺の群落面積の経年変化

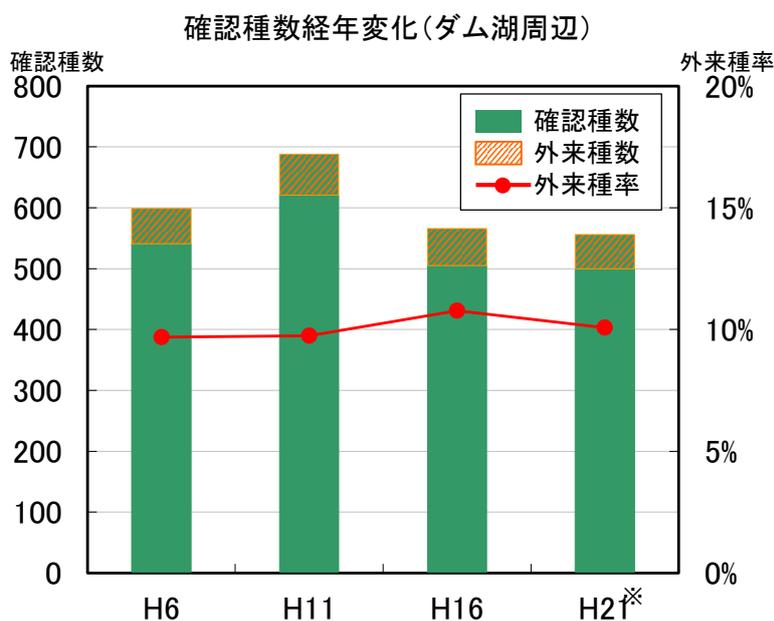
## 2) ダム湖周辺における外来種の経年変化

ダム湖周辺における確認種数及び外来種率の経年変化を図 6.3.2-13 に示す。また、外来種群落の面積割合の変化を表 6.3.2-7 に示す。

高山ダム湖周辺の植物の確認種数に対する外来種の割合は、概ね 10%で推移している。

外来種群落面積の割合は 5%前後であり、ほぼ横ばいであるが、平成 16 年までは外来種群落の中ではオオオナモミ群落が多かったが、平成 22 年にはイタチハギ群落が多かった。

平成 22 年のダム湖環境基図作成調査時には、特定外来生物であるアレチウリ群落が確認された。



※平成 21 年の植物調査には植生図作成調査が含まれていないため、群落面積の調査は実施していない。

また平成 22 年の環境基図作成調査には植物(相)調査は含まれていないため、種や個体数の確認は全域では実施していない。

図 6.3.2-13 ダム湖周辺の確認種数の経年変化

表 6.3.2-7 外来種群落面積割合の変化

群 落 名	H6	H11	H16	H22※
オオカナダモ群落	—	—	—	0.02%
オオイヌタデーオオクサキビ群落	—	—	—	0.3%
アレチウリ群落	—	—	—	0.1%
オオフタバムグラ群落	—	1.1%	1.6%	—
メリケンムグラ群落	—	—	—	1.3%
オオブタクサ群落	—	0.1%	0.4%	0.2%
オオオナモミ群落	4.3%	4.3%	3.1%	0.6%
セイタカアワダチソウ群落	—	0.1%	0.1%	0.2%
イタチハギ群落	—	—	0.1%	2.7%
合計	4.3%	5.6%	5.3%	5.4%

※平成 21 年の植物調査には植生図作成調査が含まれていないため、群落面積の調査は実施していない。  
 また平成 22 年の環境基図作成調査には植物(相)調査は含まれていないため、種や個体数の確認は全域では実施していない。

3) 水位変動域における植物の生育状況

i) 確認種の状況

ダム湖内（水位変動域）における植物調査は、平成 21 年度のみ実施している。ダム湖内で確認された植物の確認種数を表 6.3.2-8 に示す。

ダム湖内では、平常時最高貯水位から水面までの水位変動域において、2 地点で調査を実施しており、合わせて 124 種が確認された。

水位変動域の高低差は、春季が 10m 程度、夏季・秋季が 20m 近くで、水位の低下及び干出時間の経過とともに、一年草の種類・比率が高まった。分布傾向を見ると、斜面下部には外来種をはじめとする一年草が多く、斜面上部には草本の他、低木も育成する。オオオナモミ、イタチハギなどの外来種は広範囲に生育していた。

表 6.3.2-8 ダム湖内で確認された植物の確認種数

門	H21	
	科数	種数
シダ植物門	5	6
種子植物・裸子植物	22	0
種子植物・被子植物・双子葉植物・離弁花類	9	50
種子植物・被子植物・双子葉植物・合弁花類	9	26
種子植物・被子植物・単子葉植物	8	42
合計	53	124

## ii) 外来種の状況

ダム湖内で確認された外来種の一覧を表 6.3.2-9 に示す。

ダム湖内でイタチハギ、オオオナモミ、オオフタバムグラ、メリケンムグラなど 33 種の外来種が確認された。また、特定外来生物であるアレチウリも確認されている。

当該地域では、カクラケツメイ、チャガヤツリ、アオガヤツリ、ハタガヤなどの重要種も生育しており、アレチウリ等の外来種の繁茂を抑制し、重要種を保全する必要がある。

表 6.3.2-9 ダム湖内で確認された外来種の一覧

No.	科名	種名	備考
1	ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ	
2	ザクロソウ科	クルマバザクロソウ	
3	アカザ科	ケアリタソウ	
4	ヒコ科	ホソバツルノゲイトウ	
5		ホソアオゲイトウ	
6	マメ科	イタチハギ	
7		アレチヌスビトハギ	
8	トウダイグサ科	オオニシキソウ	
9		コニシキソウ	
10	ウリ科	アレチウリ	特定
11	アカバナ科	アメリカミズキンバイ	
12		メマツヨイグサ	
13	アカネ科	オオフタバムグラ	
14		メリケンムグラ	
15	ヒルガオ科	アメリカネナシカズラ	
16		マメアサガオ	
17	ナス科	ワルナスビ	
18	ゴマノハグサ科	アメリカアゼナ	
19	キク科	ブタクサ	
20		オオブタクサ	
21		アメリカセンダングサ	
22		ベニバナボロギク	
23		アメリカタカサブロウ	
24		ダントボロギク	
25		ヒメムカシヨモギ	
26		ヒメジョオン	
27		オオオナモミ	
28	トチカガミ科	オオカナダモ	
29	イネ科	メリケンカルカヤ	
30		オオクサキビ	
31		シマスズメノヒエ	
32		チクゴスズメノヒエ	
33	カヤツリグサ科	ホソミキンガヤツリ	
計			33

4) 下流河川における植物の変化

i) 確認種の状況

下流河川で確認された植物の確認状況を表 6.3.2-10、図 6.3.2-14 に示す。

下流河川では、流入河川と同様、確認種数が増加している。これについては、下流河川は、平成 16 年からの調査であり、2 回目となる平成 21 年には、調査効率、調査精度の向上の他、調査地区が林縁部や路傍等、環境変化を受けやすい土地であること、また、道路工事等改変による外来種や路傍雑草の増加等が要因と考えられ、流況の変化によるものではないと考えられる。

確認種の変化を見ると、林縁部では、アキグミ、ヤブコウジ等の樹木、サンカクヅル、ニガカシウ等のつる植物が、草本類では、ツメクサ、サワオトギリ、ナンバンハコベ等が平成 21 年に新たに確認され生育していた。

表 6.3.2-10 下流河川で確認された植物の確認種数

門	H16.		H21	
	科数	種数	科数	種数
シダ植物門	12	21	12	35
種子植物・裸子植物	3	3	3	3
種子植物・被子植物・双子葉植物・離弁花類	43	120	45	131
種子植物・被子植物・双子葉植物・合弁花類	21	63	21	79
種子植物・被子植物・単子葉植物	9	51	10	58
合計	88	258	91	306

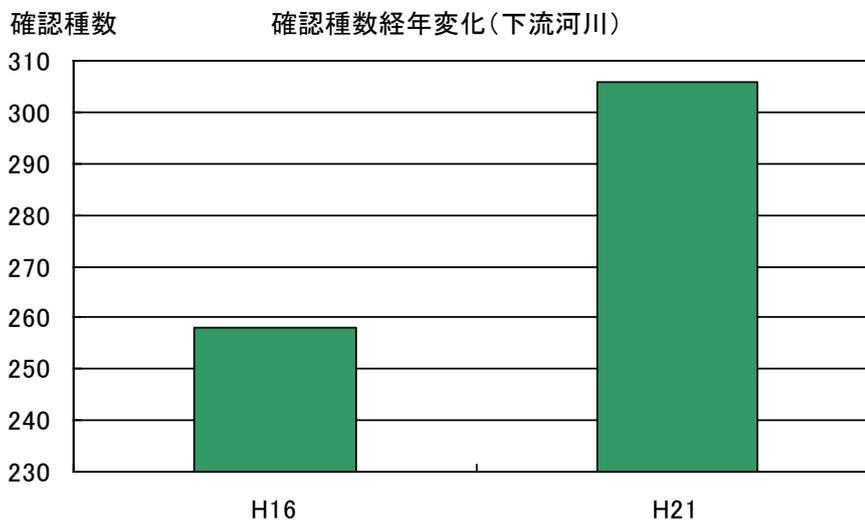


図 6.3.2-14 下流河川における確認種の経年変化

## ii) 外来種の状況

下流河川における外来種の確認状況を表 6.3.2-11 に示す。

下流河川では、平成 16 年には 31 種、平成 21 年には、36 種の外来種が確認されている。

また、特定外来生物のアレチウリが平成 21 年に確認されている。

表 6.3.2-11 下流河川における外来種の確認状況（植物）

No.	科名	種名	H16	H21	備考
1	ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ	○	○	
2	ナデシコ科	オランダミナグサ	○	○	
3		コハコベ	○	○	
4	アカザ科	アリタソウ	○		
5	ヒユ科	ホソバツルノゲイトウ		○	
6	マメ科	イタチハギ	○		
7		アレチヌスビトハギ		○	
8		ハリエンジュ	○		
9		コメツブツメクサ		○	
10		シロツメクサ	○		
11	カタバミ科	オッタチカタバミ	○	○	
12	トウダイグサ科	オオニシキソウ	○	○	
13		コニシキソウ	○	○	
14	ウリ科	アレチウリ		○	特定
15	アカバナ科	メマツヨイグサ	○	○	
16		マツヨイグサ	○		
17	ナス科	アメリカイヌホオズキ	○		
18	ゴマノハグサ科	マツバウンラン	○		
19		タチイヌフグリ	○	○	
20		オオイヌフグリ		○	
21	オオバコ科	タチオオバコ		○	
22	キキョウ科	キキョウソウ	○	○	
23	キク科	オオブタクサ		○	
24		オオアレチノギク	○	○	
25		ベニバナボロギク	○	○	
26		アメリカカタカサブロウ		○	
27		ダントボロギク		○	
28		ヒメムカシヨモギ	○	○	
29		ハルジオン	○		
30		チチヨグサモドキ		○	
31		ウスベニチチヨグサ		○	
32		ウラジロチチヨグサ		○	
33		セイタカアワダチソウ	○	○	
34		オニノゲシ		○	
35		ヒメジョオン	○	○	
36		オオオナモミ	○		
37	トチカガミ科	オオカナダモ	○	○	
38	アヤメ科	キショウブ	○		
39		ニワゼキショウ	○	○	
40		オオニワゼキショウ		○	
41	イネ科	メリケンカルカヤ	○	○	
42		ヒメコバンソウ	○	○	
43		シナダレスズメガヤ	○		
44		オニウシノケグサ	○	○	
45		シマスズメノヒエ		○	
46		ナギナタガヤ		○	
47	カヤツリグサ科	メリケンガヤツリ	○	○	
計			31	36	

⑤ 鳥類

1) ダム湖・河川・溪流に生息する鳥類の経年変化

ダム湖、流入河川、下流河川における鳥類の確認種数の変化を図 6.3.2-15 に示す。また、ダム湖での鳥類確認種の経年変化を表 6.3.2-12 に、流入河川での鳥類確認種の経年変化を表 6.3.2-13 に、下流河川での鳥類確認種の経年変化を表 6.3.2-14 に示す。

ダム湖の水面を利用している鳥類としては、スズメ目、カモ目が優占している。なお、平成 14 年にスズメ目突出しているのは、平成 14 年の調査時にはダム湖の調査範囲を広く(陸域)設定しており、樹林帯の確認種が含まれているためである。

流入河川及び下流河川においては、サンコウチョウ、エナガ、ヤマガラ、シジュウカラ等樹林性のスズメ目が多く確認されている。

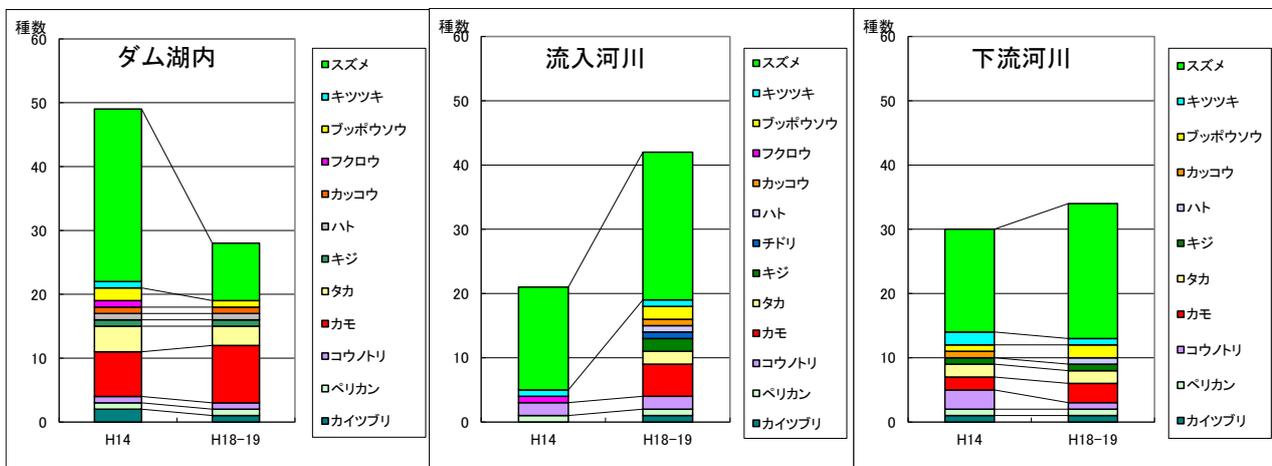


図 6.3.2-15 ダム湖、流入河川、下流河川における鳥類の確認種数の変化

表 6.3.2-12 ダム湖での鳥類確認種の経年変化

No.	目	科	種	ダム湖内		
				H14	H18	
1	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	○	○	
2			カンムリカイツブリ	○		
3	ペリカン	ウ	カワウ	○	○	
4	コウノトリ	サギ	アオサギ	○	○	
5	カモ	カモ	オシドリ	○	○	
6			マガモ	○	○	
7			カルガモ		○	
8			コガモ	○	○	
9			トモエガモ		○	
10			ヨシガモ	○	○	
11			オカヨシガモ	○	○	
12			ヒドリガモ	○	○	
13			オナガガモ	○	○	
14			タカ	タカ	ミサゴ	○
15	トビ	○			○	
16	ノスリ	○			○	
17	サシバ	○				
18	キジ	キジ	キジ	○		
19			バン		○	
20	ハト	ハト	キジバト	○	○	
21	カッコウ	カッコウ	ホトギス	○		
22	フクロウ	フクロウ	フクロウ	○		
23	ブッポウソウ	カワセミ	ヤマセミ	○		
24			カワセミ	○	○	
25	キツツキ	キツツキ	コゲラ	○		
26	スズメ	ツバメ	ツバメ	○		
27			コシアカツバメ	○		
28			セキレイ	キセキレイ	○	○
29			ハクセキレイ		○	
30			セグロセキレイ	○	○	
31			サンショウクイ	サンショウクイ		
32			ヒヨドリ	ヒヨドリ	○	○
33			モズ	モズ	○	
34			ツグミ	ルリビタキ	○	
35				ノビタキ	○	
36				シロハラ	○	○
37				ツグミ	○	
38			ウグイス	ヤブサメ	○	
39				ウグイス	○	
40			ヒタキ	オオルリ	○	
41			カササギヒタキ	サンコウチョウ	○	
42			エナガ	エナガ	○	
43			シジュウカラ	ヤマガラ	○	
44				シジュウカラ	○	
45			メジロ	メジロ	○	
46			ホオジロ	ホオジロ	○	
47				カシラダカ	○	
48				アオジ	○	
49				カワラヒロ	○	○
50				イカル	○	
51		ハタオリドリ		スズメ	○	○
52		カラス		カケス	○	
53				ハシボソガラス	○	○
54				ハシブトガラス	○	○
		12目	26科	54種	49	27

表 6.3.2-13 流入河川での鳥類確認種の経年変化

No.	目	科	種	流入河川	
				H14	H18-19
1	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ		○
2	ペリカン	ウ	カワウ	○	○
3	コウノトリ	サギ	ダイサギ	○	○
4			アオサギ	○	○
5	カモ	カモ	オンドリ		○
6			マガモ		○
7			カルガモ		○
8			コガモ		○
9			ヒドリガモ		○
10	タカ	タカ	ミサゴ		○
11			トビ		○
12	キジ	キジ	コジュケイ		○
13			キジ		○
14	チドリ	シギ	クサシギ		○
15	ハト	ハト	キジハト		○
16	カッコウ	カッコウ	ホトギス		○
17	フクロウ	フクロウ	フクロウ	○	
18	ブッポウソウ	カワセミ	ヤマセミ		○
19			カワセミ		○
20	キツツキ	キツツキ	コゲラ	○	○
21	スズメ	セキレイ	キセキレイ	○	○
22			セグロセキレイ	○	○
23		ヒヨドリ	ヒヨドリ	○	○
24		モズ	モズ		○
25		ツグミ	ルリビタキ	○	
26			ジョウビタキ		○
27			シロハラ	○	○
28			ツグミ		○
29		ウグイス	ヤブサメ		○
30			ウグイス	○	○
31		ヒタキ	キビタキ		○
32			オオルリ	○	
33		エナガ	エナガ	○	○
34		シジュウカラ	ヤマガラ	○	○
35			シジュウカラ	○	○
36		メジロ	メジロ	○	○
37		ホオジロ	ホオジロ	○	○
38			カシラダカ		○
39			アオジ	○	○
40		アトリ	カワラヒフ	○	○
41			イカル		○
42			シメ		○
43		ハタオリドリ	スズメ		○
44		カラス	カケス	○	○
45			ハシブトガラス	○	○
	13目	25科	45種	21	42

表 6.3.2-14 下流河川での鳥類確認種の経年変化

No.	目	科	種	下流河川		
				H14	H18-19	
1	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	○	○	
2	ペリカン	ウ	カワウ	○	○	
3	コウノトリ	サギ	ゴイサギ	○		
4			ダイサギ	○		
5			アオサギ	○	○	
6	カモ	カモ	オシドリ	○	○	
7			カルガモ		○	
8			ヒドリガモ	○	○	
9	タカ	タカ	ミサゴ	○	○	
10			トビ	○	○	
11	キジ	キジ	コジュケイ	○	○	
12	ハト	ハト	キジバト		○	
13	カッコウ	カッコウ	ホトギス	○		
14	ブッポウソウ	カワセミ	ヤマセミ	○	○	
15			カワセミ		○	
16	キツツキ	キツツキ	アオゲラ	○		
17			コゲラ	○	○	
18	スズメ	ツバメ	ツバメ		○	
19			コシアカツバメ		○	
20		セキレイ	キセキレイ	○	○	
21			セグロセキレイ	○	○	
22		サンショウクイ	サンショウクイ		○	
23		ヒヨドリ	ヒヨドリ	○	○	
24		モズ	モズ		○	
25		ツグミ	シロハラ	○	○	
26		ウグイス	ウグイス	ヤブサメ		○
27				ウグイス	○	○
28		ヒタキ	ヒタキ	キビタキ		○
29				エゾビタキ		○
30		カササギヒタキ	サンコウチョウ	○		
31		エナガ	エナガ	○	○	
32		シジュウカラ	シジュウカラ	ヒガラ		○
33				ヤマガラ	○	○
34				シジュウカラ	○	○
35		メジロ	メジロ	○	○	
36		ホオジロ	ホオジロ	ホオジロ	○	
37				アオジ	○	○
38		アトリ	アトリ	カワラヒワ	○	
39				イカル	○	○
40		カラス	カラス	カケス		○
41				ハシボソガラス	○	
42				ハシブトガラス	○	○
		11目	25科	42種	30	34

2) ダム湖近傍の鳥類集団分布地の経年変化

高山ダムのダム湖及び周辺における水辺性鳥類の確認個体数の経年変化を図 6.3.2-16 に示す。

ダム湖等の水辺を利用する鳥類のうち、カワウ、オシドリ、マガモ（図内  ）は、100 個体以上がダム湖及び周辺で確認されている。

カワウ及びオシドリは増加傾向にあるが、マガモは減少傾向にある。

高山ダム周辺では、これまでの調査で集団分布地は確認されていない。高山ダム湖面には、冬季に多数のカモ類がみられ、越冬地として利用されている。しかし、群れは頻繁に移動し、ダム湖全域に分散して生息している状況である。



※   は、年間に 100 個体以上が確認されている種を示す。

図 6.3.2-16 ダム湖及び周辺における水辺性の鳥類の確認個体数の経年変化

⑥ 両生類・爬虫類・哺乳類

1) 沢地形に生息する両生類・爬虫類の経年変化

ダム湖周辺での両生類の確認状況の経年変化を表 6.3.2-15 に、ダム湖周辺での爬虫類の確認状況の経年変化を表 6.3.2-16 に示す。

平成5年から平成23年にかけて、ダム湖周辺において、溪流や湿潤な谷地形を好む両生類（イモリ、タゴガエル）や、爬虫類（ニホンイシガメ、ヒバカリ、ヤマカガシ）が確認されている。

このことから、ダム湖周辺には、沢筋などの湿潤な環境も存在していると考えられ、このような環境を産卵や幼生の成育の場（繁殖場所）、採餌場所などとして利用しているものと考えられる。

表 6.3.2-15 ダム湖周辺での両生類の確認状況の経年変化

No.	科	種	確認年			
			H5	H10	H15	H23
1	サンショウウオ	カスミサンショウウオ		●		
2	イモリ	イモリ	●	●	●	
3	ヒキガエル	ニホンヒキガエル				●
4	アマガエル	ニホンアマガエル	●	●	●	●
5	アカガエル	タゴガエル	●	●	●	●
6		ニホンアカガエル	●	●	●	●
7		ヤマアカガエル	●	●	●	●
8		トノサマガエル	●	●	●	●
9		ウシガエル	●	●	●	●
10		ツチガエル				●
11	アオガエル	シュレーゲルアオガエル	●	●	●	●
12		モリアオガエル				●
計	6科	12種	8種	9種	7種	10種

※      は、溪流や湿潤な谷地形を好む両生類を示す。

表 6.3.2-16 ダム湖周辺での爬虫類の確認状況の経年変化

No.	目	科	種	確認年				
				H5	H10	H15	H23	
1	カメ	イシガメ	クサガメ	●	●	●	●	
2			ミシシippアカミミガメ	●	●	●	●	
3			ニホンイシガメ		●		●	
4	トカゲ	トカゲ	ニホントカゲ	●	●	●	●	
5			カナヘビ	●	●	●	●	
6			ヘビ	タカチホヘビ		●		●
7				シマヘビ	●	●	●	●
8				アオダイショウ	●	●		●
9				ジムグリ	●	●	●	
10				シロマダラ	●			●
11				ヒバカリ	●	●	●	●
12				ヤマカガシ	●	●	●	●
13				クサリヘビ	●	●	●	
計	2目	5科	13種	11種	12種	9種	11種	

※      は、溪流や湿潤な谷地形を好む爬虫類を示す。

2) 広葉樹林 (古来の山林環境) に生息する哺乳類の経年変化

ダム湖周辺での哺乳類の確認状況の経年変化を表 6.3.2-17 に示す。

ダム湖周辺においては、広葉樹 (古来の山林環境) に生息する哺乳類 (ニホンザル、ニホンリス、ムササビ、ハタネズミなど) が確認されており、高山ダム周辺の山林には、多様な森林環境が維持されていると考えられる。

また、ヌートリア及びハクビシンといった外来種が、平成 23 年に新たに確認されており、外来種による在来の哺乳類への影響も懸念される。

表 6.3.2-17 ダム湖周辺での哺乳類の確認状況の経年変化

No.	目	科	種	確認年			
				H5	H10	H15	H23
1	モグラ	トガリネズミ	ジネズミ				●
2		モグラ	ヒミズ	●	●	●	●
3			コウバモグラ				●
			モグラ属	●	●	●	●
4	コウモリ	ヒナコウモリ	モモジロコウモリ				●
5			ユビナガコウモリ				●
			ヒナコウモリ科				●
		—	コウモリ目		●		
6	サル	オナガザル	ニホンザル	●	●	●	●
7	ウサギ	ウサギ	ノウサギ	●	●	●	●
8	ネズミ	リス	ニホンリス	●	●		●
9			ムササビ	●	●	●	●
10		キヌゲネズミ	ハタネズミ			●	
11			ネズミ	ヤチネズミ	●		
12			アカネズミ	●	●	●	●
			アカネズミ属				●
13			ヒメネズミ	●	●	●	●
14			カヤネズミ	●			
15		ヌートリア	ヌートリア				●
16	ネコ	アライグマ	アライグマ			●	●
17		イヌ	タヌキ	●	●	●	●
18			キツネ	●	●	●	●
19		イタチ	テン	●	●	●	●
20			イタチ属	●	●	●	●
21			アナグマ		●		●
			イタチ科				●
22	ジャコウネコ	ハクビシン				●	
23	ネコ	ネコ				●	
24	ウシ	イノシシ	イノシシ		●	●	●
25		シカ	ホンドジカ	●	●		●
		—	ウシ目			●	
計	7目	16科	25種	15種	16種	12種	21種

補足：平成 23 年は、平成 18 年の河川水辺の国勢調査マニュアル改訂を受け、調査地点の設定方法が変わった事により、確認種数が増加している。

※      は広葉樹林に生息する哺乳類を、      は平成 23 年に新たに確認された外来種を示す。

⑦ 陸上昆虫類等

1) ダム湖周辺及び流入河川、下流河川における陸上昆虫類等の経年変化

陸上昆虫類等の経年変化を図 6.3.2-17 に示す。

ダム湖周辺、流入河川、下流河川においては、陸上昆虫類等の確認種数はやや増加している。

ダム湖周辺における陸上昆虫類等の種数割合は、コウチュウ目、ハエ目は増加傾向にあり、チョウ目は減少傾向となっている。

流入河川、下流河川でも、概ね同様の傾向が見られている。

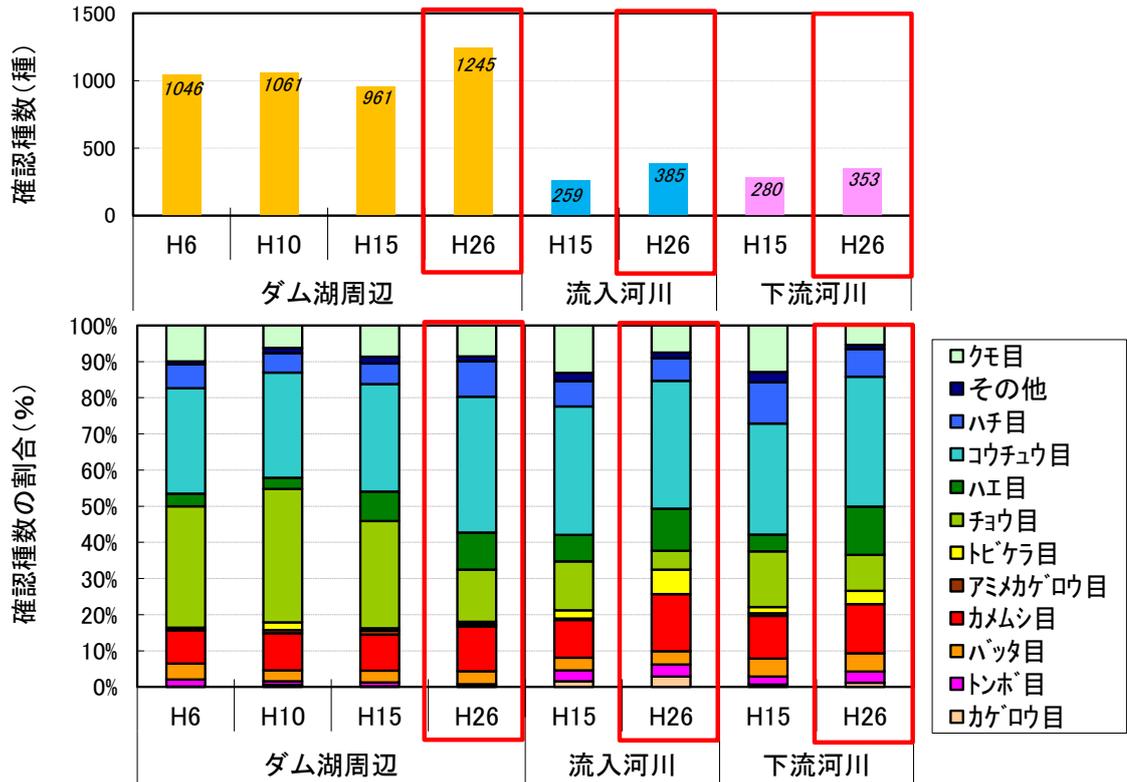


図 6.3.2-17 陸上昆虫類等の経年変化

## 2) ダム湖周辺及び流入河川、下流河川における陸上昆虫類等から見た環境変化

陸上昆虫類等は、河川水辺の国勢調査では一ダム一年間で1,000~2,500種程度の確認種が得られる。これらの確認種は、ハビタットにより属単位あるいは科単位で生息する場所が特定される(特に、幼虫はほとんど移動できないため、環境を評価するには幼虫の生息場所が重要である)。ダム湖周辺の山腹斜面管理や生態系保全で必要と考えられる観点から、陸上昆虫類等をグループA(水流や湛水はあるか)、グループB(地表は湿潤気味か)、グループC(地表は乾燥気味か)、グループD(地表に陽は差すか)、グループE(植生は多種多様か)、グループF(植生は安定しているか)という6つのグループに分けてみると、表6.3.2-18に示すような区分となる。ただしここでは、属単位ではなく、簡単のために科単位とした。

河川水辺の国勢調査における前回調査である平成15年及び平成26年における陸上昆虫類等調査の結果から、ダム湖周辺の環境として群落面積上位3位までのコナラ群落、スギ・ヒノキ植林、モウソウチク・マダケ植林を対象とし、また、流入河川、下流河川もそれぞれ対象として、上述の6つのグループの増減について整理した。

生息環境グルーピングによる陸上昆虫類相の種数割合経時変化を図6.3.2-18に示す。

コナラ群落、スギ・ヒノキ植林、モウソウチク・マダケ植林はグループB及びCがともに増加したが、D、Eが減少する同様の傾向が見られる。山林の植生はより安定したと考えられるが、木本の生育により地表に光が届かず林床の草本が減少している可能性が示唆される。スギ・ヒノキ植林ではFが増加しており、朽木などが増加しているとも考えられる。

流入河川、下流河川はA、Bが増加していることから、より水辺を好む種が集まり、湿潤な環境が維持されているものと考えられるが、特に流入河川ではEが減少しており、植生の多様性が低くなっている可能性も示唆されている。

なお、陸上昆虫類等の確認は、調査時の条件で大きく異なるため、明確に上記のような環境変化があるとは言い切れないが、概ねそれぞれの環境に適した種が生息しているため、ダム湖周辺、流入河川、下流河川の環境は維持されているものと考えられる。

表 6.3.2-18 陸上昆虫類等の生育環境グルーピングにおける評価視点と区分

グループA	<p>《水流や湛水はあるか》 多ければ、溪流や河川など水の流れや湛水域が存在する。</p>	カゲロウ目、トンボ目、カワゲラ目、アミメカゲロウ目、トビケラ目、カメムシ目アメンボ科、コウチュウ目ゲンゴロウ科、ガムシ科、ダルマガムシ科
	幼虫期間を水中で過ごす種(5目および4科)	
グループB	<p>《地表は湿潤気味か》 多ければ、湿った河原や湿った地面が存在する。</p>	バッタ目ヒシバッタ科、コウチュウ目オサムシ科、ハネカクシ科
	幼虫・成虫期間とも水際の砂礫、湿潤な土壌で過ごす種(3科)	
グループC	<p>《地表は乾燥気味か》 多ければ、乾燥した草地或いは日当たりの良い草地が存在する。</p>	バッタ目コオロギ科、ヒバリモドキ科、バッタ科、カメムシ目カスミカメムシ科、マキバサシガメ科、ヘリカメムシ科、ヒメヘリカメムシ科、ナガカメムシ科、カメムシ科
	幼虫・成虫期間とも樹林地ではなく草地で過ごす種(9科)	
グループD	<p>《地表に陽は差すか》 多ければ、陽が当たり一年草を中心とした草本が生育している。</p>	チョウ目、セセリチョウ科、シジミチョウ科、アゲハチョウ科、シロチョウ科、ヒトリガ科、ハエ目アブ科、ツリアブ科、ハナアブ科、ハチ目ミツバチ科、コハナバチ科
	幼虫期間の食性は多様であるが、成虫期間に主に草本の蜜を吸う種(10科)	
グループE	<p>《植生は多種多様か》 多ければ、いろんな種類の広葉樹や針葉樹や草本が生育している。</p>	カメムシ目セミ科、ヨコバイ科、ツノカメムシ科、チョウ目ハマキガ科、イラガ科、タテハチョウ科、ジャノメチョウ科、ツトガ科、メイガ科、カギバガ科、シャクガ科、カイコガ科、ヤママユガ科、スズメガ科、シャチホコガ科、ドクガ科、ヤガ科、コブガ科、コウチュウ目カミキリムシ科、ハムシ科、ホソクチゾウムシ科、オトシブミ科、ゾウムシ科
	幼虫・成虫期間に樹木や草本の葉や芽や茎を食べる或いは樹液を吸う種(23科)	
グループF	<p>《植生は安定しているか》 多ければ、朽ち木のある自然度の高い広葉樹林を形成している。</p>	バッタ目カマドウマ科、コウチュウ目クワガタムシ科、コガネムシ科、タマムシ科、コメツキムシ科、ケシキスイ科、ヒゲナガゾウムシ科
	幼虫期間に主に広葉樹の朽ち木や根を食べ、成虫期間に広葉樹の樹液を吸う種(7科)	

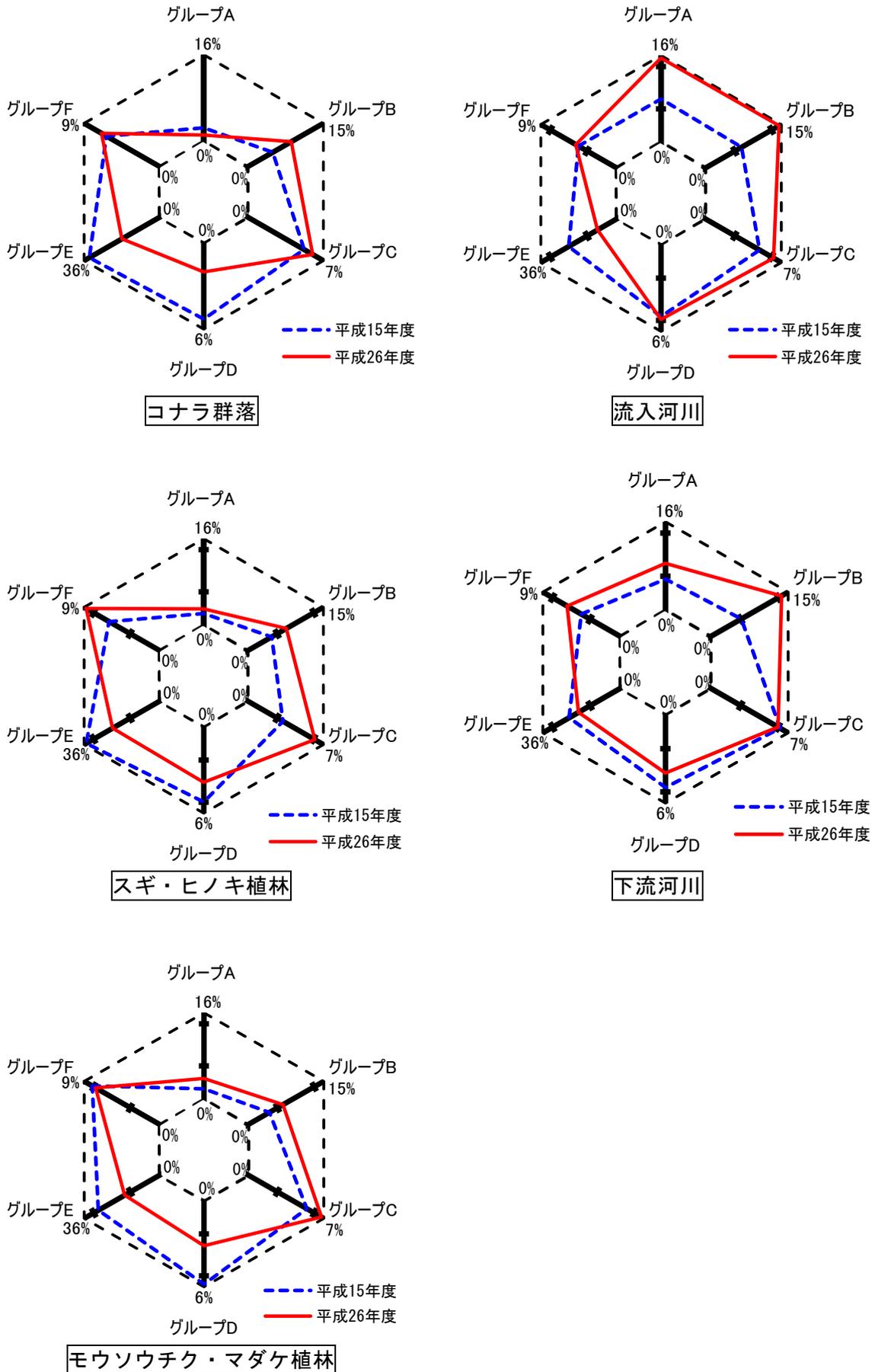


図 6.3.2-18 生息環境グルーピングによる陸上昆虫類相の種数割合経時変化

(3) 生態系等の変化の把握

① ハビタットの整理

高山ダムにおけるハビタットの整理を表 6.3.2-19 及び表 6.3.2-20 に示す。

表 6.3.2-19 (1) ハビタットの整理(陸域) (1/2)

ハビタット		ハビタットの特徴・主な植生	生息・生育基盤とハビタットの特徴	ハビタットを代表する生物	生物の主な利用状況
下流河川	水際植物群落	ツルヨシ群集、オオイヌタデ-オオクサキビ群落	溪流のため河岸部は広くないが、平坦部の砂礫地に帯状に分布している。	【植物】ヤナギタデ、タネツケバナ等 【鳥類】キセキレイ、セグロセキレイ等 【両生類・爬虫類・哺乳類】トノサマガエル、ヤマカガシ等 【陸上昆虫類等】フタバコカゲロウ、コチビミズムシ等	鳥類の採餌場・休息場、小動物の生息場。水際部では魚類の産卵場、稚魚の生育場。
	河畔林(低木群落)	ネコヤナギ群集、タチヤナギ群集(低木林)		【植物】ネコヤナギ、オニグルミ等 【鳥類】エナガ、シジュウカラ等 【両生類・爬虫類・哺乳類】カナヘビ、ヒメネズミ等 【陸上昆虫類等】カワワヤナギツヤカスミカメ、アオドウガネ等	鳥類の採餌場・休息場、小動物の生息場。
	河畔草地・低木林(高茎草本群落・低木林)	ネザサ群落、クズ群落	水際からやや離れた、若しくは、比高の大きな立地に分布している。	【植物】カラムシ、ミヤコイバラ等 【鳥類】ホオジロ、スズメ等 【両生類・爬虫類・哺乳類】ニホンカナヘビ、ヒメネズミ等 【陸上昆虫類等】ウスモンコミズギワゴミムシ、ヒメアリ等	鳥類の採餌場・休息場、ホオジロ等の営巣場。小動物の生息場。草地性昆虫類の生息場。

表 6.3.2-19 (2) ハビタットの整理(陸域) (2/2)

ハビタット		ハビタットの特徴・主な植生	生息・生育基盤とハビタットの特徴	ハビタットを代表する生物	生物の主な利用状況
ダム湖 周辺・ 流入 河川	草地等	セイタカアワダチソウ群落、ススキ群落、クズ群落	車道脇の法面や伐採跡地などの人為的影響の強い場所に分布する。	【植物】イタドリ、センニンソウ等 【鳥類】カワラヒワ、ホオジロ等 【両生類・爬虫類・哺乳類】アオダイショウ、ニホンカナヘビ、タヌキ等 【陸上昆虫類等】ハリゲコモリグモ、ヒメスズ等	開放空間を好む草地性鳥類、小動物の採餌場、生息場。
	水位変動帯 (草地・低木)	ヒメシダ群落、オオナモミ群落、オオブタクサ群落、メリケンムグラ群落、クロバナエンジュ群落	水位変動域の湖岸に成立する湿生から適湿、乾燥地の草本群落と変化に富む。低木のイタチハギ(クロバナエンジュ)は、冠水耐性が高い。	【植物】イシミカワ、コケオトギリ等 【鳥類】キセキレイ、セグロセキレイ等 【両生類・爬虫類・哺乳類】トノサマガエル、タヌキ等 【陸上昆虫類等】エチゴシマトビケラ、キイロマルコムズギワゴミムシ等	草地性昆虫類の生息場、鳥類の採餌場。
	斜面 高木林	アカマツ群落、コナラ群落、スギ・ヒノキ植林、モウソウチク植林、マダケ植林	ダム両岸の尾根部(主にアカマツ、コナラ群落)、山腹斜面分布する。	【植物】エノキ、ヤブコウジ等 【鳥類】ウグイス、ヤマガラ等 【両生類・爬虫類・哺乳類】タゴガエル、アカネズミ、イノシシ等 【陸上昆虫類等】ニセアカマダラケシキスイ、マルダルマコガネ等	森林性鳥類、昆虫類、両生類・爬虫類・哺乳類の生息場、繁殖場。
	斜面 低木林	クズ群落、ヌルデ・アカメガシワ群落、植栽樹林群	水位変動域から上のダム両岸の急斜面に分布する。	【植物】モチツツジ、フキ等 【鳥類】ヒヨドリ、スズメ等 【両生類・爬虫類・哺乳類】 【陸上昆虫類等】オオシオカラトンボ、セスジツユムシ等	草地性やブッシュを好む鳥類、昆虫類の生息場、採餌場。

表 6.3.2-20 ハビタットの整理(水域)

ハビタット		ハビタットの特徴・主な植生	生息・生育基盤とハビタットの特徴	ハビタットを代表する生物	生物の主な利用状況	
下流河川	淵	非常に緩やかな流れ。淵はダム直下にみられる S 型淵である。	ダム直下でみられる。	【魚類】オイカワ、ヌマチチブ等 【底生動物】ナミミズミミズ、ニッポンヨコエビ等 【鳥類】カイツブリ、オシドリ等	魚類等の生息・休息場所。緩流部に生息する底生動物、鳥類の生息・休息場所。	
	ダム湖	湖内・湖面	非常に緩やかな流れ、若しくは、止水の状態、年間を通じて開放水面が安定している。	ダム淡水域にみられる。	【魚類】アユ、ギギ等 【底生動物】ナミミズミミズ、ユスリカ科等 【植物】オオカナダモ等 【鳥類】カワウ、ヨシガモ等	緩流部を好む魚類、底生動物、鳥類等の生息場所（アユは放流由来を含む）。
	流入河川	早瀬	早い流速、河床材料は、礫や大石からなる。	流入河川の多くを占める。	【魚類】アユ、カワムツ等 【底生動物】ミズムシ、ウデマガリコカゲロウ等	水流のある場所を好む魚類や遊泳型の底生動物の生息場所。
平瀬	やや早い流速、河床材料は、砂礫や礫からなる。		【魚類】カマツカ、カワヨシノボリ等			
淵	非常に緩やかな流れ。淵はダム直下にみられる S 型淵、蛇行水衝部にみられる M 型淵からなる。	河川蛇行部やお横断工作物下流にみられる。	【魚類】コイ、ギギ等 【鳥類】カワウ、アオサギ等	緩流部を好む魚類の生息・休息場所。魚食性の鳥類の休息、採餌場所。		

## ② ハビタットの变化の把握

各環境区分ハビタットの变化について表 6.3.2-21 及び表 6.3.2-22 に整理した。

概ね、ダム湖周辺の山林環境は変化ないものと考えられ、ダム湖ができたことにより広大な静水面が創出された一方で、流入河川に見られる溪流環境が消失したものと考えられる。また、ダム湖水位変動域は湛水域と連動すると考えられる、ダム湖の特徴的な環境であると考えられる。

なお、ダム建設前の環境は明確に把握できないため、推察により整理を行った。

表 6.3.2-21 各環境区分のハビタットの変化（ダム湖周辺・ダム湖）

	陸域	水域
ダム建設前から存在するハビタット	<p>【斜面高木林】</p> <p>アカマツ群落、コナラ群落、スギ-ヒノキ植林、モウソウチク植林、マダケ植林など</p> <p>【斜面低木林】</p> <p>クズ群落、ヌルデ-アカメガシワ群落、植栽樹林群など</p> <p>【草地等】</p> <p>セイトカアワダチソウ群落、ススキ群落、クズ群落など</p>	—
消滅したハビタット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・陸域の一部が湛水域や水位変動域となり、植生が生育可能な環境が消失している。</li> </ul>	—
ダム建設後に新たに形成されたハビタット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湛水域（ダム湖）が出現した。</li> <li>・水位変動域（草本、低木林等）や裸地が形成された。</li> <li>・樹林と水変動域の境界は、林縁部となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湛水域が創出された。（水面）</li> <li>・湖沼環境が創出された。（湖内）</li> </ul>

表 6.3.2-22 各環境区分のハビタットの变化 (河川 (流入河川・下流河川))

	陸域	水域
ダム建設前から存在するハビタット	<p>【水際植物群落】</p> <p>ツルヨシ群集、オオイヌタデ-オオクサキビ群落など</p> <p>【河畔林(低木群落)】</p> <p>ネコヤナギ群集、タチヤナギ群集(低木林) など</p> <p>【河畔草地・低木林(高茎草本群落・低木林)】</p> <p>ネザサ群落、クズ群落など</p>	<p>【早瀬】</p> <p>早い流速、河床材料は、礫や大石からなる。</p> <p>【平瀬】</p> <p>やや早い流速、河床材料は、砂礫や礫からなる。</p> <p>【淵】</p> <p>非常に緩やかな流れ。淵はダム直下にみられる S 型淵、蛇行水衝部にみられる M 型淵からなる。</p>
消滅したハビタット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・陸域の一部がダム及びダム湖、水位変動域となり、植生が生育可能な環境が消失している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水域の河川環境の一部がダム及びダム湖となって消失した。</li> <li>・流入河川(上流)と下流河川(下流)との連続性が分断された。</li> </ul>
ダム建設後に新たに形成されたハビタット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湛水域(ダム湖)が出現した。</li> <li>・水位変動域(草本、低木林等)や裸地が形成された。</li> <li>・樹林と水変動域の境界は、林縁部となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湛水域が創出された。(水面)</li> <li>・湖沼環境が創出された。(湖内)</li> </ul>

### 6.3.3 重要種の変化の把握

#### (1) ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の選定

高山ダムの存在・供用に伴う環境条件の変化、高山ダムの特性(立地条件、経過年数)及び既往定期報告書等から、重要種について、ダムの運用・管理に伴い、影響を受けるおそれのある生物種の選定を行った。ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の選定方針を以下に示す。

#### <選定方針>

##### ① 選定基準

- ・「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)、「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)等の法律に基づき指定されている動植物種生息・生育の変化の状況
- ・「レッドデータブック2014」(環境省 2014年度)の掲載種
- ・「京都府レッドデータブック」(京都府 2015年度)の掲載種
- ・「奈良県版レッドデータブック 脊椎動物編」(奈良県 2006)、「奈良県版レッドデータブック 昆虫・植物編」(奈良県 2008)の掲載種
- ・「三重県レッドデータブック2015～三重県の絶滅のおそれのある野生生物～」(三重県 2015)の掲載種

##### ② 高山ダムの存在や運用・管理に伴う影響

- ・河川域および陸域連続性の分断の影響を受ける可能性のある動植物種
- ・生息・生育範囲の減少に伴い影響を受ける可能性のある動植物種
- ・ダム湖水位変動に伴い影響を受ける可能性のある動植物種
- ・ダム湖の水温・水質の変化に伴い影響を受ける可能性のある動植物種

##### ③ 高山ダムの存在や運用・管理以外の影響により、生息・生育環境条件が変化した種は、対象から除外する。

上記の選定方針を踏まえて一元化した重要種の具体的な抽出条件を表 6.3.3-1 に示す。

当該ダムで確認された重要種に対して、同表に示すように、

- 1) 指定ランクを満足すること
- 2) 「見方 1～3」のいずれかの場所で確認されたこと
- 3) 「見方 4～5」のどちらかの調査年で確認されたこと
- 4) 当該種の主な生息場所がダム管理の場所であること

の4つの抽出条件を満足する種を選定した。

表 6.3.3-1 ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の具体的な抽出条件

生物区分	指定ランク (重要種の指定ラ ンク)	確認場所		確認履歴		生息環境 (当該種の主な生息場 所)
		見方1	見方2	見方3	見方3	
魚類	情報不足 (DD) 以 上	ダム湖かつ下流河川	直近の調査年	前々回を含む 2調査年以上	河川と湖沼に生息する種 放流による分布種は除く	
底生動物	準絶滅危惧 (NT) または希少種以上	ダム湖かつ下流河川	直近の調査年	前々回を含む 2調査年以上	河川と湖沼に生息する種	
植物	情報不足 (DD) 以 上	ダム湖 (水位変動域) かつ下流河川	直近の調査年	前々回の調査年	河原、川岸、湖岸に生育 する種	
鳥類	情報不足 (DD) 以 上	ダム湖上かつ下流河川	直近の調査年	前々回を含む 2調査年以上	河川、湖上、湖岸、溪流 に生息する種	
両生類 爬虫類	情報不足 (DD) 以 上	ダム湖かつ下流河川	直近の調査年	前々回を含む 2調査年以上	河川、溪流、湖岸に生息 する種	
哺乳類	情報不足 (DD) 以 上	ダム湖かつ下流河川	直近の調査年	前々回を含む 2調査年以上	河川、湖岸に生息する種	
陸上 昆虫類等	準絶滅危惧 (NT) または希少種以上	ダム湖かつ下流河川	直近の調査年	前々回を含む 2調査年以上	河川、溪流、湖岸に生息 する種	

注1) 選定種は、指定ランクを満足すること、「見方1」の場所で確認されたこと、「見方2～3」のどちらかでの調査年で確認されたこと、当該種の主な生息場所がダム管理の場所であること、の3つの抽出条件が必要であることとした。

注2) 重要種の指定ランクは、各種群の確認種数、対象種の重要度を考慮して判断した。

重要種の選定結果をまとめると、以下のとおりである。

表 6.3.3-2 ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の選定結果

項目	確認された重要種数	選定した重要種数
魚類	18 種	2 種
底生動物	26 種	0 種
植物	64 種	2 種
鳥類	38 種	2 種
両生類	9 種	0 種
爬虫類	12 種	0 種
哺乳類	6 種	0 種
陸上昆虫類等	86 種	0 種

選定した重要種一覧を表 6.3.3-3 に示す。

表 6.3.3-3 選定した重要種一覧

項目	種名	ダム管理・運用と関わりのある環境	種数
魚類 (18種)	ウキゴリ	下流河川、ダム湖、流入河川	2種
	カワヨシノボリ	下流河川、ダム湖、流入河川	
植物 (64種)	オオヒキヨモギ	下流河川、ダム湖周辺、ダム湖水位変動域、流入河川	2種
	チャガヤツリ	下流河川、ダム湖周辺、ダム湖水位変動域	
鳥類 (38種)	オシドリ	下流河川、ダム湖上、流入河川	2種
	ヤマセミ	下流河川、ダム湖上、流入河川	

注)上表の項目欄の(カッコ書き)は、高山ダムにおいて確認された重要種数を示す。

(2) 現状での課題や保全対策の必要性についての検討

1) 魚類の重要種（ウキゴリ、カワヨシノボリ）

ウキゴリ、カワヨシノボリの確認状況を表 6.3.3-4 に、確認位置及び確認個体数を図 6.3.3-1 に示す。

選定したウキゴリ、カワヨシノボリは、いずれも石礫の河床で流れがある環境を好む種である。また、ウキゴリは両側回遊魚で仔魚は海などへ下って成長する。

ダム湖や上流河川では、ダムの運用による大きな河床の変化がないことから生息環境が維持されると考えられるが、調査年によって、生息数に変動がある。

また、下流河川はダムの運用により河床の攪乱頻度が低下し、一般的にアーマー化しやすく、カワヨシノボリやウキゴリといった底生魚の生息には適さない可能性もある。高山ダム下流においては、ウキゴリもカワヨシノボリも確認されてはいるものの、確認数は少なく、確認されない年もある。

現時点においては、保全対策の必要性はないと考えられるが、今後も生息状況の確認を継続し、必要に応じ下流河川の環境改善策の検討を行う。

表 6.3.3-4 ウキゴリ、カワヨシノボリの確認状況

No.	種名	指定区分				流入河川					ダム湖内					下流河川			
		環境省RDB	京都府RDB	奈良県RDB	三重県RDB	H5	H8	H13	H19	H24	H5	H8	H13	H19	H24	H8	H13	H19	H24
1	ウキゴリ	-	-	希少種	-		3	2	58		1	12	4	32	12				3
2	カワヨシノボリ	-	-	希少種	-	4	4			40			4	33	4	7	6		1

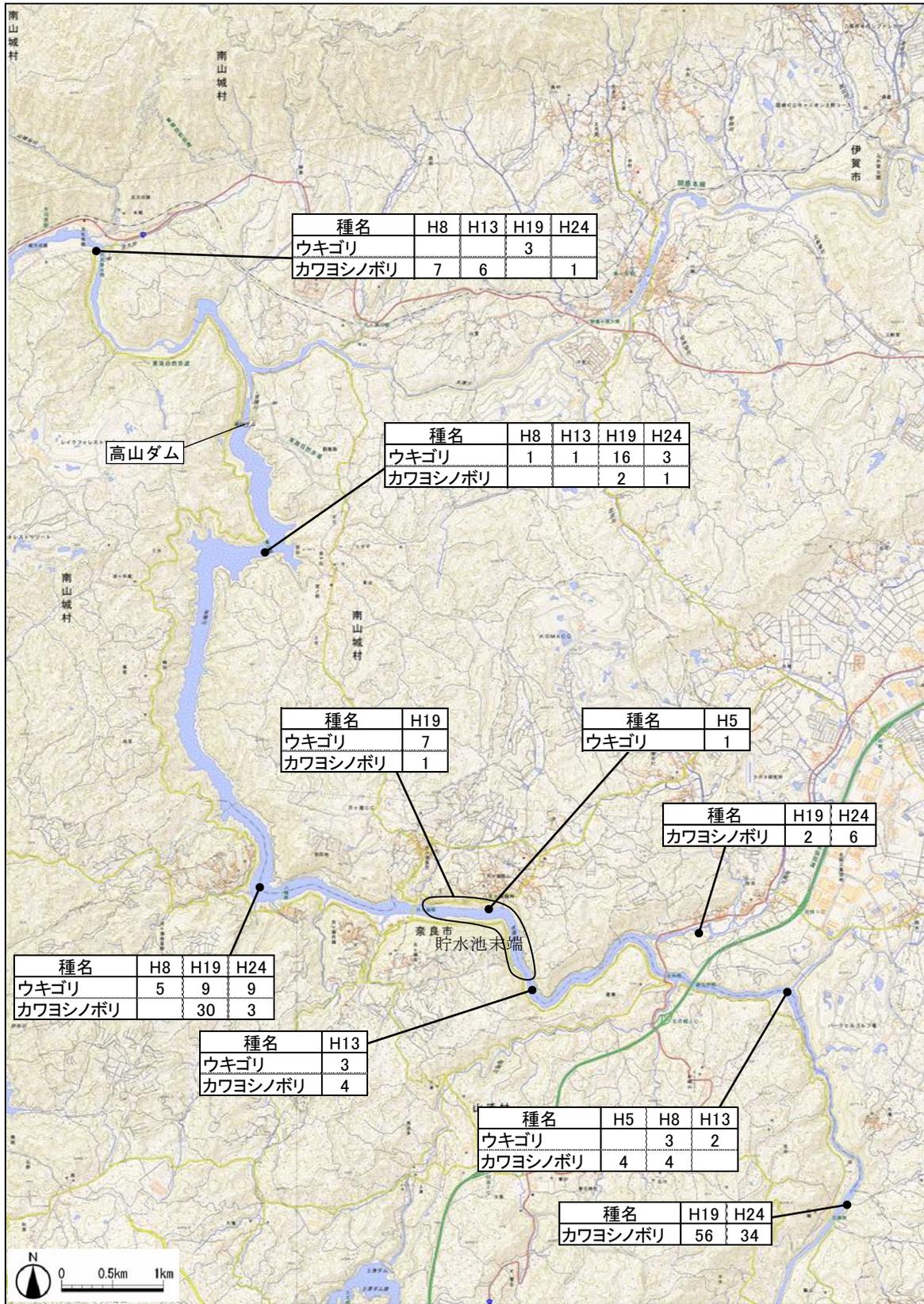


図 6.3.3-1 ウキゴリ、カワヨシノボリの確認位置及び確認個体数

## 2) 植物の重要種（オオヒキヨモギ、チャガヤツリ）

オオヒキヨモギ、チャガヤツリの確認状況を表 6.3.3-5 に、確認位置及び確認個体数(株数)は、図 6.3.3-2 に示す。

選定したオオヒキヨモギ、チャガヤツリは一年草であるが、いずれも高山ダムの流入河川、ダム湖周辺、下流河川と、高山ダム周辺の広範囲で生育が確認されている種である。

両種とも日当たりがよく、多少乾いた場所に生育する種であり、樹林化や土壌水分量の変化等の環境変化により、生育状況に影響が及ぶおそれがある。

現時点においては、広範囲に生育しており対策等の必要性はないものと考えられるが、今後も継続して確認を行っていくとともに、ダムの運用やダム周辺の環境変化により生育数の変化が顕著に現れる場合など、状況に応じ保全策の検討を行う。

表 6.3.3-5 オオヒキヨモギ、チャガヤツリの確認状況

No.	種名	指定区分				H11		H16		H21		
		環境省RDB	京都府RDB	奈良県RDB	三重県RDB	ダム湖周辺	流入河川	下流河川	ダム湖 (水位変動域)	ダム湖周辺	下流河川	ダム湖 (水位変動域)
1	オオヒキヨモギ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧	準絶滅危惧	絶滅危惧種		○	○	○	○	○	
2	チャガヤツリ		絶滅危惧種			○				○	○	

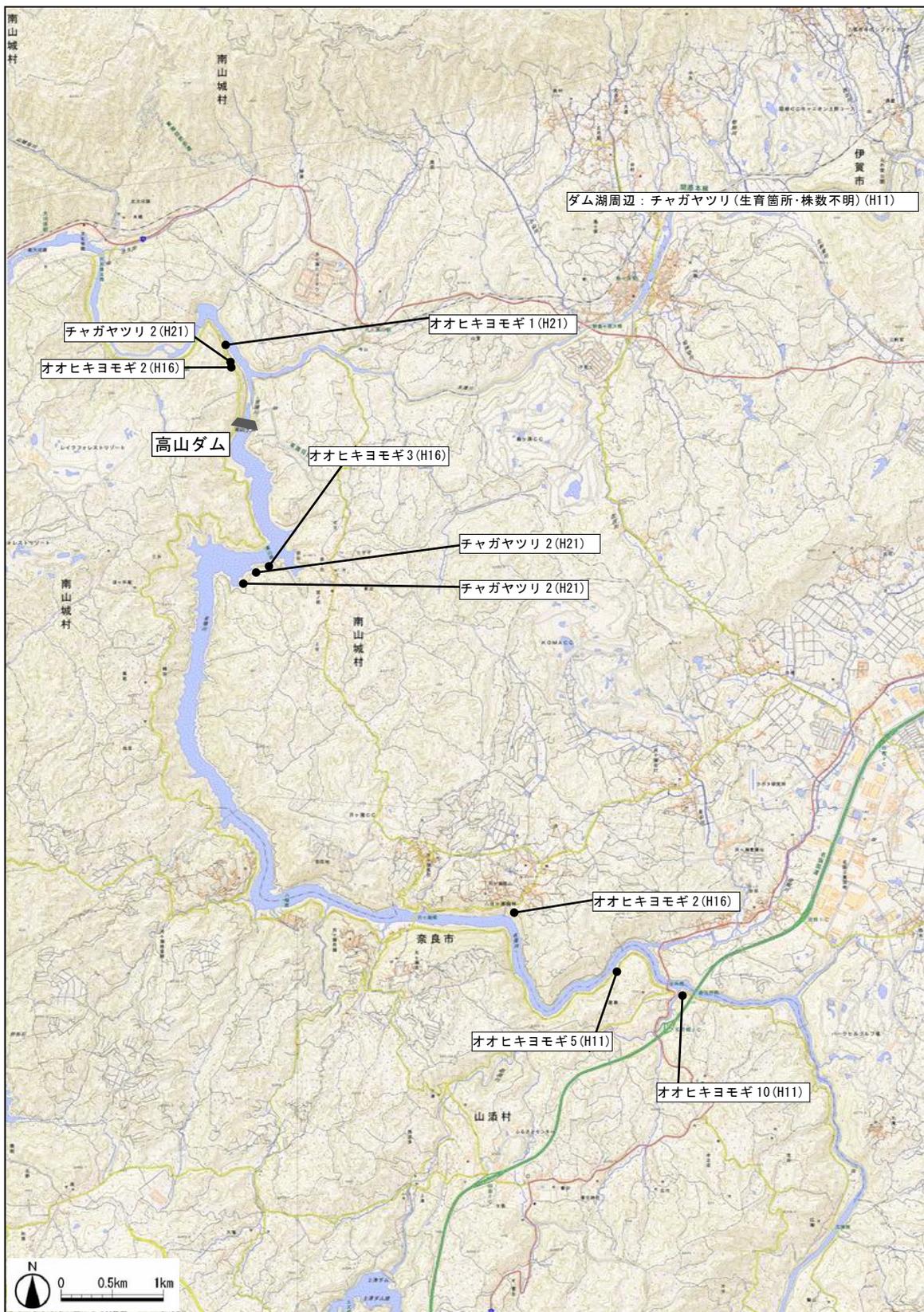


図 6.3.3-2 オオヒキヨモギ、チャガヤツリの確認位置及び確認個体数(株数)

### 3) 鳥類の重要種（オシドリ、ヤマセミ）

オシドリ、ヤマセミの確認状況を表 6.3.3-6 に、確認位置及び確認個体数を図 6.3.3-3 に示す。

選定した重要種は、水辺性で高山ダムのダム湖、流入河川、下流河川で多数確認されている。ダム湖ができたことによりこれらの新たな生息環境が創出され、生息環境が維持されているが、ダムの運用（水位変動）により、生息環境が変化する可能性も考えられる。また、オシドリは植物食が中心の雑食であり、ヤマセミは魚類を中心とした動物食である。ダム湖及びダム周辺の環境変化により、餌となる植物や動物に変化が生じることで、これらの生息に変化が及ぶことも考えられる。

現時点においては、ダム湖を中心に多数確認されており保全策の必要性はないと考えられるか、今後も確認を継続し、変化の動向について監視していく必要がある。

表 6.3.3-6 オシドリ、ヤマセミの確認状況

No.	種名	指定区分				H5			H9		H14		H18			
		環境省RDB	京都府RDB	奈良県RDB	三重県RDB	ダム湖面	ダム湖周辺	流入河川	ダム湖面	ダム湖周辺	下流河川	ダム湖面	下流河川	ダム湖面	流入河川	移動中・夜間
1	オシドリ	情報不足	準絶滅危惧		注目種	297			378	1	19	356	46	433	10	39
2	ヤマセミ		絶滅危惧種	準絶滅危惧	希少種	○	○	○	7		3	10	3		6	9

※○は個体数不明

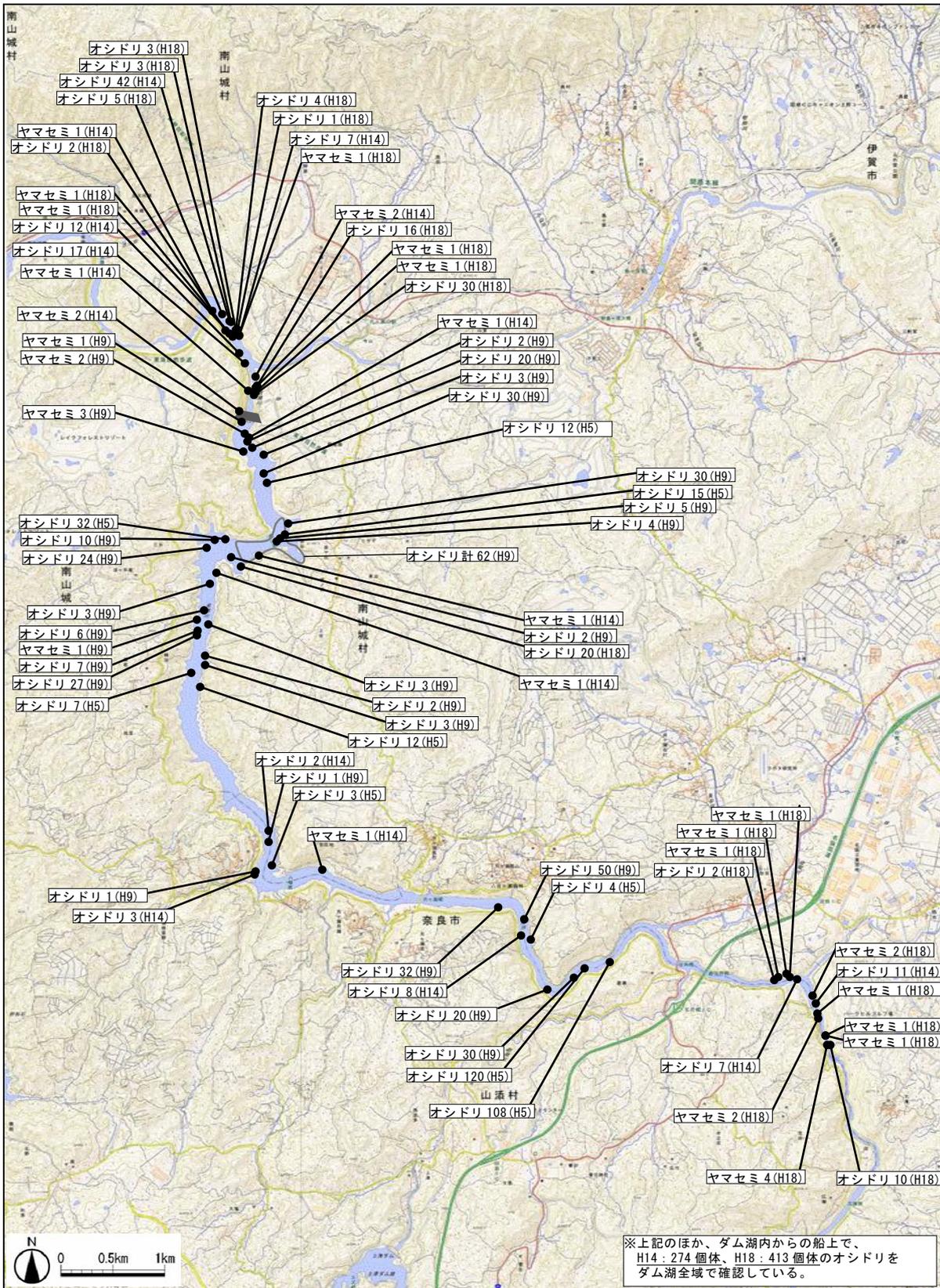


図 6.3.3-3 オシドリ、ヤマセミの確認位置及び確認個体数

### 6.3.4 外来種の変化の把握

#### (1) ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定

高山ダムの存在・供用に伴う環境条件の変化、高山ダムの特性(立地条件、経過年数)及び既往定期報告書等から、外来種について、ダムの運用・管理の面から、今後の動向について留意すべき生物種の選定を行った。

ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定方針を以下に示す。また、ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定方針を以下に示す。

#### <選定方針>

##### ① 外来種指定等

- ・「特定外来生物による生態系等に係わる被害の防止に関する法律」(平成16年6月法律第78号)等の法律に基づき指定されている動植物種
- ・国内移入の動植物種
- ・高山ダム周辺で増加が懸念される動植物種

##### ② 高山ダムの存在や運用・管理に伴う影響

- ・ダムの運用・管理に支障を及ぼす可能性のある動植物種

##### ③ 高山ダムの存在や運用・管理以外の影響により、生息・生育環境条件が変化した種は、対象から除外する。

この選定方針を踏まえて一元化した外来種の具体的な抽出条件を表 6.3.4-1 に示す。当該ダムで確認された外来種に対して、同表に示すように、

- 1)法令等指定を満足すること
- 2)「見方 1～3」のいずれかの場所で確認されたこと
- 3)「見方 4～5」のどちらかの調査年で確認されたこと
- 4)当該種の主な生息場所がダム管理の場所であること

の4つの抽出条件を満足する種を選定した。

表 6.3.4-1 ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の具体的な抽出条件

生物区分	法令等指定	確認場所			確認履歴			生息環境 (当該種の主な生息場所)
		見方1	見方2	見方3	見方2	見方3	見方3	
魚類	外来生物法特定外来生物または、外来生物法重要注意外来生物かつ外来種ハシンドブック掲載種	下流河川	ダム湖		直近の調査年	前々回を含む2調査年以上	河川と湖沼に生息する種	
底生動物	外来生物法特定外来生物	下流河川	ダム湖		直近の調査年	前々回を含む2調査年以上	河川と湖沼に生息する種	
植物	外来生物法特定外来生物	下流河川	ダム湖岸（水位変動域）		直近を含む2調査年以上		河原、川岸、湖岸に生育する種	
鳥類	外来生物法特定外来生物	ダム湖上かつ下流河川	ダム湖上または湖岸	周辺溪流	直近の調査年	前々回を含む2調査年以上	河川、湖上、湖岸、溪流に生息する種	
両生類	外来生物法特定外来生物	ダム湖かつ下流河川	ダム湖岸	周辺溪流	直近の調査年	前々回を含む2調査年以上	河川、溪流、湖岸に生息する種	
爬虫類	外来生物法重要注意外来生物かつ外来種ハシンドブック掲載種	ダム湖かつ下流河川	周辺山林	ダム湖岸	直近の調査年	前々回を含む2調査年以上	河川、湖岸に生息する種	
陸上昆虫類等		ダム湖かつ下流河川	周辺溪流	周辺山林	直近の調査年	前々回を含む2調査年以上	河川、溪流、湖岸に生息する種	

注1) 外来種の法令等指定は、植物については、「外来生物法」による特定外来生物かつ「外来種ハシンドブック」の両者を満足する種、のいずれかに該当する条件を示す。

注2) 選定種は、指定ランクを満足すること、「見方1～3」のいずれかの場所以で確認されたこと、「見方4～5」のどちらからの調査年で確認されたこと、当該種の主な生息場所がダム管理の場所であること、の4つの抽出条件が必要であることとした。

外来種の選定結果をまとめると、以下のとおりである。

表 6.3.4-2 ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定結果

項目	確認外来種数	選定した外来種数
魚類	5 種	2 種
底生動物	3 種	0 種
植物	57 種	1 種
鳥類	1 種	0 種
両生類	1 種	0 種
爬虫類	2 種	1 種
哺乳類	4 種	1 種
陸上昆虫類等	16 種	0 種

選定した外来種一覧を表 6.3.4-3 に示す。

表 6.3.4-3 選定した外来種一覧

項目	種名	生息・生育が確認された環境	種数
魚類 (4種)	ブルーギル	下流河川、ダム湖、流入河川	2種
	オオクチバス	下流河川、ダム湖、流入河川	
植物 (57種)	アレチウリ	下流河川、ダム湖周辺、ダム湖水位変動域、流入河川	1種
爬虫類 (2種)	ミシシippアカミミガメ	下流河川、流入河川	1種
哺乳類 (4種)	アライグマ	下流河川、ダム湖周辺、流入河川	1種

注) 上表の項目欄の(カッコ書き)は、高山ダムにおいて確認された外来種数を示す。

## (2) 現状での課題や保全対策の必要性についての検討

## 1) ブルーギル、オオクチバス

ブルーギル、オオクチバス（ブラックバス）の確認状況を表 6.3.4-4 に、確認位置及び確認個体数を図 6.3.4-1 に示す。

ダム湖内を中心に多数の生息が確認されており、引き続き監視及び駆除を関係機関と連携して実施していく必要がある。

表 6.3.4-4 ブルーギル、ブラックバスの確認状況

No.	種名	流入河川					ダム湖内					下流河川			
		H5	H8	H13	H19	H24	H5	H8	H13	H19	H24	H8	H13	H19	H24
1	ブルーギル	1		2	2		41	175	284	115	86	7	7	9	32
2	オオクチバス		9	1	1	6	33	97	63	40	41	12	13		2

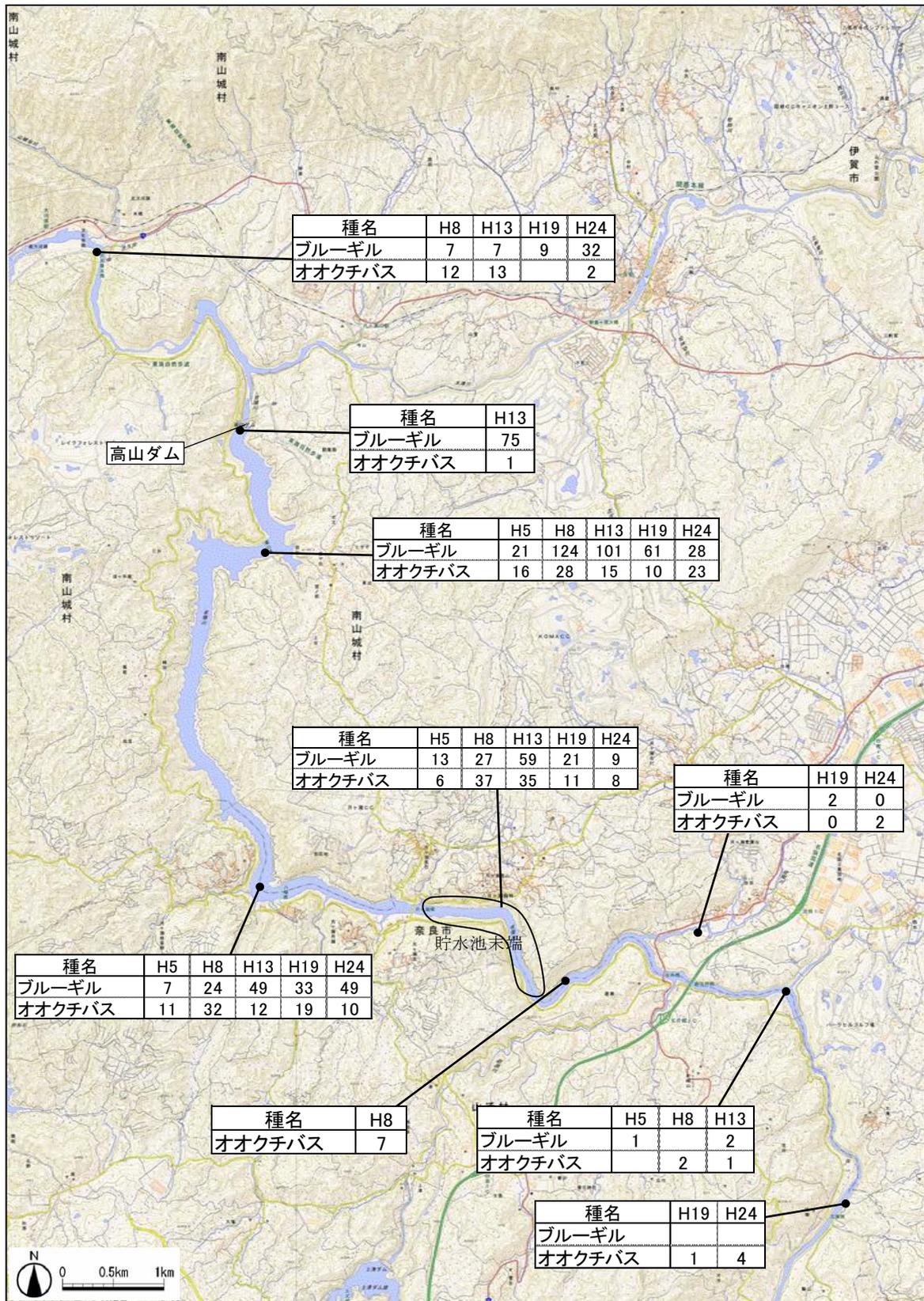


図 6.3.4-1 ブルーギル、オオクチバスの確認位置及び確認個体数

## 2) アレチウリ

平成 21 年の植物相調査におけるアレチウリの確認状況を表 6.3.4-4 に、確認位置及び確認個体数（株数または面積）を図 6.3.4-1 に示す。

アレチウリはウリ科の一年生草本で、生育速度が非常に速いツル性植物である。河川敷や荒地などを好み、高山ダム周辺にも確認されている。

アレチウリは植物を覆うように生育し、活性を低下させるため、在来の植物への影響が懸念される。

在来の生態系に影響を及ぼすおそれがあることから、今後の動向に留意し、必要に応じ対策の検討を行う必要がある。

表 6.3.4-5 アレチウリの確認状況

No.	種名	流入河川		ダム湖周辺				下流河川	
		H16	H21	H6	H11	H16	H21	H16	H21
1	アレチウリ	○	○	○	○	○	○		○

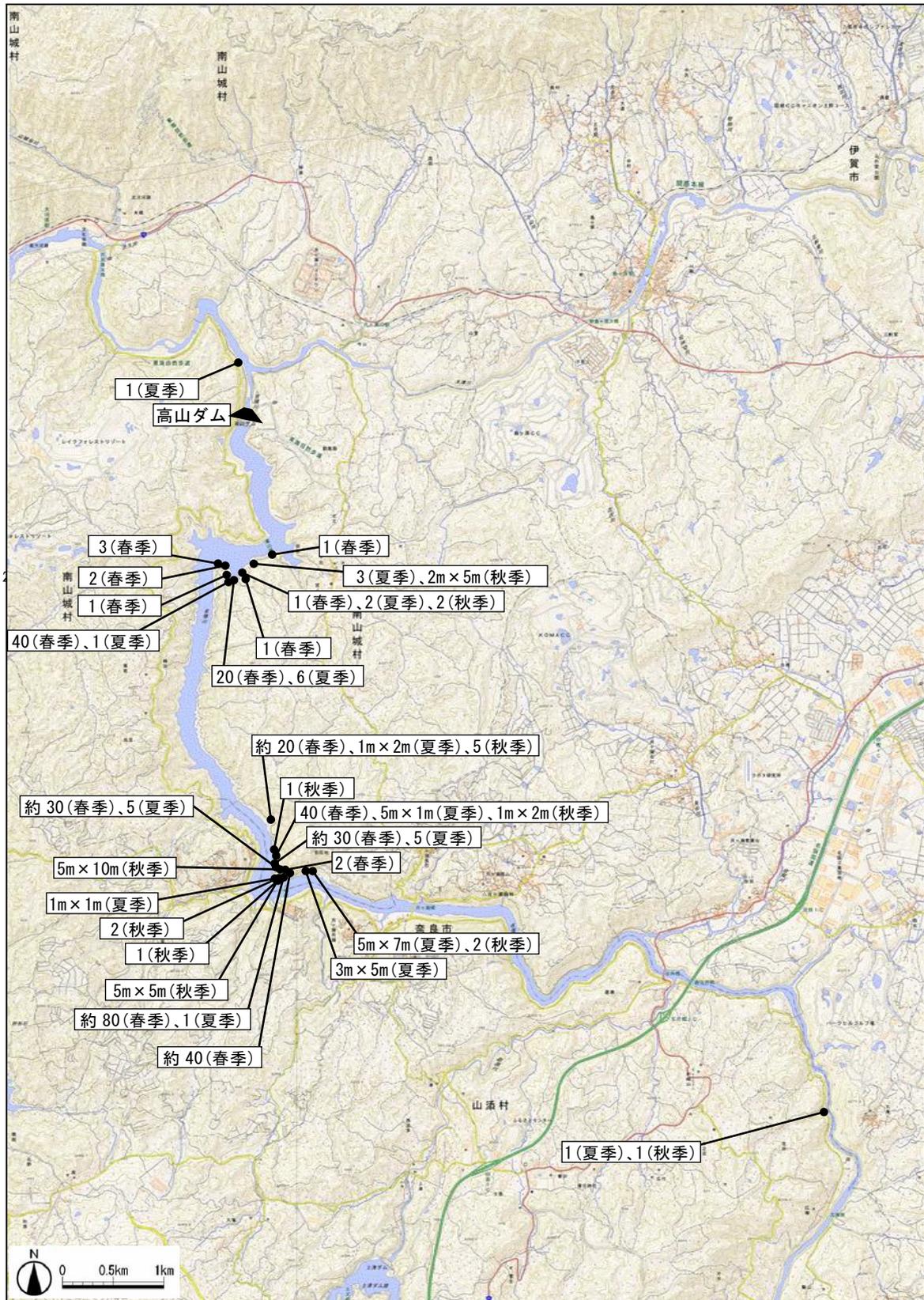


図 6. 3. 4-2 アレチウリの確認位置及び個体数(株数または生育面積)(平成 21 年)

3) ミシシippアカミミガメ

ミシシippアカミミガメの確認状況を表 6.3.4-6 に、確認位置及び確認個体数を図 6.3.4-3 に示す。

ミシシippアカミミガメは、飼育用として流通し、河川や湖沼に遺棄されたものなどが定着し、高い繁殖力で全国に分布を広げている要注意外来生物である。

雑食性で成体、死体、植物問わず食べるほか、日本国内のあらゆる場所で繁殖できる。高山ダム周辺でも確認されており、場所によっては複数個体確認されていることから、ダム湖内またはダム周辺を生息地として定着しているものと考えられる。

在来の生態系に影響を及ぼすおそれがあることから、今後の動向に留意し、必要に応じ対策の検討を行う必要がある。

表 6.3.4-6 ミシシippアカミミガメの確認状況

No.	種名	流入河川				ダム湖内				下流河川				ダム湖周辺			
		H5	H10	H15	H23	H5	H10	H15	H23	H5	H10	H15	H23	H5	H10	H15	H23
1	ミシシippアカミミガメ				1		○						1		○		

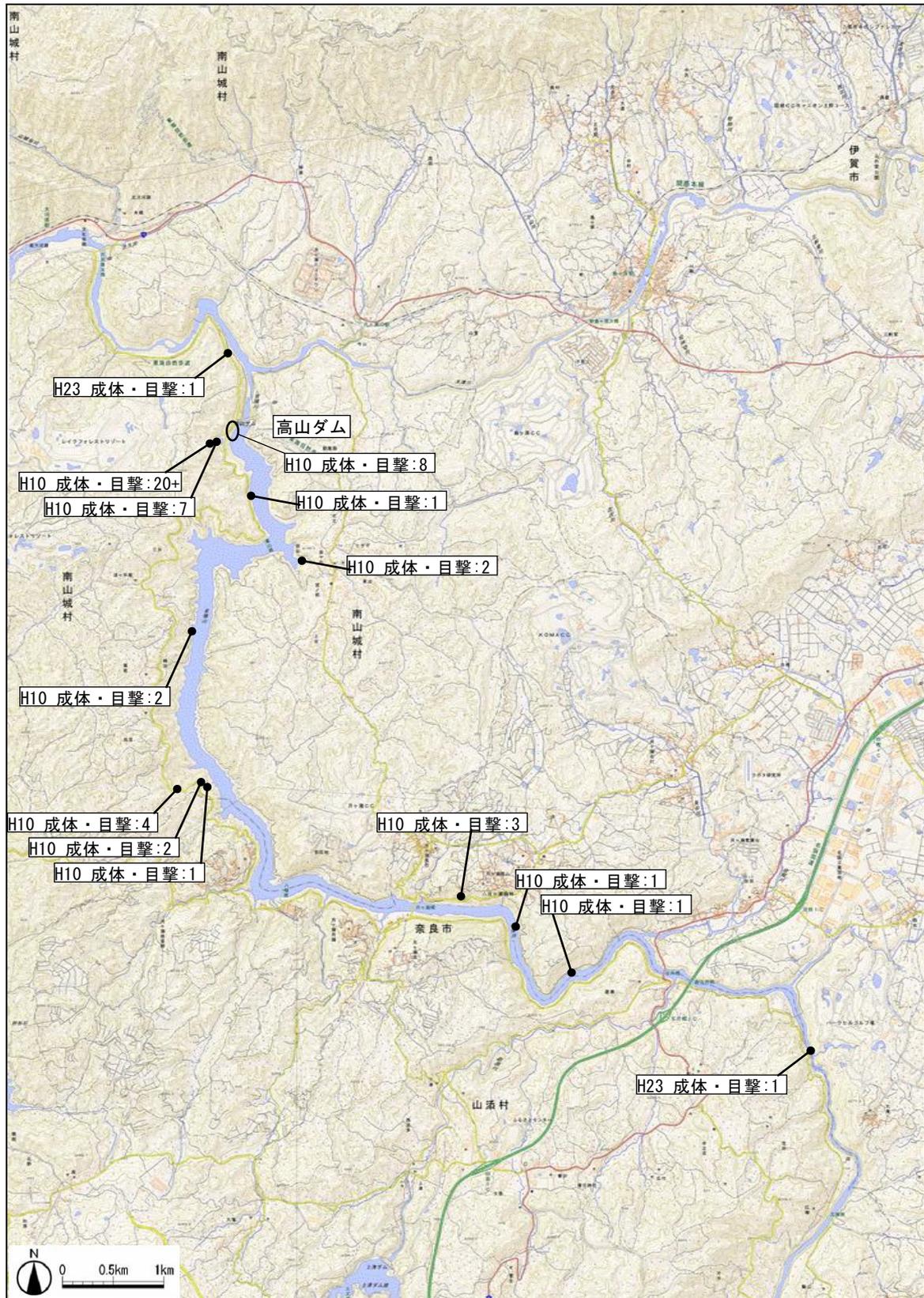


図 6.3.4-3 ミシシippiaカミミガメの確認位置及び確認個体数

#### 4) アライグマ

アライグマの確認状況を表 6.3.4-7 に、確認位置を図 6.3.4-4 に示す。

北米原産であるアライグマは、もともと飼育していたものが野外に逸走するなどして分布を広げつつある特定外来生物である。

様々な動植物を幅広く捕食する雑食性で繁殖力が強いため、在来の動植物への影響が大きいだけでなく、農作物への被害も懸念される。

移動能力も高いため、高山ダム周辺で確認されているアライグマは、他の地域から侵入した可能性が高いが、平成 15 年に初めて足跡が確認（1箇所）されたが、平成 23 年には、広範囲で確認され、無人撮影でも複数個体の存在が確認されている。

在来の生態系に影響を及ぼすおそれがあることから、今後の動向に留意し、必要に応じ対策の検討を行う必要がある。

表 6.3.4-7 アライグマの確認状況

No.	種名	流入河川				ダム湖内				下流河川				ダム湖周辺			
		H5	H10	H15	H23	H5	H10	H15	H23	H5	H10	H15	H23	H5	H10	H15	H23
1	アライグマ			1	3				1				3				5

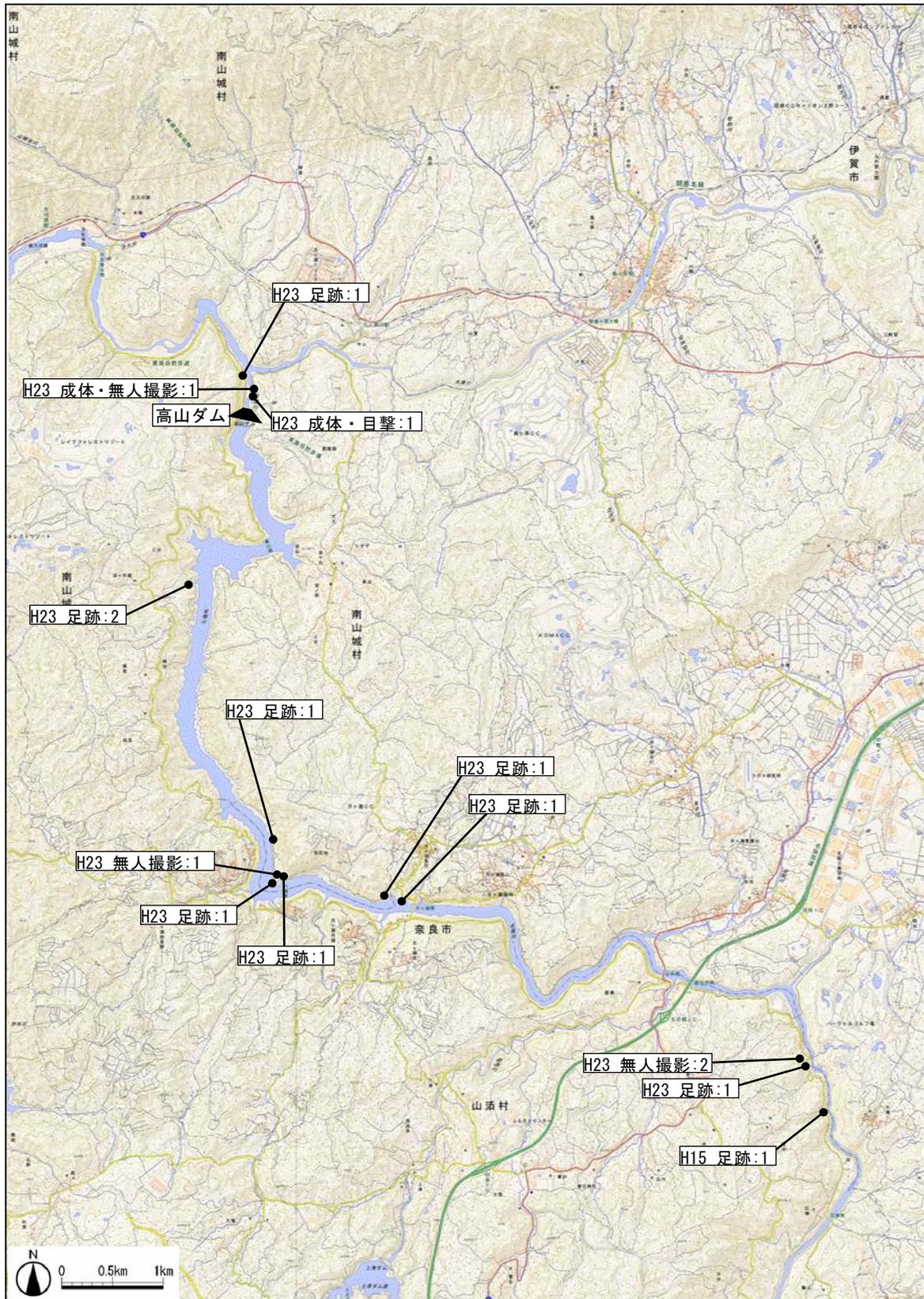


図 6.3.4-4 アライグマの確認位置

### 6.4 生物の生息・生育状況の変化の評価

生物の生息・生育状況の変化の評価を表 6.4-1 に整理した。

表 6.4-1 生物の生息・生育状況の変化の評価(その1)

分析項目	生物の状況	ダムとの関連の 検証結果 <sup>(注)</sup>	評価		課題及び 今後の方針
			視点	評価結果	
a. ダム湖における止水性魚類の経年変化	ダム湖内では、止水性魚類の個体数が減少傾向にある。 ゲンゴロウブナ、ギンブナ、ニゴイ等の個体数が減少し、ギギの個体数がやや増加している。 ブルーギル、オオクチバス（ブラックバス）が優占しているが、個体数では減少傾向となっている。	●:ダム湖内では近年は外来種が優占しつつある。	ダム湖の生態系を保全する。 外来種による影響を防止する。	ダム湖の止水環境は、止水性魚類の新しい生息場として利用されているものの、ダム湖内における外来種の増加は在来種との競合の可能性が高く、何らかの対策が必要である。	外来魚駆除の継続、外来魚類の放流禁止等の取り組みを関係機関と協力して実施していく。
b. ダム湖内および流入河川における回遊性魚類の経年変化	平成8年ではダム湖及び流入河川ともに、トウヨシノボリが減少している。 アユは平成8年にはダム湖内、流入河川ではほとんど確認されなかったが、平成23年以降優占種となっている。 なお、アユは流入河川などに毎年放流も行われている。 ダム湖では平成19年にヌマチチブが優占しており、平成24年においてもアユの次に多く確認されている。	●:ダム湖と流入河川では魚類相が類似していることから、回遊性魚類はダム湖と流入河川を回遊している可能性がある。 アユが再生産しているものと考えられる。	地域個体群を維持する。	ダム湖と流入河川を回遊している可能性があると考えられ、さらに効果を発揮するために現況把握が必要である。	今後も継続して調査を実施し、回遊性魚類の動向を注視していく。
c. 下流河川における底生魚の経年変化	下流河川では平成8年以降ヌマチチブが経年的に増加しており、平成24年には確認された全種(底生魚以外も含む)個体数のおよそ半分を占めている。 トウヨシノボリ、カマツカなどは減少傾向となっている。	●:河床の攪乱頻度が低い環境ではあるが、残存する浮石や河床材の空隙を利用し、これらの魚類の生息が維持できているものと考えられる。	下流河川の生態系を保全する。	浮石等利用種の生息環境が維持されるよう、これらの環境を保全していくことが望ましい。	下流河川の河床環境について継続して確認していく。

注) 検証結果

- : 生態系等の変化がダムの存在・供用によると考えられる場合
- : 生態系等の変化がダムの存在・供用以外によると考えられる場合
- △ : 生態系等の変化に対する影響要因が不明であった場合
- : 生態系等の状況に大きな変化が見られなかった場合
- ? : 生態系等の変化が不明であった場合

表 6.4-1 生物の生息・生育状況の変化の評価(その2)

分析項目	生物の状況	ダムとの関連の 検証結果 <sup>注)</sup>	評価		課題及び 今後の方針	
			視点	評価結果		
底生動物	a. 下流河川における優占種の経年変化	下流河川では平成 25 年にはハエ目が優占しており、トビケラ目、カゲロウ目がこれに次いでいる。	●:大きくは変化していないが、洪水調節などにより河床の攪乱頻度が低い環境となっていると考えられる。	下流河川の生態系を保全する。	下流河川では、石などに固着したり(固着型)、泥や砂などの堆積物に潜る(掘潜型)種が多いハエ目が優占し、次に造網型が多いトビケラ目が多く確認されており、河床の攪乱頻度が低い環境となっていると考えられる。	下流河川の河床環境について継続して確認していく。
	b. 下流河川におけるカゲロウ目カワゲラ目トビケラ目の種数および生活型の経年変化	造網型が多いトビケラ目の種数は、平成 17 年及び平成 20 年と減少したが、平成 25 年には増加している。匍匐型が多いカワゲラ目、カゲロウ目は増減はあるが、顕著な減少傾向は見られていない。	●:大きくは変化していないが、洪水調節などにより河床の攪乱頻度が低い環境となっていると考えられる。	下流河川の生態系を保全する。	カワゲラ目やカゲロウ目など匍匐型の種も減少傾向とはなっていないことから考えると、浮石や河床材の空隙も残存し、維持されているものと考えられる。	

注) 検証結果

- : 生態系等の変化がダムの存在・供用によると考えられる場合
- : 生態系等の変化がダムの存在・供用以外によると考えられる場合
- △: 生態系等の変化に対する影響要因が不明であった場合
- : 生態系等の状況に大きな変化が見られなかった場合
- ?: 生態系等の変化が不明であった場合

表 6.4-1 生物の生息・生育状況の変化の評価(その3)

分析項目		生物の状況	ダムとの関連の 検証結果 <sup>注)</sup>	評価		課題及び 今後の方針
				視点	評価結果	
動植物 プランク トン	a. 植物プランク トン	季節変動はあるが、曝気循環設備運用前の平成14年までは藍藻類が優占しているが、平成15年以降は珪藻類が優占している。	●:ダム湖表層の富栄養化が改善されていると考えられる。	ダム湖の生態系を保全する。	曝気循環設備の運用によりダム湖表層の富栄養化が改善されていると考えられる。	今後もダム湖の水質改善を継続する。
	b. 動物プランク トン	動物プランクTONの種数は平成20年に最も多く23種であったが、平成24年度まで減少、以降徐々に増加し、平成26年は16種となっている。	●:変動はあるものの顕著な増減傾向はなく、今後も監視が必要である。	ダム湖の生態系を保全する。	顕著な変化はなく、曝気循環設備による動物プランクTONへの影響はほとんど及ぼされていないと考えられる。	今後もダム湖の水質改善を継続する。

注) 検証結果

- : 生態系等の変化がダムの存在・供用によると考えられる場合
- : 生態系等の変化がダムの存在・供用以外によると考えられる場合
- △ : 生態系等の変化に対する影響要因が不明であった場合
- : 生態系等の状況に大きな変化が見られなかった場合
- ? : 生態系等の変化が不明であった場合

表 6.4-1 生物の生息・生育状況の変化の評価(その4)

分析項目		生物の状況	ダムとの関連の 検証結果 <sup>注)</sup>	評価		課題及び 今後の方針
				視点	評価結果	
植物	a. ダム湖周辺における外来種の分布状況の経年変化	高山ダム湖周辺の植物の確認種数に対する外来種の割合は、概ね10%で推移している。外来種群落面積の割合は5%前後であり、ほぼ横ばいであるが、平成16年までは外来種群落の中ではオオオナモミ群落が多かったが、平成22年にはイタチハギ群落が多かった。平成22年の河川環境基図作成調査時には、特定外来生物であるアレチウリ群落が確認された。	△:アレチウリは高山ダム周辺だけでなく、全国的に増加しており、ダムとの関連については不明である。	ダム湖周辺の生態系を保全する。外来種による影響を防止する。	ダム湖周辺の植生群落で評価すると、外来植物群落の侵入の勢いは大きくなっていない。	外来種の生育状況、分布域について継続して監視していく

注) 検証結果

- : 生態系等の変化がダムの存在・供用によると考えられる場合
- : 生態系等の変化がダムの存在・供用以外によると考えられる場合
- △ : 生態系等の変化に対する影響要因が不明であった場合
- － : 生態系等の状況に大きな変化が見られなかった場合
- ? : 生態系等の変化が不明であった場合

表 6.4-1 生物の生息・生育状況の変化の評価(その5)

分析項目		生物の状況	ダムとの関連の 検証結果 <sup>注)</sup>	評価		課題及び 今後の方針
				視点	評価結果	
鳥類	a. ダム湖・河川・溪流に生息する鳥類の経年変化	ダム湖の水面を利用している鳥類としては、カモ類の多くが越冬期の休息場所として利用し、ヤマセミやカワセミなど魚食性のブッポウソウ目鳥類などは採餌場所として利用していると考えられる。流入河川及び下流河川においては、河川に沿って樹林地が分布する環境を反映して、サンコウチョウ、エナガ、ヤマガラ、シジュウカラ等樹林性のスズメ目鳥類が主体であった。また、ダム湖内と比較して、水辺で餌を採るサギ類などコウノトリ目鳥類の割合が高い。	●:水位変動により水辺の浅瀬や裸地の状態の変化が、水辺の鳥の個体数の増減に影響する可能性がある。	ダム湖周辺、下流河川の生態系を保全する。	ダム湖の存在が多く鳥類の利用に寄与していると考えられるが、顕著な変化はなく、ダム運用・管理が影響を及ぼしている可能性は認められない。	引き続きダム湖および周辺を利用する鳥類の確認を行っていく。
	b. ダム湖近傍の鳥類集団分布地の経年変化	ダム湖等の水辺を利用する鳥類のうち、カワウ、オシドリ、マガモは、100 個体以上がダム湖及び周辺で確認されている。カワウ及びオシドリは増加傾向にあるが、マガモは減少傾向にある。高山ダム周辺では、これまでの調査で集団分布地は確認されていない。高山ダム湖面には、冬季に多数のカモ類がみられ、越冬地として利用されている。しかし、群れは頻繁に移動し、ダム湖全域に分散して生息している状況である。	●:高山ダム周辺はねぐらなどの利用はないものと考えられるが、ダム湖及び周辺は、多くの鳥類の採餌場として利用されていると考えられる。	ダム湖周辺の生態系を保全する。	サギ科の種やカワウによる集団分布地が形成されていないことは、ダム運用・管理が影響を及ぼしている可能性があるため、今後の動向に注意が必要である。	

注) 検証結果

- : 生態系等の変化がダムの存在・供用によると考えられる場合
- : 生態系等の変化がダムの存在・供用以外によると考えられる場合
- △ : 生態系等の変化に対する影響要因が不明であった場合
- : 生態系等の状況に大きな変化が見られなかった場合
- ? : 生態系等の変化が不明であった場合

表 6.4-1 生物の生息・生育状況の変化の評価(その6)

分析項目		生物の状況	ダムとの関連の 検証結果 <sup>注)</sup>	評価		課題及び 今後の方針
				視点	評価結果	
両生類・ 爬虫類・ 哺乳類	a. 沢地形に 生息する両 生類・爬虫 類の経年変 化	高山ダムでは、溪流や 湿潤な谷地形を好む両 生類（イモリ、タゴガ エル）や、爬虫類（ニ ホンイシガメ、ヒバカ リ、ヤマカガシ）が確 認されている。	－：沢地形に生息 する種が経年的 に確認されている ため、ダム湖周 辺の沢では、溪流 や谷地形の地表 に適度な水分が 存在する場所が ある可能性がある。	地域個体 群を維持 する。	ダム湖周辺を 沢地形に生息 する両生類・ 爬虫類で評価 すると、現状 では問題ない ものと考えら れる。	－
	b. 広葉樹林 や古来の山 林環境に生 息する哺乳 類の経年変 化	ダム湖周辺において は、広葉樹林（古来の 山林環境）に生息する 哺乳類（ニホンザル、ニ ホンリス、ムササビ、 ハタネズミなど）が確 認されている。	－：高山ダム周辺 の山林には、多様 な森林環境が維 持されていると 考えられる。	ダム湖周 辺の生態 系を保全 する。	ダム湖周辺を 哺乳類で評価 すると、現状 では問題ない ものと考えら れる。	－

注) 検証結果

- ：生態系等の変化がダムの存在・供用によると考えられる場合
- ：生態系等の変化がダムの存在・供用以外によると考えられる場合
- △：生態系等の変化に対する影響要因が不明であった場合
- －：生態系等の状況に大きな変化が見られなかった場合
- ？：生態系等の変化が不明であった場合

表 6.4-1 生物の生息・生育状況の変化の評価(その7)

分析項目		生物の状況	ダムとの関連の 検証結果 <sup>注)</sup>	評価		課題及び 今後の方針
				視点	評価結果	
陸上昆虫類等	a. 陸上昆虫類等からみたハビタット(樹林内、沢地形、下流河川等)環境の経年変化	ダム湖周辺、流入河川、下流河川においては、陸上昆虫類等の確認種数はやや増加している。 ダム湖周辺における陸上昆虫類等の種数割合は、コウチュウ目、ハエ目は増加傾向にあり、チョウ目は減少傾向となっている。 流入河川、下流河川でも、概ね同様の傾向が見られている。	－:別の種数には変動があるものの全体の確認種数が増加しており、高山ダム周辺には、開けた草地環境から低木林、広葉樹林など多様な環境が維持されていると考えられる。	ダム湖周辺の生態系を保全する。 外来種による影響を防止する。	群落の変化も大きくなく、現状において問題ないものと考えられる。	－

注) 検証結果

- : 生態系等の変化がダムの存在・供用によると考えられる場合
- : 生態系等の変化がダムの存在・供用以外によると考えられる場合
- △ : 生態系等の変化に対する影響要因が不明であった場合
- － : 生態系等の状況に大きな変化が見られなかった場合
- ? : 生態系等の変化が不明であった場合

## 6.5 環境保全対策の効果の評価

### 6.5.1 外来魚の駆除

高山ダムのダム湖には、特定外来生物であるオオクチバス（ブラックバス）、ブルーギルが多数生息しており、ダム湖内の生態系に影響を及ぼすと考えられることから、地元漁業協同組合と協力して外来魚駆除を実施し、毎年多くの外来魚を駆除している。

平成22年度以降の外来魚駆除数を表6.5.1-1に示す。

表 6.5.1-1 外来魚駆除数

実施年度	外来魚駆除数(尾)※
平成22年度	5,800
平成23年度	5,207
平成24年度	6,978
平成25年度	6,716
平成26年度	4,129
至近5ヵ年計	28,830

※駆除数は、オオクチバス(ブラックバス)とブルーギルの合計個体数



外来魚駆除の実施状況

### 6.5.2 フラッシュ放流

#### (1) フラッシュ放流の概要

フラッシュ放流の概要を表 6.5.2-1 に示す。また、至近5カ年のフラッシュ放流時の実施日及び最大放流量等の概要について表 6.5.2-2 に示す。

表 6.5.2-1 フラッシュ放流の概要

No. (事業名)		No.2 (フラッシュ放流)
手法		弾力的管理試験
背景		○ダム建設により、ダム下流河川の流況が平滑化し、流況変動が減少しているという意見が淀川流域委員会等が出された。 ○鮎漁解禁日前に魚の餌となる藻類が生息しやすいように、高山ダムからの放流量を増加させて欲しいという要望が出された。
目的		環境に配慮した管理を行うため、洪水期制限水位移行時にフラッシュ放流を行った。
目標		ダム下流の河川環境に配慮したより良いダム管理を行うために、フラッシュ放流が付着藻類の剥離・更新に及ぼす影響など、ダム下流河川の環境に及ぼす影響等を把握する。
内容	時期	① 平成22年6月10日 9:30~12:30 ② 平成24年5月31日,6月7日 9:30~12:30 ③ 平成25年4月23日,5月23日 9:30~12:30
	位置	ダム下流河川
	方法	洪水期制限水位に向けてダム貯水位を低下させる時期にダム放流量を一時的に増加させる 放流量方法については表 6.5.1-4 に示す。
効果の確認		河川流況、生物、水質、底質（河川材料）などの環境要素を調査した。

表 6.5.2-2 フラッシュ放流の放流量の概要

実施年	平成22年	平成24年	平成25年
実施日	6月10日	5月31日 6月7日	4月23日 5月23日
最大放流量	約 40m <sup>3</sup> /s	約 40m <sup>3</sup> /s	約 40m <sup>3</sup> /s
ピーク継続時間	約 2 時間	約 2 時間	約 2 時間
放流量 (計)	約 252,000m <sup>3</sup>	約 252,000m <sup>3</sup>	約 252,000m <sup>3</sup>

(2) 実施概要

1) 調査地点

- ・大河原潜水橋 (ダム下流約4.2km、到達予測時間約1h)
- ・有市潜水橋 (ダム下流約6.9km、到達予測時間約2h)

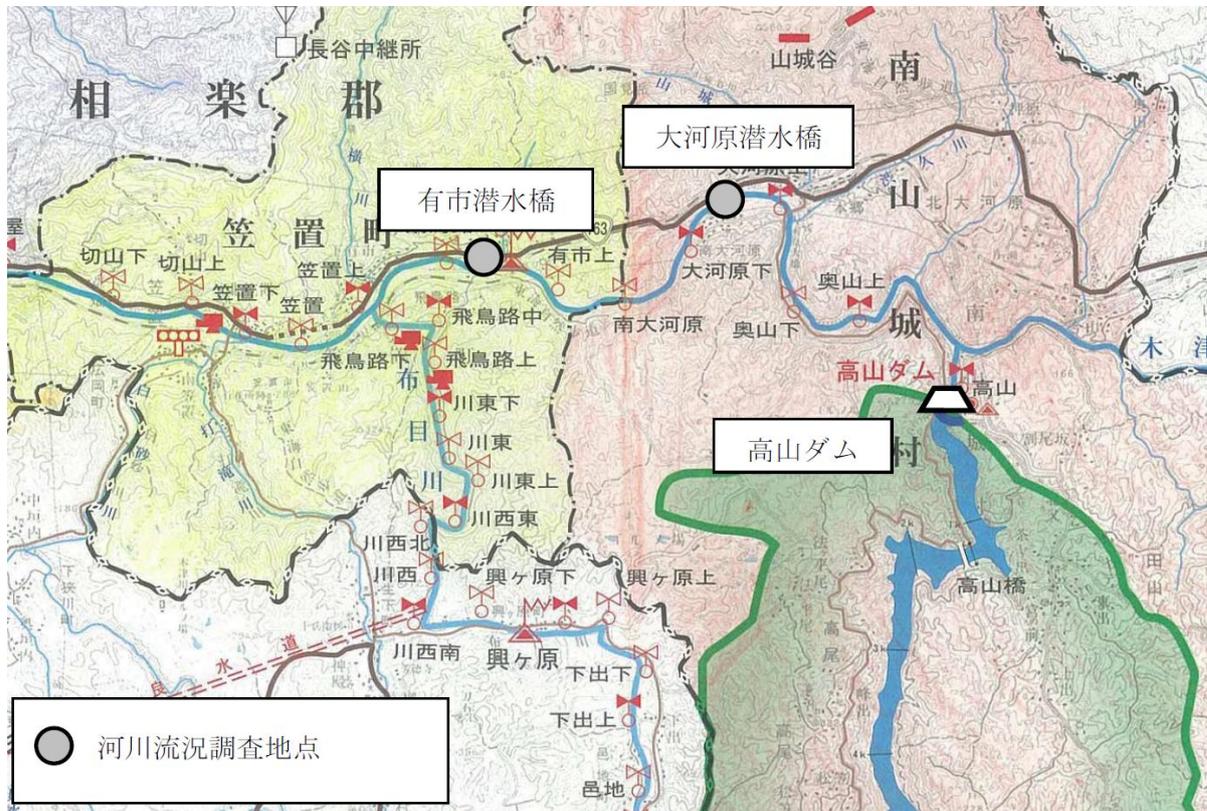


図6.5.2-1 調査地点

2) 放流実施状況

①平成 22 年

フラッシュ放流実施前の放流量は 14m<sup>3</sup>/s で、8 時 20 分より放流量を増加し、10 時 00 分には約 43.6m<sup>3</sup>/s となり、12 時 00 分までの約 2 時間持続した。フラッシュ放流終了後は、放流量を約 19m<sup>3</sup>/s に減少させた。

有市地点、大河原地点において水位、濁度の上昇が見られた。

水位は最大約 30cm(大河原地点)上昇した。

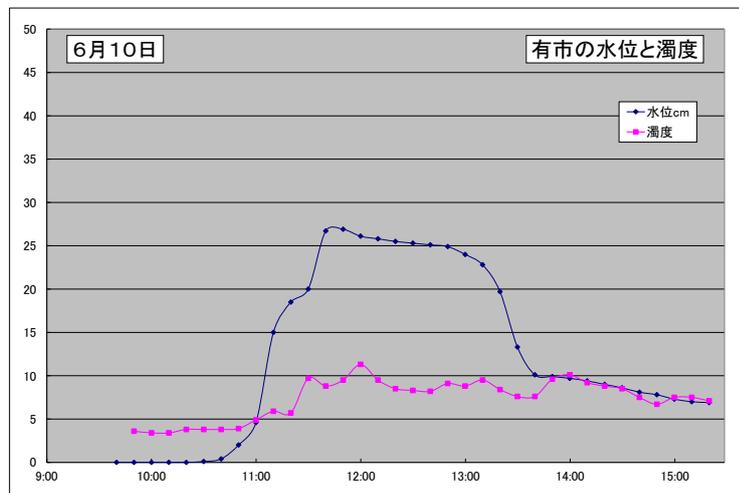
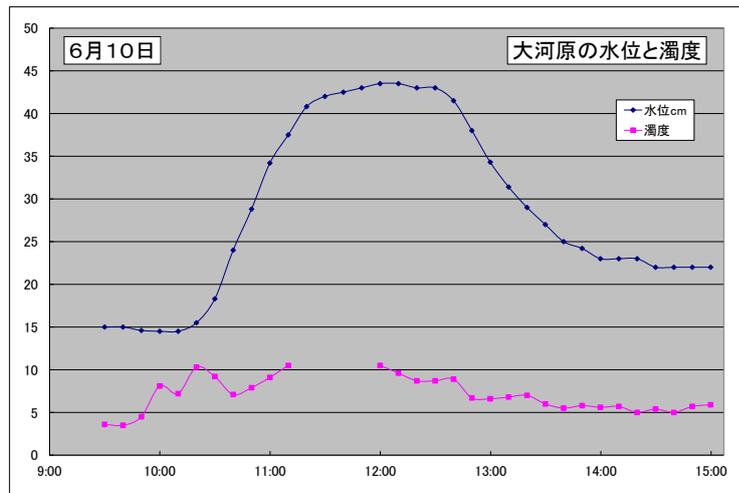
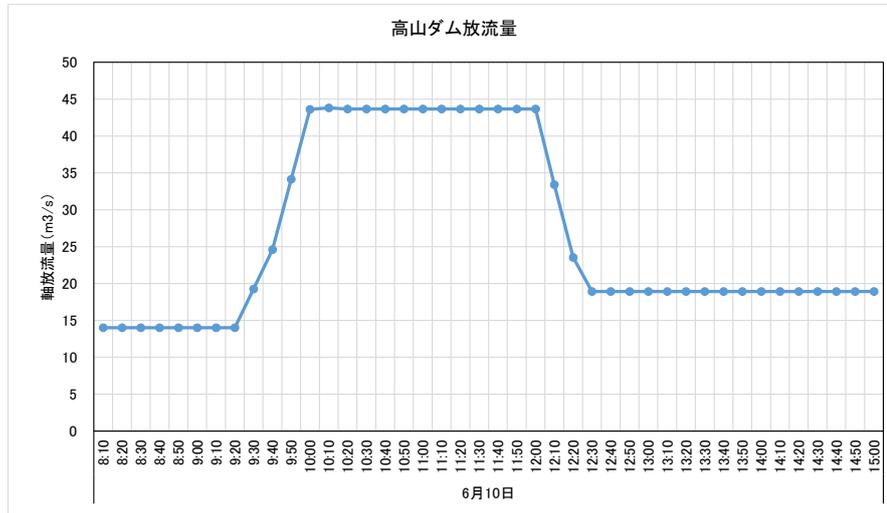


図 6.5.2-2(1) 平成 22 年 6 月 10 日の放流時の状況 (1/4)

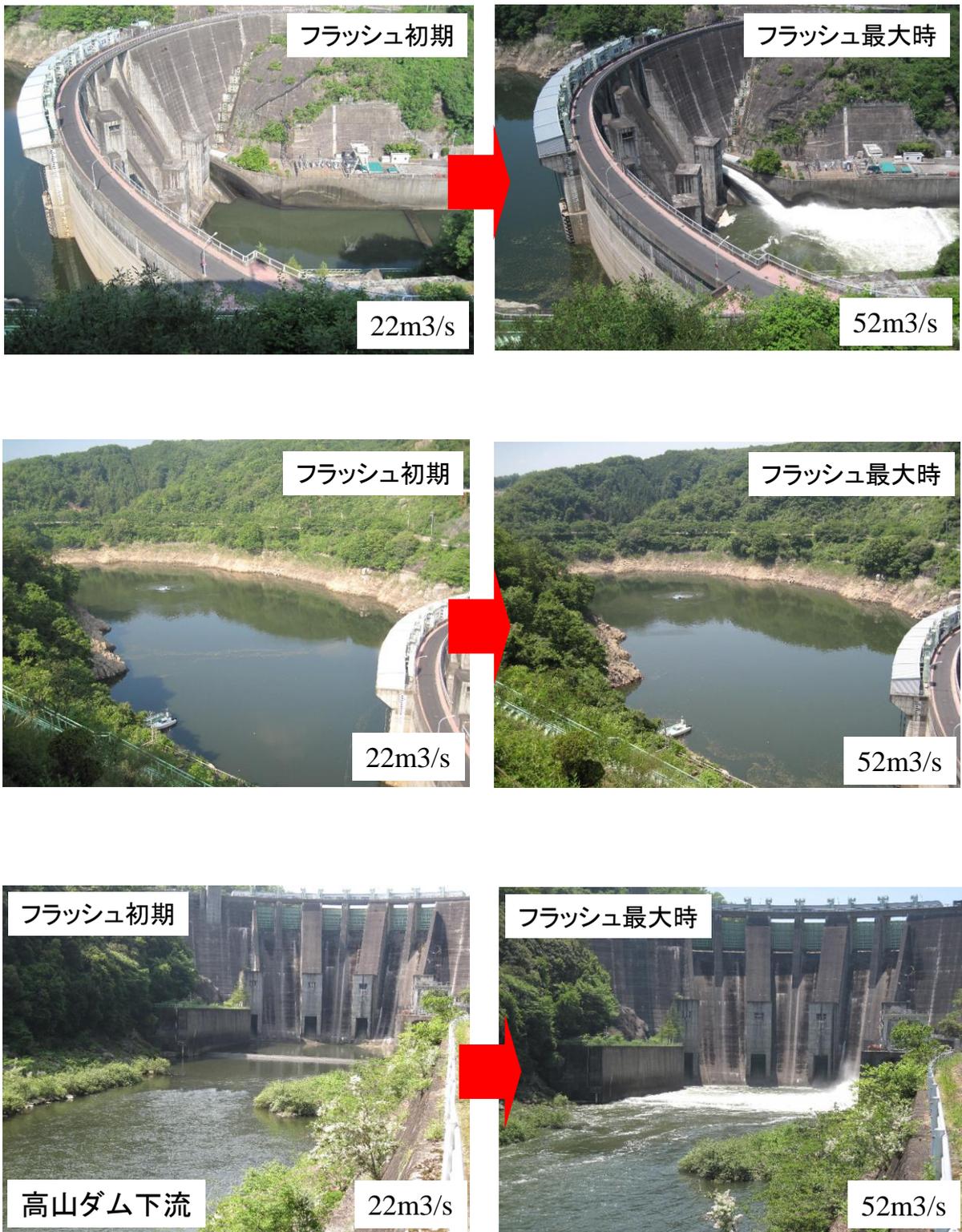


図 6.5.2-2(2) 平成 22 年 6 月 10 日の放流時の状況 (2/4)

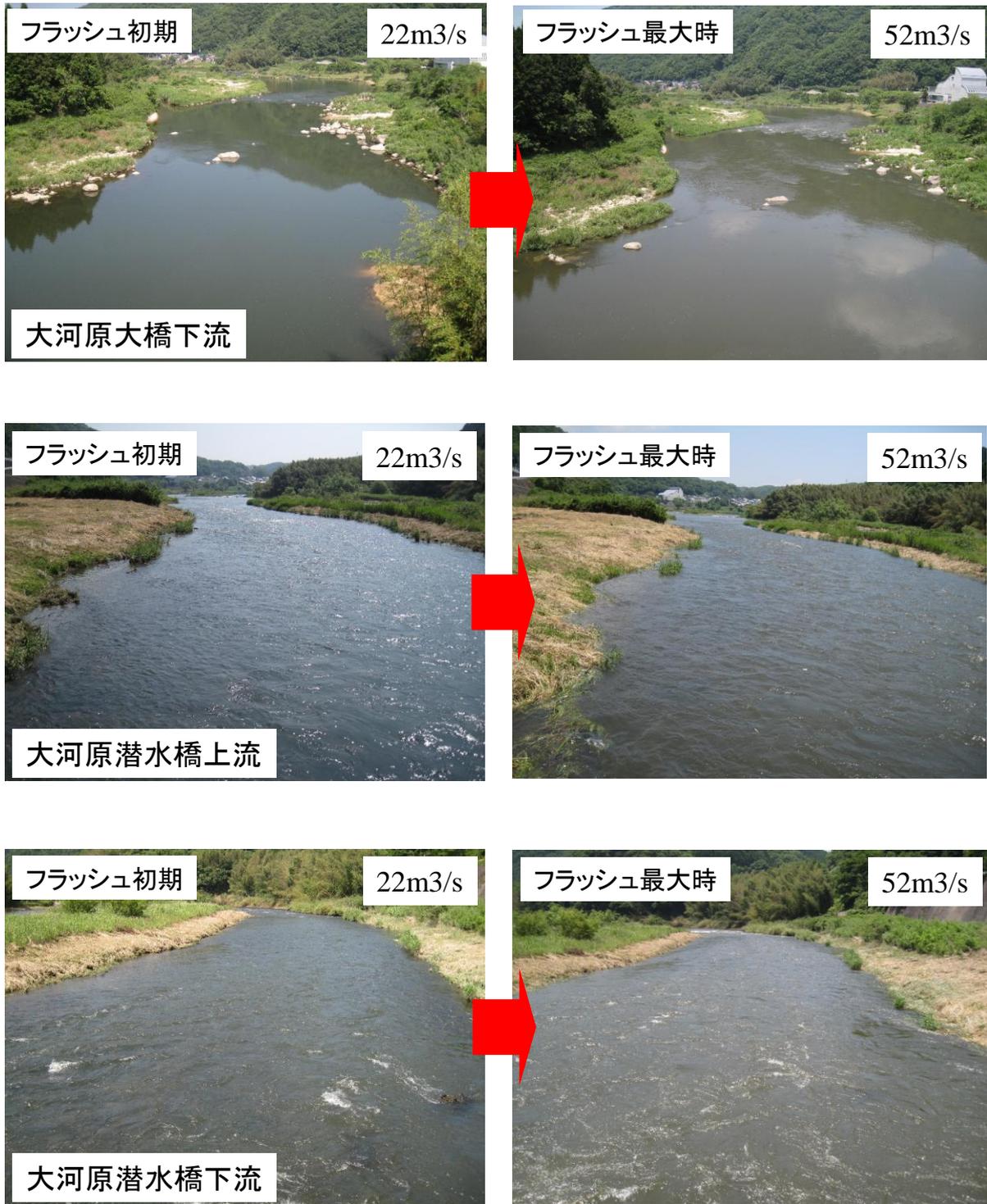


図 6.5.2-2(3) 平成 22 年 6 月 10 日の放流時の状況 (3/4)

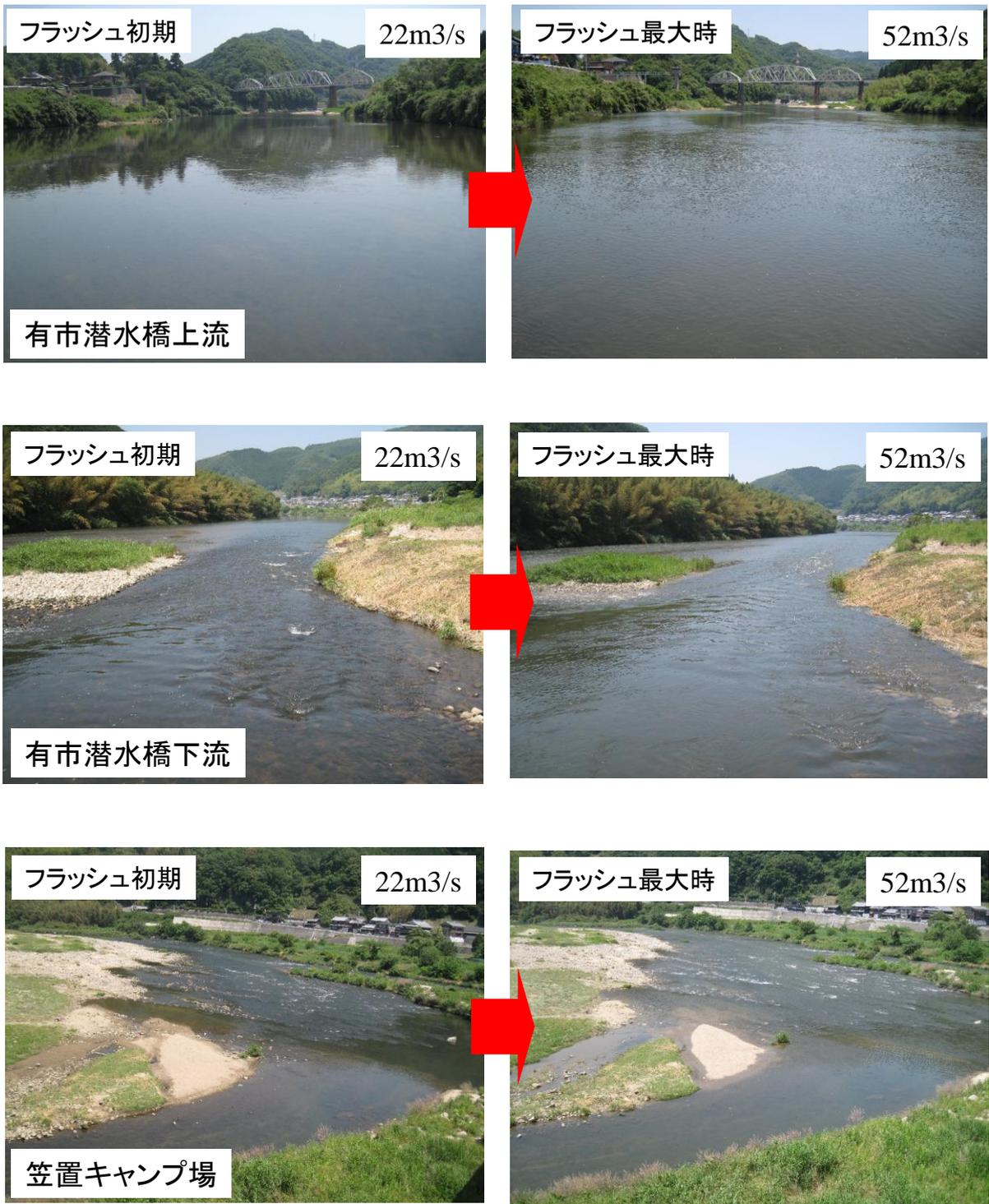


図 6.5.2-2(4) 平成 22 年 6 月 10 日の放流時の状況 (4/4)

②平成 24 年 5 月 31 日

フラッシュ放流実施前の放流量は 14m<sup>3</sup>/s で、10 時 00 分より放流量を増加し、10 時 50 分には約 43.6m<sup>3</sup>/s となり、12 時 50 分までの約 2 時間持続した。フラッシュ放流終了後は、放流量を約 19m<sup>3</sup>/s に減少させた。

有市地点、大河原地点において水位、濁度の上昇が見られた。

水位は最大約 30cm(大河原地点)上昇した。

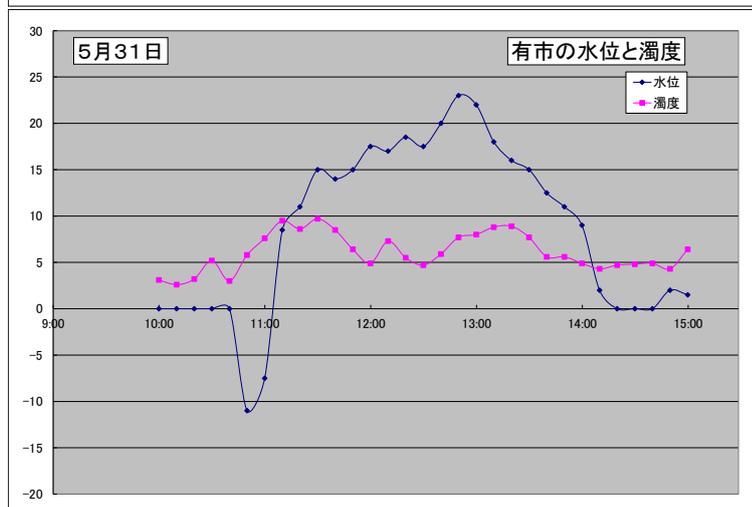
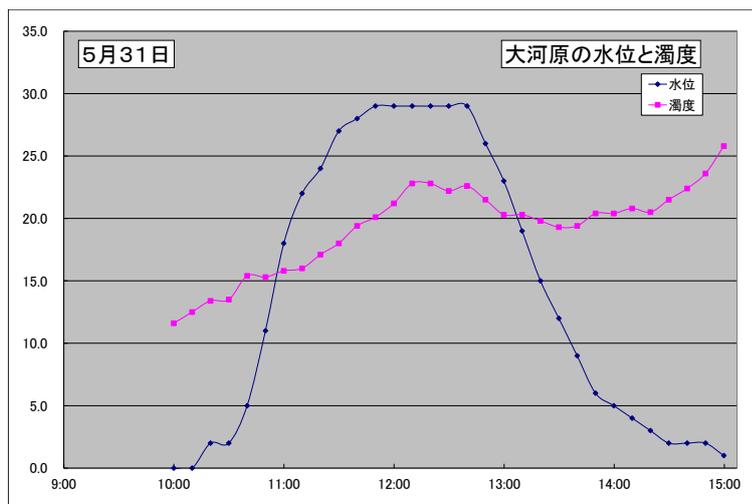
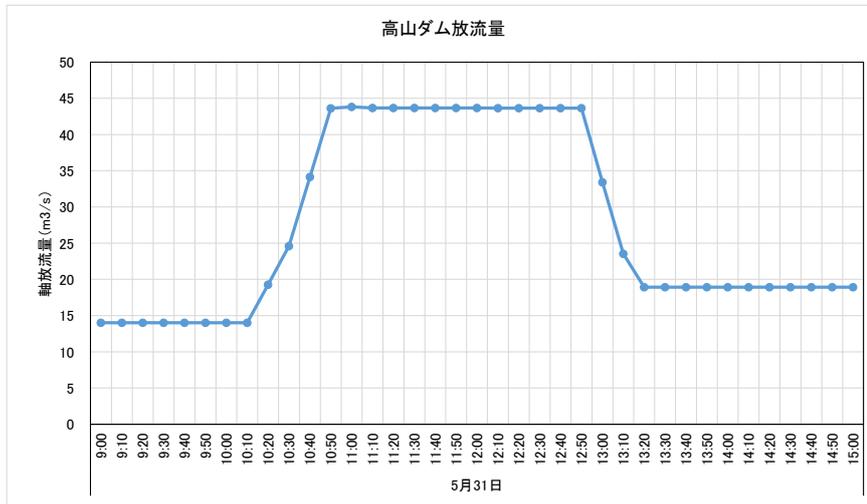


図 6.5.2-3(1) 平成 24 年 5 月 31 日の放流時の状況 (1/2)



H24.5.31 大河原 水位11cm上昇時(10:50)



H24.5.31 大河原 水位29cm上昇時(最大流量時 12:00)



H24.5.31 有市 水位上昇前(10:30)



H24.5.31 有市 水位22cm上昇時(最大水位13:08)

図 6.5.2-3(2) 平成 24 年 5 月 31 日の放流時の状況(2/2)

③平成 24 年 6 月 7 日

フラッシュ放流実施前の放流量は 13.4m<sup>3</sup>/s で、9 時 50 分より放流量を増加し、10 時 20 分には約 40m<sup>3</sup>/s となり、12 時 20 分までの約 2 時間持続した。フラッシュ放流終了後は、放流量を約 13.4m<sup>3</sup>/s に減少させた。

有市地点、大河原地点において水位、濁度の上昇が見られた。

水位は最大約 28cm(大河原地点)上昇した。

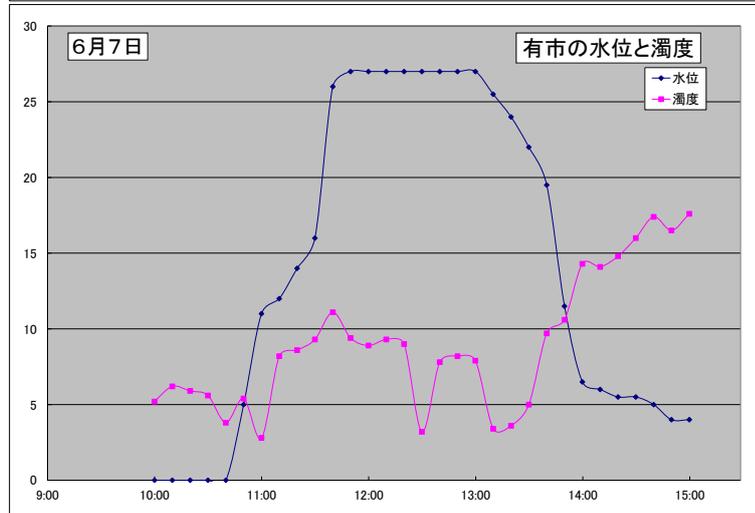
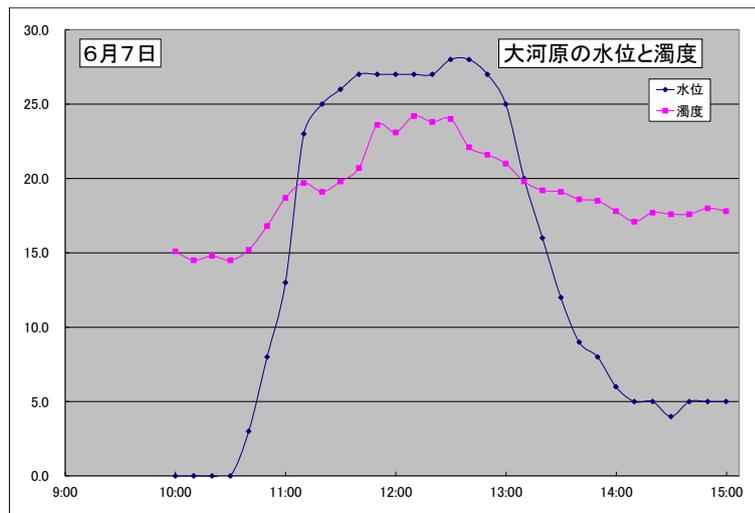
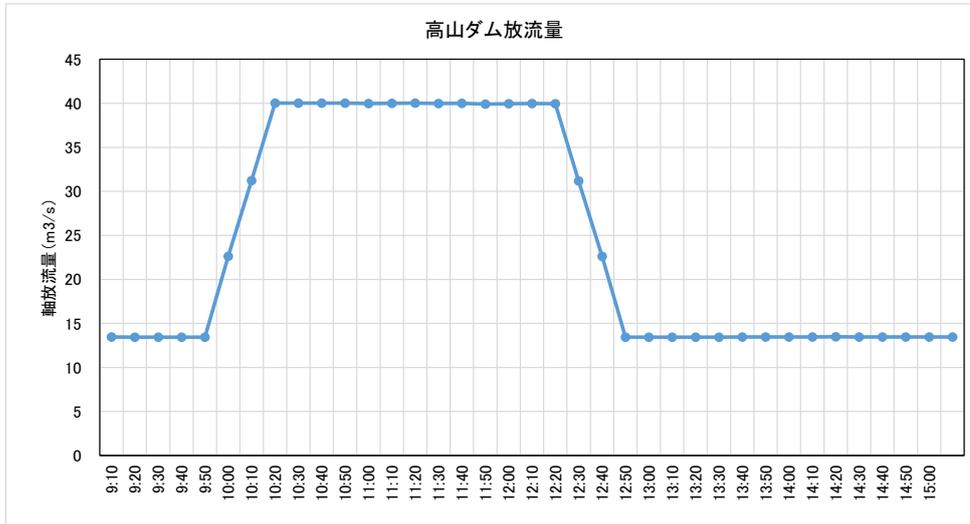


図 6.5.2-4(1) 平成 24 年 6 月 7 日の放流時の状況 (1/2)



H24.6.7 大河原地点フラッシュ放流前



H24.6.7 大河原地点フラッシュ放流後

図 6.5.2-4(2) 平成 24 年 6 月 7 日の放流時の状況 (2/2)

④平成 25 年 5 月 23 日

フラッシュ放流実施前の放流量は 12.5m<sup>3</sup>/s で、9:30 より放流量を増加し、10:00 には約 41m<sup>3</sup>/s となり、12:00 までの約 2 時間持続した。フラッシュ放流終了後は、放流量を約 12.5m<sup>3</sup>/s に減少させた。

有市地点、大河原地点において水位、濁度の上昇が見られた。

水位は最大約 28cm(大河原地点)上昇した。

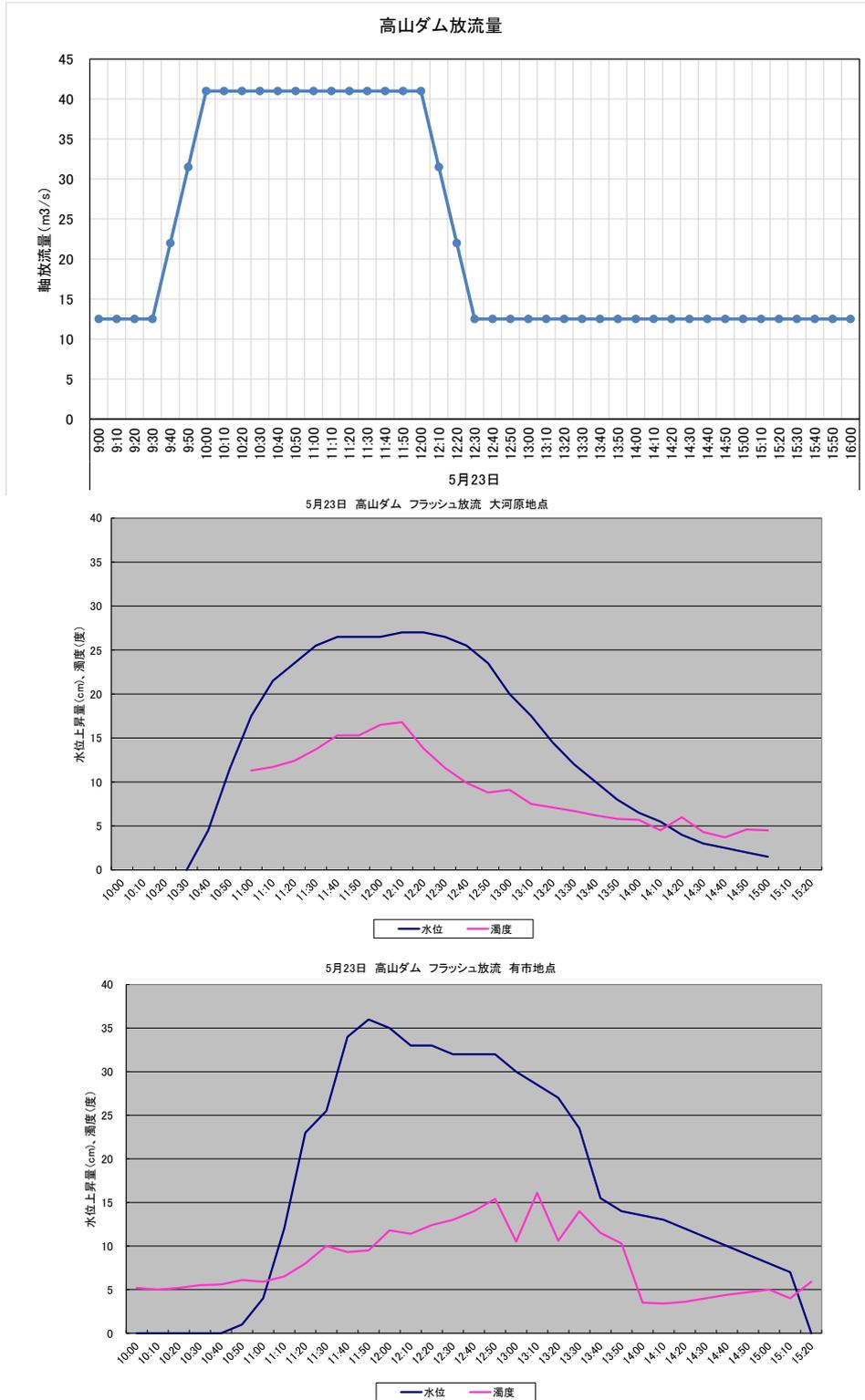


図 6.5.2-5(1) 平成 25 年 5 月 23 日の放流時の状況 (1/2)



10時30分頃の大河原(潜没橋から下流を望む)  
増水前



12時頃の大河原(潜没橋から下流を望む)  
最大増水時



10時10分頃(有市潜没橋右岸から左岸を望む)  
増水前



12時10分頃(有市潜没橋右岸から左岸を望む)  
最大増水時

図 6.5.2-5(2) 平成 25 年 5 月 23 日の放流時の状況(2/2)

(3) フラッシュ放流の結果

フラッシュ放流前後の河床調査（写真撮影による）を実施したところ、大河原地点、有市地点において、付着藻類の剥離が確認された。

藻類の剥離状況を図 6.5.2-6 に示す。

フラッシュ放流前には石の表面は茶褐色で、細粒な物質（シルト・粘土、付着藻類）に覆われていたが、フラッシュ放流により石の表面や河床の礫が明瞭に見られるようになった。

有市地点 藻のはくり状況

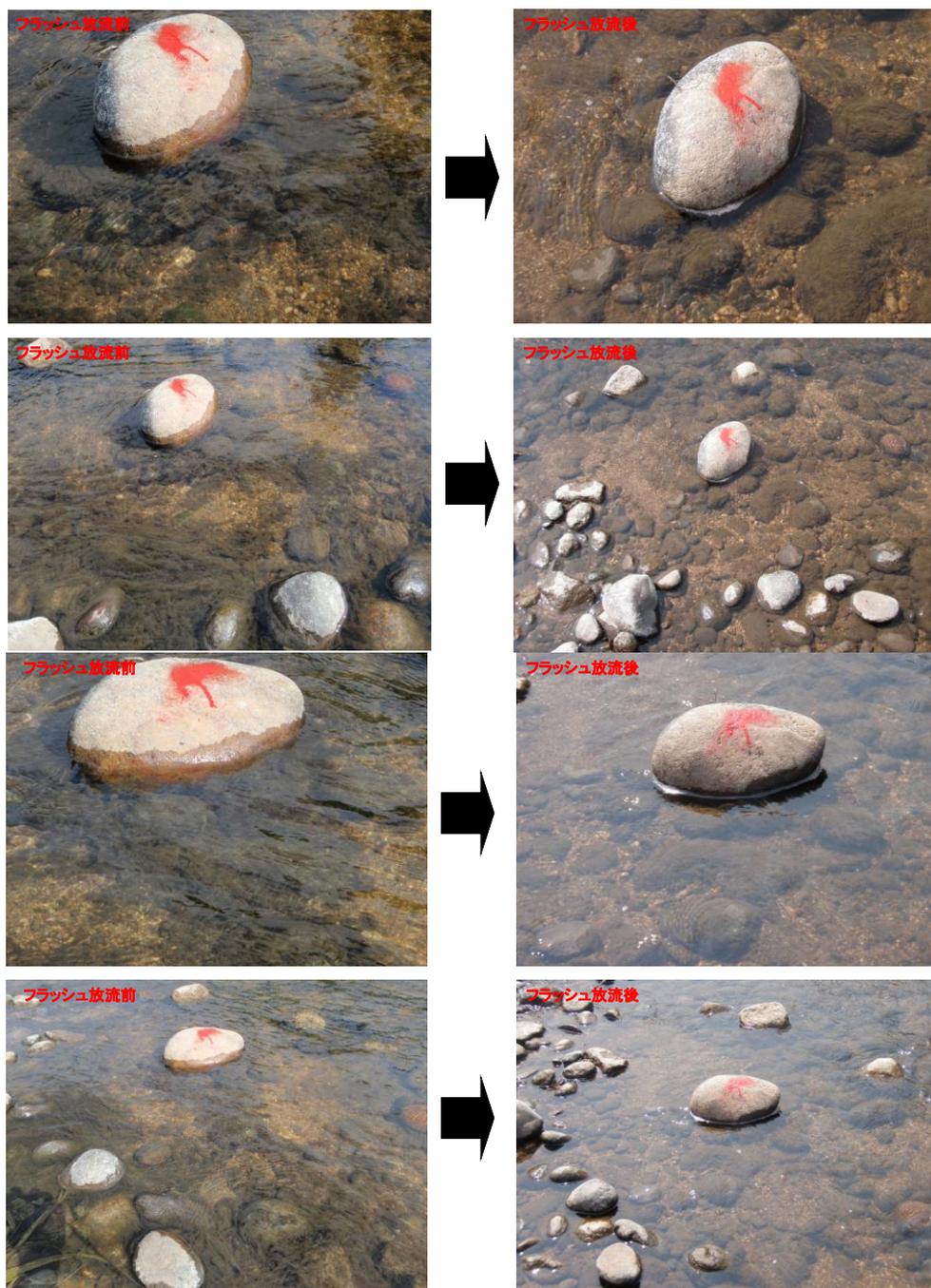


図 6.5.2-6 フラッシュ放流による藻類剥離状況 (平成 22 年 6 月有市地点)

## (4) フラッシュ放流の評価

高山ダムフラッシュ放流の評価を表 6.5.2-3 に示す。

表 6.5.2-3 フラッシュ放流の効果の評価

事業名	No.2 フラッシュ放流
目標	ダム下流の河川環境に配慮したより良いダム管理を行うために、フラッシュ放流が付着藻類の剥離・更新に及ぼす影響など、ダム下流河川の環境に及ぼす影響等を把握する。
結果	有市地点、大河原地点では、フラッシュ放流前後で付着物量が減少しており、フラッシュ放流による効果があったと考えられる。
効果の評価	ダム下流の調査地点において、フラッシュ放流後に付着物量が減少しており、フラッシュ放流により下流河川の環境改善効果があったと考えられる。

## 6.6 まとめ

生物の生育・生息状況に関する評価の概要を表 6.6-1 に示す。

表 6.6-1 生物の生育・生息状況に関する評価の概要(その1)

項目	生物の生育・生息状況に関する評価の概要	
	評価	対応策
生物相	<p><b>【下流河川】</b></p> <p>①下流河川では、石などに固着したり(固着型)、泥や砂などの堆積物に潜る(掘潜型)種が多いハエ目やハエ目が優占し、次に造網型が多いトビケラ目が多く確認されており、河床の攪乱頻度が低い環境となっていると考えられる。しかし、カワゲラ目やカゲロウ目など匍匐型の種も減少傾向とはなっていないことから考えると、浮石や河床材の空隙も残存しているものと考えられ、河川環境は維持されているものと考えられる。</p> <p>②魚類のうち浮石等利用種(ヌマチチブ)が、平成24年に急激な個体数増加が見られた。河床の攪乱頻度が低い環境ではあるが、残存する浮石や河床材の空隙を利用する魚類の生息環境が維持できているものと考えられる。</p>	<p>下流河川の環境について確認していくとともに、関係機関との調整も含め下流河川の環境改善に向けた検討を行う。【①②】</p>
	<p><b>【ダム湖内】</b></p> <p>①ダム湖内の魚類では、ギンブナ等の止水性の魚類が減少傾向にあるが、外来種のブルーギルが優占する状態が続いている。オオクチバス(ブラックバス)も減少傾向にあるものの、ブルーギルに続き優占度が高く、ダム湖内の魚類相(とくに止水性魚類)への影響が懸念される。</p> <p>②植物プランクトンは減少傾向となっているが動物プランクトンには大きな増減はなく、魚類等の餌環境は維持されているものと考えられる。</p> <p>③湖面及びダム湖周辺を集団で利用する鳥類は、カワウ、オシドリ、マガモ、カルガモなどである。集団分布地は確認されていないが、カモ類は分散してダム湖を広く利用しており、ダムにより広大な静水面が創出された効果であると考えられる。また、周辺に集団分布地がないことから、カワウやサギ類は、採餌場所としてダム湖及びダム周辺の河川を利用しているものと考えられる。</p>	<p>外来魚駆除活動を継続するとともに、外来魚の放流禁止等の取り組みを関係漁組と協力して実施していく。【①】</p> <p>ダム湖内の動植物プランクトンについて継続して確認を行っていく。【②】</p> <p>鳥類のダム湖の利用状況について継続して確認を行っていく。【③】</p>
	<p><b>【ダム湖周辺】</b></p> <p>①両生類・爬虫類では、陸域の調査地点で、溪流や湿潤な谷地形を好む両生類(イモリ、タゴガエル)や、爬虫類(ニホンイシガメ、ヒバカリ、ヤマカガシ)が確認されており、ダム湖周辺には、沢筋などの湿潤な環境も存在していると考えられる。</p> <p>②哺乳類では、落葉広葉樹林を好む哺乳類(ニホンザル、ニホンリス、ムササビ、ハタネズミなど)が確認されていることから、高山ダム周辺の山林には、多様な森林環境が維持されていると考えられる。</p> <p>③陸上昆虫類等では、目別の種数には変動があるものの全体の確認種数が増加しており、高山ダム周辺には、開けた草地環境から低木林、広葉樹林など多様な環境が維持されていると考えられる。</p> <p>④植物の外来種は顕著な増減はないが、平成22年には特定外来生物のアレチウリ群落が確認されるなど、外来種の生育状況には十分注意する必要がある。</p>	<p>現存の生物相と外来種の分布状況の変化を把握することで、相互の関係について確認し、必要に応じて対応策を検討する。【①②③④】</p> <p>外来種の生育状況、分布域について継続して監視していくとともに、早期の段階での対応を検討する。【④】</p>
	<p><b>【流入河川】</b></p> <p>①魚類のうち、流入河川における回遊性魚類は、平成8年時点ではトウヨシノボリが優占していたが、平成13年以降減少し、平成24年時点では、アユが優占している。平成8年にはトウヨシノボリは岸近くで多く確認されていたことから、水際の環境の変化があった可能性も考えられる。</p>	<p>今後も継続して調査を実施し、アユの放流や再生産の状況も確認しながら、回遊性魚類の動向を注視していく。【①】</p>

表 6.6-1 生物の生育・生息状況に関する評価の概要(その2)

項目	生物の生育・生息状況に関する評価の概要	
	評価	対応策
重要種	<p>①選定した魚類2種(ウキゴリ、カワヨシノボリ)は、いずれも底生魚であり、ダム下流における河床環境と深い関わりがある。これまでも流入河川やダム湖内と比較すると、下流河川では生息数が少ない傾向にある。</p> <p>②選定した植物2種(オオヒキヨモギ、チャガヤツリ)はダム湖水位変動域や下流河川に生育し、ダム湖水位等ダム管理と特に深い関わりがある。</p> <p>③選定した鳥類2種(オシドリ、ヤマセミ)は、いずれもダム湖を中心に、高山ダム周辺で多数が確認されており、ダム湖や上下流河川を休息・採餌等で利用していると考えられる。</p>	<p>下流河川の河床等の環境変化を確認しつつ、生息状況を監視していく。【①】</p> <p>今後も生育状況について確認を行い、大きな変化が確認された際には、ダムとの関わりからの観点から必要に応じ対応策を検討する。【②】</p> <p>今後も生息状況、ダム湖の利用状況等について確認していく。【③】</p>
外来種	<p>①ブルーギル、オオクチバス(ブラックバス)については、ダム湖にて安定した生息をしており、在来魚種への影響を考慮し、対応策が必要である。</p> <p>②アライグマは、在来の動植物に対する捕食圧が強く、また移動性が高いことから、高山ダム周辺環境に影響をおよぼすおそれがある。</p> <p>③選定した植物アレチウリについては、ダム湖が下流域への種子供給源になる可能性があり、在来の植物に影響を及ぼすおそれがある。</p> <p>④ミシシippアカミミガメは繁殖力が高く、また多様な環境に生息可能であるため、個体数の急増により在来の両生類、爬虫類、植物などに影響をおよぼす可能性がある。</p>	<p>外来魚駆除活動を継続するとともに、外来魚の放流禁止等の取り組みを関係漁組と協力して実施していく。【①】</p> <p>ダム周辺におけるアライグマの生息状況を監視していく。【②】</p> <p>ダム湖やその周辺のアレチウリの生育状況を把握し、状況に応じて、抜き取り等駆除を検討する。【③】</p> <p>ダム湖やその周辺におけるミシシippアカミミガメの生息状況を監視していく。【④】</p>
環境保全対策	<p>【外来魚の駆除】</p> <p>ダム湖内では、外来魚が継続して確認されているため、漁業協同組合と協力して、外来魚駆除作業を実施しており、毎年多くの外来魚を駆除している。駆除数は、平成22年度で5800匹、平成23年度で5207匹、平成24年度で6978匹、平成25年度で6716匹、平成26年度で4129匹であった。</p>	<p>今後も外来魚の生息状況を把握し、関係機関と連携した対応を図っていく。</p>

以上より、今後の管理にあたっては、引き続きダム湖及びその周辺の環境状況の把握を行い、生物の生育・生息状況に変化が生じているかを確認しながら必要な環境保全対策を関係機関と連携しながら実施し、環境保全を目指したダム管理・運用に取り組んでいく。

## 6.7 必要資料(参考資料)の収集・整理

高山ダムの生物に係わる評価のため、以下の資料を収集整理した。

表 6.7-1 「6. 生物」に使用した文献・資料リスト

No	文献・資料名	発行者	発行年月	備考
6-1	平成 22 年度室生ダム定期報告書(案)	木津川ダム総合管理所	平成 23 年 3 月	
6-2	木津川ダム群河川水辺の国勢調査業務 (高山ダム)	木津川ダム総合管理所	平成 23 年 3 月	
6-3	平成 23 年度 河川水辺の国勢調査 (高山ダム) (両生類・爬虫類・哺乳類)	木津川ダム総合管理所	平成 24 年 3 月	
6-4	平成 24 年度 木津川ダム群河川水辺の 国勢調査業務 (魚類 高山ダム)	木津川ダム総合管理所	平成 25 年 3 月	
6-5	平成 25 年度 木津川ダム群河川水辺の 国勢調査業務 高山ダム	木津川ダム総合管理所	平成 26 年 3 月	
6-6	平成 26 年度 高山ダム他河川水辺の国 勢調査業務 (陸上昆虫類等) (高山ダム)	木津川ダム総合管理所	平成 27 年 3 月	
6-7	レッドデータブック 2014<哺乳類、鳥 類、爬虫類・両生類、貝類、その他無脊 椎動物>	環境省	平成 26 年 10 月	
6-8	レッドデータブック 2014<汽水・淡水魚 類、昆虫類、植物Ⅱ>	環境省	平成 27 年 3 月	
6-9	レッドデータブック 2014<植物Ⅰ>	環境省	平成 27 年 3 月	
6-10	京都府レッドデータブック 2015	京都府	平成 27 年	
6-11	三重県レッドデータブック 2015～三重 県の絶滅のおそれのある野生生物～	三重県	平成 27 年	
6-12	奈良県版レッドデータブック脊椎動物編	奈良県	平成 18 年	
6-13	奈良県版レッドデータブック昆虫・植物 編	奈良県	平成 20 年	
6-14	外来種ハンドブック	日本生態学会編集	平成 14 年	

## 6. 生物

# 付 属 資 料

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(1/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26
1	クモ目	ジグモ科	ワスレナグモ				●
2		マシラグモ科	ヨコフマシラグモ	●			●
3			Leptoneta属		●		
4		ヤギヌマグモ科	ヤマトヤギヌマグモ	●			
5		ユウレイグモ科	ユウレイグモ			●	●
6		エンマグモ科	ミヤグモ			●	
7		タマゴグモ科	ダニグモ				●
8		センショウグモ科	ナルトミダニグモ		●		
9			アカハネグモ		●		
10			センショウグモ				●
11		ウズグモ科	ハラビロセンショウグモ			●	●
12			オウギグモ			●	●
13			マネキグモ	●	●	●	●
14			カタハリウズグモ			●	
15			ヤマウズグモ				●
16		ヒメグモ科	アシプトヒメグモ		●	●	●
17			トビジロイソウロウグモ			●	●
18			チリイソウロウグモ			●	
19			アカイソウロウグモ				●
20			オナガグモ	●	●	●	●
21			ヤホシヒメグモ	●			
22			Crustulina属		●		
23			カレハヒメグモ			●	
24			ヤマトコノハグモ	●			
25			コガタコノハグモ			●	
26			ヒシガタグモ		●	●	●
27			ムラクモヒシガタグモ	●			
28			ムナボシヒメグモ			●	●
29			オダカグモ	●		●	●
30			ツリガネヒメグモ		●		●
31			ニホンヒメグモ				●
32			コンビラヒメグモ			●	
33			オオツリガネヒメグモ	●			
34			オオヒメグモ		●		●
35			ツクネグモ	●			●
36			キバリミジングモ				●
37			カニミジングモ	●		●	●
38			ヤリグモ			●	●
39			スネグロオチバヒメグモ		●		
40			バラギヒメグモ	●		●	●
41			ヒロハヒメグモ	●	●	●	
42			ボカシミジングモ			●	
43		コアカクロミジングモ	●				
			ヒメグモ科				●
44		ヨリメグモ科	ヨロイヒメグモ	●	●		
45		コツブグモ科	ナンブコツブグモ	●	●		
46		サラグモ科	コサラグモ			●	
47			Arcuphantes属	●	●		
48			ザラアカムネグモ	●			
49			デーニッツサラグモ			●	●
50			コデーニッツサラグモ	●	●		
51			ノコギリヒザグモ				●
52			クロナンキングモ			●	
53			Meioneta属	●	●		
54			ムネグロサラグモ	●			
55			ハリジロサラグモ			●	
			Nerienne属				●
56			アシナガサラグモ	●		●	●
57			アリマネグモ	●	●		●
58		ユノハマサラグモ			●	●	
59		セスジアカムネグモ			●		
		サラグモ科	●	●		●	
60		アシナガモ科	チュウガタシロカネグモ				●
61			オオシロカネグモ	●	●	●	●
62			コシロカネグモ	●	●	●	●
63			キララシロカネグモ	●	●	●	●
			Leucauge属				●
64			キンヨウグモ	●		●	●
65			タニマノドヨウグモ			●	●
66			ジョロウグモ	●	●	●	●
67			ヒメアシナガモ	●			
68			トガリアシナガモ				●
69			ハラビロアシナガモ				●
70			ヤサガタアシナガモ		●		●
71			アシナガモ	●	●	●	●
72			ウロコアシナガモ	●			●
73		エゾアシナガモ			●		
	Tetragnatha属				●		
74	コガネグモ科	ハツリグモ		●			
75		ヤミイロオニグモ		●			
76		ヌサオニグモ	●		●	●	
77		ビジョオニグモ			●	●	

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(2/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26
78	クモ目	コガネグモ科	アオオニグモ	●	●	●	●
79			マルツメオニグモ		●	●	
80			オニグモ			●	
			Araneus属				●
81			ムツボシオニグモ				●
82			コガネグモ	●			●
83			チュウガタコガネグモ	●		●	
84			ナガコガネグモ	●			●
85			コガタコガネグモ	●	●	●	●
			Argiope属				●
86			ギンメッキゴミグモ	●		●	●
87			カラスゴミグモ				●
88			ギンナガゴミグモ				●
89			ヤマゴミグモ				●
90			ゴミグモ	●		●	●
91			シマゴミグモ			●	●
92			ヨツデゴミグモ			●	●
			Cyclosa属				●
93			アカイロトリノフンダマシ			●	●
94			サガオニグモ			●	●
95			カラフトオニグモ			●	
96			トガリオニグモ	●		●	●
97			キザハシオニグモ	●		●	●
98			シロスジショウジョウグモ				●
99			コガネグモダマシ	●			
100			ゴマジロオニグモ			●	
101			ドヨウオニグモ				●
102			ワキグロサツマノミダマシ	●		●	●
103			コゲチャオニグモ	●		●	●
104			ヤマシロオニグモ	●	●	●	●
105			サツマノミダマシ	●			●
106			ズグロオニグモ	●			
			コガネグモ科		●	●	
107		コモリグモ科	エビチャコモリグモ	●			●
			Arctosa属				●
108			ハラクロコモリグモ				●
			Lycosa属		●		
109			ウヅキコモリグモ				●
110			ハリゲコモリグモ	●	●		●
111			キクヅキコモリグモ				●
112			デジロハリゲコモリグモ	●			
			Pardosa属		●		●
113			クラークコモリグモ	●	●	●	
114			イモコモリグモ	●		●	
115			チビコモリグモ		●	●	
116			ナミコモリグモ				●
			Pirata属		●		●
117			ヒノマルコモリグモ	●	●	●	
118			アライトコモリグモ			●	
			コモリグモ科	●	●		●
119		キンダグモ科	スジプトハシリグモ	●		●	
120			スジアカハシリグモ		●	●	●
121			イオウイロハシリグモ	●	●		●
			Dolomedes属				●
122			アズマキンダグモ	●		●	●
123		ササグモ科	コウライササグモ			●	
124			クリチャササグモ	●			
125			ササグモ	●	●		●
126		シボグモ科	シボグモ	●	●		●
127		タナグモ科	クサグモ	●		●	●
			Agelena属		●	●	●
128			コクサグモ	●	●	●	●
			タナグモ科				●
129		ナミハグモ科	Cybaeus属	●	●		●
130		ハタケグモ科	ハタケグモ				●
131		ハグモ科	コタナグモ	●			
132			Lathys属	●			
133		ガケジグモ科	ウスイロヤチグモ	●	●		
134			クロヤチグモ			●	
135			カミガタヤチグモ	●	●	●	●
136			ヨドヤチグモ	●	●	●	
			Coelotes属	●	●	●	
137		ウエムラグモ科	カムラタンボグモ	●			
138			イタチグモ	●	●	●	●
139			オトヒメグモ		●		
140			コムラウラシマグモ	●	●		●
141			ウラシマグモ		●		
142		フクログモ科	アシナガコマチグモ	●			
143			カバキコマチグモ				●
144			ヤマトコマチグモ	●			
			Chiracanthium属				●
145			イナフクログモ			●	

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(3/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26		
146	クモ目	フクログモ科	ヤマトフクログモ	●			●		
147			ヤハズフクログモ	●			●		
148			ヒメフクログモ	●					
149			トビイロフクログモ				●		
150			マイコフクログモ	●		●			
151			ムナアカフクログモ	●			●		
				Clubiona属	●	●		●	
152				ネコグモ科	オビジガバチグモ			●	●
153					ネコグモ			●	●
					ネコグモ科				●
154				ワシグモ科	エビチャヨリメケムリグモ	●	●	●	
155					メキリグモ	●		●	
156					マエトビケムリグモ	●			
157					クロチャケムリグモ			●	
					Zelotes属		●		
					ワシグモ科	●			●
158				アシダカグモ科	コアシダカグモ	●	●	●	●
159		カマシグモ				●	●		
160		エビグモ科	Philodromus属				●		
161			シャコグモ	●	●		●		
162		カニグモ科	コハナグモ	●	●	●	●		
163			クマダハナグモ	●		●	●		
164			ハナグモ	●	●	●	●		
165			アシナガカニグモ	●		●	●		
166			ワカバグモ	●	●	●	●		
167			マツモトオチバカニグモ		●				
168			フノジグモ	●					
169			アズチグモ	●	●	●	●		
170			トラフカニグモ	●		●	●		
171			セマルトラフカニグモ	●	●	●	●		
172			ヤミイロカニグモ	●		●	●		
173			ソウシキカニグモ	●					
			Xysticus属	●	●		●		
			カニグモ科				●		
174		ハエトリグモ科	ネコハエトリ	●	●	●	●		
175			マミジロハエトリ	●	●	●	●		
176			ウデブトハエトリ	●					
177			ヨダンハエトリ	●					
178			オスクロハエトリ	●					
179			ヤハズハエトリ			●			
180			ヤサアリグモ	●	●	●	●		
181			アリグモ	●	●	●	●		
			Myrmarachne属				●		
182			アシブトハエトリ				●		
183			チャイロアサヒハエトリ	●		●	●		
184			マガネアサヒハエトリ		●				
185			キアシハエトリ				●		
186			メガネアサヒハエトリ			●			
187			デーニツツハエトリ	●		●	●		
188			ミスジハエトリ				●		
189			ヒメカラスハエトリ			●			
190			カラスハエトリ	●			●		
191			アオオビハエトリ	●		●			
192			ムツバハエトリ		●				
		ハエトリグモ科				●			
		クモ目				●			
193	ワラジムシ目	ミズムシ科	ミズムシ			●			
194	イシノミ目(古顎目)	イシノミ科	Pedetontus属	●	●				
			イシノミ科		●				
195	トビムシ目(粘管目)	マルトビムシ科	マルトビムシ科		●				
196		ツチトビムシ科	ツチトビムシ科		●				
197		ウスギヌトビムシ科	ウスギヌトビムシ科		●				
198		イボトビムシ科	イボトビムシ科		●				
199		アヤトビムシ科	アヤトビムシ科	●	●				
200	カゲロウ目(蜉蝣目)	コカゲロウ科	フタバコカゲロウ		●	●	●		
201			Baetis属	●			●		
202			フタバカゲロウ			●	●		
			コカゲロウ科			●	●		
203		ヒラタカゲロウ科	オビカゲロウ				●		
204			Ecdyonurus属				●		
205			エルモンヒラタカゲロウ			●			
206			マツムラヒラタカゲロウ					●	
			Epeorus属			●			
			ヒラタカゲロウ科			●			
207		チラカゲロウ科	チラカゲロウ				●		
208		フタオカゲロウ科	ナミフタオカゲロウ				●		
209		トビイロカゲロウ科	ヒメトビイロカゲロウ				●		
210		モンカゲロウ科	フタスジモンカゲロウ			●			
211		トウヨウモンカゲロウ		●					
212	シロイロカゲロウ科	オオシロカゲロウ				●			
213	カワカゲロウ科	キイロカワカゲロウ	●	●	●	●			
214	マダラカゲロウ科	クシゲマダラカゲロウ				●			

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(4/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26
	カゲロウ目 (蜉蝣目)	マダラカゲロウ科	Ephemera属		●		
215			エラブタマダラカゲロウ				●
216			アカマダラカゲロウ				●
217		ヒメシロカゲロウ科	Caenis属				●
218	トンボ目 (蜻蛉目)	アオイトトンボ科	ホソミオツネトンボ	●		●	●
219			オオアオイトトンボ	●	●	●	●
220		イトトンボ科	アジアイトトンボ			●	●
221			クロイトトンボ				●
222		モノサシトンボ科	モノサシトンボ	●			
223		カワトンボ科	ハグロトンボ	●	●	●	●
224			アサヒナカワトンボ	●	●	●	●
225		ヤンマ科	クロスジギンヤンマ	●			
226			ギンヤンマ	●			●
227			ミルンヤンマ				●
228			サラサヤンマ	●			
229		サナエトンボ科	コオニヤンマ			●	
230		ムカシヤンマ科	ムカシヤンマ	●	●	●	
231		オニヤンマ科	オニヤンマ	●	●		●
232		エゾトンボ科	オオヤマトンボ				●
233		トンボ科	ショウジョウトンボ	●			●
234			ハラビロトンボ			●	●
235			ハッチョウトンボ	●			
236			シオカラトンボ	●	●	●	●
237			シオヤトンボ	●		●	●
238			オオシオカラトンボ	●	●	●	●
239			ウスバキトンボ	●	●	●	●
240			コシアキトンボ	●		●	●
241			ナツアカネ				●
242			マユタテアカネ	●	●	●	●
243			アキアカネ	●	●	●	●
244			ノシメトンボ	●	●	●	●
245			マイコアカネ	●			
246	ゴキブリ目 (網翅目)	オオゴキブリ科	オオゴキブリ			●	●
247		チャバネゴキブリ科	モリチャバネゴキブリ	●	●	●	●
248	カマキリ目 (蠍螂目)	ヒメカマキリ科	ヒメカマキリ				●
249		カマキリ科	ヒナカマキリ				●
250			ハラビロカマキリ	●		●	
251			コカマキリ	●	●	●	●
252			オオカマキリ	●		●	●
253	シロアリ目 (等翅目)	ミゾガシラシロアリ	ヤマトシロアリ			●	
254	ハサミムシ目 (革翅目)	マルムネハサミムシ科	ハマバハサミムシ		●		
255			キアシハサミムシ			●	●
256			ヒゲジロハサミムシ	●	●	●	●
257		クロハサミムシ科	ミジンハサミムシ				●
258		クギヌキハサミムシ科	コバハサミムシ		●	●	
259			クギヌキハサミムシ		●		
260		オオハサミムシ科	オオハサミムシ		●		●
261	カワゲラ目 (セキ翅目)	オナシカワゲラ科	ジュッポンオナシカワゲラ				●
262			Amphinemura属				●
			ケフサオナシカワゲラ				●
			Nemoura属				●
263		カワゲラ科	ヒメフタツメカワゲラ			●	●
264			ヤマトフタツメカワゲラ				●
			Neoperla属		●	●	
265	バッタ目 (直翅目)	コロギス科	ハネナシコロギス			●	●
266			コロギス	●		●	●
267		カマドウマ科	カマドウマ	●			
268			クラズミウマ			●	
269			コノシタウマ			●	
270			ハヤシウマ				●
271			マダラカマドウマ	●	●		●
			Diastramma属				●
272			ヒメキマダラウマ				●
			カマドウマ科	●	●		●
273		クツワムシ科	クツワムシ	●		●	●
274		ツユムシ科	セスジツユムシ	●		●	●
275			サトクダマキモドキ				●
276			ヤマクダマキモドキ			●	●
			Holochlora属	●			
277			エゾツユムシ	●			
278			ツユムシ	●			
279			アシグロツユムシ	●	●	●	
280		キリギリス科	ウスイロササキリ	●	●	●	●
281			オナガササキリ	●	●	●	●
282			ホシササキリ				●
283			ササキリ		●	●	●
284			クロスジコバネササキリモドキ				●
285			クビキリギス	●	●		
286			ニシキリギリス	●	●		●
287			Hexacentrus属		●	●	●
288			ササキリモドキ	●		●	
289			ヒメクサキリ				●

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(5/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26	
290	バッタ目(直翅目)	キリギリス科	クサキリ	●		●	●	
291			Tettigonia属	●		●	●	
292		ケラ科	ケラ		●	●	●	
293		マツムシ科	スズムシ				●	
294			カンタン	●	●	●		
295			アオマツムシ	●			●	
296			マツムシ	●		●	●	
297			コオロギ科	ハラオカメコオロギ	●		●	●
298				ミツカドコオロギ		●		
299		モリオカメコオロギ			●		●	
		Loxoblemmus属					●	
300		クマコオロギ		●			●	
301		タンボコオロギ			●			
302		クマズムシ		●	●	●	●	
303		エンマコオロギ		●	●	●	●	
		Teleogryllus属					●	
304		ツツレサセコオロギ		●	●	●	●	
		コオロギ科				●		
305		カネタタキ科	カネタタキ			●	●	
306		アリツカコオロギ科	Myrmecophilus属				●	
307		ヒバリモドキ科	カワラスズ				●	
308			マダラスズ	●	●		●	
309			ヤマトヒバリ				●	
310			キンヒバリ		●			
311			ヒゲシロスズ	●		●	●	
312			シバズ	●	●	●		
313			ヒメズ				●	
314			ヤチズ	●	●		●	
315			エゾズ				●	
316			クサヒバリ	●	●	●	●	
317	クロヒバリモドキ		●					
318	キアシヒバリモドキ				●	●		
	ヒバリモドキ科					●		
319	バッタ科		ショウリョウバッタ	●	●	●	●	
320		マダラバッタ	●					
321		クルマバッタ	●	●				
322		ショウリョウバッタモドキ			●			
323		トノサマバッタ	●					
324		クルマバッタモドキ	●	●		●		
325		ツماغロバッタ	●	●		●		
326		イボバッタ	●	●				
327		イナゴ科	ハネナガイナゴ				●	
328			コバネイナゴ	●	●	●	●	
329	キイフキバッタ				●			
330	キンキフキバッタ		●					
331	ヤマトフキバッタ		●	●	●	●		
	Parapodisma属		●					
332	ツチイナゴ	●	●	●	●			
333	オンブバッタ科	オンブバッタ	●	●	●	●		
334	ヒシバッタ科	ノセヒシバッタ				●		
335		トゲヒシバッタ	●			●		
336		ニセハネナガヒシバッタ				●		
337		ハネナガヒシバッタ	●	●		●		
338		コバネヒシバッタ				●		
339		ハラヒシバッタ	●	●	●	●		
340		ヤセヒシバッタ				●		
341		ヒメヒシバッタ			●			
342		モリヒシバッタ	●					
		Tetrix属				●		
343	ノミバッタ科	ノミバッタ				●		
344	カジリムシ目	ケブカチャタテ科	ウスベニチャタテ			●	●	
345		ケチャタテ科	スジチャタテ			●		
346		ホシチャタテ科	ホシチャタテ			●		
347			ハグルマチャタテ			●		
348		ケチャタテ科	カバイロチャタテ			●		
349		ホソチャタテ科	ホソチャタテ			●		
350		マルツノハジラミ亜目	マルツノハジラミ亜目				●	
351		チャタテ科	チャタテ科		●			
352		ナナフシ目(竹節虫目)	ナナフシ科	ナナフシ			●	●
353				トゲナナフシ			●	●
354	エダナナフシ			●		●	●	
355	カメムシ目(半翅目)	コガシラウンカ科	ウチワコガシラウンカ	●			●	
356			アカフコガシラウンカ				●	
357			ナワコガシラウンカ	●	●		●	
358		ヒシウンカ科	ヤナギカワウンカ		●	●		
359			キガシラヒシウンカ		●			
360			ヨスジヒシウンカ			●		
	ヒシウンカ科		●					
361	ウンカ科	タケウンカ			●	●		
362		Garaga属				●		
363		シロカタウンカ				●		

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(6/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26		
364	カメムシ目(半翅目)	ウンカ科	ヒメトビウンカ				●		
365			ニセトビイロウンカ				●		
366			エゾトビウンカ			●			
367			セジロウンカ		●				
368			ハリマナガウンカ				●		
369			エゾナガウンカ				●		
				ウンカ科		●	●	●	
370				ハネナガウンカ科	アカハネナガウンカ				●
371					アキヘリハネナガウンカ		●	●	
372					キスジハネビロウンカ				●
373			アカメガシワハネビロウンカ				●	●	
374			マエグロハネナガウンカ					●	
375			テングスケバ科	ツマグロスケバ			●	●	
376			アオバハゴロモ科	アオバハゴロモ		●	●	●	
377			マルウンカ科	マルウンカ	●	●		●	
378				キボシマルウンカ				●	
379				カタビロクサビウンカ		●			
380			ハゴロモ科	スケバハゴロモ				●	
381				ベッコウハゴロモ	●		●	●	
382				アミガサハゴロモ	●	●	●	●	
383			グンバイウンカ科	タテスジグンバイウンカ				●	
384				ミドリグンバイウンカ				●	
385			セミ科	アブラゼミ			●	●	
386				ミンミンゼミ				●	
387				ツクツクボウシ			●	●	
388				ニイニイゼミ	●	●		●	
389				ヒグラシ	●	●	●	●	
390			ツノゼミ科	オビマルツノゼミ			●		
391				トビイロツノゼミ	●	●		●	
392			アワフキムシ科	シロオビアワフキ	●		●	●	
393				イシダアワフキ				●	
394				モンキアワフキ	●	●		●	
395				ハマバアワフキ	●	●			
396				マエキアワフキ				●	
397				ヒメモンキアワフキ	●	●			
398				ホシアワフキ		●			
399		マダラアワフキ			●		●		
400		コミヤマアワフキ			●				
		アワフキムシ科		●					
401		コガシラアワフキムシ科	コガシラアワフキ	●	●	●	●		
402		トゲアワフキムシ科	ムネアカアワフキ	●	●		●		
403		ヨコバイ科	シロズヒメヨコバイ			●			
404			キウイヒメヨコバイ				●		
405			カンキツヒメヨコバイ				●		
406			フタテンヒメヨコバイ			●			
407			アカカスリヨコバイ			●			
408			ヒメアオズキンヨコバイ			●			
409			アオズキンヨコバイ		●				
410			ツマグロオオヨコバイ	●	●	●	●		
411			オオヨコバイ		●	●			
412			ブチミヤクヨコバイ		●	●	●		
413			ヨツモンヒメヨコバイ			●	●		
414			シロヒメヨコバイ				●		
415			ヒシモンヨコバイ	●			●		
416			ヒトツメヒメヨコバイ			●	●		
417			マエジロオオヨコバイ	●	●	●	●		
418			ミミズク		●		●		
419			コミミズク	●			●		
420			ホシヒメヨコバイ				●		
421			ヒシヨコバイ				●		
422			ヨツテンヨコバイ				●		
423			ヒメフタテンヨコバイ				●		
424			コチャイロヨコバイ		●				
425			オビヒメヨコバイ			●	●		
			Naratettix属				●		
426			ツマグロヨコバイ	●	●		●		
427			クワキヨコバイ	●	●				
			Pagaronia属				●		
428		タマガワヨシヨコバイ				●			
429		ヒトツメヨコバイ				●			
430		ズキンヨコバイ				●			
431		イナズマヨコバイ	●						
432		シラホシスカシヨコバイ		●		●			
433		イネヒラタヨコバイ				●			
434		オサヨコバイ	●		●	●			
435		チマダラヒメヨコバイ			●				
436		イグチホシヨコバイ		●	●				
		ヨコバイ科				●			
437		キジラミ科	ベニキジラミ			●			
438			ネグロキジラミ			●			
439			イタドリマダラキジラミ			●	●		
440		アブラムシ科	イタドリオナシアブラムシ			●			

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(7/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26	
441	カメムシ目 (半翅目)	アブラムシ科	ハネナガオオアブラムシ			●		
442			ササッパヒゲマダラアブラムシ			●		
				アブラムシ科	●			
443			ヨコヅナサシガメ	●	●	●	●	
444			アカサシガメ	●		●	●	
445			ホンドマダラカモドキサシガメ				●	
446			オオコブマダラカモドキサシガメ				●	
447			セスジアシナガサシガメ				●	
448			アカシマサシガメ	●				
449			オオトビサシガメ	●				
450			クロバアサシガメ	●			●	
451			トビロサシガメ	●				
452			クロトビロサシガメ				●	
453			クロサシガメ	●	●		●	
454			クロモンサシガメ	●	●	●	●	
455			トグサシガメ				●	
456			Polytoxus属		●			
457			ホソサシガメ		●			
458			ミナミホソサシガメ				●	
459			アシナガサシガメ				●	
460			ヒゲナガサシガメ				●	
461			キイロサシガメ	●				
462			シマサシガメ	●	●	●	●	
463			ウスイロカモドキサシガメ				●	
464			ヤニサシガメ		●	●	●	
			サシガメ科				●	
465			グンバイムシ科	マルグンバイ				●
466				ズグロナガグンバイ			●	
467				オオウチワグンバイ		●		
468				アワダチソウグンバイ				●
469				ナシグンバイ	●		●	●
470				シキミグンバイ	●			
471				トサカグンバイ		●	●	●
472				ヒメグンバイ		●		
473			ハナカメムシ科	モリモトヤサハナカメムシ				●
474				ヤサハナカメムシ		●	●	●
				Amphiareus属				●
475				ケシハナカメムシ				●
476				コヒメハナカメムシ		●		
				Orius属				●
477				ユミアシハナカメムシ				●
478			カスミカメムシ科	ウスモンカスミカメ			●	
479				キエリフタモンカスミカメ				●
480				ナカグロカスミカメ	●	●		●
481				フチヒゲクロカスミカメ	●	●		
482				ヒゲナガカスミカメ			●	
483			マツノヒゲボソカスミカメ				●	
484			クロバカスミカメ		●	●	●	
485			フタモンアカカスミカメ		●			
486			コアオカスミカメ		●		●	
487			ニセフタモンアカカスミカメ		●		●	
488			ツマグロハギカスミカメ	●	●			
489			ツヤコアオカスミカメ				●	
			Apolygus属				●	
490			チャイロホシチビカスミカメ				●	
491			ヨツボシカスミカメ	●			●	
492			クビワシダカスミカメ				●	
493			コミドリチビトビカスミカメ				●	
			Campylomma属				●	
494			シイノキクロカスミカメ		●			
495			クスギカスミカメ				●	
496			ヒメセダカカスミカメ		●	●	●	
497			ケブカアカツヤカスミカメ				●	
498			ホシチビカスミカメ			●	●	
499			ガンカスミカメ				●	
500			マダラカスミカメ	●		●	●	
501			ウスバツヤカスミカメ		●			
502			カワヤナギツヤカスミカメ				●	
503			クロスジツヤカスミカメ				●	
			Deraeocoris属				●	
504			オオクロトビカスミカメ				●	
505			フトカスミカメ			●		
506			アカスジヒゲフトカスミカメ	●		●	●	
507			メンガタカスミカメ		●	●	●	
508			ハギメンガタカスミカメ				●	
509			クロトビカスミカメ				●	
510			ムツボシカスミカメ				●	
511			ズアカシダカスミカメ		●	●	●	
512			クロマルカスミカメ				●	
513			モチツツジカスミカメ				●	
514			セダカマルカスミカメ				●	
515			キアシクロホソカスミカメ				●	

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(8/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26		
516	カメムシ目(半翅目)	カスミカメムシ科	Phytocoris属		●				
517			ホソヒョウタンカスミカメ				●		
518			マツヒョウタンカスミカメ			●			
519			ヒョウタンカスミカメ					●	
520			クロヒョウタンカスミカメ				●	●	
521			オオクロセダカカスミカメ			●	●		
522			ベニモントビカスミカメ					●	
523			クロキノコカスミカメ				●	●	
524			フタスジカスミカメ				●		
525			アカスジカスミカメ			●	●	●	
526			イネホソミドリカスミカメ					●	
527			ヒメホソミドリカスミカメ					●	
					カスミカメムシ科	●			●
528			マキバサシガメ科		ホソマキバサシガメ				●
529					アカマキバサシガメ	●		●	●
530					ミナミマキバサシガメ				●
531					ハネナガマキバサシガメ	●	●	●	
532					アシプトマキバサシガメ				●
533			ヒラタカメムシ科		ノコギリヒラタカメムシ			●	
534					トビイロオオヒラタカメムシ			●	●
535					ニセチャイロナガヒラタカメムシ				●
536					イボヒラタカメムシ			●	●
537			オオホシカメムシ科		オオホシカメムシ	●	●	●	●
538					ヒメホシカメムシ	●	●		●
539			ホシカメムシ科		フタモンホシカメムシ	●			
540	クロホシカメムシ				●	●			
541	ホソヘリカメムシ科		クモヘリカメムシ	●	●	●	●		
542			ヒメクモヘリカメムシ		●	●			
543			ニセヒメクモヘリカメムシ				●		
544			ホソヘリカメムシ	●	●	●	●		
545	ヘリカメムシ科		ホオズキカメムシ			●	●		
546			ホソハリカメムシ	●	●	●	●		
547			ハリカメムシ	●		●	●		
548			ヒメトゲヘリカメムシ			●			
549			アズキヘリカメムシ		●				
550			オオクモヘリカメムシ	●	●		●		
551			ホシハラビロヘリカメムシ	●	●	●	●		
552			オオツマキヘリカメムシ		●	●	●		
553			ツマキヘリカメムシ	●	●	●	●		
					Hygia属				●
554			ヒメヘリカメムシ科		スカシヒメヘリカメムシ	●	●		
555					アカヒメヘリカメムシ	●	●		●
556					ケブカヒメヘリカメムシ			●	●
557					ブチヒメヘリカメムシ	●	●		●
558			イトカメムシ科		イトカメムシ		●		
559	ナガカメムシ科	セスジナガカメムシ			●			●	
560			ヨツボシチビナガカメムシ				●		
561			ヒョウタンナガカメムシ			●	●		
562			ニッポンコバネナガカメムシ			●			
563			コバネナガカメムシ				●		
564			ヒメオオメナガカメムシ	●			●		
565			オオメナガカメムシ	●	●	●	●		
566			ツツイナガカメムシ				●		
567			キバリヒョウタンナガカメムシ	●			●		
568			ヒナナガカメムシ				●		
569			ツノコバネナガカメムシ			●			
570			ブチヒラタナガカメムシ				●		
571			ホソコバネナガカメムシ	●	●		●		
572			オオモンシロナガカメムシ	●			●		
573			オオチャイロナガカメムシ		●				
574			チャイロナガカメムシ	●	●	●	●		
575			ヒサゴナガカメムシ				●		
576			ホソメダカナガカメムシ	●		●	●		
577			ヒメナガカメムシ	●	●		●		
578			ヘリグロヒメナガカメムシ				●		
					Nysius属				●
579					ヒラタヒョウタンナガカメムシ				●
580					ヒゲナガカメムシ	●	●		●
581					クロスジヒゲナガカメムシ				●
582					モンシロナガカメムシ	●			●
583					アムールシロヘリナガカメムシ			●	●
584	チャモンナガカメムシ	●			●	●	●		
585	クロアシホソナガカメムシ				●				
586	ムラサキナガカメムシ	●			●	●	●		
587	イシハラナガカメムシ						●		
588	イチゴチビナガカメムシ				●				
589	コバネヒョウタンナガカメムシ	●			●	●	●		
590	メダカナガカメムシ科	メダカナガカメムシ			●	●	●	●	
591	ツノカメムシ科				ヒメツノカメムシ		●		
592					エサキモンキツノカメムシ				●
593	ツチカメムシ科				チビツヤツチカメムシ	●			
594					Macroscytus confusus				●

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(9/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26	
595	カメムシ目 (半翅目)	ツチカメムシ科	ツチカメムシ	●	●		●	
596			チャイロツヤツチカメムシ				●	
597		ノコギリカメムシ科	ノコギリカメムシ	●	●	●	●	
598			ウズラカメムシ		●		●	
599		カメムシ科	シロヘリカメムシ	●		●	●	
600			ウシカメムシ		●		●	
601			トゲカメムシ			●		
602			ハナダカカメムシ			●		
603			ナガメ			●	●	
604			ムラサキシラホシカメムシ	●	●	●	●	
605			マルシラホシカメムシ		●		●	
606			シラホシカメムシ	●	●	●	●	
607			ツヤアオカメムシ	●				
608			エビイロカメムシ	●				
609			クサギカメムシ	●	●	●	●	
610			ヨツボシカメムシ	●		●	●	
611			ツマジロカメムシ	●	●	●		
612			アオクサカメムシ	●			●	
613			ミナミアオカメムシ		●			
614			クチブトカメムシ				●	
615			イチモンジカメムシ	●	●		●	
616			チャバネアオカメムシ	●	●	●	●	
617			オオクロカメムシ				●	
618			ヒメクロカメムシ	●				
619		タマカメムシ				●		
620		マルカメムシ科	ヒメマルカメムシ	●				
621			タデマルカメムシ			●	●	
622			マルカメムシ	●	●	●	●	
623		キンカメムシ科	アカスジキンカメムシ	●				
624		クヌギカメムシ科	ヘラクヌギカメムシ	●				
625			クヌギカメムシ	●	●			
626		アメンボ科	アメンボ				●	
627			ヒメアメンボ	●	●	●	●	
628			コセアカアメンボ				●	
629			ヤスマツアメンボ		●		●	
630			シマアメンボ				●	
			アメンボ科				●	
631		イトアメンボ科	イトアメンボ		●			
632		ミズギワカメムシ科	タニガワミズギワカメムシ				●	
633			ウスイロミズギワカメムシ				●	
634			エゾミズギワカメムシ				●	
635			ミズギワカメムシ				●	
			Salduia属				●	
636		ミズムシ科	コチビミズムシ				●	
637			クロチビミズムシ				●	
638			チビミズムシ				●	
			Micronecta属				●	
639			ハラグロコミズムシ			●		
640			エサキコミズムシ			●	●	
641			コミズムシ	●			●	
			Sigara属				●	
642			メミズムシ科	メミズムシ				●
643			コオイムシ科	オオコオイムシ	●		●	●
644		タイコウチ科	タイコウチ			●		
645		マツモムシ科	コマツモムシ				●	
646			マツモムシ	●		●	●	
647		ヘビトンボ目	ヘビトンボ科	タイリククロスジヘビトンボ	●			
648		ラクダムシ目	ラクダムシ科	ラクダムシ			●	●
649		アミメカゲロウ目 (脈翅目)	コナカゲロウ科	シロコナカゲロウ			●	
650				ホソバヒメカゲロウ			●	
651	ヒメカゲロウ科		チャバネヒメカゲロウ			●	●	
652			シロタエヒメカゲロウ			●		
653			Micromus maculatipes				●	
			ヒメカゲロウ科			●	●	
654			クサカゲロウ科	マツムラクサカゲロウ			●	
655	ヨツボシアカマダラクサカゲロウ					●		
656	フタモンクサカゲロウ					●		
657	アミメカゲロウ					●	●	
658	クロヒゲフタモンクサカゲロウ					●		
659	ヨツボシクサカゲロウ					●		
	クサカゲロウ科		●					
660	ヒロバカゲロウ科		スカシヒロバカゲロウ	●			●	
661			ヤマトヒロバカゲロウ				●	
			ヒロバカゲロウ科			●		
662	カマキリモドキ科		ヒメカマキリモドキ		●			
663	ミズカゲロウ科		ミズカゲロウ			●	●	
664	ツノトンボ科		ツノトンボ		●		●	
665			オオツノトンボ		●			
666	ウスバカゲロウ科	コマダラウスバカゲロウ		●	●			
667		ウスバカゲロウ	●		●	●		
668		シリアゲムシ目 (長翅目)	シリアゲムシ科	ヤマトシリアゲ	●	●	●	●
	シリアゲムシ科			●				

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(10/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26		
669	トビケラ目 (毛翅目)	ムネカクトビケラ科	ムネカクトビケラ		●		●		
			Ecnomus属				●		
670		シマトビケラ科		コガタシマトビケラ		●	●	●	
671				ナミコガタシマトビケラ		●		●	
				Cheumatopsyche属		●			
672				キブネミヤマシマトビケラ		●			
673				オオヤマシマトビケラ		●			
674				ウルマーシマトビケラ		●	●	●	
675				ナカハラシマトビケラ		●	●	●	
				Hydropsyche属				●	
676				Hydroptila sp.		●			
677				オオシマトビケラ	●	●	●	●	
678				エチゴシマトビケラ		●	●	●	
679		カワトビケラ科		ツダコタニガワトビケラ				●	
680		クダトビケラ科		ウルマークダトビケラ				●	
681				クチバシクダトビケラ				●	
				Psychomyia属				●	
682			Tinodes属				●		
683		ヒゲナガカワトビケラ科		ヒゲナガカワトビケラ			●	●	
684				チャバネヒゲナガカワトビケラ	●			●	
685		ヤマトビケラ科		Agapetus属		●		●	
686				アルタイヤマトビケラ		●	●		
			Glossosoma属				●		
687		ヒメトビケラ科		マツイヒメトビケラ				●	
				ヒメトビケラ科		●			
688		ナガレトビケラ科		ヒロアタマナガレトビケラ				●	
689				キノナガレトビケラ				●	
690				ムナグロナガレトビケラ				●	
691				ヤマナカナガレトビケラ				●	
				Rhyacophila属				●	
692		ニンギョウトビケラ科		ニンギョウトビケラ		●	●	●	
693				カワモトニンギョウトビケラ				●	
				Goera属				●	
694		カタツムリトビケラ科		カタツムリトビケラ				●	
695		カクツツトビケラ科		コジマカクツツトビケラ				●	
696				ナラカクツツトビケラ				●	
697				ツダカクツツトビケラ			●		
698		ヒゲナガトビケラ科		Adicella属		●			
699				トゲモチヒゲナガトビケラ		●			
700				ナガツノヒゲナガトビケラ				●	
701				トサカヒゲナガトビケラ		●	●	●	
702				ウトナイヒゲナガトビケラ				●	
703				アオヒゲナガトビケラ		●		●	
704				ウスリークサツミトビケラ				●	
705				ゴマダラヒゲナガトビケラ		●		●	
706				トウヨウクサツミトビケラ		●			
				Oecetis属		●			
707				Triadenodes属				●	
708				ヒメセトトビケラ		●		●	
709			エグリトビケラ科		ニッポンウスバキトビケラ				●
710					エグリトビケラ	●			●
711		ホソバトビケラ科		ホソバトビケラ		●			
712		トビケラ科		アミメトビケラ				●	
713				ツマグロトビケラ	●				
714		マルバネトビケラ科		マルバネトビケラ		●	●		
715		ケトビケラ科		Gumaga orientalis				●	
716		チョウ目 (鱗翅目)	ミノガ科	チャミノガ		●			
717					オオミノガ		●		
718					ニトベミノガ			●	
719			ヒロゾコガ科		マエモンヒロゾコガ		●		
720					クシヒゲキヒロゾコガ	●	●	●	
721					クロクモヒロゾコガ		●		
					ヒロゾコガ科		●		
722			スガ科		マルギンバナスガ			●	
723			ホソハマキモドキガ科		Glyphipterix属		●		
724			ネマルハキバガ科		ウスオビネマルハキバガ			●	
					Neoblastobasis属		●	●	
725			マルハキバガ科		シロスジベニマルハキバガ	●	●	●	
726				ホソオビキマルハキバガ		●			
727				クロモンベニマルハキバガ			●		
728		ネズミエグリヒラタマルハキバガ			●				
729		ギンモンカバマルハキバガ				●			
730		カタキマルハキバガ			●				
		Promalactis属			●	●			
		マルハキバガ科		●					
731	ヒゲナガキバガ科		カクバネヒゲナガキバガ		●	●			
732			キバリハイヒゲナガキバガ			●			
733			ムモンヒロバキバガ			●			
734			ゴマフシロキバガ	●		●			
735			フタテンヒロバキバガ			●			
		Odites属		●					
			ヒゲナガキバガ科		●	●			

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(11/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26
736	チョウ目 (鱗翅目)	ニセマイコガ科	セグロベニトゲアシガ	●			
737			カキノヘタムシガ		●		
738			キイロマイコガ		●		
739		キバガ科	ソバカスキバガ			●	
740			ムモンフサキバガ		●		
741			イモキバガ		●		
742			マエモンハイキバガ		●		
743			フジフサキバガ			●	
744			ヒマラヤスキバガ			●	
745			シロノコメキバガ		●		
746			コフサキバガ		●		
747			カバイロキバガ			●	
748			ミツボシキバガ			●	
749			クロオビハイキバガ			●	
750			Teleiodes属		●		
751			Dendrophila属		●		
752			Chorivalva属		●		
753			Bryotropha属		●		
			キバガ科	●			
754		ホソガ科	モミジハマキホソガ		●		
755			チャノハマキホソガ		●		
756		スカシバガ科	スカシバガ科	●			
757		ボクトウガ科	ボクトウガ		●		
758			ゴマフボクトウ		●		
759		ハマキガ科	ブライヤハマキ		●	●	
760			チャノコカクモンハマキ				●
761			グミツマジロヒメハマキ			●	
762			アトキハマキ		●	●	
763			ミダレカクモンハマキ		●	●	
764			オオアトキハマキ			●	
765			マツアトキハマキ		●	●	
766			ムラサキカクモンハマキ			●	
767			カクモンハマキ			●	
			Archips属		●		
768			Bactra属		●		
769			アトボシハマキ		●		
770			ヘリオビヒメハマキ			●	
771			アシプトヒメハマキ	●	●		
772			Cydia属		●		
773			トビモンコハマキ		●	●	
774			ヨモギネムシガ	●	●		●
775			ヒロオビヒメハマキ		●		
776			ブドウホソハマキ		●		
			Eupoecilia属		●		
777			ウスキシロヒメハマキ		●		
778			ヨツスジヒメシンクイ		●		
779			シロモンヒメハマキ	●	●	●	
780			ニセシロモンヒメハマキ			●	
781			チャハマキ	●		●	●
782			ツヅリモンハマキ			●	
783			コシロアシヒメハマキ	●	●		
784			Lobesia属		●		
785			ダイズサヤムシガ		●		●
786			Neonathamna属		●		
787			コホソスジハマキ		●	●	
788			クローバヒメハマキ				●
789			ウツギヒメハマキ		●		
790			クリオビキヒメハマキ			●	
791			ウストビハマキ		●		
792			ウスアミメトビハマキ			●	
793			スジトビハマキ				●
794			ツマバニヒメハマキ	●			
795			オオギンスジハマキ		●		●
796			クロネハイイロヒメハマキ		●		
797			ニセマツアカヒメハマキ				●
			ハマキガ科	●	●		
798		ハマキモドキガ科	ゴボウハマキモドキ		●		
799			コウブハマキモドキ			●	
800			ネムスガ		●		
801		ニジュウシトリバガ科	ニジュウシトリバ		●		
802		トリバガ科	シラホシトリバ			●	
803			Leioptilus属		●		
804			Platyptilia属		●		
805		イラガ科	ムラサキイラガ		●		
806			ウスムラサキイラガ				●
807			テングイラガ	●			
808			イラガ		●		
809			ナシイラガ			●	●
810			アオイイラガ	●			●
811			クロシタアオイイラガ		●		
812			タイワンイラガ	●	●		
813			アカイラガ	●	●		●

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(12/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26		
814	チョウ目 (鱗翅目)	マダラガ科	キスジホソマダラ			●	●		
815			ウスバツバメガ	●	●				
816			シロシタホタルガ			●			
817			ホタルガ			●			
818		セセリチョウ科		ダイミョウセセリ	●	●	●	●	
819				ヒメキマダラセセリ	●	●	●		
820				イチモンジセセリ		●	●	●	
821				チャバネセセリ	●				
822				オオチャバネセセリ			●	●	
823				コチャバネセセリ	●	●	●	●	
824		テングチョウ科		テングチョウ	●	●	●	●	
825		シジミチョウ科		ムラサキシジミ	●	●	●	●	
826				コツバメ				●	
827				ルリシジミ	●	●	●	●	
828				ウラギンシジミ	●	●		●	
829				ツバメシジミ	●	●	●	●	
830				ベニシジミ	●	●	●	●	
831				クロシジミ		●			
832				トラフシジミ	●				
833				ヤマトシジミ本土亜種	●	●	●	●	
834			タテハチョウ科		コムラサキ		●		
835					サカハチチョウ	●		●	
836				ミドリヒョウモン	●		●		
837		ツマグロヒョウモン				●			
838		オオウラギンスジヒョウモン		●	●				
839		メスグロヒョウモン		●					
840		スミナガシ本土亜種		●					
841		ゴマダラチョウ本土亜種			●	●	●		
842		ルリタテハ本土亜種		●		●			
843		イチモンジチョウ		●	●	●	●		
844		アサマイチモンジ		●	●	●			
845		クモガタヒョウモン		●					
846		コムシジ		●	●	●	●		
847		キタテハ		●	●	●			
848		ヒメアカタテハ		●	●				
849		アカタテハ	●	●		●			
850	アゲハチョウ科		ジャコウアゲハ本土亜種	●		●			
851			アオスジアゲハ	●		●	●		
852			カラスアゲハ本土亜種	●		●	●		
853			モンキアゲハ				●		
854			ミヤマカラスアゲハ			●			
855			キアゲハ	●			●		
856			オナガアゲハ	●					
857			ナガサキアゲハ			●			
858			クロアゲハ本土亜種	●	●	●	●		
859		アゲハ	●	●		●			
860	シロチョウ科		ツマキチョウ本土亜種				●		
861			モンキチョウ	●	●		●		
862			キチョウ	●	●	●	●		
863			ツマグロキチョウ	●					
864			スジグロシロチョウ	●	●	●	●		
865			モンシロチョウ	●	●		●		
866	ジャノメチョウ科		クロヒカゲ本土亜種	●	●	●	●		
867			ヒカゲチョウ		●		●		
868			クロコマチチョウ		●		●		
869			コジャノメ	●	●	●	●		
870			ヒメジャノメ		●		●		
871			サトキマダラヒカゲ	●	●	●	●		
872			オオヒカゲ			●			
873			ヒメウラナミジャノメ	●	●	●	●		
874			ウラナミジャノメ本土亜種	●					
875		ツトガ科		ウスムラサキノメイガ		●	●		
876			クロウスムラサキノメイガ	●			●		
877			キボシノメイガ	●	●				
878			シロヒトモンノメイガ	●	●		●		
879			ヒメトガリノメイガ		●				
880			ツトガ		●	●			
881			シロモンノメイガ	●	●	●	●		
882			タイワンウスキノメイガ		●				
883			アカウスグロノメイガ		●	●	●		
884			モンウスグロノメイガ				●		
885			Bradina属	●	●	●			
886			シロツトガ		●				
887			イトツトガ			●			
888			シロオビナカボカシノメイガ				●		
889			ヘリアカキンノメイガ		●				
890		ニカメイガモドキ		●					
891		テンスジツトガ		●					
892		キベリハネボソノメイガ	●		●				
893		カギバノメイガ	●	●	●				
894		コブノメイガ	●	●					
894		ハカジモドキノメイガ	●						

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(13/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26
895	チョウ目(鱗翅目)	ツトガ科	モモノゴマダラノメイガ		●		
896			クロスカシトガリノメイガ		●		
897			シロスジツトガ		●		
			Crambus属		●		
898			ツゲノメイガ		●		
899			ワタヘリクロノメイガ		●		
900			キアヤヒメノメイガ		●		
901			シロアヤヒメノメイガ		●		
902			シロテンノメイガ		●		
903			マダラミズメイガ		●		
904			ヒメマダラミズメイガ			●	●
905			スジボソヤマメイガ			●	
906			アヤナミノメイガ		●	●	
907			ナニセノメイガ		●	●	
908			チビスカシノメイガ			●	
909			シロマダラノメイガ			●	
910			クワノメイガ		●	●	
911			クロヘリキノメイガ		●	●	●
912			クロズノメイガ		●	●	
913			オオモンシロルリノメイガ				●
914			ウスオビクロノメイガ			●	
915			モンキクロノメイガ		●		
916			マエキノメイガ				●
917			ミツテンノメイガ			●	
918			マメノメイガ		●	●	
919			シロテンキノメイガ		●	●	●
920			サツマキノメイガ			●	
921			ホシオビホソノメイガ		●	●	●
922			ワモンノメイガ				●
923			アトモンミズメイガ			●	
924			ギンモンミズメイガ			●	
925			ヒメクロミスジノメイガ				●
926			キバラノメイガ		●		
927			クロミスジノメイガ				●
928			シロアシクロノメイガ		●		
929			アフノメイガ				●
930			フキノメイガ		●		
			Ostrinia属		●	●	
931			フタタノメイガ		●		
932			ヨスジノメイガ		●	●	●
933			マエベニノメイガ		●		●
934			マエウスモンキノメイガ		●		
935			マエアカスカシノメイガ		●	●	
936			ゼニガサミズメイガ		●	●	●
937			ヒロバウスグロノメイガ		●	●	
938			シバツトガ			●	●
939			キイロノメイガ		●		
940			クビシロノメイガ		●	●	●
941			ユガタシロモンノメイガ				●
942			クロスジキンノメイガ				●
943			ホソミスジノメイガ			●	●
			Pleuroptya属			●	
944			ツマグロシロノメイガ				●
945			キムジノメイガ			●	●
946			ホソスジツトガ			●	●
947			クロオビノメイガ		●	●	●
948			ベニフキノメイガ			●	
949			ヒトスジオオメイガ		●		
950			キササゲノメイガ			●	
951			シロオビノメイガ		●	●	●
952			シロスジエグリノメイガ				●
953			ツチイロノメイガ			●	
954			セスジノメイガ			●	
955			クロスジノメイガ		●		●
956			クロモンキノメイガ			●	●
957			モンシロルリノメイガ		●	●	●
			ツトガ科				●
958			アカフマダラメイガ		●		
959			ツツマダラメイガ				●
			Acrobasis属			●	
960			ウスアカムラサキマダラメイガ		●	●	●
961			マツノマダラメイガ			●	
962			マツアカマダラメイガ			●	
963			マツノシンマダラメイガ			●	
964			ウスオビトガリメイガ			●	
965			キモントガリメイガ		●		●
966			キベリトガリメイガ				●
967			ウスベニトガリメイガ		●	●	●
968			ネアカマダラメイガ				●
969			フタスジツツリガ			●	
970			ウスオビクロマダラメイガ				●
971			アカシマメイガ		●	●	●

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(14/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26		
972	チョウ目 (鱗翅目)	メイガ科	モモイロシマメイガ		●				
973			トビイロシマメイガ	●					
974			アカフツツリガ				●		
975			ナカムラサキフトメイガ	●	●				
976			Numonia属			●			
977			サンカクマダラメイガ			●			
978			アカマダラメイガ	●	●	●			
979			ネアオフトメイガ	●	●				
980			フタスジシマメイガ	●					
981			ツマキシマメイガ	●	●	●	●		
982			キンボシシマメイガ	●	●				
983			オオマエジロホソメイガ	●					
984			トビスジマダラメイガ				●		
985			ヒトスジホソマダラメイガ			●			
				Phycitodes属		●			
986			Pyla sp.			●			
987			ギンモンシマメイガ	●	●				
988			クシヒゲシマメイガ			●			
989			オオフトメイガ	●					
990			ナカアオフトメイガ	●				●	
991			ハラウスキマダラメイガ				●		
992			ミカドマダラメイガ				●		
993			ヒゲブトマダラメイガ					●	
994			トビイロフタスジシマメイガ	●			●		
995			ナカジロフトメイガ	●					
996			クロフトメイガ			●			
				メイガ科		●	●		
997			マダガ科	マダガ科	ヒメマダラマダガ	●	●	●	
998					ウスマダラマダガ	●			
999					スギタニマダガ			●	
1000					マダラマダガ	●			
1001					アカジママダガ	●	●		
1002					アミメマダガ			●	
1003					マダガ	●			●
1004					カギバガ科	カギバガ科	マエキカギバ	●	●
1005			ウスイロカギバ	●					●
1006	ギンモンカギバ	●		●					
1007	ムラサキトガリバ		●						
1008	オオアヤトガリバ	●		●					
	Habrosyne属		●						
1009	スカシカギバ	●							
1010	モンウスギヌカギバ			●					
1011	ウスギヌカギバ	●	●	●			●		
1012	ヤマトカギバ	●		●					
1013	アシベニカギバ	●		●			●		
1014	オオバトガリバ	●							
1015	オオマエベニトガリバ	●	●						
1016	ホソトガリバ		●						
1017	モントガリバ	●							
1018	ウコンカギバ	●	●	●					
1019	アゲハモドキガ科	キンモンガ		●			●		
1020	シャクガ科	シャクガ科	ヒトスジマダラエダシャク					●	
1021			ヒメマダラエダシャク	●					
			Abraxas属				●		
1022			フタマエホシエダシャク			●			
1023			オオノコメエダシャク				●		
1024			ヒメノコメエダシャク				●		
1025			ハンノトビスジエダシャク	●		●			
1026			ナカウスエダシャク	●	●	●	●		
1027			ゴマダラシロエダシャク	●	●				
1028			クロクモエダシャク	●	●	●	●		
1029			ヒョウモンエダシャク		●	●			
1030			キンタエダシャク		●				
1031			オオヨスジアカエダシャク	●		●			
1032			キエダシャク		●				
1033			コスジシロエダシャク	●					
1034			フタモンクロナミシャク	●					
1035			フタテンオエダシャク	●	●	●	●		
1036			ハラアカアオシャク			●			
1037			ホソバハラアカアオシャク		●	●			
			Chlorissa属		●				
1038			クロスジアオナミシャク	●	●		●		
1039			ヘリジロヨツメアオシャク			●			
1040			クロモンアオシャク	●					
1041			ヨツモンマエジロアオシャク	●					
1042			コヨツメアオシャク	●	●	●			
1043			マツオオエダシャク		●				
1044			ヒメハガタナミシャク				●		
1045			オオハガタナミシャク	●		●	●		
1046			フトフタオビエダシャク			●			
1047			オオトビスジエダシャク	●		●	●		
1048	ツマキリエダシャク	●			●				

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(15/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26	
1049	チョウ目(鱗翅目)	シヤクガ科	サラサエダシヤク		●			
1050			アトスジグロナミシヤク		●	●		
1051			ウスオビヒメエダシヤク	●	●	●		
1052			ヒメシロフアオシヤク				●	
1053			フタテンツマジロナミシヤク			●		
1054			ヤスジカバナミシヤク			●		
			Eupithecia属			●		
1055			ハガタナミシヤク	●		●		
1056			セスジナミシヤク	●	●	●	●	
1057			クロカバシナミシヤク	●				
1058			キマダラオオナミシヤク			●		
1059			カギシロスジアオシヤク	●	●	●		
1060			ナミガタエダシヤク		●	●		
1061			ウラベニエダシヤク		●	●	●	
1062			ウスクモナミシヤク	●		●		
1063			サザナミオビエダシヤク	●	●		●	
1064			テンスジヒメナミシヤク	●		●		
1065			ウスバミスジエダシヤク	●	●	●	●	
1066			ハミスジエダシヤク	●				
1067			ヨスジキヒメシヤク			●		
1068			ウスモンキヒメシヤク			●		
1069			オオウスモンキヒメシヤク			●	●	
1070			オイワケヒメシヤク				●	
1071			ホソスジキヒメシヤク			●	●	
1072			サクライキヒメシヤク				●	
			Idaea属			●		
1073			ナミスジコアオシヤク	●	●	●	●	
1074			チャノウンモンエダシヤク	●		●	●	
1075			マルモンヒメアオシヤク	●	●	●		
1076			ツマジロエダシヤク	●				
1077			フタオビシロエダシヤク			●		
1078			シロスジヒメエダシヤク		●			
1079			フタホシシロエダシヤク	●	●	●		
1080			クロズウスキエダシヤク		●	●	●	
1081			ウスフタスジシロエダシヤク		●			
1082			バラシロエダシヤク	●				
1083			スジモンツバメアオシヤク		●			
1084			ツバメアオシヤク			●		
1085			ハガタツバメアオシヤク			●		
1086			ヒメツバメアオシヤク		●			
1087			ナカジロナミシヤク	●		●		
1088			ウスクモエダシヤク		●			
1089			ヒメカギバアオシヤク				●	
1090			キマエアオシヤク			●		
1091			ウチムラサキヒメエダシヤク	●		●		
1092			マエキトビエダシヤク			●	●	
1093			オオマエキトビエダシヤク				●	
1094			デンモンチビエダシヤク	●				
1095			エグリツマエダシヤク	●				
1096			コヨツメエダシヤク				●	
1097			ナミスジシロエダシヤク	●				
1098			シロツバメエダシヤク			●	●	
1099			ウスキツバメエダシヤク	●	●	●	●	
1100			コガタツバメエダシヤク		●			
1101			ウスキオエダシヤク	●		●		
1102			ウスアオエダシヤク	●	●	●		
1103			ヒロバウスアオエダシヤク	●	●			
1104			オオゴマダラエダシヤク	●	●		●	
1105			ツマキリウスキエダシヤク	●		●		
1106			ヤマトエダシヤク		●		●	
1107			トビネオオエダシヤク		●			
1108			リンゴツノエダシヤク				●	
1109			ナカキエダシヤク	●	●		●	
1110			ツマキエダシヤク	●		●	●	
1111			マエキオエダシヤク			●		
1112			クロフオオシロエダシヤク	●		●		
1113			ニセオレクギエダシヤク				●	
1114			オレクギエダシヤク			●	●	
1115			サビイロナミシヤク				●	
1116			フタナミトビヒメシヤク	●		●		
1117			フタスジオエダシヤク			●		
1118			フタヤマエダシヤク	●		●		
1119			ハラゲチビエダシヤク				●	
1120			クロテンシロヒメシヤク			●		
1121			ギンバナヒメシヤク				●	
1122			ヤスジマルバヒメシヤク				●	
1123			ウスキクロテンヒメシヤク	●	●	●	●	
1124			サツマヒメシヤク				●	
1125			モントビヒメシヤク				●	
1126			マエキヒメシヤク			●		
1127			ヨツボシウスキヒメシヤク				●	
1128			キナミシロヒメシヤク		●		●	

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(16/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26
	チョウ目(鱗翅目)	シヤクガ科	Scopula属		●		●
1129			ウスムラサキエダシヤク		●		
1130			ピロードナミシヤク			●	
1131			ウンモンオオシロヒメシヤク	●	●		
1132			クロハグルマエダシヤク			●	
1133			ハグルマエダシヤク		●		
1134			スジハグルマエダシヤク	●			
1135			キマダラツバメエダシヤク	●			
1136			ミヤマツバメエダシヤク	●	●		
1137			フトベニスジヒメシヤク		●	●	
1138			コベニスジヒメシヤク	●	●		
1139			ホソバナミシヤク		●		
1140			フトジマナミシヤク		●		
1141			モンシロツマキリエダシヤク	●			
1142			ミスジツマキリエダシヤク		●	●	●
1143			トガリエダシヤク			●	
			シヤクガ科	●			
1144		ツバメガ科	クロホシフタオ	●			
1145			クロオビシロフタオ				●
1146		イカリモンガ科	イカリモンガ			●	
1147		カイコガ科	クワコ				●
1148		オビガ科	オビガ	●	●	●	
1149		カレハガ科	マツカレハ		●		
1150			タケカレハ	●			
1151		ヤママユガ科	オオミズアオ	●	●		
1152			オナガミズアオ	●			
1153			ヤママユ	●	●	●	●
1154			ウスタビガ				●
1155			クスサン	●		●	●
1156		スズメガ科	ブドウスズメ		●		
1157			クルマスズメ		●		
1158			ウンモンズズメ	●			
1159			トビイロスズメ				●
1160			ベニスズメ	●			
1161			ホシホウジャク			●	
1162			モモスズメ	●	●	●	●
1163			クチバスズメ				●
1164			ホシヒメホウジャク				●
1165			ピロードスズメ	●	●		
1166			コスズメ	●	●		
1167		シヤチホコガ科	セグロシヤチホコ		●	●	
1168			バイバラシロシヤチホコ		●		
1169			キシヤチホコ			●	
1170			コトビモンシヤチホコ	●	●	●	
1171			セダカシヤチホコ	●	●	●	
1172			ホソバシヤチホコ			●	
1173			ギンシヤチホコ	●			
1174			ツマジロシヤチホコ		●	●	
1175			ブライヤエグリシヤチホコ				●
1176			ウスキシヤチホコ	●	●	●	
1177			フタジマネグロシヤチホコ				●
1178			ナカスジシヤチホコ	●			●
1179			ナカキシヤチホコ			●	●
1180			ルリモンシヤチホコ		●	●	
1181			ツマキシヤチホコ			●	●
1182			モンクロシヤチホコ	●			
1183			スズキシヤチホコ	●		●	●
1184			オオエグリシヤチホコ	●		●	●
1185			ウスイロギンモンシヤチホコ	●	●	●	●
1186			ヒメシヤチホコ	●			
1187			シヤチホコガ			●	●
1188			アオシヤチホコ				●
1189			アオバシヤチホコ			●	
			シヤチホコガ科	●			
1190		トラガ科	トビイロトラガ	●	●		
1191		ヒトリガ科	ホシオビコケガ				●
1192			クロテンシロコケガ			●	
1193			ゴマフオオホソバ	●	●	●	
1194			ハガタバニコケガ	●	●		●
1195			スジベニコケガ	●	●	●	●
1196			マエグロホソバ	●	●	●	●
1197			アカスジシロコケガ	●	●	●	●
1198			ヒメキホソバ	●	●	●	
1199			ヤネホソバ		●		
1200			キマエホソバ		●	●	●
1201			ツマキホソバ	●	●	●	●
1202			キシタホソバ	●	●		●
			Eilema属	●	●		
1203			クロフシロヒトリ	●		●	
1204			クロテンハイイロコケガ	●	●		
1205			キマエクロホソバ		●		
1206			キベリネズミホソバ		●		

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(17/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26		
1207	チョウ目 (鱗翅目)	ヒトリガ科	アカヒトリ	●					
1208			ヨツボシホソバ	●		●	●		
1209			クビウスグロホソバ			●			
1210			オオベニヘリコケガ		●				
1211			ハガタキコケガ				●		
1212			スカシコケガ			●	●	●	
1213			チャオビチビコケガ			●			
1214			ベニシタヒトリ				●		
1215			ウスバフタホシコケガ			●			
1216			フタスジヒトリ		●				
1217			スジモンヒトリ		●	●	●		
1218			オビヒトリ		●	●	●		
1219			キハラゴマダラヒトリ		●	●	●		
1220			アカハラゴマダラヒトリ		●	●	●	●	
1221			クロスジチビコケガ			●			
1222			スカシドクガ	ドクガ科		●			
1223			スギドクガ				●	●	●
1224			アカヒゲドクガ					●	
1225			リンゴドクガ						●
1226			マメドクガ				●		
1227			ブドウドクガ					●	
1228			キドクガ			●			
1229			スゲオオドクガ				●		
1230			マイマイガ			●	●		
1231			カシワマイマイ			●	●		
1232			ヒメシロモンドクガ			●	●	●	●
1233			ゴマフリドクガ			●	●		●
1234			モンシロドクガ				●		
				ドクガ科			●		
1235			ヤガ科	ユミガタマダラウワバ	●				
1236				フタテンヒメヨトウ	●	●	●		
1237				サクラケンモン	●				
1238				フジアツバ		●		●	
1239				タマナヤガ	●				
1240				オオウスツマカラスヨトウ		●			
1241				カラスヨトウ				●	
1242				シロテンツマキリアツバ	●				
1243				サビイロヤガ		●			
1244				クロテンカバアツバ		●		●	
1245		ユウスベリケンモン		●					
1246		ウスベリケンモン		●	●	●			
1247		ウリキンウワバ					●		
1248		カバマダラヨトウ		●	●		●		
1249		ハイイロモクメヨトウ		●					
1250		ネスジシラクモヨトウ		●		●			
1251		クロモンホソコヤガ					●		
		Araeopteron属			●				
1252		フクラスズメ			●	●	●		
1253		シロテンウスグロヨトウ		●	●				
1254		デンウスイロヨトウ		●					
1255		ヒメウスグロヨトウ			●				
1256		シロモンオビヨトウ		●	●	●			
1257		ヒメサビスジヨトウ		●	●		●		
1258		ツマトビコヤガ			●				
1259		クロハナコヤガ		●	●				
1260		モクメヤガ		●	●		●		
1261		ハジマヨトウ		●			●		
1262		ムラサキアシブトクチバ			●				
1263		シロスジアツバ					●		
1264		コウモンクチバ		●		●	●		
1265		ホシムラサキアツバ				●			
1266		ウスツマアツバ		●			●		
1267		ハンダアツバ				●			
1268		ヤマガタアツバ		●		●	●		
1269		シラクモアツバ		●	●	●			
		Bomolocha属		●					
1270		イチモジキノコヨトウ		●					
1271		ウスアオモンコヤガ		●	●				
1272		ヒメツマキリヨトウ				●			
1273		ムラサキツマキリヨトウ			●				
1274		マダラツマキリヨトウ		●					
1275		オオエグリバ	●						
1276		コシロシタバ	●						
1277		マメキシタバ	●				●		
1278		シロシタバ	●						
1279		キシタバ		●			●		
1280		コガタキシタバ			●				
1281		ヒトテノヨトウ	●						
1282		ウチジロコヤガ	●	●	●	●			
1283		マユモンコヤガ		●	●				
1284		イチジクキンウワバ		●					
1285		ハナオイアツバ	●						

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(18/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26
1286	チョウ目(鱗翅目)	ヤガ科	カバイロシマコヤガ	●	●		
1287			シロスジシマコヤガ	●			
1288			シマフコヤガ	●	●		
1289			ツマベニシマコヤガ		●	●	
1290			ベニシマコヤガ		●		●
1291			シマキリガ			●	
1292			ニレキリガ			●	
1293			キクセダカモクメ		●		
1294			フタスジコヤガ				●
1295			オオバコヤガ				●
1296			コウスチャヤガ	●			
1297			アカフヤガ			●	
			Diarsia属		●		
1298			ウスツマクチバ				●
1299			ムラサキアツバ				●
1300			マエヘリモンアツバ			●	●
1301			ウスクロモクメヨトウ	●			
1302			シロズアツバ	●		●	
1303			オオシラホシアツバ	●	●		●
1304			キスジコヤガ		●		
1305			モンシロムラサキクチバ	●			
1306			モンムラサキクチバ	●	●		●
1307			オオトモエ	●			
1308			アカテンクチバ	●			●
1309			アカガネヨトウ	●			
1310			アトヘリヒトホシアツバ			●	
1311			フタスジエグリアツバ		●		
1312			ハナマガリアツバ			●	
1313			ヒメハナマガリアツバ	●			
1314			ソトウスアツバ				●
1315			オオタバコガ	●	●		
1316			ウスキミスジアツバ	●	●	●	●
1317			クロスジアツバ	●		●	●
1318			シラナミアツバ				●
1319			トビスジアツバ			●	●
1320			クロクモヤガ	●	●		●
1321			オオシラナミアツバ	●	●	●	●
1322			ベニエグリコヤガ	●	●	●	
1323			ニジオビベニアツバ				●
1324			ソトウスグロアツバ	●	●	●	●
1325			ヒロオビウスグロアツバ	●		●	
			Hydrillodes属	●			
1326			クロキシタアツバ			●	●
1327			フタコブスジアツバ				●
1328			タイワンキシタアツバ	●	●	●	●
1329			ヒロバチビトガリアツバ		●		
1330			モンキコヤガ	●	●	●	
1331			カキバトモエ	●			●
1332			ハナジロクチバ			●	
1333			マエジロアツバ	●			
1334			シロホシクロアツバ	●			●
1335			アオアカガネヨトウ		●		
1336			ルリモンクチバ		●		
1337			トビフタスジアツバ	●	●		
1338			キマダラアツバ	●			
1339			ニセミカドアツバ			●	
1340			アミメケンモン			●	●
1341			モモイロツマキリコヤガ		●		
1342			チビアツバ				●
1343			クビグロクチバ	●			
1344			ヒメクビグロクチバ	●			
1345			ヒメオビコヤガ		●		
1346			ソトムラサキコヤガ		●		
1347			ネジロコヤガ		●	●	
1348			ヒメネジロコヤガ	●	●		●
1349			カバフヒメクチバ	●			
1350			シャクドウクチバ	●	●	●	●
1351			ツマオビアツバ			●	●
1352			シロスジトモエ		●		●
1353			シロヒシモンコヤガ			●	
1354			ウラモンチビアツバ				●
1355			スジモンコヤガ		●		●
1356			ウスオビアツバモドキ			●	
1357			ウンモンクチバ				●
1358			オオウンモンクチバ	●	●	●	●
			Mocis属	●			
1359			ゴマケンモン		●	●	
1360			フサキバアツバ		●		
1361			シロテンキヨトウ		●		
1362			マダラキヨトウ	●			
1363			クサシロキヨトウ	●			
1364			ミヤマフタオビキヨトウ	●			

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(19/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26
1365	チョウ目(鱗翅目)	ヤガ科	クロシタキヨトウ	●	●		●
1366			アカスジキヨトウ	●			
1367			マメチャイロキヨトウ		●		
1368			フタオビキヨトウ	●		●	
1369			フタオビコヤガ	●	●		●
1370			フタテンチビアツバ				●
1371			ヒゲブトクロアツバ	●	●	●	
1372			マエジロヤガ	●			
1373			ベニモンヨトウ	●	●		
1374			ウスモモイロアツバ	●	●		●
1375			ヒメエグリバ		●		
1376			アカエグリバ	●			●
1377			ウスキコヤガ		●	●	
1378			ヒメクルマコヤガ		●		
1379			モンシロクルマコヤガ	●			
1380			アトキスジクルマコヤガ	●		●	●
1381			ムラサキツマキリアツバ	●			
1382			ツマジロツマキリアツバ			●	
1383			リンゴツマキリアツバ	●	●		
1384			ウンモンツマキリアツバ	●	●		
1385			シロツマキリアツバ		●		
1386			ミツボシツマキリアツバ		●		
1387			オオトウアツバ		●		
1388			オビアツバ			●	
1389			ホソナミアツバ		●	●	
1390			ウスキモンアツバ			●	
1391			ミスジアツバ			●	
1392			キボシアツバ	●	●	●	
1393			セニジモンアツバ		●		
1394			ウスグロセニジモンアツバ		●	●	●
1395			シロモンフサヤガ		●		
1396			ヨモギコヤガ	●			
1397			Platysenta属		●		
1398			マダラエグリバ	●	●	●	
1399			シロテングロヨトウ		●		
1400			シロマダラコヤガ			●	●
1401			シロフコヤガ	●			
1402			フタスジヨトウ	●	●	●	
1403			ツマテンコブヒゲアツバ	●			
1404			クリイロアツバ	●	●	●	
1405			シロシタヨトウ	●	●		
1406			ソトウスベニアツバ				●
1407			キヅマアツバ			●	
1408			ハスオビヒメアツバ				●
1409			イネヨトウ		●		●
1410			デンオビヨトウ				●
1411			オオアカマエアツバ	●	●	●	●
1412			ニセアカマエアツバ			●	
			Simplicia属	●			
1413			ヒメクロアツバ			●	
1414			カバスジヤガ			●	
1415			オオカバスジヤガ			●	
			Sineugraphe属		●		
1416			デンモンシマコヤガ	●	●		●
1417			ウスベニコヤガ	●	●		
1418			ハグルマトモエ	●			●
1419			オスグロトモエ	●	●		●
1420			スジキリヨトウ	●	●	●	●
1421			ハスモンヨトウ	●	●		
1422			シロスジキノコトウ		●		
1423			ネモンシロフコヤガ		●	●	
1424			ウスシロフコヤガ	●	●	●	
1425			シラフクチバ	●			
1426			チョウセンツマキリアツバ	●			
1427			カザリツマキリアツバ		●	●	●
1428			キクキンウバ		●		
1429			シロスジアオヨトウ	●			
1430			オオシロテンアオヨトウ	●			
1431			キイロアツバ	●	●	●	
1432			ヒメコブヒゲアツバ	●	●		●
1433			キバラケンモン	●			
1434			シロモンヤガ	●			
1435			キシタミドリヤガ	●	●	●	
1436			クロフトビイロヤガ	●			
1437			マエキヤガ	●			
1438			クロスジキリガ				●
1439			コブヒゲアツバ			●	
			Zanclognatha属	●	●		
			ヤガ科	●	●		●
1440			ギンボシリンガ		●		
1441			ミドリリンガ	●		●	●
1442			アカマエアオリンガ	●	●		

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(20/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26		
1443	チョウ目 (鱗翅目)	コブガ科	ベニモンアオリンガ		●				
1444			リンゴコブガ		●				
1445			クロオビリンガ	●		●	●		
1446			マエキリンガ	●	●				
1447			クロスジコブガ		●		●		
1448			イナズマコブガ				●		
			Meganola属		●				
1449			マエモンコブガ		●	●			
1450			クロスジシロコブガ		●				
			Nola属		●				
1451			マエシロモンキノカワガ		●				
1452			アオスジアオリンガ	●	●		●		
1453			ハエ目 (双翅目)	ガガンボ科	Antocha bifida				●
1454					Antocha dilatata				●
1455	Antocha platyphallus						●		
	Antocha属						●		
1456	セダカガガンボ						●		
1457	ミカドガガンボ				●				
1458	ベッコウガガンボ	●			●	●	●		
1459	Dactylolabis属						●		
1460	オオユウレイガガンボ	●				●	●		
1461	チュウゴクキマダラヒメガガンボ					●			
1462	ミスジガガンボ					●			
1463	Helius属						●		
1464	キゴシガガンボ	●							
1465	キバラガガンボ	●					●		
	Limnophila sp.						●		
1466	コモンヒメガガンボ					●			
1467	セアカヒメガガンボ					●			
1468	ナミガタガガンボ					●	●		
	Limonia属						●		
1469	エゾホソガガンボ						●		
1470	キイロホソガガンボ					●	●		
1471	Ormosia属						●		
1472	Styringomyia属						●		
1473	キリウジガガンボ	●			●		●		
1474	マダラガガンボ	●			●				
1475	マドガガンボ	●			●		●		
1476	ヤチノコギリガガンボ	●			●	●	●		
1477	マエキガガンボ					●	●		
	Tipula属				●		●		
	ガガンボ科				●	●	●		
1478	チョウバエ科	チョウバエ科				●			
1479	コンボソガガンボ科	エサキヒメコンボソガガンボ						●	
1480	スカカ科	スカカ科				●			
1481	ケヨソイカ科	アカケヨソイカ					●		
1482	ユスリカ科	Ablabesmyia amamisimplex						●	
1483		クロユスリカ						●	
1484		Bryophaenocladus属						●	
1485		ハダカユスリカ						●	
1486		クロハダカユスリカ						●	
1487		ヒシモンユスリカ					●	●	
1488		ウスイロユスリカ						●	
1489		ホンセスジユスリカ						●	
1490		ヤマトユスリカ						●	
1491		オオユスリカ					●	●	
1492		セスジユスリカ					●	●	
1493		イシガキユスリカ						●	
1494		ムナグロエダゲヒゲユスリカ						●	
1495		クオイロコナユスリカ				●			
		Corynoneura属				●			
1496		フタスジツヤユスリカ				●			
1497		フタモンツヤユスリカ				●			
1498		ナカグロツヤユスリカ				●			
1499		Cricotopus polyannulatus				●			
1500		ナカオビツヤユスリカ				●			
1501		モモグロミツオビツヤユスリカ				●			
1502		ミツオビツヤユスリカ				●			
1503		シロスジカマガタユスリカ				●			
1504		Demicroptochironomus vulneratus				●			
1505		Dicrotendipes flexus			●				
1506		Dicrotendipes nigrocephalicus				●			
1507		Eukiefferiella属				●			
1508		ハイロユスリカ				●			
1509		Heleniella osarumaculata				●			
1510		コムナトゲユスリカ				●			
1511		Limnophyes oyabehiematus				●			
1512		オオミドリユスリカ				●			
1513		ヒメコガタユスリカ				●			
1514		ムナグロツヤムネユスリカ				●			
1515		Microtendipes shounagasaki				●			
1516		Microtendipes tamaogouti				●			

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(21/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26			
1517	ハエ目 (双翅目)	ユスリカ科	<i>Microtendipes truncatus</i>				●			
1518			フトオヒゲユスリカ				●			
1519			コヒメユスリカ				●			
1520			Orthocladius属				●			
1521			Paracladopelma属				●			
1522			<i>Parakiefferiella bathophila</i>				●			
1523			キイロケバネユスリカ				●			
1524			<i>Paraphaenocladus exagitans</i>				●			
1525			ヌマニセヒゲユスリカ				●			
1526			シロアシユスリカ				●			
1527			アサカワハモンユスリカ				●			
1528			<i>Polypedilum asoprimum</i>				●			
1529			フトオケバネユスリカ				●			
1530			ウスイロハモンユスリカ				●			
1531			<i>Polypedilum decemtoguttatum</i>				●			
1532			ヤマトハモンユスリカ				●			
1533			ミヤコムモンユスリカ				●			
1534			ヤモンユスリカ			●				
1535			<i>Polypedilum pedatum</i>				●			
1536			オオケバネユスリカ				●			
1537			<i>Polypedilum tamahosohige</i>				●			
					Polypedilum属			●		
1538			カモヤマユスリカ					●		
1539			ウスイロカユスリカ					●		
1540			クロバヌマユスリカ					●		
1541			ウスギヌヒメユスリカ					●		
1542			タマナガレユスリカ					●		
1543			ピロウドエリユスリカ					●		
1544			フタホシユスリカ					●		
1545			アキヅキユスリカ					●		
1546			<i>Tanytarsus miikegotoi</i>					●		
1547			オオヤマヒゲユスリカ					●		
1548			ウナギイケヒゲユスリカ					●		
					Tanytarsus属			●		
1549					Thienemanniella属			●		
					ユスリカ科		●	●		
1550			カ科	カ科	ヒトスジシマカ			●	●	
1551					ヤマトヤブカ				●	●
1552					キンバラナガハシカ				●	
1553					アシマダラブユ					●
1554					タマバエ科	タマバエ科		●		
1555					ケバエ科	キスネアシボソケバエ				●
1556					ヒゲタケカ科	ハラボシヒゲタケカ			●	
1557					キノコバエ科	キノコバエ科		●		
1558					クロバネキノコバエ科	クロバネキノコバエ科		●		
1559					クロコバエ科	キイロクロコバエ			●	
1560					コガシラアブ科	セダカコガシラアブ	●		●	●
1561					ミズアブ科	ミズアブ科	キアシホソルリミズアブ			●
1562	キバトゲナシミズアブ							●		
1563	トゲナシミズアブ							●		
		Allognosta属					●			
1564	Beris hirotsui							●		
1565	ネグロミズアブ		●					●		
1566	アメリカミズアブ		●					●		
1567	ハラキンミズアブ						●	●		
1568	キイロコウカアブ		●							
1569	ヒメルリミズアブ							●		
1570	ハキナガミズアブ						●			
1571	ルリミズアブ		●	●			●	●		
		ミズアブ科	●	●						
1572	シギアブ科	シギアブ科	キイロシギアブ			●				
1573	アブ科	アブ科	キンイロアブ				●			
1574			アカウシアブ	●	●		●			
1575			ヤマトアブ	●						
1576	キアブモドキ科	キアブモドキ科	フトヒゲナガキアブモドキ				●			
1577	ムシヒキアブ科	ムシヒキアブ科	ヒメキンイシアブ				●			
				Choerades属	●					
1578			アオメアブ	●				●		
1579			ハラボソムシヒキ				●			
1580			オオイシアブ				●			
1581			ミノモホソムシヒキ					●		
1582			ナミマガリケムシヒキ		●	●	●	●		
1583			モモグロマガリケムシヒキ				●			
1584			シオヤアブ		●	●	●	●		
1585			ヒサマツムシヒキ				●	●		
1586			サキグロムシヒキ		●	●		●		
					ムシヒキアブ科	●				
1587	ツリアブ科	ツリアブ科	ヤマシロツリアブ				●			
1588			ニトベハラボソツリアブ				●	●		
1589			スズキハラボソツリアブ			●				
1590			Villa属					●		
1591	アシナガバエ科	アシナガバエ科	<i>Condylostylus japonicus</i>		●					

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(22/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26
1592	ハエ目(双翅目)	アシナガバエ科	アシナガキンバエ			●	
1593			マダラアシナガバエ			●	
1594		アシナガバエ科			●		
1595		オドリバエ科	オドリバエ科	●	●		
1596		ヤドリバエ科	マルボシヒラタヤドリバエ			●	
1597			セスジハリバエ	●			●
1598			ヨコジマオオハリバエ	●	●		
1599			ヤドリバエ科		●	●	
1600		ノミバエ科	オオキモンノミバエ			●	
1601			ノミバエ科		●		
1602		ハナアブ科	マダラコシボソハナアブ		●	●	●
1603			クロヒラタアブ				●
1604			キアシハラナガハナアブ				●
1605			キスネクロハナアブ				●
1606			アイノオビヒラタアブ	●			
1607			シバカワオビヒラタアブ				●
1608			ホソヒラタアブ		●	●	●
1609			キゴシハナアブ	●			
1610			シマハナアブ	●			
1611			キョウコシマハナアブ				●
1612			ナミハナアブ	●			●
1613			マドヒラタアブ			●	●
1614			ナミホシヒラタアブ	●			
1615			アシプトハナアブ	●	●	●	●
1616			ホソツヤヒラタアブ				●
1617			ホソツヤヒラタアブ			●	●
1618			アリノスアブ	●			
1619			キアシマメヒラタアブ			●	●
1620			ノヒラマメヒラタアブ			●	
1621			キヒゲアシプトハナアブ			●	
1622			オオハナアブ	●	●	●	●
1623			ホソヒメヒラタアブ			●	●
1624			キタヒメヒラタアブ	●		●	
1625			Sphaerophoria属		●		
1626			ニッポンハナダカチビハナアブ				●
1627			コハナダカチビハナアブ				●
1628			オオフタホシヒラタアブ				●
1629			ベッコウハナアブ	●			
1630			ニトベベッコウハナアブ	●			
1631			ハナアブ科		●		
1632			ハネオレバエ科	ヒトスジチョウカクハネオレバエ			●
1633			シマバエ科	ヒラヤマシマバエ			●
1634				Homoneura spinicauda			●
1635				シモフリシマバエ			●
1636			ヤブクロシマバエ			●	
1637		クロツヤバエ科	クロツヤバエ科		●		
1638		クチキバエ科	クチキバエ科		●		
1639		キモグリバエ科	コムスジキモグリバエ			●	
1640			イネキモグリバエ			●	
1641			フタスジヒゲフトキモグリバエ			●	
1642			Dicraeus属			●	
1643		ホソシヨウジョウバエ科	モンホソシヨウジョウバエ			●	
1644			マダラメマトイ				●
1645			ダンダラシヨウジョウバエ				●
1646			カオジロシヨウジョウバエ				●
1647			ナガレボシシヨウジョウバエ				●
1648			イチジクシヨウジョウバエ				●
1649			オオシヨウジョウバエ				●
1650			キハダシヨウジョウバエ				●
1651			ムナスジシヨウジョウバエ				●
1652			ススパネシヨウジョウバエ				●
1653			オウトウシヨウジョウバエ				●
1654				Drosophila属			●
1655				クロコガネシヨウジョウバエ			●
1656				モンコガネシヨウジョウバエ			●
1657				シロコガネシヨウジョウバエ			●
1658				ムナグロシヨウジョウバエ			●
1659				シヨウジョウバエ科		●	
1660		トゲハネバエ科	チャバネトゲハネバエ			●	
1661		ベッコウバエ科	ベッコウバエ	●			
1662		ミギワバエ科	Brachydeutera argentata			●	
1663			Brachydeutera ibari				●
1664			Hecamede albicans				●
1665			Hyadina pulchella			●	
1666			ミナミカマバエ				●
1667			カマキリバエ		●		
1668			Parydra albipulvis				●
1669			Parydra quadripunctata			●	
1670			Psilopa polita				●
1671			Scatella nipponica				●
1672		Setacera viridis				●	

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(23/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26	
	ハエ目(双翅目)	ミギワバエ科	ミギワバエ科		●			
1667		マルズヤセバエ科	マエジロアシナガヤセバエ				●	
1668		ナガズヤセバエ科	ホシアシナガヤセバエ				●	
1669		デガシラバエ科	フトハチモドキバエ		●			
1670		ヤチバエ科	ヤマトヤチバエ			●	●	
1671			ヒゲナガヤチバエ				●	
1672		ツヤホソバエ科	クロアシツヤホソバエ				●	
1673			ヒトテンツヤホソバエ				●	
1674		ミバエ科	チャイロハススジハマダラミバエ			●	●	
1675			タンボボハマダラミバエ			●		
1676			アケビハマダラミバエ			●		
1677			ミツボシハマダラミバエ			●		
1678			ミスジミバエ			●	●	
1679		シラミバエ科	クロシカシラミバエ				●	
1680		ハナバエ科	クロオビハナバエ			●		
1681			ミヤマハナバエ			●		
1682			タネバエ			●		
1683		ヒメイェバエ科	ヒメイェバエ科			●		
1684		クロバエ科	ホホグロオビキンバエ				●	
1685			ミドリバエ			●		
1686			ツマグロキンバエ	●			●	
			クロバエ科	●	●			
1687		イエバエ科	イネクキイエバエ			●	●	
1688			コシアキハナレメイェバエ			●	●	
1689			ヤマトハナレメイェバエ			●	●	
1690			ヤマハナレメイェバエ			●	●	
1691			アシマダラハナレメイェバエ			●	●	
1692			キイロハナレメイェバエ			●	●	
1693			カガハナゲバエ			●	●	
1694			ヤマトハナゲバエ			●	●	
1695			ヨツボシホソイエバエ				●	
1696			チャバネヒメクロバエ				●	
1697			ヒメクロバエ			●		
1698			ハイロミズギワイェバエ				●	
1699			トーヨーカトリバエ				●	
1700			カトリバエ				●	
1701			モモグロオオイェバエ				●	
1702			オオイェバエ			●		
1703			ミドリイエバエ				●	
1704			ヘリグロハナレメイェバエ				●	
1705			ササグロトゲアシイエバエ				●	
1706			セスジトゲアシイエバエ				●	
1707			ヤマハボシトゲアシイエバエ				●	
1708			シリモチハナレメイェバエ				●	
1709		ニクバエ科	ホリニクバエ			●		
1710			シロガネニクバエ			●		
1711			シュツエニクバエ				●	
1712			ツシマニクバエ				●	
			ニクバエ科			●		
1713		コウチュウ目(鞘翅目)	ホソクビゴミムシ科	オオホソクビゴミムシ				●
1714				ミイデラゴミムシ			●	●
1715			オサムシ科	キイロチビゴモクムシ		●		●
1716				トゲアトキリゴミムシ			●	
1717				タンゴヒラタゴミムシ			●	●
1718				オグラヒラタゴミムシ		●		
1719				アシミツヒメヒラタゴミムシ		●		
1720				キアシマルガタゴミムシ				●
1721				マルガタゴミムシ				●
1722				ニセマルガタゴミムシ		●	●	
1723				オオマルガタゴミムシ	●			
1724				イグチマルガタゴミムシ				●
1725				コマルガタゴミムシ		●		●
			Amara属		●	●		
1726				ホシボシゴミムシ			●	●
1727				オオホシボシゴミムシ	●			●
1728				ゴミムシ	●	●		●
1729				ヒメゴミムシ	●			
1730				キボシアトキリゴミムシ		●		●
1731				キバリゴモクムシ	●	●	●	●
1732				スジミズアトキリゴミムシ				●
1733				フタモンクビナガゴミムシ		●	●	●
1734				キバリカタキバゴミムシ		●		
1735				ヨツモンカタキバゴミムシ		●		●
1736				オオフタモンミズギワゴミムシ		●		●
1737				ウスモンミズギワゴミムシ				●
1738				ヒョウゴミズギワゴミムシ				●
1739				オオアオミズギワゴミムシ				●
1740				ニッコウミズギワゴミムシ				●
1741				ヨツボシミズギワゴミムシ		●		
1742				アトモンミズギワゴミムシ		●		●
1743				ドウイロミズギワゴミムシ		●		●
1744				キアシルリミズギワゴミムシ		●	●	●

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(24/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26
1745	コウチュウ目(鞘翅目)	オサムシ科	マルヒメゴモクムシ				●
1746			アカクビヒメゴモクムシ	●		●	
1747			Bradycellus属	●			
1748			ムネミゾマルゴミムシ		●		
1749			キガシラアオアトキリゴミムシ		●	●	
1750			アオアトキリゴミムシ				●
1751			クロカタビロオサムシ				●
1752			マイマイカブリ	●	●	●	●
1753			オオオサムシ	●			●
1754			イワキオサムシ		●	●	
1755			オオクロナガオサムシ	●	●	●	●
1756			アキタクロナガオサムシ岩湧亜種	●	●	●	●
1757			ヤコンオサムシ近畿地方中部亜種	●	●	●	
1758			Carabus属				●
1759			コキベリアオゴミムシ	●			
1760			キベリアオゴミムシ		●		
1761			ヒメキベリアオゴミムシ	●	●		
1762			ニセコガシラアオゴミムシ			●	●
1763			オオアトボシアオゴミムシ	●	●		●
1764			アトボシアオゴミムシ	●	●	●	●
1765			クロヒゲアオゴミムシ	●	●		●
1766			アオゴミムシ	●		●	●
1767			キボシアオゴミムシ	●		●	●
1768			ムナビロアオゴミムシ				●
1769			ムナビロアトボシアオゴミムシ	●			●
1770			コガシラアオゴミムシ	●	●	●	
1771			アトワアオゴミムシ		●		●
1772			クロモリヒラタゴミムシ		●	●	●
1773			オオアオモリヒラタゴミムシ				●
1774			ヤセモリヒラタゴミムシ	●			
1775			ハラアカモリヒラタゴミムシ		●		
1776			イクビモリヒラタゴミムシ			●	●
1777			キンモリヒラタゴミムシ			●	●
1778			コキノコゴミムシ		●	●	
1779			ミズギワアトキリゴミムシ			●	
1780			ルリヒラタゴミムシ	●		●	
1781			オオスナハラゴミムシ				●
1782			カワチゴミムシ				●
1783			コヨツボシアトキリゴミムシ				●
1784			セアカヒラタゴミムシ	●	●	●	●
1785			ペーツホソアトキリゴミムシ	●	●	●	
1786			ホソアトキリゴミムシ	●	●	●	●
1787			イクビホソアトキリゴミムシ				●
1788			アオヘリホソゴミムシ				●
1789			ムネアカチビヒョウタンゴミムシ	●		●	●
1790			キイロマルコムズギワゴミムシ	●			●
1791			クビソゴミムシ			●	●
1792			スジアオゴミムシ	●	●	●	●
1793			トゲアシゴモクムシ		●		
1794			オオゴモクムシ	●	●		●
1795			オオズケゴモクムシ	●			
1796			ケウスゴモクムシ				●
1797			ヒメケゴモクムシ	●	●		●
1798			クロゴモクムシ		●		●
1799			ヒラタゴモクムシ				●
1800			ニセケゴモクムシ		●	●	
1801			ウスアカクロゴモクムシ				●
1802			アカアシマルガタゴモクムシ	●	●	●	●
1803			コゴモクムシ				●
1804			ケゴモクムシ	●			●
1805			トックリゴミムシ				●
1806			フタホシアトキリゴミムシ	●	●	●	
1807			ホシハネビロアトキリゴミムシ	●	●		
1808			ハネビロアトキリゴミムシ			●	●
1809			ジュウジアトキリゴミムシ	●			●
1810			ヤホシゴミムシ	●			●
1811			ノグチアオゴミムシ				●
1812			マルクビゴミムシ				●
1813			カワチマルクビゴミムシ				●
1814			オオマルクビゴミムシ				●
1815			チャバネクビナガゴミムシ	●	●		●
1816			ナカグロキバネクビナガゴミムシ		●		
1817			ウスイロコムズギワゴミムシ				●
1818			ウスオビロコムズギワゴミムシ		●		●
1819			ヒラタアトキリゴミムシ	●		●	
1820			クロサヒラタアトキリゴミムシ				●
1821			オオヨツアナアトキリゴミムシ			●	●
1822			カドツブゴミムシ				●
1823			ダイミョウツブゴミムシ		●		●
1824			クロズホナシゴミムシ		●		●
1825			ホソチビゴミムシ				●
1826			フタホシスジバネゴミムシ	●	●	●	

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(25/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26	
1825	コウチュウ目(鞘翅目)	オサムシ科	オオヒラタゴミムシ	●			●	
1826			チビミズギワゴミムシ	●				
1827			ホソヒラタゴミムシ	●		●		
1828			コガシラナガゴミムシ	●			●	
1829			キンナガゴミムシ	●		●	●	
1830			オオクロナガゴミムシ			●		
1831			アシミゾナガゴミムシ				●	
1832			ヨリトモナガゴミムシ	●	●			
				Pterostichus属				●
1833				ナガメゴモクムシ		●		●
1834				ミドリマメゴモクムシ	●	●		●
1835				マメゴモクムシ	●		●	●
1836				ツヤマメゴモクムシ				●
1837				ムネアカマメゴモクムシ		●		
1838				イツホシマメゴモクムシ		●		
1839				マルガタツヤヒラタゴミムシ	●	●	●	●
1840				クロツヤヒラタゴミムシ	●	●	●	●
1841				ヒメツヤヒラタゴミムシ	●	●	●	●
1842				コクロツヤヒラタゴミムシ			●	●
1843				オオクロツヤヒラタゴミムシ	●	●	●	●
				Synuchus属	●			●
1844				ヒラタコミズギワゴミムシ				●
1845				クリイロコミズギワゴミムシ				●
1846				ウスモンコミズギワゴミムシ	●		●	●
1847				ヨツモンコミズギワゴミムシ		●	●	●
1848				コアオアトキリゴミムシ				●
1849				ヒメツヤゴモクムシ	●		●	●
1850				クビアカツヤゴモクムシ			●	●
1851				チビツヤゴモクムシ		●	●	●
1852				イクビツヤゴモクムシ				●
				Trichotichnus属	●			●
1853			ハンミョウ科	アイスハンミョウ				●
1854				ニワハンミョウ	●		●	●
1855				ハンミョウ	●	●		●
1856				エリザハンミョウ		●	●	
1857				コハンミョウ				●
1858			ゲンゴロウ科	クロズマメゲンゴロウ			●	
1859				マメゲンゴロウ				●
1860				ホソセスジゲンゴロウ		●		
1861				コシマゲンゴロウ	●	●	●	●
1862				チビゲンゴロウ				●
1863				ケシゲンゴロウ		●		
1864	ツブゲンゴロウ			●				
1865	ヒメゲンゴロウ	●		●				
1866	コガシラミズムシ科	マダラコガシラミズムシ		●				
1867		コガシラミズムシ	●					
1868	カワラゴミムシ科	カワラゴミムシ		●				
1869	ダルマガムシ科	ハセガワダルマガムシ				●		
1870	ガムシ科	ヤマトゴマフガムシ	●	●		●		
1871		トゲバゴマフガムシ		●				
1872		ゴマフガムシ	●	●		●		
1873		セスジケシガムシ			●			
1874		ウスモンケシガムシ		●		●		
1875		アカケシガムシ		●		●		
		Cercyon属				●		
1876		ヒメセマルガムシ				●		
1877		セマルガムシ	●					
1878		セマルケシガムシ		●		●		
1879		キバリヒラタガムシ	●	●		●		
1880		キイロヒラタガムシ	●	●	●	●		
1881		ガムシ			●			
1882		シジミガムシ		●				
1883		ヒメシジミガムシ				●		
1884		コモンシジミガムシ				●		
1885		ヒメガムシ	●	●	●	●		
1886		エンマムシ科	ヤマトエンマムシ		●	●		
1887			オオヒラタエンマムシ			●		
1888			コエンマムシ	●			●	
	Margarinotus属			●				
1889	タマキノコムシ科	Agathidium属				●		
1890		ヒレルチビシデムシ			●			
	タマキノコムシ科				●			
1891	ムクゲキノコムシ科	ムクゲキノコムシ科				●		
1892	コケムシ科	Euconnus属	●					
1893		ホソヒラタコケムシ	●					
1894	シデムシ科	ベッコウヒラタシデムシ				●		
1895		オオヒラタシデムシ				●		
1896		オオモモフトシデムシ	●	●				
1897		モモフトシデムシ		●				
1898		クロシデムシ	●	●		●		
1899		マエモンシデムシ			●			
1900		ヨツボシモンシデムシ	●	●	●	●		

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(26/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26
1901	コウチュウ目 (鞘翅目)	シデムシ科	コクロシデムシ				●
1902		ハネカクシ科	クロニセトガリハネカクシ				●
1903			Aleochara属				●
1904			ムネビロハネカクシ	●	●	●	
1905			ツヤケシブチヒゲハネカクシ	●			
1906			ルイスセスジハネカクシ				●
1907			Astenus属				●
1908			アカセミゾハネカクシ			●	
1909			Batriscenellus属				●
1910			アナズアリヅカムシ				●
1911			Bledius属		●		
1912			Boreaphilus属				●
1913			ニセユミセミゾハネカクシ	●		●	
1914			オオハネカクシ				●
1915			クシヒゲアリヅカムシ		●		
1916			コカメノコデオキノコムシ		●		
1917			コヤマトヒゲプトアリヅカムシ	●			
1918			コマルズハネカクシ				●
1919			ツマグロアカバハネカクシ		●		
1920			アカアシオオメハネカクシ		●		
1921			Ischnosoma属				●
1922			ニセトガリハネカクシ				●
1923			ヤマオオトゲアリヅカムシ				●
1924			キアシナガハネカクシ				●
1925			ツマグロナガハネカクシ		●		●
1926			クロズトガリハネカクシ				●
1927			サキアカバナガハネカクシ				●
1928			Medon属				●
1929			スゾアカヒメホソハネカクシ	●			
1930			ツマアカナガエハネカクシ				●
1931			アカバナガエハネカクシ				●
1932			キンボシハネカクシ			●	
1933			クロバネアリガタハネカクシ				●
1934			サビハネカクシ	●			●
1935			フトツツハネカクシ				●
1936			ウスアカバホソハネカクシ			●	●
1937			オオズオオキバハネカクシ				●
1938			アオバアリガタハネカクシ	●	●	●	●
1939			アラハダドウナガハネカクシ				●
1940			アカチャキノコハネカクシ				●
1941			Petaloscopus属				●
1942			オオドウガネコガシラハネカクシ				●
1943			キアシチビコガシラハネカクシ		●		●
1944			ニセクロコガシラハネカクシ		●		
1945			ヘリアカバコガシラハネカクシ				●
1946			ヒメホソコガシラハネカクシ				●
1947			Philonthus属			●	●
1948	ホソクシヒゲアリヅカムシ					●	
1949	アカバクビフトハネカクシ		●		●		
1950	アカバハネカクシ				●		
1951	クロガネハネカクシ		●				
1952	カラカネハネカクシ			●	●		
1953	クロヒメカワベハネカクシ				●		
1954	ツヤクシヒゲアリヅカムシ		●				
1955	スジヒラタハネカクシ		●				
1956	Quedius属				●		
1957	クビボソハネカクシ				●		
1958	Rugilus属		●				
1959	ユグリデオキノコムシ				●		
1960	ヤマトデオキノコムシ				●		
1961	チビクビボソハネカクシ		●				
1962	Scopaeus属				●		
1963	クロヒゲヒメキノコハネカクシ				●		
1964	Sepedophilus属				●		
1965	キバネセミゾハネカクシ				●		
1966	ホソフタホシメダカハネカクシ	●			●		
1967	アシマダラメダカハネカクシ				●		
1968	コクロメダカハネカクシ				●		
1969	キアシホソメダカハネカクシ			●			
1970	フタホシメダカハネカクシ			●	●		
1971	Stenus属	●			●		
1972	タチゲクビボソハネカクシ				●		
1973	ヤマトマルクビハネカクシ				●		
1974	クロズマルクビハネカクシ				●		
1975	Tachyporus属				●		
1976	アカアシユミセミゾハネカクシ			●	●		
1977	ユミセミゾハネカクシ				●		
1978	マルムネアリヅカムシ				●		
1979	Triomicrus属				●		
1980	ナミエンマアリヅカムシ				●		
1981	Trissemus属				●		
1982	ナミクシヒゲハネカクシ	●					

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(27/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26		
1976	コウチュウ目 (鞘翅目)	ハネカクシ科	モンクロアリノスハネカクシ			●			
1977			シロヒゲアリノスハネカクシ				●		
1978			クビアカアリノスハネカクシ				●		
			Zyras属				●		
1979			ヒゲブトハネカクシ亜科				●		
			ハネカクシ科		●	●	●		
1980			マルハナノミ科	Contacyphon属	Contacyphon属				●
1981					ヒメキムネマルハナノミ				●
1982					トビイロマルハナノミ	●	●		●
1983					ヒメマルハナノミ		●	●	
1984	センチコガネ科	センチコガネ	●	●	●	●			
1985	クワガタムシ科		スジクワガタ	●	●	●			
1986			コクワガタ	●	●	●	●		
1987			ヒラタクワガタ本土亜種		●	●	●		
1988			ミヤマクワガタ	●	●	●			
1989			ノコギリクワガタ	●	●	●			
1990			コガネムシ科		コイチャコガネ	●	●	●	●
1991					アオドウガネ	●			●
1992					オオスジコガネ	●	●		●
1993	ドウガネブイブイ	●			●	●	●		
1994	サクラコガネ	●			●		●		
1995	ツヤコガネ	●			●		●		
1996	ヒメコガネ	●			●	●	●		
1997	スジコガネ	●			●		●		
1998	スジマダコガネ				●				
1999	ウスイロマダコガネ	●					●		
2000	カタモンコガネ	●							
2001	セマダラコガネ	●			●	●	●		
2002	ナミハナムグリ	●							
2003	アオハナムグリ	●			●	●	●		
2004	ヒメアシナガコガネ	●			●				
2005	コカブトムシ						●		
2006	コアオハナムグリ	●			●	●	●		
2007	ナガチャコガネ	●			●	●			
2008	マルオクロコガネ	●							
2009	クロコガネ	●			●		●		
2010	オオクロコガネ	●				●			
2011	コクロコガネ	●				●	●		
2012	ヒメトラハナムグリ	●				●			
2013	アカビロウドコガネ						●		
2014	ビロウドコガネ					●			
2015	ヒメビロウドコガネ					●	●		
2016	オオビロウドコガネ						●		
	Maladera属						●		
2017	オオコフキコガネ	●					●		
2018	コフキコガネ	●			●	●	●		
2019	ヒメスジコガネ	●			●	●	●		
2020	コガネムシ					●			
2021	クリイロコガネ					●			
2022	ヒラタハナムグリ	●				●	●		
2023	クロマルエンマコガネ	●				●			
2024	コブマルエンマコガネ	●			●	●	●		
2025	フトカドエンマコガネ						●		
2026	カドマルエンマコガネ						●		
2027	ツヤエンマコガネ		●						
2028	マメダルマコガネ	●	●	●	●				
2029	ハイイロビロウドコガネ			●					
2030	アイヌケシマダコガネ				●				
2031	ウスチャコガネ				●				
2032	キスジコガネ				●				
2033	ヒゲコガネ				●				
2034	マメコガネ	●	●	●	●				
2035	シロテンハナムグリ	●	●		●				
2036	カナブン	●		●	●				
2037	クロカナブン				●				
2038	ナエドコチャイロコガネ				●				
	Sericania属		●						
2039	カブトムシ	●		●	●				
2040	マルトゲムシ科		ドウガネツヤマルトゲムシ		●				
2041			シラフチビマルトゲムシ		●	●			
2042	ヒメドロムシ科		キベリナガアシドロムシ			●			
2043			キスジミゾドロムシ		●		●		
2044			イブシアシナガドロムシ				●		
2045		アワツヤドロムシ			●				
2046	ナガドロムシ科		タテスジナガドロムシ			●			
2047	チビドロムシ科		チビドロムシ	●		●			
2048			Pelochares属				●		
2049	ヒラタドロムシ科		チビヒゲナガハナノミ		●				
2050			クシヒゲマルヒラタドロムシ				●		
2051			チビマルヒゲナガハナノミ	●	●	●			
2052			ヒラタドロムシ				●		
2053			マスダチビヒラタドロムシ				●		

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(28/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26	
2054	コウチュウ目 (鞘翅目)	ヒラタドロムシ科	マルヒゲナガハナノミ			●	●	
2055		ナガハナノミ科	ヒゲナガハナノミ	●				
2056			コヒゲナガハナノミ			●		
2057			タマムシ科	オオウグイスナガタマムシ			●	
2058				ツヤナガタマムシ	●			
2059				クロナガタマムシ		●		
2060				ヒシモンナガタマムシ				●
2061				クワナガタマムシ				●
2062				ウグイスナガタマムシ	●		●	●
2063				ミツボシナガタマムシ				●
2064				ヒメヒラタタマムシ			●	
2065				クロタマムシ		●		
2066				タマムシ	●		●	●
2067				シロオビナカボソタマムシ				●
2068				アオマダラタマムシ		●		
2069				クズノチビタマムシ	●	●	●	●
2070				コウゾチビタマムシ	●	●	●	●
2071				ドウイロチビタマムシ			●	
2072				ナミガタチビタマムシ	●		●	●
2073				ウメチビタマムシ				●
2074				ヤナギチビタマムシ		●		
2075				ズミチビタマムシ		●		
2076				アカガネチビタマムシ	●			●
2077				ダンダラチビタマムシ	●			●
				Trachys属	●			
2078			コメツキムシ科	サビキコリ	●	●	●	●
2079				ムナビロサビキコリ	●		●	●
2080				ホソサビキコリ	●			●
2081				コガタヒメサビキコリ				●
2082				ヒメサビキコリ		●		●
2083				ヒメクロコメツキ	●	●	●	●
2084				アカハラクロコメツキ				●
2085				ホソハナコメツキ	●			
2086				クロハナコメツキ			●	
2087				フタモンウバタマコメツキ				●
2088				ベニコメツキ	●			
2089				アカアシハナコメツキ				●
2090		オオハナコメツキ		●		●	●	
2091		キバネホソコメツキ				●	●	
2092		ヨツキボシコメツキ				●		
2093		カバイロコメツキ					●	
2094		ヨツモンミズギワコメツキ				●		
2095		ヨツボシミズギワコメツキ					●	
2096		チャイロコメツキ		●			●	
2097		ホソキコメツキ		●		●	●	
2098		クロツヤハダコメツキ		●		●		
2099		チャバネクロツヤハダコメツキ				●		
2100		ムラサキヒメカネコメツキ					●	
2101		オオサビコメツキ					●	
2102		ニセクチプトコメツキ		●			●	
2103		ニホンカネコメツキ			●			
2104		クロツヤクシコメツキ		●		●		
2105		コガタクシコメツキ					●	
2106		マルクビクシコメツキ					●	
2107		クシコメツキ		●	●	●		
2108		ルイスクシコメツキ					●	
2109		クロクシコメツキ				●	●	
				Melanotus属	●			
2110				ヒゲナガコメツキ		●	●	●
2111				アカヒゲヒラタコメツキ				●
2112				ヒメオオナガコメツキ				●
2113				オオナガコメツキ		●		●
2114			ホンドコハナコメツキ				●	
2115			クロコハナコメツキ		●			
			Paracardiophorus属				●	
2116			ヒゲコメツキ	●	●	●	●	
2117			クリイロアシプトコメツキ				●	
2118			マダラチビコメツキ	●	●	●	●	
2119			アカアシオオクシコメツキ				●	
2120			ヒラタクシコメツキ				●	
2121			オオツヤハダコメツキ	●	●	●	●	
2122			オオクシヒゲコメツキ	●			●	
2123		コメツキダマシ科	クロヒメミゾコメツキダマシ			●		
2124			ユノキコメツキダマシ				●	
2125		ヒゲプトコメツキ科	ナガヒゲプトコメツキ	●			●	
2126			ミカドヒゲプトコメツキ				●	
2127			チャイロヒゲプトコメツキ			●	●	
2128		ジョウカイボン科	コククビボソジョウカイ				●	
2129			ミヤマクビボソジョウカイ				●	
2130			クロヒメクビボソジョウカイ				●	
				Asiopodabrus属				●
2131				ムネアカフトジョウカイ				●

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(29/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26	
2132	コウチュウ目 (鞘翅目)	ジョウカイボン科	クロヒゲナガジョウカイ		●			
2133			クビボソジョウカイ	●			●	
2134			ウスチャジョウカイ	●		●		
2135			ヒメジョウカイ	●			●	
2136			セスジジョウカイ	●				
2137			クビアカジョウカイ				●	
2138			ジョウカイボン	●	●	●		
2139			セボシジョウカイ	●			●	
2140			フタイロチビジョウカイ				●	
2141			クロツマキジョウカイ			●	●	
2142			マルムネジョウカイ	●	●	●		
2143			クリロジョウカイ			●		
2144			キンイロジョウカイ			●		
2145			ヒメキンイロジョウカイ	●				
2146			ニセキベリコバネジョウカイ		●			
2147			キベリコバネジョウカイ			●		
2148			ホタル科	オバボタル	●	●	●	●
2149				ゲンジボタル		●		
2150				ヘイケボタル	●		●	
2151				Pyrocoelia属				●
2152			ベニボタル科	ミスジヒシベニボタル			●	
2153				カタアカハナボタル		●	●	
2154				ジュウジベニボタル		●		
2155				キベリハナボタル			●	
				Plateros属				●
2156			ホタルモドキ科	ホソホタルモドキ			●	
2157			カツオブシムシ科	Anthrenus属		●		
2158	ベニモンチビカツオブシムシ					●		
2159	カマキリタマゴカツオブシムシ	●				●		
2160	チビカツオブシムシ				●	●		
2161	シバンムシ科	ヒメホクリタケシバンムシ			●			
2162		ツツガタシバンムシ			●	●		
2163	ナガシンクイムシ科	セマダラナガシンクイ		●				
2164	ヒョウホンムシ科	ケジロヒョウホンムシ			●	●		
2165	カッコウムシ科	ホソカッコウムシ	●			●		
2166		イガラシカッコウムシ				●		
2167	ジョウカイモドキ科	クロアオケシジョウカイモドキ				●		
2168		クギヌキヒメジョウカイモドキ			●			
2169		ヒロオビジョウカイモドキ			●	●		
2170		ベニオビジョウカイモドキ				●		
2171		ツマキアオジョウカイモドキ	●		●	●		
2172	ヒメジョウカイモドキ			●				
2173	コクヌスト科	オオコクヌスト	●					
2174	ムクゲキスイムシ科	アカグロムクゲキスイ				●		
2175		ハスモンムクゲキスイ	●			●		
2176		クリイロムクゲキスイ			●	●		
2177	カクホソカタムシ科	ムネビロカクホソカタムシ				●		
2178	テントウムシ科	アミダテントウ			●	●		
2179		シロトホシテントウ	●					
2180		ムーアシロホシテントウ		●		●		
2181		ヒメアカホシテントウ	●	●	●	●		
2182		ナナホシテントウ	●		●	●		
2183		マクガタテントウ				●		
2184		フタモンクロテントウ				●		
2185		トホシテントウ			●			
2186		ナミテントウ	●	●	●	●		
2187		ヤマトアザミテントウ	●					
2188		オオニジュウヤホシテントウ		●	●			
2189		ニジュウヤホシテントウ	●	●				
2190		フタホシテントウ	●					
2191		キイロテントウ	●		●			
2192		ヨツボシテントウ			●	●		
2193		ヒメカメノコテントウ	●	●	●	●		
2194		ハレヤヒメテントウ		●	●	●		
2195		ベニヘリテントウ			●	●		
2196		ババヒメテントウ		●		●		
2197		チュウジョウヒメテントウ			●			
2198		クロヘリヒメテントウ		●		●		
2199		クロヒメテントウ	●	●	●			
2200		カワムラヒメテントウ			●	●		
2201		クロスジヒメテントウ		●				
2202		コクロヒメテントウ	●	●	●	●		
			Scymnus属				●	
2203			クロツヤテントウ				●	
2204		シロホシテントウ	●			●		
2205	ミジンムシ科	ナカグロミジンムシ		●				
		ミジンムシ科				●		
2206	キスイムシ科	ケナガセマルキスイ				●		
2207		キイロセマルキスイ				●		
2208		マルガタキスイ				●		
2209	ヒラタムシ科	ルイスチビヒラタムシ				●		
2210		キイロチビヒラタムシ				●		

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(30/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26
2211	コウチュウ目(鞘翅目)	ヒラタムシ科	ハラグロカドムネチビヒラタムシ				●
2212			ヒメヒラタムシ				●
2213		ミジンムシダマシ科	クロミジンムシダマシ		●		●
2214			テントウムシダマシ科	ヨツボシテントウダマシ	●	●	●
2215			トウヨウダナエテントウダマシ				●
2216			カタベニケブカテントウダマシ				●
2217			クロモンケブカテントウダマシ				●
2218			ルリテントウダマシ	●		●	●
2219			キイロテントウダマシ	●	●	●	●
2220		オオキノコムシ科	カタモンオオキノコムシ	●			●
2221			ヒメオビオオキノコムシ		●		●
2222			ミヤマオビオオキノコムシ			●	
2223			クロハバビロオオキノコムシ				●
2224			アカハバビロオオキノコムシ			●	
2225			クロチビオオキノコムシ				●
2226		オオクスイムシ科	ヨツボシオオクスイ	●	●		
2227		コメツキモドキ科	キムネヒメコメツキモドキ	●			●
			Anadastus属		●		
2228			ルイスコメツキモドキ	●			●
2229			クロアシコメツキモドキ		●		
2230		ケシコメツキモドキ				●	
2231			ケナガマルクスイ			●	●
2232	ヒメマキムシ科	クロオビケシマキムシ				●	
2233		ウスチャケシマキムシ			●	●	
2234		サカグチケシマキムシ				●	
2235		ムナボソヒメマキムシ				●	
2236	ネスイムシ科	トビイロデオネスイ				●	
2237	ケシクスイ科	ドウイロムクゲケシクスイ				●	
2238		クロモンムクゲケシクスイ		●		●	
2239		コゲチャセマルケシクスイ				●	
2240		クロハナケシクスイ			●		
2241		キボシコオニケシクスイ			●		
2242		クロマルケシクスイ				●	
2243		Eपुरaea属			●		
2244		マメヒラタケシクスイ				●	
2245		ツヤチビヒラタケシクスイ			●		
2246		モンチビヒラタケシクスイ	●	●		●	
2247		ニセアカマダラケシクスイ		●		●	
2248		アカマダラケシクスイ		●	●		
2249		ヨツボシケシクスイ				●	
2250		ヨツボシケシクスイ	●	●	●		
2251		キバリチビケシクスイ				●	
2252		ネアカマルケシクスイ			●		
2253		アミモンヒラタケシクスイ			●		
2254		ウスオビカクケシクスイ				●	
2255		マルガタカクケシクスイ				●	
2256		キマダラケシクスイ		●			
2257	クロキマダラケシクスイ		●	●	●		
2258	マルキマダラケシクスイ		●		●		
2259	ヒメハナムシ科	エムモンチビヒメハナムシ			●		
2260		ベニモンアシナガヒメハナムシ	●	●	●	●	
2261		キイロアシナガヒメハナムシ	●			●	
2262		チビズマルヒメハナムシ			●		
2263		チビヒメハナムシ		●			
		Stilbus属				●	
2264	ホソヒラタムシ科	ミツモンセマルヒラタムシ		●	●	●	
2265		ニセミツモンセマルヒラタムシ				●	
2266		マルムネホソヒラタムシ		●			
2267		アタマホソヒラタムシ				●	
2268		ブナホソヒラタムシ				●	
2269		ミツカドコナヒラタムシ			●		
			Silvanoprus属		●		
2270	アリモドキ科	クロチビアリモドキ		●		●	
2271		クロホソアリモドキ				●	
2272		ツヤチビホソアリモドキ				●	
2273		ヒラタホソアリモドキ				●	
2274		セマルツヤアリモドキ		●		●	
2275		ホソクビアリモドキ	●	●	●	●	
2276		キアシクビボソムシ	●			●	
2277		クロスジイッカク				●	
2278		ミツヒダアリモドキ			●	●	
2279		クロホシホソアリモドキ				●	
2280		アカモンホソアリモドキ				●	
2281		アカホソアリモドキ	●			●	
2282		タナカホソアリモドキ		●			
2283		ヨツボシホソアリモドキ	●			●	
2284		ホソカタムシ科	ノコギリホソカタムシ				●
2285			ヒサゴホソカタムシ				●
2286	ツヤナガヒラタホソカタムシ					●	
2287	ニセクビボソムシ科	マダラニセクビボソムシ				●	
2288		クシヒゲニセクビボソムシ	●		●	●	
2289		アシマガリニセクビボソムシ				●	

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(31/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26
2290	コウチュウ目(鞘翅目)	ニセクビボソムシ科	ヤマトニセクビボソムシ			●	●
2291		ナガクチキムシ科	アヤモンヒメナガクチキ				●
2292			アオバナガクチキ	●			
2293			フタモンヒメナガクチキ			●	●
2294		ハナノミ科	キイロホソナガクチキ			●	●
2295			ナミアカヒメハナノミ			●	●
2296			タカオヒメハナノミ				●
2297			クリイロヒゲハナノミ				●
2298			アマミヒメハナノミ			●	
2299			トグナシヒメハナノミ				●
2300			チャオビヒメハナノミ			●	●
2301			カグヤヒメハナノミ			●	
2302			クロヒメハナノミ			●	●
2303			アトグロヒメハナノミ			●	
2304				Mordellistena属			
			アカヒメハナノミ			●	
			ハナノミ科		●		●
2305		コキノコムシ科	コモンヒメコキノコムシ				●
2306			ヒグプトコキノコムシ	●	●		●
2307			クロコキノコムシ	●			
2308			ヒレルコキノコムシ				●
2309			コマダラコキノコムシ				●
2310		カミキリモドキ科	キイロカミキリモドキ		●	●	
2311			キバナカミキリモドキ		●	●	●
2312			アオカミキリモドキ	●	●		
2313			モモフトカミキリモドキ	●		●	●
2314		アカハネムシ科	オニアカハネムシ	●		●	●
2315		チビキカワムシ科	フタオビチビキカワムシ				●
2316		ハナノミダマシ科	キイロフナガタハナノミ				●
2317			クロフナガタハナノミ			●	●
2318	オオクラフナガタハナノミ				●		
2319	キイロハナノミダマシ					●	
2320	ヒラタナガクチキムシ科	ヒメコメツキガタナガクチキ			●		
2321	ゴミムシダマシ科	アオバクチキムシ				●	
2322		ホソオオクチキムシ		●			
2323		オオクチキムシ	●	●		●	
2324		クチキムシ	●	●	●	●	
2325		ヒメオオクチキムシ		●			
2326		ウスイロクチキムシ		●	●	●	
2327		ホソアカクチキムシ			●		
2328		ガイマイゴミムシダマシ		●			
2329		アカガネハムシダマシ				●	
2330		アカハムシダマシ				●	
2331		アオハムシダマシ	●		●		
2332		ヨツボシゴミムシダマシ				●	
2333		ナガニジゴミムシダマシ				●	
2334		フトナガニジゴミムシダマシ				●	
2335		ホソナガニジゴミムシダマシ				●	
2336		ヒメツノゴミムシダマシ				●	
2337		キイロクチキムシ			●		
2338		クロホシテントウゴミムシダマシ		●	●	●	
2339		モンキゴミムシダマシ		●		●	
2340		オオモンキゴミムシダマシ		●			
2341		クビカクシゴミムシダマシ	●				
2342		コマルキマワリ	●	●			
2343		ルリゴミムシダマシ	●				
2344		ズビロキマワリモドキ	●		●	●	
2345		コスナゴミムシダマシ				●	
2346		スナゴミムシダマシ	●	●	●	●	
2347		ヒメスナゴミムシダマシ				●	
2348		カクスナゴミムシダマシ		●			
2349		ホソスナゴミムシダマシ			●		
2350		スジコガシラゴミムシダマシ	●	●		●	
2351	アカバナツヤクチキムシ			●			
2352	クロツヤバナクチキムシ			●			
2353	フナガタクチキムシ			●			
2354	チビヒサゴミムシダマシ			●			
2355	ニセハムシダマシ				●		
2356	ハムシダマシ	●		●			
2357	テントウゴミムシダマシ				●		
2358	クロテントウゴミムシダマシ	●			●		
2359	ヒグプトゴミムシダマシ	●	●		●		
2360	ナガハムシダマシ	●		●	●		
2361	コツヤホソゴミムシダマシ	●					
2362	カプトゴミムシダマシ	●					
2363	クロキノコゴミムシダマシ				●		
2364	ヒゴキノコゴミムシダマシ		●				
2365	マルツヤキノコゴミムシダマシ				●		
2366	アオツヤキノコゴミムシダマシ				●		
2367	ヒメオビキノコゴミムシダマシ				●		
2368	クロオビキノコゴミムシダマシ	●					
2369	ツノボソキノコゴミムシダマシ				●		

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(32/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26		
2370	コウチュウ目 (鞘翅目)	ゴミムシダマシ科	ベニモンキノコゴミムシダマシ	●	●		●		
2371			キマワリ	●	●	●	●		
2372			コムアシゴミムシダマシ			●	●		
2373			フタモンツヤゴミムシダマシ				●		
2374			ルリツヤヒメキマワリモドキ				●		
2375			セスジナガキマワリ				●		
2376			ニジゴミムシダマシ			●	●		
2377			ミツノゴミムシダマシ				●		
2378			モトヨツコブゴミムシダマシ				●		
2379			ヨツコブゴミムシダマシ			●			
2380			オオエグリゴミムシダマシ			●			
2381			エグリゴミムシダマシ			●	●		
					Uloma属	●			●
2382				カミキリムシ科	キマダラミヤマカミキリ				●
2383					キバネアラゲカミキリ				●
2384					ゴマダラカミキリ	●		●	●
2385					クワカミキリ	●		●	●
2386					アカハナカミキリ	●	●		●
2387					サビカミキリ	●			
2388					シナノクロフカミキリ			●	
2389					コブスジサビカミキリ	●	●	●	●
2390					シロスジカミキリ	●		●	
2391					オオヨツスジハナカミキリ		●		
2392		エグリトラカミキリ	●			●			
2393		ハスオビヒゲナガカミキリ					●		
2394		シラケトラカミキリ				●			
2395		トゲヒゲトラカミキリ				●	●		
2396		ホタルカミキリ					●		
2397		ホソカミキリ					●		
2398		ヨツキボシカミキリ	●			●	●		
2399		ヤツメカミキリ				●			
2400		アトモンマルケシカミキリ				●	●		
2401		キッコウモンケシカミキリ			●				
2402		シロオビゴマフカミキリ				●			
2403		シラホシカミキリ	●			●			
2404		クロハナカミキリ				●			
2405		ムネアカクロハナカミキリ					●		
2406		ヤツボシハナカミキリ				●			
2407		ミヤマカミキリ					●		
2408		ウスバカミキリ					●		
2409		カタシロゴマフカミキリ	●						
2410		ゴマフカミキリ				●	●		
2411		ナガゴマフカミキリ	●				●		
2412		ヒシカミキリ				●	●		
2413		ヒメヒゲナガカミキリ	●				●		
2414		ハイイロヤハズカミキリ					●		
2415		ヘリグロリンゴカミキリ			●				
2416		ヒメリンゴカミキリ				●			
2417		リンゴカミキリ	●						
2418		ニセリンゴカミキリ				●			
2419		ラミーカミキリ	●		●	●	●		
2420		キクスイカミキリ	●			●	●		
2421		チャイロヒメハナカミキリ					●		
2422		セスジヒメハナカミキリ					●		
2423		ノコギリカミキリ	●		●	●	●		
2424		ニセノコギリカミキリ	●				●		
2425		キボシカミキリ					●		
2426		ワモンサビカミキリ			●		●		
2427		トガリシロオビサビカミキリ	●			●			
2428		アトモンサビカミキリ	●			●	●		
2429		ナカジロサビカミキリ					●		
2430		ヒメナガサビカミキリ			●		●		
2431		アトジロサビカミキリ					●		
2432		ヘリグロベニカミキリ				●			
2433		ヒメクロトラカミキリ				●	●		
2434		ヒトオビアラゲカミキリ					●		
2435		ケシカミキリ					●		
2436		クロカミキリ	●		●				
2437		ヨツボシカミキリ	●						
2438		ヤハズカミキリ				●	●		
2439		アオスジカミキリ		●					
2440		タマツツハムシ			●				
2441		ハンノキハムシ				●			
2442		ヒメカミナリハムシ				●			
2443		カミナリハムシ		●		●			
2444		スジカミナリハムシ本州以南亜種		●					
			Altica属	●	●		●		
2445		キイロツブノミハムシ			●				
2446		ツブノミハムシ	●	●	●	●			
2447		キアシツブノミハムシ				●			
2448		サメハダツブノミハムシ		●	●	●			
2449		ホソリトビハムシ				●			

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(33/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26
2450	コウチュウ目(鞘翅目)	ハムシ科	フタイロセマルトビハムシ				●
2451			オオアカマルノミハムシ	●		●	●
2452			アカイロマルノミハムシ	●	●		
2453			ムナグロツヤハムシ	●	●	●	●
2454			ウリハムシモドキ	●		●	
2455			ウリハムシ	●	●	●	●
2456			クロウリハムシ	●	●	●	●
2457			アオバナサルハムシ	●	●	●	●
2458			チャバラマメゾウムシ		●	●	●
2459			アズキマメゾウムシ		●		●
2460			ハラグロヒメハムシ			●	
2461			ヒメジンガサハムシ			●	
2462			イノコヅチカメノコハムシ				●
2463			ヒメカメノコハムシ		●	●	
2464			セモンジンガサハムシ				●
2465			フタイロヒサゴトビハムシ			●	●
2466			ヒメドウガネトビハムシ				●
2467			ヒサゴトビハムシ		●		
2468			ツバキコブハムシ			●	
2469			ムシクソハムシ				●
2470			ヨモギハムシ	●			●
2471			ハッカハムシ				●
2472			サクラサルハムシ		●		
2473			ミドリトビハムシ		●		
2474			ルリツツハムシ			●	●
2475			バラルリツツハムシ	●		●	●
2476			カシワツツハムシ			●	
2477			クロボシツツハムシ	●			●
2478			ヒゴトゲハムシ			●	●
2479			カタビロトゲハムシ				●
2480			チビカサハラハムシ			●	●
2481			マダラアラゲサルハムシ	●	●	●	●
2482			カサハラハムシ		●		●
2483			キバラヒメハムシ		●	●	
			Exosoma属				●
2484			クワハムシ	●		●	●
2485			ジュンサイハムシ				●
2486			イタドリハムシ	●	●	●	●
2487			ヤツボシハムシ				●
2488			フジハムシ			●	●
2489			キバナマルノミハムシ			●	
2490			ヒゲナガルリマルノミハムシ	●		●	
2491			クロオビカサハラハムシ				●
2492			クロセスジハムシ			●	
2493			トゲアシクビボソハムシ		●		●
2494			キオビクビボソハムシ			●	
2495			スゲクビボソハムシ		●		
2496			アカクビボソハムシ	●			●
2497			キイロクビナガハムシ	●			
2498			アカクビナガハムシ	●			●
2499			ルリハムシ			●	
2500			サシゲトビハムシ			●	
2501			ズグロアラメハムシ			●	
2502			アダムシアシナガトビハムシ			●	
2503			イヌノフグリトビハムシ		●		
2504			クビアカトビハムシ				●
2505			キアシノミハムシ		●	●	●
			Luperomorpha属	●			
2506			コフキサルハムシ			●	
2507			フタスジヒメハムシ		●		●
2508			セマルトビハムシ				●
2509			ホタルハムシ				●
2510			ヒメウスイロハムシ				●
2511			キイロクワハムシ	●	●		●
2512			ルリマルノミハムシ	●	●	●	●
2513			コマルノミハムシ		●		
2514			ドウガネツヤハムシ	●	●	●	●
2515			アオグロツヤハムシ	●			
2516			ブタクサハムシ				●
2517			イネクビボソハムシ			●	
2518			ムネアカキバナサルハムシ	●	●	●	●
2519			ツヤキバナサルハムシ				●
2520			アトボシハムシ			●	●
2521			ヨツボシハムシ	●			●
2522			ダイコンサルハムシ				●
2523			ヤマナラシハムシ	●			
2524			チャバナツヤハムシ			●	
2525			キスジノミハムシ	●			
2526			ヤナギルリハムシ				●
2527			フタホシオオノミハムシ	●	●		
2528			ナトビハムシ				●
2529			ダイコンナガスネトビハムシ				●

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(34/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26			
2530	コウチュウ目(鞘翅目)	ハムシ科	ニレハムシ			●	●			
2531			アカタデハムシ	●		●	●			
2532			ドウガネサルハムシ				●	●		
2533			キイロナガツツハムシ	●	●	●	●			
2534			ムナキルリハムシ				●	●		
2535			アケビタマノミハムシ				●			
2536			ツマキタマノミハムシ	●						
2537			ヒメアオタマノミハムシ				●			
2538			ヒロアシタマノミハムシ					●		
2539			キイロタマノミハムシ	●	●	●	●			
2540			アオバノコヒゲハムシ					●		
2541			ルリウスバハムシ				●			
2542			イチモンジカメノコハムシ	●	●	●	●			
2543			ヒゲナガアラハダトビハムシ				●	●		
2544			ガマズミトビハムシ				●	●		
2545			チビカミナリハムシ		●					
				ハムシ科		●				
2546			ヒゲナガゾウムシ科		ワタミヒゲナガゾウムシ				●	
2547					アカアシヒゲナガゾウムシ					●
2548					スネアカヒゲナガゾウムシ	●				●
2549					ウスモンツツヒゲナガゾウムシ		●			●
2550					シリジロメナガヒゲナガゾウムシ					●
2551					セマルヒゲナガゾウムシ					●
2552					シロヒゲナガゾウムシ	●	●			●
2553					コモンヒメヒゲナガゾウムシ					●
2554					カオジロヒゲナガゾウムシ					●
2555					キマダラヒゲナガゾウムシ				●	
2556					Uncifer属			●		
2557	ホソクチゾウムシ科				Apion属		●			
2558					クチナガホソクチゾウムシ				●	
2559					アカクチホソクチゾウムシ				●	●
2560					ギシギシホソクチゾウムシ					●
2561					ヒゲナガホソクチゾウムシ		●		●	●
2562			ケブカホソクチゾウムシ				●	●		
2563			ヒレルホソクチゾウムシ					●		
2564			ヒメケブカホソクチゾウムシ					●		
2565	オトシブミ科		ウスモンオトシブミ	●		●				
2566			ヒメクロオトシブミ	●	●	●	●			
2567			スルデケシツブチョッキリ					●		
2568			クロケシツブチョッキリ					●		
2569			エゴツルクビオトシブミ	●	●			●		
2570			ハイイロチョッキリ	●	●					
2571			ミヤマイクビチョッキリ					●		
2572			コナライクビチョッキリ					●		
2573			ナラルリオトシブミ	●	●					
2574			カシルリオトシブミ	●	●	●	●			
2575			ヒメケブカチョッキリ				●	●		
2576			クチナガチョッキリ	●			●	●		
				Involvulus属	●					
2577			ゴマダラオトシブミ	●			●	●		
2578			アシナガオトシブミ	●				●		
2579			ヒメコブオトシブミ	●	●	●	●			
2580	ゾウムシ科		トゲアシゾウムシ		●		●			
2581			イチゴハナゾウムシ		●	●	●			
2582			ユアサハナゾウムシ					●		
2583			Asphalmus属					●		
2584			フタホシカギアシゾウムシ		●					
2585			ホソクチカクシゾウムシ		●					
2586			ツツゾウムシ				●			
2587			クロクチカクシゾウムシ				●			
2588			ツヤチビヒメゾウムシ	●				●		
2589			ダイコンサルゾウムシ					●		
2590			マダラクチカクシゾウムシ				●			
2591			クリシギゾウムシ	●	●					
2592			クリイロクチプトゾウムシ	●						
2593			タバガササラゾウムシ	●			●	●		
2594			シュロゾウムシ					●		
2595			マダラアシゾウムシ			●		●		
2596			シロコブゾウムシ				●			
2597			コフキゾウムシ	●	●	●	●			
2598			アシナガオニゾウムシ				●			
2599			タデトゲサルゾウムシ				●	●		
2600			クロトゲサルゾウムシ			●				
2601			ハコバタコゾウムシ				●			
2602			アカコブコブゾウムシ					●		
2603			チャバネキクイゾウムシ					●		
2604			フタキボシゾウムシ					●		
2605			ハスジカツオゾウムシ	●	●	●	●			
2606			カツオゾウムシ	●			●	●		
2607			Macrocorynus属	●						
2608			ツツジトゲムネサルゾウムシ				●	●		
2609			ホホジロアシナガゾウムシ				●	●		

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表 (35/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26	
2610	コウチュウ目 (鞘翅目)	ゾウムシ科	キスジアシナガゾウムシ			●		
2611			トゲハラヒラセクモゾウムシ			●		
2612			アラムネクチカクシゾウムシ				●	
2613			クワヒメゾウムシ				●	
2614			コカシワクチプトゾウムシ			●		
2615			カシワクチプトゾウムシ	●	●	●	●	
2616			クロホシクチプトゾウムシ			●		
2617			オオクチプトゾウムシ			●		
2618			チビヒョウタンゾウムシ	●	●			
2619			ムネスジノミゾウムシ			●	●	
2620			ムモンノミゾウムシ	●		●		
2621			ヒラセノミゾウムシ			●		
2622			カシワノミゾウムシ	●				
2623			アカアシノミゾウムシ				●	
2624			ウスモンノミゾウムシ		●	●	●	
2625			オジロアシナガゾウムシ	●		●	●	
2626			ツノクモゾウムシ				●	
2627			ヒラズネヒゲボソゾウムシ			●	●	
2628			ホソアナアキゾウムシ			●		
2629			クリアナアキゾウムシ				●	
2630			クロキボシゾウムシ	●				
2631			マツアラハダクチカクシゾウムシ			●		
2632			アラハダクチカクシゾウムシ				●	
2633			アカアシクチプトサルゾウムシ			●	●	
2634			ギシギシクチプトサルゾウムシ				●	
2635			サビヒョウタンゾウムシ	●		●	●	
2636			クワヒョウタンゾウムシ	●	●		●	
					Scepticus属	●		
2637					ニセマツノシラホシゾウムシ	●		●
2638					ヒサゴクチカクシゾウムシ			●
2639					ワタナベヒサゴクチカクシゾウムシ			●
2640					マダラケシツブゾウムシ			●
2641					ダルマカレキゾウムシ			●
2642					イコマケシツブゾウムシ	●		
2643					ケナガサルゾウムシ	●		
					ゾウムシ科	●		
2644		オサゾウムシ科	トホシオサゾウムシ			●		
2645			キクイサビゾウムシ			●		
2646			オオゾウムシ	●		●		
2647		イネゾウムシ科	イネゾウムシ		●			
2648			イネミズゾウムシ		●			
2649			オオミズゾウムシ		●	●		
2650		キクイムシ科	ツヤナシキクイムシ		●			
2651			ルイスザイノキクイムシ		●			
			キクイムシ科			●		
2652	ハチ目 (膜翅目)	ヒラタハバチ科	シマヒラタハバチ				●	
2653		ミフシハバチ科	アカスジチュウレンジ				●	
2654			ニホンチュウレンジ				●	
2655			カタアカチュウレンジ				●	
2656			ルリチュウレンジ				●	
				ミフシハバチ科		●		
2657			コンボウハバチ科	ルリコンボウハバチ	●		●	
2658			ハバチ科	ハグロハバチ			●	
2659				ワラビハバチ			●	
2660				ツノジロホソハバチ			●	
2661				セグロカブラハバチ			●	
2662				カブラハバチ			●	
2663				クシヒゲハバチ			●	
2664				オスグロハバチ			●	
2665				Eutomostethus lubricus			●	
2666				Eutomostethus pilosus			●	
2667				クロムネハバチ	●		●	
2668				ヒゲナガハバチ			●	
2669				カタアカスギナハバチ			●	
2670				ウンモンクロハバチ			●	
2671				Nematus属			●	
2672				Pachyprotasis属			●	
2673				セマダラハバチ	●		●	
2674				オオコシアカハバチ			●	
2675				ツノキクロハバチ			●	
2676				クロムネアオハバチ	●		●	
2677				オオツマグロハバチ	●		●	
				Tenthredo属	●			
				ハバチ科	●	●		
2678			コマユバチ科	ヒメウマノオバチ			●	
2679				ヒメキイロコウラコマユバチ			●	
				コマユバチ科		●		
2680			ヒメバチ科	イヨヒメバチ	●			
2681				ムラサキウスアメバチ	●			
2682			アソハネナシヒメバチ			●		
2683			Hadrodactylus orientalis			●		
2684			オオホシオナガバチ			●		

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(36/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26	
2685	ハチ目(膜翅目)	ヒメバチ科	ミノオキイロヒラタヒメバチ				●	
			ヒメバチ科		●	●		
2686			コンボウヤセバチ科	オオコンボウヤセバチ				●
2687			ハエヤドリクロバチ科	ハエヤドリクロバチ科		●		
2688			アシアカツヤアシトコバチ	アシアカツヤアシトコバチ				●
2689			チビツヤアシトコバチ	チビツヤアシトコバチ			●	
2690			ヒメツヤアシトコバチ	ヒメツヤアシトコバチ				●
2691			フィスケアシトコバチ	フィスケアシトコバチ				●
2692			キアシトコバチ	キアシトコバチ			●	●
2693			ハエヤドリアシトコバチ	ハエヤドリアシトコバチ				●
2694			ハネジロアシトコバチ	ハネジロアシトコバチ			●	
2695			ヒゲトムネトゲアシトコバチ	ヒゲトムネトゲアシトコバチ			●	
2696			イシイアシトコバチ	イシイアシトコバチ				●
			アシトコバチ科	アシトコバチ科		●		
2697			カタビロコバチ科	カタビロコバチ科		●		
2698			マルハラコバチ科	ルリマルハラコバチ			●	
2699			アリガタバチ科	ムカシアリガタバチ				●
2700				クシヒゲアリガタバチ				●
				アリガタバチ科		●		
2701			カマバチ科	カマバチ科		●		
2702			アリ科	ノコギリハリアリ			●	
2703				アシナガアリ	●	●	●	●
2704				ヤマトアシナガアリ	●		●	●
				Aphaenogaster属				●
2705				イトウオオアリ		●		●
2706				クロオオアリ	●	●	●	●
2707			ミカドオオアリ	●	●	●	●	
2708			ナワヨツボシオオアリ			●	●	
2709			ケブカツヤオオアリ			●		
2710			ヒラズオオアリ		●		●	
2711			ムネアカオオアリ	●	●	●	●	
2712			ヨツボシオオアリ	●			●	
2713			ウメマツオオアリ	●		●	●	
2714			ヤマヨツボシオオアリ				●	
			Camponotus属				●	
2715			コツノアリ	●	●			
2716			ハリブトシリアゲアリ			●	●	
2717			ツヤシリアゲアリ	●	●			
2718			キイロシリアゲアリ	●	●	●	●	
2719			テラニシシリアゲアリ	●		●	●	
2720			トゲズネハリアリ	●	●		●	
2721			ダルマアリ		●			
2722			シベリアカタアリ	●	●	●	●	
2723			ハヤシクロヤマアリ	●	●	●	●	
2724			クロヤマアリ	●	●	●	●	
2725			ニセハリアリ				●	
			Hypoconera属				●	
2726			クロクサアリ				●	
2727			ハヤシケアリ				●	
2728			トビイロケアリ		●	●	●	
2729			ヒゲナガケアリ			●	●	
2730			カワラケアリ				●	
2731			クサアリモドキ	●		●	●	
			Lasius属	●			●	
2732			Leptothorax属	●				
2733			ヒメアリ	●	●	●	●	
2734			キイロカドフシアリ				●	
2735			カドフシアリ	●	●	●	●	
2736			アメイロアリ	●	●	●	●	
2737			ルリアリ			●	●	
2738			オオハリアリ	●	●	●	●	
2739			Pachycondyla nakasujii				●	
			Pachycondyla属				●	
2740			サクラアリ			●	●	
2741			アズマオオズアリ	●	●	●	●	
2742			サムライアリ	●				
2743			トゲアリ		●	●	●	
2744			チクシトゲアリ			●	●	
			Polyrhachis属		●	●		
2745			ヒメハリアリ	●			●	
2746			テラニシハリアリ				●	
2747			アミアリ	●	●	●	●	
2748			イトウカギバラアリ		●		●	
2749			ワタセカギバラアリ	●	●		●	
2750			イガウロコアリ		●		●	
2751			ヒラタウロコアリ	●	●		●	
2752			ノコバウロコアリ		●			
2753			トフシアリ				●	
2754			ハヤシナガアリ				●	
2755			ウロコアリ		●		●	
2756			キタウロコアリ				●	
			Strumigenys属	●			●	

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(37/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26	
2757	ハチ目(膜翅目)	アリ科	ヒラフシアリ				●	
2758			ムネボソアリ			●	●	
2759			ハヤシムネボソアリ				●	
2760			ハリナガムネボソアリ			●	●	
2761			トビイロシワアリ		●	●	●	
			Tetramorium属			●		
2762			ウメマツアリ				●	
			アリ科				●	
2763			ドロバチ科	オオフタオビドロバチ		●	●	
2764				ハグロフタオビドロバチ				●
2765		ミカドトックリバチ		●	●		●	
2766		ムモントックリバチ		●			●	
2767		カバオビドロバチ			●			
2768		エントツドロバチ		●		●	●	
2769		スズバチ		●	●	●		
2770		カタグロチビドロバチ					●	
2771		キオビチビドロバチ		●				
2772		スズメバチ科		ムモンホソアシナガバチ	●			●
2773			フタモンアシナガバチ	●				
2774			ヤマトアシナガバチ	●			●	
2775			セグロアシナガバチ				●	
2776			キボシアシナガバチ	●	●		●	
2777			キアシナガバチ			●	●	
2778			コアシナガバチ			●	●	
2779			コガタスズメバチ	●	●		●	
2780			モンズズメバチ	●	●	●		
2781			ヒメズズメバチ		●		●	
2782	オオズズメバチ	●	●	●	●			
2783	キイロスズメバチ	●		●	●			
2784	クロスズメバチ	●		●	●			
2785	クモバチ科	オオモンクモバチ	●	●	●	●		
2786		ハナナガヒメクモバチ			●			
2787		オオシロフクモバチ				●		
2788		スギハラクモバチ				●		
	クモバチ科				●			
2789	アリバチ科	ホソアリバチ				●		
2790		ルイスヒトホシアリバチ				●		
	アリバチ科			●				
2791	コツチバチ科	Tiphia属				●		
	コツチバチ科			●				
2792	ツチバチ科	オオハラナガツチバチ				●		
2793		キンケハラナガツチバチ	●	●	●	●		
2794		コモンツチバチ				●		
2795		アカスジツチバチ	●					
2796		キオビツチバチ	●			●		
2797		ギンギバチ科	ハトガユギンギバチ			●		
2798	ジョウザンギンギバチ					●		
2799	マメギンギバチ				●			
2800	コシブトジガバチモドキ				●			
2801	ドロバチモドキ科	オオトゲアワフキバチ	●					
2802	アリマキバチ科	オオエンモンバチ			●			
2803		サメシマヨコバイバチ				●		
2804		ニッコウマエダテバチ			●			
2805	フシダカバチ科	アカアシツチスガリ				●		
2806	アナバチ科	ヤマジガバチ	●		●	●		
		Ammophila sp.		●	●			
2807		ヤマトルリジガバチ	●					
2808		ミカドジガバチ	●		●	●		
2809		クロアナバチ				●		
		アナバチ科			●			
2810	ヒメハナバチ科	キバナヒメハナバチ				●		
2811		ウツギヒメハナバチ	●			●		
2812		コガタウツギヒメハナバチ				●		
	Andrena属				●			
2813	コシブトハナバチ科	コシブトハナバチ科		●				
2814	ミツバチ科	スジボソコシブトハナバチ				●		
2815		ニホンミツバチ	●	●	●	●		
2816		セイヨウミツバチ	●			●		
2817		コマルハナバチ	●		●	●		
2818		トラマルハナバチ	●		●	●		
2819		オオマルハナバチ			●			
2820		クロマルハナバチ	●	●				
2821		キオビツヤハナバチ	●					
2822		ヤマトツヤハナバチ				●		
		Ceratina属		●				
2823		ニッポンヒゲナガハナバチ	●		●	●		
2824		ギンランキマダラハナバチ				●		
2825		キムネクマバチ	●	●	●	●		
		ミツバチ科		●				
2826	ムカシハナバチ科	アシプトムカシハナバチ				●		
		ムカシハナバチ科		●				
2827	コハナバチ科	アカガネコハナバチ				●		

陸上昆虫類等 経年確認状況一覧表(38/38)

No.	目	科	種名	H6	H10	H15	H26
2828	ハチ目 (膜翅目)	コハナバチ科	ホクダイコハナバチ			●	
2829			ニッポンチビハナバチ			●	
2830			サビイロカタコハナバチ				●
			Lasioglossum属				●
2831			アオスジハナバチ	●			
			コハナバチ科		●		
2832			ハキリバチ科	ツルガハキリバチ			●
計	24目	366科	2832種	1046	1061	1131	1662